



《文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト》

日本版 General Social Surveys

JGSS-2000

基礎集計表・コードブック

〔 東京大学社会科学研究所 〕

資料 第 19 集

編 集

大阪商業大学 比較地域研究所
東京大学 社会科学研究所

発 行

東京大学 社会科学研究所

2002年3月

日本版 General Social Surveys (JGSS)が生まれた経緯

日本における、研究者によるデータの公開、相互利用などの実証研究環境の遅れは、日本の社会科学にとって致命的な弱点であった。なぜデータを共有する環境が育たなかったのか、そして、データを公開し共有することがいかに重要なことであるかについては、東京大学社会科学研究所 仁田道夫教授による「JGSS-2000 データ公開によせて」の頁を参照いただきたい。本稿ではこの日本版 General Social Surveys (JGSS)プロジェクトが誕生した経緯を記しておきたいと思う。

過去における多数のチャレンジ

大阪商業大学と東京大学が、革命的に斬新なアイデアを持っていたわけではない。過去に個人として、または組織的に、日本版 General Social Surveys (JGSS)に近いコンセプトを考え、研究費を申請した人々は少なからず存在した。そして、今回幸運にもスタートすることができた JGSS が、仮に日本の将来に重要な役割を果たすことが出来るとするならば、それは過去において同様のコンセプトを推進しようとしたすべての人々のおかげであることを忘れてはならない。

大阪商業大学と東京大学の基本理念の一致

大阪商業大学と東京大学が、互いに独立して G S S のような公開された社会調査データの必要性を痛感し、日本版 G S S を計画中であることを知ったのは、1998 年夏のことである。

東京大学は、その社会科学研究所がスタートさせたデータ・アーカイブの内容充実に不可欠なデータとして、変数の多い、標本抽出のしっかりしたデータを自ら集めたいと考え、準備を進めていた。一方、大阪商業大学では、文部省（当時）より発表された学術フロンティア（後述）によって研究を推進できる道が開けたことを機に、JGSS 計画を立て、国内外の研究者に声をかけているところであった。

大阪商業大学と東京大学とは、1) JGSS は日本の社会科学発展に不可欠のものであること、2) 知識と獲得しうる資源を、大学間の垣根を越えて提供する用意があること、またそうすべきであること、3) 補完し合う協力体制が取れること、4) 大学名にこだわらず、我々以外にも協力を求めるべきであること、などで相互の認識が一致した。むろん国立大学と私立大学との立場の違いはあるにせよ、可能な範囲でできる限り柔軟に対応するつもりであった。計画が進み、3年を経過した現在、両校は本当の意味で互いに信頼し合えるパートナーとなった。

学術フロンティア

「学術フロンティア」という名の補助金は、卓越した研究拠点に対し、5年間という年限を持ってハード面整備も含めた補助金である。従来は理工系を中心とする研究に限られていたものが、1998年より人文・社会系にも認められたものである。

今回認められたプロジェクトは、1999年度をスタート年とし、2003年度までの5年間で、大

阪商業大学、東京大学以外に明治大学、東京都立大学、京都大学、神戸大学、香川大学、敬愛大学、国立社会保障・人口問題研究所などに所属する研究者が参加している。またGSS本家とも言えるシカゴ大学 NORC (National Opinion Research Center) のディレクター、トム・スミス氏もアドバイザーとして参画している。この期間の長い特別補助は、文部省(当時)の大ヒットであると思う。5年間という年月がなくては、JGSS 計画は動けなかつたらう。この研究に関係する我々全員は、日本の社会科学を發展させ、ひいては日本の将来を良くすることで、文部科学省の好意に応えなければなるまい。

JGSS の誕生

第1回、第2回予備調査の結果(個票、コードブックを含む)は、すでに東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターSSJデータ・アーカイブより発信されている。今回公開する第1回本調査(JGSS-2000)のデータは、現代日本社会を代表する標本に基づいているので、多くの目的に使用しうるものとなるう。

どんなに良いものであっても、使われなくては役に立つことはない。その意味で本調査を積極的に研究や教育に利用して戴きたい。JGSS-2000により日本の研究・教育の質が向上できますように。

(谷岡 一郎)

JGSS-2000 データ公開によせて

大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所の共同作業による日本版 General Social Surveys(JGSS)の第1回本調査(JGSS-2000)が公開の運びとなり、日本の、そして世界の社会学者の手にこのコードブックが届けられることになった。産婆役の一人として、すこやかな子供の誕生を喜ぶとともに、この調査データが大いに活用されることを望みたい。

このプロジェクト開始当初から、われわれは、この調査の結果が社会科学研究上、大変有用な基礎データとなるだけでなく、JGSS 調査プロジェクトそのものがわが国の社会科学のあり方に反省を迫り、その改革にとって大きなインパクトをもつ可能性のある事業であると考えてきた。その一つの鍵はデータの公開にある。多額の費用と人手を要する大規模な社会調査について、その結果を分析し、報告するだけでなく、調査を通じて得られた個票データを公開し、他の研究者がこれを2次分析することを可能にすることは、効率性という観点から考えれば当然のこととも言える。従来、多額の国費を投じて実施されてきた社会科学的調査の個票データ公開が義務づけられてこなかったことは、希少な研究費の非効率な使用であると言われても仕方ないだろう。

だが、社会調査のデータ公開は、単に効率性の観点から望ましいだけでなく、社会科学における再現性を確保する上で、決定的に重要な手続きであることを理解する必要がある。科学における再現性の重要性は論を待たない。画期的な自然科学上の発見が報告されても、それが他の研究者によって追試され、同様の結果が確認されてはじめて科学的事実として確定される。社会科学では、自然科学のように厳密に条件をコントロールして実験を行うことが不可能であるため、これと全く同様の基準に従うことは困難である。だが、社会科学における実験に相当する社会調査について、個票データを公開し、他の研究者の批判的吟味を可能にすることは、社会調査を科学的研究成果として扱うための必要不可欠な手続きとして国際的に確立してきている。これは、今日、世界の社会科学の常識であり、標準である。世界中の社会科学研究資金供給機関が一定期間後の社会調査データ公開を事実上義務づけ、もしくは強いインセンティブを与えているのは、このような常識・標準が確立しているからである。残念だが、日本では、この常識・標準がまだ確立していない。

このような議論は、世間的には、実社会と関係の薄い学者仲間の議論であり、いわば術学趣味と受け取られるのが普通である。われわれのデータ公開の主張も、専門家の間では同調する声も広がりつつあるが、広く社会的賛同を得るには至っていない。だが、学問の生命線は、そうした手続きの厳格さを保持することにかかっている。この基本的な手続きの厳格性をいい加減なものにしておくと、学問の基礎が揺らぎ、その結果、社会は時に甚だしい被害を受けることがある。その典型例が最近世間を騒がせているいわゆる前期旧石器に関する資料捏造スキャンダルである。私は考古学者ではないので、考古学の世界でどのような資料批判の方法がとられているのかつまびらかにしないが、厳格な標準的方法が確立しているに違いない。それがきちんと実践されず、一人の個人の欺瞞行為によってかくも容易に、また長期、大規模に間違った歴史が作りださ

れてしまったことは、ひとり考古学にとってだけでなく、日本の学問全体にとって重大な問題である。

もちろん、自然科学においても、社会科学・人文科学においても、過去にこうした欺瞞行為がなかったわけではない。アメリカでも、助手の欺瞞によって作り出された間違った実験結果を鵜呑みにして論文を発表した有名学者の例があった。だが、それは、上記の手続きが機能しているため、追試によって支持されず、結局、一定期間ののちに欺瞞が暴露されるに至っている。その意味では、傷は浅い。システムの問題でなく、特定個人の不正行動にすぎないからである。今回のわが国の前期旧石器欺瞞事件の深刻さは、そうした標準的な手続きが機能しておらず、「神の手」に疑いをもったジャーナリストがひそかに監視・調査した結果はじめて欺瞞が明らかになったことにある。これは偶発的な問題ではなく、システミックな問題であると言わざるをえない。

ところで、社会調査は、社会科学研究を目的として社会学者が実施するだけでなく、メディアや政府等による世論調査や、公的な統計調査など、多様に、また大量に行われている。これらについては、性格上、上記のような学問的厳密性は必ずしも要求されない。だが、それらの調査が客観的で正確に行われていることは、それぞれの調査の目的に照らして大事なことである。政府の調査機関やメディアの調査部門などでも、様々な方法でその客観性・正確性のチェックを行う体制が作られているに違いない。しかし、これらの調査についても、調査データの公開を行えば、それを利用する第三者の目でみたチェックを、費用なしで行うことができる。東京大学社会科学研究所の附属施設である日本社会研究情報センターでは、社会調査個票の再分析を可能にするためにSSJデータ・アーカイブを運営し、多くの機関の協力を得てデータの集積・公開を行っているが、幅広い社会調査実施機関の間でその利用が広がることを期待したい。

幸い、社会調査への世間の関心は、近年高まってきている。その背景には、世論調査結果が現実の政治に大きな影響を及ぼすようになってきているなどの事情があると思われる。その結果、社会調査の客観性・正確性、それを利用した分析結果の妥当性などへの関心も高まりつつあるように見える。谷岡一郎著『社会調査のウソ』（文春新書）が予想以上に多くの読者を得ているのも、そうした関心の高まりを反映しているに違いない。間違った、ないし意図せざる、もしくは意図した「ウソ」に基づく調査結果に基づいて政治権力の所在が動き、その結果人々が多大の影響を受けたりするというのでは困るのである。このJGSS調査が、そうした機運に応え、日本の社会科学、さらには日本の社会調査のあり方を見直し、よりよいものにしていくことに貢献できれば、望外の幸せである。

（仁田 道夫）

データ公開の条件整備を

東京大学社会科学研究所の日本社会研究情報センターは、1998年4月にSSJデータ・アーカイブを設立し、マイクロデータの収集、整理、2次分析への提供を開始した。その後、民間の研究機関等からのデータ寄託が順調に増加している。しかし大学など研究者からのデータ寄託は数が限られている。例えば、選挙行動に関するデータや日本家族社会学会の第1回全国家族調査のデータ、さらにはJGSSなどに過ぎない。JGSSは、データ公開を前提に調査が実施されており、調査終了の1年数ヶ月後にデータが公開されている。

これら以外に関しては、研究者が科研費など公的資金を利用して実施した調査のデータ公開はほとんど進んでいない。日本では、公的資金を利用した調査についてデータ公開の義務付けがないため、データ公開が進まない原因となっている。しかしそれ以外に公開を阻害する要因があると考えられる。この点を改善しなくては、データの公開は進まないと考えられる。

データ公開が進まない最大の要因は、大規模調査の実施プロセスにあると思われる。科研費を活用し研究者が全国規模の訪問調査を行う場合を想定しよう。調査のプロセスは、通常、以下のようなになる。まず研究者が、仮説に基づいて調査票の設計やサンプル設計を行う。その後、調査実査は調査会社に委託することが一般的である。調査会社が訪問調査を実施し、データを研究者に提供することになる。調査の過程では、調査会社との間で様々な事務的な交渉や作業が発生し、調査終了後もコーディング作業、データ・クリーニング作業、集計用のファイルの作成など研究者が担当すべき業務も多い。研究者が、調査管理やデータ管理の業務に時間を費やされる背景には、調査会社の力量不足もある。こうした結果、分析に利用できるデータファイルが完成するまでに、研究者は、調査管理やデータ管理に相当の時間を投入することになる。もちろんこの作業に費やされる時間は、研究者の研究時間を割いての作業となり、また金銭面のカバーもない。研究者は、自分の研究時間を割いて調査管理やデータ管理の業務を行うため、調査終了後も第三者にデータを提供することをためらう気持ちが強くなるのではないかと考えられる。また、調査管理やデータ管理の業務に膨大な時間がとられるため、第三者によるデータ利用を考慮したコードブックの作成まで手が回らず、技術的にもデータ公開が難しいこともあろう。

つまりデータ公開を進めるためには、調査に伴う様々な連絡や事務の作業、コーディング作業、データファイル作成、コードブック作成など調査管理やデータ管理の業務を研究者自身ではなく、専門家や専門機関が担当する仕組みを作り上げることが不可欠と考えられる。調査管理やデータ管理の専門的な支援を受けることができれば、研究者は、調査企画、調査票作成、データ分析などに時間を集中することが可能となる。調査管理とデータ管理を専門家や専門機関に依頼できるシステムができれば、データの公開も促進されるようになるだろう。ちなみにJGSSでは、調査管理を大阪商業大学に設置されたJGSS事務局が担当し、データ管理を社会科学研究所のSSJデータ・アーカイブが担当するという、調査支援体制を作り上げている。こうした結果、JGSSプロジェクトに参加している研究者は、調査管理やデータ管理の業務から解放され、調査企画とデー

タ分析に集中できるようになっている。JGSS は、データの公開を目的とした調査ということだけでなく、調査管理やデータ管理に関してもこれまでにない新しいシステムを作り上げてきたのである。

(佐藤 博樹)



目 次

日本版 General Social Surveys (JGSS)が生まれた経緯	谷岡 一郎
JGSS-2000 データ公開によせて	仁田 道夫
データ公開の条件整備を	佐藤 博樹

. JGSS-2000 調査概要

1 . JGSS-2000 プロジェクト委員会メンバー	1
2 . 調査の内容	3
3 . 調査の方法	7
4 . 回収率ならびに欠票の分析	11
5 . データセットのウエイトについて	15
6 . JGSS 関連の文献	25
7 . データの検索と入手方法	29

. JGSS-2000 基礎集計・コード表

1 . 変数名作成の基本ルール	31
2 . 基礎集計・コード表：面接調査票	39
3 . 基礎集計・コード表：留置調査票	115
4 . 事項索引	169
5 . 変数名索引	181

. JGSS-2000 資料

1 . 抽出地点リスト	189
2 . 産業コード	193
3 . 職業コード	195
4 . 質問項目比較早見表	203
5 . G S S・世論調査と調査項目(面接調査票)の対応表	207
6 . G S S・世論調査と調査項目(留置調査票)の対応表	215
7 . フローチャート	239
8 . 面接調査票 原票 (ベージュ)	
9 . 留置調査票 原票 (ブルー)	
10 . 調査へのご協力をお願い (依頼状)	
11 . 調査要領 (調査員用)	
12 . 欠票調査票	

. JGSS-2000 調査概要



JGSS-2000 プロジェクト委員会メンバー

研究代表	谷岡 一郎 (大阪商業大学 教授・学長)
	仁田 道夫 (東京大学教授・社会科学研究所 所長)
代表幹事	佐藤 博樹 (東京大学 教授)
	岩井 紀子 (大阪商業大学 助教授)
研究メンバー	安藏 伸治 (明治大学 教授)
	池田 謙一 (東京大学 教授)
	稲葉 太一 (神戸大学 専任講師)
	石田 浩 (東京大学 教授)
	岩井 八郎 (京都大学 助教授)
	木村 雅文 (大阪商業大学 教授)
	小島 宏 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部部長)
	林妙 音 (大阪商業大学 助教授)
	宮田 由紀夫 (大阪府立大学 教授)
	中尾 啓子 (東京都立大学 助教授)
	西本 望 (大阪商業大学 助教授)
	西村 幸満 (東京大学 助手)
	大井 方子 (東京大学 助手)
	清水 誠 (東京大学 助教授)
	篠原 健一 (大阪商業大学 助教授)
	杉田 陽出 (大阪商業大学 助教授)
	高橋 和子 (敬愛大学 助教授)
	豊山 宗洋 (大阪商業大学 助教授)
	閻 和平 (大阪商業大学 助教授)
	安野 智子 (香川大学 助教授)
事務局長	大澤 美苗 (大阪商業大学)
事務局メンバー	中尾 理恵 (大阪商業大学)
	樋口 環 (大阪商業大学)
	森崎 理佐 (大阪商業大学)
	前田 美紀子 (大阪商業大学)

調査の内容

JGSS は、GSS に範を取り、国際比較を視野に入れているが、日本社会と人々の意識や行動の実態を把握することに主眼をおいている。調査対象者の世帯構成、就業や生計の状況、両親や配偶者の職業、対象者の政治意識、家族観、人生観、死生観、宗教、余暇活動、犯罪被害など広範囲の調査事項を網羅し、さまざまな問題関心から分析ができる調査データの構築を目指している。GSS は平均 90 分を要する面接調査であるが、JGSS では、日本の調査環境を考慮して、面接法と留置法を併用している。就労状況や婚姻歴など、設問が複雑であったり枝分かれの多い調査項目は、面接調査票に含めた。一方、プライバシーに関連するなど面接で回答しにくい設問は、留置調査票に入れている。面接調査と留置調査の所要時間は、それぞれ 20 分程度である。

JGSS の項目の選択に当たっては、GSS の 1996 年度の Cumulative Codebook を基に、過去に使用された全調査項目を検討した上で、1990 年以降の 5 回の調査における出現頻度や重要性から判断して、必要な項目を抽出した。さらに、日本における近年の各種の世論調査を参照し、関心が高い項目、あるいは時系列の観察が必要と思われる項目を加えている。JGSS の調査データは、社会科学の多くの問題について基礎的な資料を提供し、多岐にわたる変数の関連を分析することを可能にする。その反面、GSS と同様に、一つの問題関心について詳細な情報を提供することは出来ない。ただし、調査年によってテーマを設定して、その関連の設問を増やす場合もある。

JGSS プロジェクト委員会は、調査項目と調査方法論上の検討を行なうために、第 1 回予備調査を 1999 年 3 月に首都圏と大阪府において、さらに同年 11 月に第 2 回予備調査を全国規模で実施した。第 1 回予備調査と第 2 回予備調査から得た結果の概要は以下のとおりである。

予備調査の結果概要

〔面接調査と留置調査の実施順序・併用の可能性〕

第 1 回予備調査では、split-ballot の方法を用いて、全体の半分では、面接調査 留置調査、残りの半分では、留置調査 面接調査の順に実施した。ただし、対象者の都合や希望で、順序を変更してもよいこととしていた。この結果、58.7%のケースでは面接調査を先に実施しており、調査員も、面接調査を先に実施する方がスムーズに運ぶという印象を得ていた。第 2 回予備調査からは、実施順序は、調査員の状況判断に任せているが、面接を先に行なうケースが全体の 4 分の 3 を占めている。また、面接調査と留置調査のうちの片方しか実施できなかったケースは非常に少なく、面接と留置の併用は可能である。

〔謝礼を渡すタイミング〕

第 2 回予備調査では、split-ballot の方法を用いて、81 の調査地点の約半数にあたる 40 地点では、調査に先立って謝礼を渡し(挨拶状に同封)、残りの 41 地点では、調査の終了時に渡した(事前の挨拶状では謝礼について触れている)。謝礼を渡すタイミングが回収率に与える影響は大き

く、調査対象者の性別、年齢、居住地域、居住する市郡の人口規模をコントロールしても、先渡しの方が後渡しに比べて、回収率は有意に高かった（オッズ比は 1.82）。

謝礼を渡すタイミングが回答に与える影響についても検討を行なった。先渡しによって、「わからない」の割合が若干の項目について幾分増すが、「無回答」が有意に増加することはない。また、先渡しによって「配偶者と死別した者」や政治的に保守的な意識を持つ層が幾分掘り起こされたように思われる。

〔split-ballot による質問項目の検討〕

第 1 回予備調査と第 2 回予備調査では、選択肢やスケール、回答の方法などが一部異なる A 票と B 票の 2 種類の調査票を使用した。A 票では GSS と互換性がある選択肢とスケールを、B 票では日本の調査でよく用いられる選択肢とスケールを主に設けた。第 1 回予備調査では都市部のサンプル、第 2 回予備調査では全国のサンプルという違いはあるが、全体的に、第 1 回予備調査と第 2 回予備調査は同じような結果を示している。第 2 回予備調査では、第 1 回予備調査で検討した項目に加えて、選択肢における「中の中」の有無と選択肢の呈示順序（昇順／降順、性別）について検討を行い、新たな知見を得た。

（詳細は『第 1 回予備調査 基礎集計表・コードブック』『第 2 回予備調査 基礎集計表・コードブック』を参照）

JGSS-2000 の内容

2 回の予備調査の結果を踏まえ、第 1 回本調査（JGSS-2000）を 2000 年 10 月～11 月に全国規模で実施した。

JGSS-2000 においては、面接調査と留置調査を併用し、実施順序は調査員の状況判断にまかせ、どちらを先に行なったかを記録させた。謝礼を渡すタイミングについては、すべての対象者について、謝礼を挨拶状に同封した。

選択肢の用語については、「強く」という言葉を使わずに、日本の調査で使われることの多い「どちらかといえば」という表現を用いる。日本で選択率の高い「場合による」は用いない。「わからない」に関しては、法律の知識を必要とする設問についてはこのカテゴリーを設け、それ以外の設問では設けない。スケールの対称性の問題とスケールか用語かという問題については、両端にのみカテゴリーを記入する左右対称のスケールを採用する。選択肢の数については、3 点尺度ではなく 5 点尺度を用いる。中間値の有無については、意見項目に関しては「どちらともいえない」を設けない 4 点尺度とし、階層帰属意識に関しては「中の中」を設けて 5 点尺度とする。選択肢の呈示順序については、支配的なカテゴリーを最後にもってくる。選択式か記述式かについては、具体的な情報を得られる記述式を用いる。家事の測定に関する絶対尺度と相対尺度については、頻度を尋ねる絶対尺度を用いる。従って、JGSS-2000 では、選択肢の用語や左右対称のスケールについては、GSS のスケールをそのまま用いるのではなく、JGSS 独自のスケールを用いることとした。

JGSS-2000 の面接調査票は、対象者の属性に関する設問が中心である（全 19 ページ、約 130

変数): 対象者の 15 歳の頃の居住地、兄弟姉妹の数、学歴、現在の就労状況、過去の就労経験、婚姻歴、子どもの性別・年齢、現在の家族構成、住居形態・規模など。

対象者の就労に関しては、就労形態や事業所について詳細に尋ねているほか、仕事への満足感、就業継続意向、失業・再雇用の可能性、労働組合加入の有無、教育訓練・研修受講経験、副業状況、求職・転職の経験、離職の理由、初職・前職における就労状況、仕事のさまざまな側面をどの程度重視しているかなどについて尋ねている。現在就労していない対象者には、過去の就労経験に加えて、就労希望や求職活動の有無について尋ねている。

現在、配偶者(つれ合い)のいる対象者には、配偶者の学歴や現在の就労状況について、対象者の両親に関しては、学歴や対象者が 15 歳の頃の職業を尋ねている。

面接票では、政党支持についても尋ねている。また、調査員に対して、対象者の調査への協力度、質問への理解度、調査の実施に際して気づいた点についての記入を求めている。

一方、留置調査票は、調査対象者の意識や行動に関する設問が中心であり、それぞれの分野に関連して以下のような項目がある。

生活習慣：喫煙、飲酒、テレビの視聴時間、新聞の購読、読書量、家庭で夕食をとる回数、飲みに行く回数、炊事・洗濯・買い物・掃除などの家事に従事する頻度。

団体への所属：政治団体、業界団体、ボランティア・グループ、市民団体、宗教の団体、スポーツ・クラブ、趣味の会などへの所属の有無。

余暇活動：将棋、カラオケ、パチンコ、スポーツ、釣り、友人との会食、旅行、読書、テレビの視聴時間、余暇の過ごし方に対する満足感、教養・実務講座の受講経験など。

人間観・信頼観：人間の本性、他人への信頼観、官僚、学者などの職業集団に対する信頼観、ならびに学校、医療機関、警察、金融機関などの機関に対する信頼観など。

死生観、信仰、宗教活動：死後の世界観、自分の墓、信仰している宗教、家の宗教、宗教の団体や会への所属の有無、信仰の程度など。

家族・ジェンダー：定位家族と生殖家族の家計の状況、性別役割分業観、結婚・離婚観、三世同居観、理想的な子どもの数と性別、家事、セックスの頻度、家族から暴力を受けた経験、夫婦別姓、墓、婚外セックスなど。配偶者のいる対象者には、配偶者の健康状態、信仰している宗教、家の宗教、家事、家計の管理、結婚生活での幸福感について尋ねている。

政治や政府に対する意識と評価：国民と選挙や政治との関わり、政治的態度、高齢者問題(生活保障、医療・介護)における政府の役割、所得税の負担感、所得格差の是正、政府の歳出への評価(教育、安全保障、海外援助、雇用・失業対策など)など。

社会階層：階層帰属意識、この 2～3 年に生じた経済状態の変化、家計に対する満足感、生活水準を向上させる機会への期待、対象者が 15 歳の頃の家族の生活水準など。

医療関係：健康状態、心理的トラウマの経験、健康状態に対する満足感、高齢者の医療・介護の責任の所在、「臓器提供意思表示カード」の保有と署名の有無など。

法律関係：体罰、安楽死、夫婦別姓、ポルノの規制、少年法の改正、死刑制度、裁判所の判決に対する態度、家庭の内外で殴られたり暴行をうけた経験の有無など。

社会道徳や性道徳：ポルノの規制、10代の売春、配偶者以外との性的関係、同性間の性的関係への態度など。

生活環境：空き巣やひったくり・強盗の被害経験の有無、地域環境に対する満足感、地域に外国人が増えることへの賛否、外国人とのさまざまな形での交流の有無など。

[参考文献]

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第1回予備調査基礎集計表・コードブック』.

大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第2回予備調査基礎集計表・コードブック』.

JGSS ホームページ <http://www.jgss.daishodai.ac.jp>

SSJデータ・アーカイブ <http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>

(岩井 紀子)

調査の方法

JGSS-2000 は、2000 年 10 月下旬から 11 月下旬にかけて、全国において実施した。

< 調査設計 >

母集団：2000 年 6 月 25 日時点で全国に居住する満 20～89 歳の男女個人
(明治 43 年 6 月 26 日～昭和 55 年 6 月 25 日までに生まれた男女)

標本数：4,500

調査地点数：300 地点

抽出方法：層化 2 段無作為抽出法

抽出台帳：選挙人名簿

抽出間隔：抽出台帳の並び順が地番順の場合

有権者数が 4 万人以上の区と市では、21

有権者数が 4 万人未満の市郡では、11

抽出台帳の並び順が 50 音順の場合は、11

< 層化の方法 >

1. 全国の市町村を、以下のような 6 ブロックに分類した。

北海道・東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州

2. 各ブロック内において、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。計 18 層となる。

1) 13 大都市：札幌市、仙台市、千葉市、東京都区部、横浜市、川崎市、名古屋市、
京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市

2) その他の市

3) 郡部

< 標本数の配分 >

各ブロック、市郡規模別の層における 20～89 歳以上人口 (1999 年度の推定値：1998 年 3 月 31 日時点での住民基本台帳人口を 1995 年 10 月 1 日時点での国勢調査比率で補正) の大きさにより 4,500 の標本を比例配分した。

< 地点の抽出方法 >

1. 平成 7 年国勢調査時に設定された調査区の基本単位区を、第 1 次抽出単位として使用した。
2. 調査地点数については、各層ごとに 1 調査地点の標本数が 15 になるように設定した。
3. 各層ごとに抽出間隔 (層における基本単位区数の合計 ÷ 層で算出された調査地点数) を算

出し、ランダムに決定した「スタート番号」目の基本単位区を起点として、等間隔抽出法によって抽出間隔番目の基本単位区を抽出した。

4. 抽出に際しての各層における区市町村の配列順序は、自治省設定の市区町村コードの順序に従った。

以上の結果、ブロック・市郡規模別（18 層）の母集団数・標本数・調査地点数は、次のとおりである。

	13 大都市	その他の市	郡部	計
北海道・東北	2,102,960 90 (6)	6,020,350 285 (19)	3,739,209 180 (12)	11,862,519 555 (37)
関東	10,700,400 495 (33)	16,508,164 765 (51)	3,740,719 180 (12)	30,949,283 1,440 (96)
中部	1,634,257 75 (5)	11,290,158 525 (35)	4,906,146 225 (15)	17,830,561 825 (55)
近畿	4,195,429 195 (13)	9,523,335 450 (30)	2,110,274 105 (7)	15,829,038 750 (50)
中国・四国	834,684 45 (3)	5,528,151 255 (17)	2,824,111 135 (9)	9,186,946 435 (29)
九州	1,742,678 75 (5)	5,407,678 255 (17)	3,611,327 165 (11)	10,761,683 495 (33)
計 母集団数 標本数(地点数)	21,210,408 975 (65)	54,277,836 2,535 (169)	20,931,786 990 (66)	96,420,030 4,500 (300)

< 対象者の抽出方法 >

各地点において、等間隔抽出法により、正規対象者 15 名を抽出した。抽出間隔は、抽出台帳の配列方法によって異なる。各地点において、正規対象に続いて、予備対象を 5 名ずつ抽出した。

1. 調査する地域の人が続けて記載されている（地番順）場合

- ・指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人を起点として、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（明治 43 年 6 月 26 日～昭和 55 年 6 月 25 日生まれ）であれば、第 1 対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔 21 または 11 番目にあたる人に注目し、適格者であれば抽出する。
- ・第 1 対象者が決まれば、第 1 対象者の次の人から、年齢条件に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出、不適格であれば次の人から数えて...を繰り返す。
- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・該当の投票区の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、地理的に隣接する投票区に移り、先の投票区と一連のものとして抽出を続ける。

2. 調査する地域の人とそれ以外の人が入り混じっている（50 音順）場合

- ・指定の町・丁目・字、番地に居住する最初の人を起点として、年齢条件と指定地域に関係なくすべての人を数えて、あらかじめランダムに決定した「スタート番号」目にあたる人に注目する。その人が、抽出対象適格者（明治43年6月26日～昭和55年6月25日生まれで、指定地域に居住する）であれば、第1対象者として抽出する。適格者でなければ、次の人から改めて年齢条件と指定地域に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔 11 番目にあたる人に注目し、適格者であれば抽出する。
- ・第1対象者が決まれば、第1対象者の次の人から、年齢条件と指定地域に関係なくすべての人を数えて、抽出間隔番目にあたる人に（順次）注目し、適格者を抽出、不適格であれば次の人から数えて...を繰り返す。
- ・以下同様に、正規対象を抽出し、続いて予備対象を抽出する。
- ・該当する投票区の最後までいっても指定の抽出数に達しない場合は、該当の投票区的最初に戻って抽出を続ける。
- ・該当する投票区を一巡して 抽出の起点に戻って も抽出数が不足する場合には、地理的に隣接する投票区に移り、先の投票区と一連のものとして抽出を続ける。

注1) 同一世帯内で2人目（ないしそれ以上）が抽出されそうになった場合には、2人目以降は不適格とし、改めて次の人から数えて、抽出間隔番目の人を対象者とする。

2) 抽出台帳が男女別に記載されている場合

- ・スタート番号が偶数の場合は、正規対象 15 名のうち、男性を 8 名、女性を 7 名とする。予備対象の 5 名は、男性を 3 名、女性を 2 名とする（男、女、男、女、男）。
- ・スタート番号が奇数の場合は、正規対象 15 名のうち、男性を 7 名、女性を 8 名とする。予備対象の 5 名は、男性を 2 名、女性を 3 名とする（女、男、女、男、女）。
- ・男性の台帳と女性の台帳から別々に抽出するが、スタート番号は男性のみに適用し、女性のスタート番号は、男性のスタート番号を 2 倍したものとする。抽出方法は、台帳の並びに応じて、地番順または 50 音順の方法に従う。

なお、300 地点のうち、選挙人名簿の閲覧が許可されなかった 4 地点では、住民基本台帳から抽出を行った。

< 謝礼の先渡し原則 >

謝礼は先渡しとする。すべての正規対象者に対して、調査の実施前に、「『生活と意識についての国際比較調査』へのご協力をお願い」の依頼状と謝礼（500 円の図書券 2 枚）を入れた封書を郵送する。後日、調査員が訪問し、調査を実施するが、依頼状が届く日と調査員の訪問日の間が空き過ぎないように、依頼状と謝礼は、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。調査への協力が得られない場合にも、対象者に謝礼の返却を求めない。

（依頼状は、JGSS-2000 資料 10.調査へのご協力をお願い（依頼状）を参照）

< 留置調査と面接調査の実施順序 >

留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せる。調査員には、面接調査票の末尾に、面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接留置）、留置を先に実施し面接を後から実施したか（留置 面接）を記録させる。

< 予備対象の使用 >

予備対象は、正規対象が「住所不明」「転居」「死亡」の時のみに使用する。正規対象と予備対象の年齢の対応はとらずに、予備対象は名簿の上から順番に使用する。予備対象が「住所不明」「転居」「死亡」の時には、さらに次の予備対象を使用する。

予備対象を使用する場合には、飛び込みではなく、調査員があらかじめ依頼状と謝礼を郵送した上で訪問する。

< 欠票調査票 >

欠票理由のいかんにかかわらず、欠票となったすべてのケースについて、欠票調査票を作成することを調査員に依頼した。

（欠票調査票は、JGSS-2000 資料 12.欠票調査票を参照）

< 実査 >

調査地点の抽出、各地点における対象者の抽出、対象者への依頼状の発送、面接調査と留置調査の実施ならびに調査票の点検・回収は、社団法人中央調査社に委託した。実査は、中央調査社の調査員により、2000年の10月下旬から11月下旬にかけて実施された。

（岩井 紀子）

回収率ならびに欠票の分析

< 回収率 >

アタック総数：4719 ケース（うち転居 197、住所不明 56、死亡 5）

有効回収数：2893 ケース

回収率：64.9%

正規対象の回収率：2766/(4500-10代2-転居178-住所不明53-死亡5)=2766/4262=64.9%

予備対象の回収率：127/(221-転居19-住所不明3)=127/199=63.8%

正規対象の回収率と予備対象の回収率との間には、有意差がない。第2回予備調査の際には違いが見られたが、調査会社への指示や働きかけが巧く作用したのか、今回は予備対象に対する回収状況が改善されたことを示唆していると思われる。

1) 調査対象者の年齢分布

第1回本調査（JGSS-2000）では、選挙人名簿を抽出台帳としている。ここで、人口分布と調査対象者の年齢分布を比較する。年齢条件に反した10代の2名を除く、全調査対象者4719名を比較検討の対象とする。人口分布は、総務庁統計局が発表している、2000年10月1日現在の国勢調査の1%抽出データを基に、その20歳以上の合計に対する比率を求めて、年代毎の推定人口比率として用いた。

表1によると、80代以上では母集団における比率に比べて標本数が少なく、50代は若干多い傾向が感じられる。第2回予備調査では、20代と80代の割り当て不足が見られたが、20代に関しては改善が見られる。高齢層に対する割り当て不足は、依然として存在するようにも思われるが、国勢調査の1%抽出にも若干の誤差があるので断定できない程度である。

表1 母集団と標本数の年齢別分布

年齢	推定人口比率 (2000.10)	標本数	期待人数	残差
20-29	0.1778	809	839.04	-1.04
30-39	0.1669	762	787.60	-0.91
40-49	0.1676	793	790.90	0.07
50-59	0.1935	972	913.13	1.95
60-69	0.1507	752	711.15	1.53
70-79	0.1013	468	478.03	-0.46
80-89	0.0422	163	199.14	-2.56
合計	1.0000	4719	4718.99	

$\chi^2=12.9^*$

表2 回答者の年齢別分布

年齢	回答者数	期待人数	残差
20-29	393	514.50	-5.36
30-39	416	482.84	-3.04
40-49	495	484.78	0.46
50-59	634	559.79	3.14
60-69	535	435.93	4.74
70-79	332	293.17	2.27
80-89	88	121.98	-3.08
合計	2893	2892.99	

$\chi^2=85.1^{**}$

計算式

$$\text{残差} = \{(\text{標本数}) - (\text{期待人数})\} \div (\text{期待人数})$$

確率変数 u が、標準正規分布に従う場合、 $P(|u| > 2.57) = 0.01$, $P(|u| > 1.96) = 0.05$ を参考に6つの階層で検定を繰り返している事を考慮し、残差の絶対値が「3」を越えると異常と判定する3シグマルルール(日本規格協会,1998)を準用している。

2) 回答者の年齢別分布

回答者の年齢別分布(表2)を見ると、20、30代と80代で回答者の割合が低く、50、60、70代で回答者の割合が多い傾向が見られる。

< 欠票調査票の分析 >

正規対象と予備対象のいずれの場合にも、回収が出来なかったケースでは欠票調査票を作成した。(欠票調査票は、JGSS-2000 資料 12.欠票調査票 を参照)

1) 欠票数：1826 ケース

正規欠票：1732 ケース(4500 ケース中、回収数が2766 ケース、年齢対象外が2 ケース)

予備欠票：94 ケース(221 ケース中、回収数が127 ケース)

表3 欠票理由：全体

単位：ケース数(%)

	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・ 入所中	病気・ケガ、 聴力・ 言語障害	その他	合計
正規対象	178(10.3)	53(3.1)	5(0.3)	76(4.4)	320(18.5)	948(54.7)	57(3.3)	88(5.1)	7(0.4)	1732
予備対象	19(20.2)	3(3.2)		1(1.1)	23(24.5)	44(46.8)	1(1.1)	3(3.2)		94
合計	197(10.8)	56(3.1)	5(0.3)	77(4.2)	343(18.8)	992(54.3)	58(3.2)	91(5.0)	7(0.4)	1826

表4 欠票の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数(%)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
男性	223(22.2)	209(20.8)	175(17.4)	193(19.2)	108(10.7)	65(6.5)	33(3.3)	1006
女性	193(23.5)	137(16.7)	123(15.0)	145(17.7)	109(13.3)	71(8.7)	42(5.1)	820
計	416(22.8)	346(18.9)	298(16.3)	338(18.5)	217(11.9)	136(7.4)	75(4.1)	1826

2) 欠票の理由

男性と女性の各々について、年齢階級別にみた欠票理由は、以下の通りである。

表5 年齢階級別欠票理由比率（男性） 単位：ケース数（年代別%）

年齢	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
20-29	43(19.3)	8(3.6)		21(9.4)	73(32.7)	76(34.1)		1(0.4)	1(0.4)	223
30-39	31(14.8)	10(4.8)		7(3.3)	57(27.3)	100(47.8)		3(1.4)	1(0.5)	209
40-49	15(8.6)	4(2.3)		6(3.4)	36(20.6)	106(60.6)	1(0.6)	7(4.0)		175
50-59	17(8.8)	5(2.6)		18(9.3)	37(19.2)	104(53.9)	5(2.6)	7(3.6)		193
60-69	8(7.4)	3(2.8)	1(0.9)	4(3.7)	10(9.3)	69(63.9)	4(3.7)	8(7.4)	1(0.9)	108
70-79	2(3.1)	2(3.1)	2(3.1)	1(1.5)	3(4.6)	34(52.3)	7(10.8)	14(21.5)		65
80-89	4(12.1)		1(3.0)		2(6.1)	12(36.4)	7(21.2)	7(21.2)		33
合計	120(11.9)	32(3.2)	4(0.4)	57(5.7)	218(21.7)	501(49.8)	24(2.4)	47(4.7)	3(0.3)	1006

表6 年齢階級別欠票理由比率（女性） 単位：ケース数（年代別%）

年齢	転居	住所不明	死亡	長期不在	一時不在	拒否	入院中・入所中	病気・ケガ、聴力・言語障害	その他	合計
20-29	30(15.5)	4(2.1)		11(5.7)	52(26.9)	94(48.7)		2(1.0)		193
30-39	15(10.9)	4(2.9)		3(2.2)	24(17.5)	86(62.8)	3(2.2)	1(0.7)	1(0.7)	137
40-49	9(7.3)	8(6.5)			12(9.8)	89(72.4)	2(1.6)	2(1.6)	1(0.8)	123
50-59	14(9.7)	3(2.1)		3(2.1)	23(15.9)	96(66.2)	2(1.4)	3(2.1)	1(0.7)	145
60-69	7(6.4)	2(1.8)		3(2.8)	11(10.1)	76(69.7)	3(2.8)	7(6.4)		109
70-79		2(2.8)			1(1.4)	37(52.1)	13(18.3)	17(23.9)	1(1.4)	71
80-89	2(4.8)	1(2.4)	1(2.4)		2(4.8)	13(31.0)	11(26.2)	12(28.6)		42
合計	77(9.4)	24(2.9)	1(0.1)	20(2.4)	125(15.2)	491(59.9)	34(4.1)	44(5.4)	4(0.5)	820

若年層では、転居や一時不在によって欠票になるケースが多い。特に男性において顕著である。拒否に関しては、それほど年齢による違いは少ない。入院中・入所中、病気等は高齢層で多い。

< 面接調査と留置調査の実施順序 >

面接調査 留置調査：2138 ケース（73.9%）

留置調査 面接調査：657 ケース（22.7%）

無回答：98 ケース（3.4%）

留置調査と面接調査の実施順序は、対象者の都合や希望を考慮し、調査員の状況判断に任せるところ、面接を先に行うケースが全体の4分の3を占めた。

< 回答者の性別・年齢別分布 >

表7 回答者の性別・年齢階級別分布

単位：ケース数（％）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
男性	181(13.7)	184(14.0)	226(17.1)	289(21.9)	260(19.7)	150(11.4)	28(2.1)	1318
女性	212(13.5)	232(14.7)	269(17.1)	345(21.9)	275(17.5)	182(11.6)	60(3.8)	1575
計	393(13.6)	416(14.4)	495(17.1)	634(21.9)	535(18.5)	332(11.5)	88(3.0)	2893

[参考文献]

日本規格協会, 1998「シューハート管理図」『日本工業規格』JIS Z 9021:1998(J).

(稲葉 太一)

データセットのウエイトについて

1 ウエイト作成の考え方

JGSS-2000 では、あらかじめ設定された地域区分ごとに人口規模に比例するように 1995 年国勢調査（総務庁）の調査区¹⁾を抽出し、そこからそれぞれ約 15 人の調査対象を無作為に抽出している²⁾ので、抽出率の逆数を掛けて加える線形推定の過程が単純化され、基本的には調査対象ごとの値を単に加算するだけで属性（回答の選択肢）別構成比を推定することができる。

しかし、官公庁が標本調査により実施する指定統計調査では、結果の推定方法として、直近の全数調査などから得られた人口、従業者数等を基準とする比推定がよく用いられている。標本調査である以上、偶然に又は実務上の制約により偏った結果が現れることがあるので、少しでも精度を高めるために既存の情報を活用しようという試みである。

比推定には、線形推定と比較して 調査結果を単に構成比として比較するだけでなく、絶対量として意味を持たせることができる、調査対象抽出に伴う偶然の偏りと未回収による情報の損失を補うことができる、既存情報と基盤を合わせることにより、調査独自の結果を分析することに集中できる、などのメリットがある。

諸外国の G S S や類似の調査の結果をみても、カナダやイタリアなどのいくつかの国で国勢調査や労働力調査を基にした比推定が行われている。また、米国の G S S については、比推定は行われていないものの、結果の分布は全数調査などと大差がないことを確認しており、これらの調査と分布を比較・分析する視点は重視されている。

実際、JGSS-2000 においても、このような視点に基づく検証が行われたが、残念なことに、調査対象抽出に伴う偶然と実地調査における調査対象者の不在や拒否などにより年齢構成に偏りがある。

そこで、同調査においても調査対象の抽出に用いた地域区分を基に、男女と年齢という基本的な属性で区分した人口規模による比推定を試みることにした。この比推定の乗率をウエイトと呼ぶ。

ただし、ウエイトの作成方法は必ずしも一つに定まるものではなく、また、属性によっては既存情報に依存しないものもあり、その中にはウエイトを付与することにより却ってデータが現状から離れてしまう時もある。したがって、ウエイトの使用と選択は利用者が目的に応じて判断すべきものとした。ただし、ウエイトを付与することにより結果がどう変化するのか、既存情報と比較してどのような特徴があるのかを概観し、利用者が判断をする際の基礎情報として提供することとした。

なお、文中アルファベットを【】で括った文字が登場するが、これはデータセットにおける変数名を意味する。

2 ウエイトの作成方法

地域別(6区分)×市郡別(2区分)×男女別(2区分)×年齢10歳階級別³⁾(6区分)に調査票1枚で代表する人口(人口÷回収数)を計算し、ウエイトとした。ウエイト作成の基準として用いた人口は、2000年10月1日国勢調査(総務庁)の総人口である。

ウエイトは第2回予備調査のウエイトの作成方法を踏まえて作成した。第2回予備調査においては、地域別(6区分)×男女別(2区分)×年齢10歳階級別(6区分)×市町村の規模別(3区分)×東西地域別(2区分)×男女別(2区分)×年齢10歳階級別(6区分)の2種類のウエイトを作成したが、JGSS-2000では回答数が多いことに鑑み、両ウエイトの区分をクロスさせた精緻なものを作成することとした。つまり、区分は地域(6区分)別×市町村の規模(3区分)別に、男女別×年齢階級別をクロスするという調査対象の抽出方法を踏まえた分割の仕方を想定していた。しかし、これでは標本数0となる箇所が出現し、ウエイトの作成が困難になることから、上記のように市町村の規模を少し大括りして調整を図ることとした。

ウエイトの大きさは表1-1及び表1-2のとおりである。

これらによると、ウエイトの大きさ、すなわち調査票1枚の価値(調査票1枚が代表する人数)は次の範囲に分布している。

最小 1.5万(中国・四国・郡部70~80代女性)

最大 8.6万(九州・市部30代男性)

最大/最小 5.8倍

JGSS-2000では、回答数が2,893と、第2回予備調査の回答数776⁴⁾より多いため、区分を144と第2回予備調査の72より倍増させたが、ウエイトの格差(最大/最小)は第2回予備調査の15又は19倍よりかなり縮小した。また、第2回予備調査においては1区分に回答数1の場合が生じていたが、JGSS-2000では、回答数は1区分に最低3となっている。

3 ウエイトの有無による推定結果の比較

調査結果をウエイトのない原データとウエイトを付与したデータとで属性別構成比をとり比較してみた。ここで取り上げた属性は、調査日の前後(2年以内)に実施された調査でJGSS-2000よりも回収数の多い調査(仮にこれを大規模調査と呼ぶことにする。)においても調査しているもので、データの妥当性を比較するための基礎資料として併せて大規模調査の結果による構成比を対比させた。→表2-1

JGSS-2000では、調査対象を個人単位で抽出しているので、世帯、家族、住宅などの単位で分析をする場合には、使用する変数について、各個人の値を当該個人の同居家族数(面接票問18(1))【SZFFHERE】の逆数で加重する必要がある。これは、ウエイトを使用しない場合でも留意すべき事項である。

いくつかの変数についてこの操作を施した結果を他の大規模調査の結果とともに表2-2に掲

げた。

なお、世帯、家族、住宅などの単位で分析が想定される変数は以下のとおりである。

面接票

- 問 11(10) 家事を中心に行う人【WH3HSWK】
- 問 16 住宅の種類【TP8DWEL】
- 問 17 住宅の広さ【SZDWEL】
- 問 18(1) 同居家族数【SZFFHERE】
- 問 18(2) 別居家族数【SZFFAWAY】
- 問 20 世帯主【FF01HEAD】～【FF10HEAD】
- 問 21 子供数【CCNUMTTL】
- 問 32 世帯の年間収入【SZHSINCM】【SZHSHINC】

留置票

- Q 5 世帯の収入のレベル【OP5FFINX】
- Q 6 15歳の頃の世帯の収入のレベル【OPFFIX15】
- Q 33 危険な場所の有無【FEARWALK】
- Q 34 空き巣の被害経験【XSTOLN1Y】
- Q 62 ペットの有無【DOPET】
- Q 62 付問(1) ペットの種類【DODOGE】【DODOGI】【DOCAT】【DOMAMMAL】
【DOBIRDA】【DOFISHA】【DOREPTL】
【DOOTHER】【DOPNOMK】
- Q 67 家計の管理者【RR6ACCT】

これらの変数を使用する場合であっても、個人又は世帯員単位で分析をする際にはこの操作は不要である。

4 ウエイトの特徴

- (1) ウエイトの作成方法により当然のことではあるが、地域別×男女別×年齢別構成が国勢調査の結果と一致する。例えば、原データでは女性の割合が54.4%であるのに対し、ウエイトを付与することにより51.5%と国勢調査の人口に一致するように変更される。また、20代は原データでは13.6%しか存在しないのに対し、18.2%に変更される。これにより、これらの属性の構成を現状に近づけた状態でその他の属性に着目した分析が可能となる。
- (2) ウエイトを付与することにより、上記の属性のみならず配偶関係、教育の程度、世帯属性、従業上の地位、産業、労働時間、電子メールの利用の有無、インターネットによるショッピング・バンキングの有無、世帯人員数、住宅の種類、住宅の広さについて属性別結果の多くが大規模調査の結果に近づく。これらの属性は地域、市郡、男女、年齢のいずれかと

強い関係があるものと思われる。

- (3) 逆に、地域、市郡、男女、年齢のいずれとも関係が弱い属性については、(2)よりも頻度は少ないものの、ウエイトを付与することによりむしろ現状と離れることもある。例えば、職業について、原データでは現状よりも高いと思われる事務職の割合は、20代後半前後の比較的若い人達で高いが、年齢を補正するウエイトによりこれらの世代が拡充されるので、現状から一層離れることとなる。
- (4) JGSS-2000 では、第2回予備調査と比較して回答数が多いため、ウエイトのない原データによる推定結果が国勢調査等による大規模調査の結果により近い値となっている。例えば未婚者の割合は、国勢調査では22.6%であるのに対して、ウエイトを付けずに推定した結果は15.1%にすぎないが、第2回予備調査では13.3%であったので、それに比べれば国勢調査の結果に近づいている。したがって、ウエイトを付与することによる変化の大きさも第2回予備調査のときと比較して大方小さくなっている。

5 ウエイトの使用の仕方

SPSS のデータセットでは、最初に次の操作をしておけば、以後の計算は各個票データにウエイトを付した状態で行われる。

データセットを開く

「データ」→「ケースの重み付け (W)」をクリック

「ケースの重み付け (W)」を選択

「度数変数 (E)」に「weight」を挿入

「OK」をクリック

注

- 1) 国勢調査の調査区は基本単位区を2つ程度結合して作成されている。基本単位区とは、住居表示実施地域においては街区を、住居表示実施地域以外の地域においては、街区に準じた区画を単位として設定されており、そこに含まれる世帯数はおおむね25~30世帯である。
- 2) 実際には、調査区の抽出は当該地点の最初の調査対象者を決めるために行われ、当該地点の他の調査対象者は当該地点を含む投票区（又はそれに周辺投票区を加えた地域）の中から選挙人名簿に沿って一定の間隔ごとに抽出される。
- 3) 70~79歳と80~89歳は統合して1区分とした。また、年齢不詳は都道府県別・男女別に合計（市郡計）市部についてそれぞれ按分し、郡部は合計から市部を引くことにより計算した。
- 4) 18及び19歳を除く。

[参考文献]

清水誠, 2001, 「JGSS 第2回予備調査 データセットのウエイトについて」 SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>

総務省統計局, 2001, 「平成 12 年国勢調査報告 第 2 巻 人口の男女・年齢・配偶関係、世帯の構成・住居の状態」

総務省情報通信統計データベースシステム <http://www.johotsusintokei.soumu.go.jp/>

内閣総理大臣官房広報室, (2000), 「少子化に関する世論調査」

内閣総理大臣官房広報室, (2000), 「国民生活に関する世論調査」

厚生労働省大臣官房統計情報部 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/index.html>

生命保険文化センター, 2000, 「平成 12 年度 生命保険に関する全国実態調査」

(清水 誠)

表1-1 市部の人口、回答数及びウエイト

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
男性	人口							
	20～89歳	38,465,244	4,001,203	14,308,516	6,566,030	6,889,786	3,099,256	3,600,454
	20～29	7,736,085	744,139	3,073,542	1,254,391	1,406,654	568,178	689,181
	30～39	7,050,917	675,101	2,842,612	1,184,049	1,242,383	506,192	600,580
	40～49	6,527,955	740,878	2,350,768	1,114,668	1,100,967	542,466	678,208
	50～59	7,525,797	757,442	2,761,254	1,302,288	1,409,002	626,145	669,665
	60～69	5,497,927	591,820	1,956,797	951,749	1,026,098	453,979	517,483
	70～89	4,126,564	491,823	1,323,542	758,884	704,683	402,296	445,336
	回答数							
	20～89歳	989	125	314	196	177	86	91
	20～29	149	22	50	24	28	11	14
	30～39	140	20	50	26	24	13	7
	40～49	177	24	46	37	34	17	19
	50～59	210	20	78	42	35	13	22
	60～69	185	21	55	41	35	15	18
	70～89	128	18	35	26	21	17	11
	ウエイト							
	20～89歳							
	20～29		33,825	61,471	52,266	50,238	51,653	49,227
	30～39		33,755	56,852	45,540	51,766	38,938	85,797
	40～49		30,870	51,104	30,126	32,381	31,910	35,695
50～59		37,872	35,401	31,007	40,257	48,165	30,439	
60～69		28,182	35,578	23,213	29,317	30,265	28,749	
70～89		27,323	37,815	29,188	33,556	23,664	40,485	
女性	人口							
	20～89歳	40,577,752	4,435,628	14,227,706	6,873,640	7,449,947	3,458,535	4,132,295
	20～29	7,436,799	738,969	2,788,630	1,200,395	1,417,908	578,723	712,174
	30～39	6,860,000	701,541	2,574,267	1,134,202	1,266,573	527,655	655,763
	40～49	6,496,407	766,744	2,234,034	1,098,259	1,133,064	552,516	711,792
	50～59	7,710,584	811,926	2,750,015	1,302,519	1,469,867	650,403	725,855
	60～69	5,940,926	682,634	2,006,002	1,018,601	1,093,724	522,516	617,449
	70～89	6,133,034	733,814	1,874,758	1,119,666	1,068,811	626,723	709,263
	回答数							
	20～89歳	1,176	139	385	211	203	114	124
	20～29	172	18	59	31	33	16	15
	30～39	179	22	58	37	31	14	17
	40～49	205	18	71	34	39	20	23
	50～59	255	32	87	44	42	25	25
	60～69	213	32	65	34	34	26	22
	70～89	152	17	45	31	24	13	22
	ウエイト							
	20～89歳							
	20～29		41,054	47,265	38,722	42,967	36,170	47,478
	30～39		31,888	44,384	30,654	40,857	37,690	38,574
	40～49		42,597	31,465	32,302	29,053	27,626	30,947
50～59		25,373	31,609	29,603	34,997	26,016	29,034	
60～69		21,332	30,862	29,959	32,168	20,097	28,066	
70～89		43,166	41,661	36,118	44,534	48,209	32,239	

表1-2 郡部の人口、回答数及びウエイト

		全国	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州
男性	人口							
	20～89歳	10,144,132	1,791,085	1,898,339	2,419,718	1,019,207	1,315,739	1,700,046
	20～29	1,559,026	247,300	327,470	395,647	168,134	175,149	245,325
	30～39	1,503,006	252,698	297,901	387,312	155,021	168,651	241,424
	40～49	1,884,018	348,145	363,804	425,313	179,738	230,312	336,706
	50～59	1,997,225	333,343	397,594	479,311	207,813	263,425	315,739
	60～69	1,625,776	306,539	276,020	374,545	159,007	228,429	281,236
	70～89	1,575,081	303,060	235,549	357,591	149,495	249,772	279,615
	回答数							
	20～89歳	329	60	58	77	38	49	47
	20～29	32	4	7	6	4	6	5
	30～39	44	8	4	15	7	5	5
	40～49	49	8	12	11	4	7	7
	50～59	79	18	10	19	7	14	11
	60～69	75	14	12	14	9	12	14
	70～89	50	8	13	12	7	5	5
	ウエイト							
	20～89歳							
	20～29		61,825	46,781	65,941	42,033	29,192	49,065
	30～39		31,587	74,475	25,821	22,146	33,730	48,285
	40～49		43,518	30,317	38,665	44,934	32,902	48,101
50～59		18,519	39,759	25,227	29,688	18,816	28,704	
60～69		21,896	23,002	26,753	17,667	19,036	20,088	
70～89		37,883	18,119	29,799	21,356	49,954	55,923	
女性	人口							
	20～89歳	11,028,795	1,961,369	1,945,936	2,575,137	1,118,555	1,491,175	1,936,624
	20～29	1,513,725	230,696	309,146	379,646	167,587	175,522	251,128
	30～39	1,508,900	252,271	285,740	378,271	162,100	175,118	255,399
	40～49	1,838,240	336,305	346,370	413,724	182,598	228,059	331,184
	50～59	1,977,355	334,104	373,967	469,034	209,065	267,188	323,996
	60～69	1,803,584	355,167	279,576	405,888	171,045	262,975	328,933
	70～89	2,386,991	452,826	351,136	528,574	226,158	382,312	445,984
	回答数							
	20～89歳	399	71	58	95	39	72	64
	20～29	40	7	5	13	3	4	8
	30～39	53	9	10	12	7	6	9
	40～49	64	10	11	17	5	10	11
	50～59	90	18	17	14	10	18	13
	60～69	62	13	8	16	7	8	10
	70～89	90	14	7	23	7	26	13
	ウエイト							
	20～89歳							
	20～29		32,957	61,829	29,204	55,862	43,881	31,391
	30～39		28,030	28,574	31,523	23,157	29,186	28,378
	40～49		33,630	31,488	24,337	36,520	22,806	30,108
50～59		18,561	21,998	33,502	20,907	14,844	24,923	
60～69		27,321	34,947	25,368	24,435	32,872	32,893	
70～89		32,345	50,162	22,981	32,308	14,704	34,306	

表 2 - 1 構成比の推定値（個人属性）

（％）

	原データ	Weight	参考値	
地域【BLOCK】				
北海道・東北	13.7	12.2	12.2	2000年10月国勢調査（総務庁）
関東	28.2	32.3	31.9	
中部	20.0	18.4	18.5	
近畿	15.8	16.4	16.4	
中国・四国	11.1	9.3	9.4	
九州	11.3	11.3	11.6	
市町村の規模【SIZE】				
政令市等	18.5	20.4	21.9	2000年10月国勢調査（総務庁）
その他の市	56.3	58.5	56.8	
町村	25.2	21.1	21.3	
性別【SEXA】				
男	45.6	48.5	48.5	2000年10月国勢調査（総務庁）
女	54.4	51.5	51.5	
年齢【AGEB】				
20～29	13.6	18.2	18.2	2000年10月国勢調査（総務庁）
30～39	14.4	16.9	16.9	
40～49	17.1	16.7	16.7	
50～59	21.9	19.2	19.2	
60～69	18.5	14.8	14.8	
70～89	14.5	14.2	14.2	
配偶関係【DOMARRY】				
有配偶	72.6	69.5	65.3	2000年10月国勢調査（総務庁）
未婚	15.1	19.0	22.6	
離死別	12.3	11.5	12.0	
教育の程度【XXLSTSCH】				
小学・中学	25.9	23.2	23.5	2000年10月国勢調査（総務庁） 抽出速報集計結果
高校・旧中	46.6	45.9	46.4	
短大・高専	11.6	12.2	12.4	
大学・大学院	16.0	18.8	17.7	
			注 2	
世帯属性【FF01HEAD】				
世帯主	41.7	42.3	46.8	1999年12月国民生活に関する世論調査（総理府）
就業状態【XJOB1WK, TP5UNEMP】				
従業	64.2	66.4	63.8	2000年10月労働力調査（総務庁）
休業	0.8	0.8	0.9	
失業	1.9	2.0	3.0	
家事	20.3	18.9	18.0	
学生	0.0	0.1	2.1	
その他 注 4	12.7	11.9	12.2	
従業上の地位【TP12JOB】 +				
経営者・役員	4.6	4.6	5.7	2000年10月国勢調査（総務庁） 抽出速報集計結果
常雇	52.1	55.8	67.0	
臨時雇・パート・アルバイト	21.3	19.8	10.2	
派遣社員	1.0	1.1	-	
自営業主・内職	14.4	13.0	11.4	
家族従業者	6.5	5.8	5.6	
企業の従業者数【SZTTLSTA】 ~ 注 5				
1～29人	31.8	31.1	32.7	2000年10月労働力調査（総務庁）
30～99人	16.1	15.5	16.5	
100～499人	17.4	18.3	17.1	
500～999人	5.4	5.3	5.7	
1000人以上	16.6	17.6	18.0	
官公庁	12.8	12.3	10.0	

表 2 - 1 構成比の推定値（個人属性）（％）

	原データ	Weight	参考値			
産業【XXWPL】 +						
第1次産業	6.8	5.5	5.4	2000年10月国勢調査（総務庁）	注1 注7	
第2次産業	30.4	30.8	30.1	抽出速報集計結果		
第3次産業	62.8	63.7	64.6			
職業【XXJOB】 +						
専門的・技術的	14.1	14.5	14.1	2000年10月国勢調査（総務庁）	注1	
管理的	2.6	2.5	3.1	抽出速報集計結果		
事務	23.7	25.3	20.1			
販売	11.7	11.9	15.0			
サービス	8.4	8.1	8.6			
保安	1.3	1.3	1.6			
農林漁業	6.5	5.3	5.3			
運輸・通信	4.4	4.5	3.8			
生産工程・労務作業	27.3	26.6	28.5			
労働時間【XJOBHWK】						
1～14時間	6.4	5.8	4.5	2000年10月労働力調査（総務庁）	注3	
15～34時間	21.9	19.7	17.3			
35～42時間	29.8	30.2	29.5			
43～48時間	17.2	18.1	19.9			
49～59時間	13.1	13.9	16.1			
60時間以上	11.5	12.3	12.7			
年間収入【SZINCOMX】 +						
100万円未満	21.0	19.1	21.4	1999年12月国民生活に関する世論調査（総理府）	注3 注8	
100万円以上450万円未満	47.1	48.2	56.4			500万円未満
450万円以上1000万円未満	27.7	28.5	22.2			500万円以上
1000万円以上	4.2	4.2				
電子メールの利用（世帯主） 【DOEMAILJ】 【DOEMAILP】	19.8	23.5	26.4	2000年11月通信利用動向調査（郵政省）	注3	
インターネットによるショッピング （世帯主） 【DONETSB】	5.1	6.1	7.8	2000年11月通信利用動向調査（郵政省）	注3 注9	
子供数【CCNUMTTL】（未婚者を除く）						
0人	7.6	9.0	7.4	1999年2月少子化に関する世論調査（総理府）	注3 注10	
1人	15.5	16.4	16.7			
2人	46.7	45.8	48.5			
3人	24.5	23.2	21.7			
4人	4.1	4.0	4.0			
5人以上	1.6	1.6	1.7			
生活の程度【OP5LEVK】						
上	0.6	0.6	0.8	1999年12月国民生活に関する世論調査（総理府）	注3	
中の上	10.0	9.9	9.6			
中の中	51.8	51.6	57.7			
中の下	30.7	30.9	25.2			
下	6.9	6.9	6.6			

- 注1 85～89歳を除く。
 注2 在学者はすべて大学・大学院に含めて計算。
 注3 90歳以上を含む。
 注4 先週「仕事をしていない」と答えて先週の状況について回答しなかった者は「その他」に含めた。
 注5 官公庁は【TP4WPLA】により区分。単独事業所は【SZSTAF A】により区分。
 注6 15～19歳及び90歳以上を含む。
 注7 新聞業及び出版業は、JGSS-2000では第3次産業に、国勢調査では第2次産業に分類。
 注8 1998年の収入。「収入なし」を除外して計算。
 注9 インターネットによるショッピングのみ。
 注10 18及び19歳を含む。

表 2 - 2 構成比の推定値(世帯属性)

(%)

各個人の値を当該個人の同居家族数の逆数で加重する場合

	原データ	Weight	参考値 注 1		
世帯人員数【SZLIVES】					
単身	20.7	22.1	27.6	2000年10月国勢調査(総務庁)	注 2
2人	33.2	31.6	25.1		
3人	20.2	20.1	18.8		
4人	14.4	15.0	16.9		
5人以上	11.6	11.2	11.5		
住宅の種類【TP8DWEL】					
持ち家・戸建て	68.5	64.4	53.2	2000年10月国勢調査(総務庁)	注 2 注 3
持ち家・集合住宅	5.5	6.1	7.8		
借家・戸建て	3.7	3.9	5.4		
借家・集合住宅	21.7	25.0	33.4		
その他	0.7	0.7	0.2		
住宅の広さ【SZDWEL】					
50㎡未満	18.8	21.3	27.5	2000年10月国勢調査(総務庁)	注 2
50㎡以上100㎡未満	31.4	32.3	36.5		
100㎡以上	49.8	46.4	35.9		
世帯の年間収入【SZHSINCM】					
100万円未満	7.6	7.4	4.5	37.5 500万円未満 45.5 500万円以上 17.0	注 4
100万円以上450万円未満	40.1	39.0	44.3		
450万円以上1000万円未満	37.5	38.8	34.8		
1000万円以上	14.8	14.8	16.4		

注 1 20歳未満又は90歳以上のみから構成される世帯を含む。

注 2 施設等の世帯を除外。

注 3 住宅の建て方が「その他」の持ち家及び借家は「その他」に区分。

注 4 左から順に、2000年7月国民生活基礎調査(厚生省)による1999年の収入、2000年5月生命保険に関する全国実態調査(生命保険文化センター)による1999年の収入。後者は2人以上の一般世帯のみを対象。両調査とも金額区分がJGSS-2000と一致しないので比較の際には要注意。ここでは、JGSS-2000の450万円の区分に対して各調査は500万円の区分で比較。



JGSS 関連の文献

< JGSS 全般 >

- 安藏伸治, 2000, 「共通論題 A 情報化時代の人口統計：人口研究発展のための個票レベルのデータの公開」『第 52 回日本人口学会大会』 pp.40-42.
- 安藏伸治, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と人口学研究への応用」, 第 423 回人口学研究会定例研究会 (3月18日; 中央大学) 報告.
- Ishida, Hiroshi, 1999, "Social Science Japan Data Archive and Japanese General Social Surveys," Japan Sociologists Network Panel, 94th Annual Meeting of the American Sociological Association.
- Ishida, Hiroshi, 2000, "Doing Social Science Research in Japan: Data Archives and Japanese General Social Surveys," 4th Annual Asian Studies Conference Japan.
- 岩井紀子, 2000, 「日本の総合社会調査 Japanese General Social Surveys」, 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編『社会調査の公開データ：2次分析への招待』東京大学出版会, pp.83-87.
- 岩井紀子, 2000, 「<プロジェクト概要>日本版 G S S の構想と経過報告 1999~2003 年度共同研究」『Milepost』第 3 号, pp.1-2.
- 岩井紀子, 2000, 「アメリカにおける公開データを利用した研究と教育の現状と JGSS データのもたらす可能性」, SSJ データ・アーカイブ第 4 回公開セミナー『公開データを利用した研究と教育のあり方：データ・アーカイブと 2 次分析』(11月20日; 東京大学社会科学研究所) SSJ Data Archive Research Paper Series 13, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 岩井紀子, 2001, 「< JGSS 発 > 第 1 回本調査 (JGSS2000) の実施」『Milepost』第 6 号, pp.5-6.
- 岩井紀子, 2001, 「JGSS プロジェクトの紹介と予備調査の結果から」『中央調査報』528, pp.1-4.
- 西村幸満, 2001, 「書評『社会調査の公開データ：2次分析への招待』」『ESTRELA』(4月), pp.58-59.
- Sato, Hiroki, 2000, "The Japanese General Social Survey: Aims and Rational", *Social Science Japan*, No.19, pp.27-29.
- 佐藤博樹, 2000, 「データアーカイブと『実証的』な社会科学的研究」『ESTRELA』(6月), pp.2-6.
- 佐藤博樹, 2001, 「日本版 G S S と社会科学的研究」『よろん・日本世論調査協会会報』87 号, pp.5-9.
- 佐藤博樹・石田浩・池田謙一編著, 2000, 『社会調査の公開データ：2次分析への招待』東京大学出版会.
- 谷岡一郎, 2000, 『「社会調査」のウソ リサーチ・リテラシーのすすめ』文藝春秋.
- 谷岡一郎, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)計画の進捗状況報告と今後の発展可能性について」『日本犯罪社会学会第 27 回大会報告要旨集』 pp.59-61.

< JGSS 第 1 回予備調査 >

- 安藏伸治, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(5)G S S と JGSS を用いた分析例と課題」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.23.
- 岩井紀子, 2001, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)と家族測定項目 第 1 回予備調査データの検討」『家族社会学研究』第 12 号.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 G S S の第 1 回予備調査を用いた家族測定項目の検討」『第 9 回日本家族社会学会大会報告要旨』 pp.82-83.
- 岩井紀子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (3)Split-Ballot による質問項目の検討」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.21.
- 木村雅文, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(2)JGSS 予備調査の目的と方法」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.20.
- 中尾啓子, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(4)国際比較上の問題点 (G S S との比較)」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.22.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第 1 回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 佐藤博樹, 1999, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(1)JGSS の目的と意義」『第 72 回日本社会学会大会報告要旨』 p.19.

< JGSS 第 2 回予備調査 >

- 安藏伸治, 2001, 「離婚に関する要因分析：日本版 General Social Surveys (JGSS)第 2 回予備調査を用いて」『第 53 回日本人口学会大会』 p.128.
- 稲葉太一・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (2)JGSS 第 2 回予備調査の回収率と欠票の分析」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.26.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(1)JGSS 第 2 回予備調査の目的と方法」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.25.
- 岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)第 2 回予備データによる調査方法論上の検討 謝礼のタイミングの影響および Split-Ballot による質問項目の検討」『日本社会心理学会 第 41 回大会発表論文集』 pp.118-119.
- 大井方子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(5)情報化と所得格差と学校教育：JGSS データを用いて」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.29.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2000, 『日本版 General Social Surveys(JGSS) 第 2 回予備調査基礎集計表・コードブック』.
- 重松洋司・谷岡一郎, 2000, 「男性的文化とギャンブリング/ゲーミング行動 麻雀、囲碁、宝くじの比較研究を中心として」『第 73 回日本社会学会大会報告要旨』 p.192.

- 重松洋司・谷岡一郎, 2001, 「男性的文化(マッチョ・カルチャー)と麻雀 - 特に囲碁および宝くじとの比較研究を中心として」『Gambling & Gaming』pp.15-35.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第2回予備調査 データセットのウエイトについて」SSJ Data Archive Research Paper Series 14, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 杉田陽出・岩井紀子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について (3)Split-Ballot による質問項目の検討」『第73回日本社会学会大会報告要旨』p.27.
- 杉田陽出, 2001, 「日本人のペットに対する意識とその傾向 - 日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査をもとに - 」『ヒトと動物の関係学会第7回学術大会予稿集』p.24.
- 杉田陽出, 2001, 「コミュニケーション相手としてのペットの存在感に関する一調査 - 日本人のペットに対する意識とその傾向 - 」『日本コミュニケーション学会第31回年次大会大会プログラム』p.22.
- 杉田陽出, 2002, 「日本人のペットの存在感に関する一考察: 日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査のデータを基に」『大阪商業大学論集』第124号, pp.73-86.
- 高橋和子, 2000, 「日本版 General Social Surveys (JGSS)の調査方法論上の問題について(4)産業・職業コーディング自動化支援システム」『第73回日本社会学会大会報告要旨』p.28.
- 田辺俊介, 2001, 「外国人への排他性と接触経験」『社会学論考』第22号.

< JGSS-2000 >

- 岩井紀子, 2001, 「家族意識についての実証的研究 - JGSS-2000 の結果から - 」大阪商業大学商経学会第224回研究発表会『大阪商業大学論集』第124号, p.165.
- 岩井紀子, 2001, 「〈墓〉意識の多様化の背景 - JGSS 第1回本調査(JGSS-2000)のデータ分析を通して - 」『第74回日本社会学会大会報告要旨』p.218.
- 岩井紀子・佐藤博樹編, 2002, 『最新のデータで見る日本人の姿: JGSS-2000 の結果から』有斐閣.
- 中尾啓子, 2001, 「階層帰属意識と生活意識」『日本行動計量学会第29回発表論文抄録集』pp.38-39.
- 西村幸満・石田浩, 2001, 「JGSS-2000 調査(2000年11月)職業・産業コーディングインストラクション」SSJ Data Archive Research Paper Series 18, 東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター.
- 大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編, 2002, 『日本版 General Social Surveys 研究論文集 JGSS-2000 で見た日本人の意識と行動』.
- 大澤美苗, 2001, 「データの信頼性に関する実務的留意点と使いやすいデータへの配慮」『第74回日本社会学会大会報告要旨』p.192.
- 清水誠, 2001, 「JGSS 第1回本調査における比推定の試み」『第74回日本社会学会大会報告要旨』p.193.

高橋和子, 2002, 「職業・産業コーディング自動化システムの活用」『第 147 回情報処理学会 自然言語処理研究会』.

Kojima, Hiroshi, 2001, “ The Development of the Japanese General Social Surveys and Its Relevance to Korea, ” The Academy of Korean Studies Colloquium.

小島宏, 2001, 「選択肢提示順による性別選好規定要因の相違」『2001 年度日本世論調査協会研究大会発表要旨集』 p.8.

データの検索と入手方法

<現状と今後の予定>

JGSS の調査データは、調査実施の約 1 年半後に公開されます。2002 年 3 月には、JGSS のホームページから JGSS-2000 の基礎集計データの発信、および、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの S S J データ・アーカイブから JGSS-2000 の個票データの提供が始まります。1999 年に実施した 2 回の予備調査のデータは、すでに利用が始まっていて、大学の授業や研究に活用されています。

データ・アーカイブが提供する個票データ (2002 年 3 月現在)

調査番号	調査名	実施時期
0129	第 1 回予備調査	1999 年 3 月
0146	第 2 回予備調査 (JGSS-1999)	1999 年 11 月
0200	第 1 回本調査 (JGSS-2000)	2000 年 10 ~ 11 月

JGSS 調査は 2003 年度まで毎年実施され、以下のようなスケジュールでデータ公開を行なっていく予定です。

今後の JGSS データ公開予定

調査	調査実施時期	データ公開予定時期
JGSS-2000	2000 年 10 ~ 11 月	2002 年 3 月
JGSS-2001	2001 年 10 ~ 11 月	2003 年 3 月
JGSS-2002	2002 年 10 ~ 11 月	2004 年 3 月
JGSS-2003	2003 年 10 ~ 11 月	2005 年 3 月

<個票データの入手方法>

JGSS 調査の個票データは、大学や研究機関の研究者、大学院生、又は教員の指導を受けた大学生が学術目的で利用する場合、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの S S J データ・アーカイブから入手することができます。また、教員の指導による教育用の利用も可能です。

個票データを希望する方は、東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センターの S S J データ・アーカイブのホームページ (<http://www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda/>) から、まず「収録調査」の項目、調査名「生活と意識についての国際比較調査」(JGSS)を閲覧し、内容をご確認下さい。調査データは、SPSS ファイル、Excel ファイル、テキストファイルの形式で提供されています。

データ利用の申請には、ホームページの「データ利用の仕方」の項目から「調査個票データ利

用申請書」をダウンロードして、必要項目にご記入の上、データ・アーカイブまでご郵送下さい。データ利用者には、調査対象の秘密保護・使用目的・利用発表の形式などの誓約事項に従うことが義務付けられており、申請書には、「利用に当たっての誓約事項」の厳守が明記されています。

申請書は、データ・アーカイブおよびデータ寄与者により検討され、提供の承認を経て、磁気媒体に記録したデータセットと基礎集計表・コードブック（大阪商業大学比較地域研究所・東京大学社会科学研究所編集発行）が申請者へ送付されます。データセットは、基本的に無料で提供されますが、データセットを記録する磁気媒体と返信用切手を申請者に負担していただいております。その方法などについてはデータ・アーカイブから連絡いたします。

データセットと共に提供される基礎集計表・コードブックには、調査の目的、方法、回収率・欠票の分析、JGSS 関連の文献、抽出地点リスト、GSS・世論調査との対応表など、データの分析に不可欠な情報が掲載されています。提供される基礎集計表・コードブックは、原則として1件の申請に対して1冊ですが、複数で利用する場合は最大3冊まで考慮することもあります。また、教員の指導による教育用の利用の場合に限り、基礎集計表・コードブックの複製が認められています。

< JGSS ホームページによるデータ発信 >

JGSS のホームページ (<http://www.jgss.daishodai.ac.jp>) からは、JGSS の目的・意義・概要、関連文献、ねらいと抽出方法、調査項目、回収率の分析、プロジェクト委員会メンバーなどの情報のほか、JGSS 調査の単純集計データが発信されています。このサイトから、基礎集計表・コードブックに掲載されている度数分布を時系列に見ることができます。

集計データの検索は、Subject Index（項目索引）から興味のある変数名を選んでクリックして下さい。見たいデータにリンクしています。変数名がすでに判明している場合は、変数名 Index（アルファベット順）から変数名を探して下さい。また JGSS Site Search からは、JGSS ホームページ内すべての語句の検索が可能です。

現在、1999年（第2回予備調査）と2000年（JGSS-2000）の調査データがホームページに掲載されていますが、今後調査を重ねるごとに前述のデータ公開のスケジュールにもとづき、新しいデータを追加していく予定です。

（大澤 美苗）

・ JGSS-2000 基礎集計・コード表



変数名作成の基本ルール

JGSS で尋ねられた各質問項目には変数名がつけられているが、これらの変数名は以下の方針に従って決定した。

- ・変数名はGSSと同じく、SPSS やSASなどの統計プログラムで使用するを容易にするため、アルファベットで始まる8文字以内とする。アルファベットと数字は使用するが、それ以外（ひらがな、漢字など）は使用しない。
- ・質問の用語や選択肢が、時代とともに変化することは避けられない。それゆえ変数名はこれらの変化を反映できるものでなくてはならない。よって伝統的なわかりやすさよりも、よりシステマティックに分別することを優先する。最も伝統的でわかりやすい変数名は、どちらかといえば、研究者が操作した後の最終形として使用するために、あえて使わない。例えば社会階層を表す「STATUS」という変数は、わかりやすい変数名である。しかし特定の質問項目の変数名として「STATUS」という名称は使用すべきではない。なぜなら、1.常に同じ質問で「STATUS」が測定されるとは限らない（実際に「STATUS」を計測する質問は、JGSS 内で複数個存在する）2.質問の用語や選択肢が後に変化する可能性がある、3.各研究者の定義や研究目的に従って「STATUS」という変数を最終形として作る場合に、既と同じ名称の変数が存在すると混乱する、からである。
- ・時間軸および地理的条件を超えて定義の明確なもの、例外として伝統的でわかりやすい変数名を使用する（例、「SEX」「AGE」）。

以上の方針に従い、JGSS では変数名の決定において、以下のような基本ルールを採用した。

- 1) 用語は、余裕があればスペルのすべてを書くことにするが、略語化する場合はなるべく言葉の骨格を残すように（子音を中心として）2～3文字に短縮する。
- 2) 検索した場合に同じ形態の質問がなるべくまとめて出てくるように、前半（冒頭）部はその質問の形態を表すコードを用いる。
- 3) 2種類以上の形態コードが重複するときは、次の優先順位に従う。
 1. 例外/特殊ケース.....「QX」
 2. 主人公の変更.....〔表1:「主人公変更コード」参照〕
 3. 役割分担.....「RR」
 4. 具体的記述.....「XX」
 5. 質問形態.....〔表2:「質問形態コード」参照〕
- 4) 変数名中で数字を使用する場合は次のようなケースである。
 1. 「19」は「teens」を、「15」は「15歳」を表す。
 2. 冒頭の「H」もしくは「NH」に続く数字は、「household list」もしくは「not here list」の何番目の人かを表す。

- 3 . 上記以外のケースで、前半(4文字目まで)に出る数字は、通常、選択肢の数(「わからない」/「無回答」/「その他」などを除く)を表す。ただし、二者択一、または「わからない」を含む三者択一の場合、数字を表記していないことがある。
 - 4 . 数字の次に「Y(R)」、「M(O)」、「D(Y)」、「H(R)」が続く時は、それぞれ「年」、「月」、「日」、「時間」を表す。
 - 5 . 末尾に書かれた数字は「特定年齢、年代」を表すもの以外では、単に類似変数と区別するものである(通常数字の大きいものが、文言などが変化したあとの新しい変数である)。
 - 6 . 「2」は特に「to」、「too」、「two」などの代用として使用するケースがある。
- 5) 余裕がある場合、末尾に「W」、「X」、「Y」、「Z」をつけて、他の類似変数を表現することがある。それ以外に類似変数を区別するのは、数字と他のアルファベット(例、A、B、C...)である。末尾につける文字は特に決められたルールはなく、区別していることがよくわかるように任意に決定される。
- 6) 用語の短縮、略語化(abbreviation)は次のルールに従う。
- 1 . 重複を避け、わかりやすさを優先する。
 - 2 . 多くとも5文字、なるべく4文字以内にする。
 - 3 . 重要な子音を中心に構成するが、文字数的に可能なら最初の母音(もしくは一連の母音群)を加える〔略語一覧表として、表3:「略語一覧」を参照のこと〕。

(谷岡 一郎)

表 2 : 「質問形態コード」

次の 1 ~ 3 文字でスタートする質問は、説明のような形態の変数名であることを表す。

X	experience / 経験
DO	(通常) ~ を行う
OP	opinion / 考え
Q	賛否
LK	like / 好感度
TR	trust / 信頼度
BD	budget / 政府支出
MEM	member / 所属 / 参加
AP	appropriate / 理想
ST	satisfaction / 満足度
FQ	frequency / 頻度
WL	will / ~ するつもり / ~ の予定
SZ	size / サイズ / 大きさ / 数 / 広さ
TP	type / タイプ / 種類
IM	importance / 重要度
WHN	when / いつ
WH	who / 誰

表3 : 「略語一覧」

A	after
ACCT	account/家計管理
ACDM	academician/学者
BCRCY	bureaucracy/官僚
BD	bad/悪い/悪
BEAT	beaten/battered/暴行
BEL	bell
BORN/BRN	born/出生
BRZ	Brazil
CGMN	congressman/国会議員
CHN	China
CHT	chat
CLB	club
CLEAN/CLN	cleaning/掃除
CLTR	culture
CMPL	complicated/複雑
CMTRY	cemetery/墓
CNSTR	construction/土木建築
CNTRCT/CTRT	contract/契約
COOK/CK	cook/食事の用意
COP	cop/警察
CORP	corporation/大企業
CT	court/裁判所
D(Y)	day/日
DECR/DC	decrease/減少
DEFNS/DEF	defense/防衛/自衛隊
DENGON	伝言ダイヤル
DNNR	dinner
DTH	death
DV(C)/DIV	divorce/離婚
ECN	economy/経済状態
EL(X)	election/elect/投票
ENV	environment/環境
EV	evil/悪

FAV	favorite/支持
FN(R)	foreigner/外国人
FRA	France
GD	good/良い/善
GNR	generation/世代
GOV/GV	government/政府
GP	group/団体
GRM	Germany
HEAD	head/世帯主
HI	high/高い
HLLW	hello/挨拶
HLP	help
HLTH	health
HR	hour/時間
HSPL	hospital
HSWK	housework/家事
INCOM/INCM/INC	income/収入
INCR/IC	increase/増加
INDP	independent/独立
INTRG	interesting/興味
ITL	Italy
JOB/JB	job/仕事/働く
JV	juvenile/青少年
KILLX	安楽死
KOR	Korea
L	live
LG	large/大きい/多い
LRN	learn/習う
LST	last/最後の
M(O)	month/月
MCHN	machine
MD	medical service/医療・介護
MG	marriage/結婚
MN	man/男性/男
MNGPS	managerial position/役職
NEWSP/NWSP	newspaper

NM/NUM	number
NO	no
OBEY	obey/obedience/従順さ
PBM	problem/問題点
PIOUS	pious/敬虔な
PKT	pocket
PL	place/場所
PL(T)	political/politics/政治(的)
PLP/PLPTY	political party/政党
PORN	pornography/ポルノ
PROMO	promotion/昇格
PROS	prostitution/売春
PS	position
PWR	power
QT	quit/やめる
RADCL	radical
RL	relation/関係
RL(G) (N)/RELIG/REL	religion/宗教
RM	room
RUS	Russia
SC/SOC	social
SCH/SCHL	school
SECUR	security/安定
SEX/SX	sex
SHOP/SHP	shopping
SJB	side job/副業
SOCTY	society
SPNK	spanking/叩く/体罰
STAFF/STF	staff/従業員
STDY	study
STP/STOP/SP	stop
SUP/SP	supreme
SWD	Sweden
TTL	total
UE/UNEMP	unemployment/失業
UK	United Kingdom

VLNTR	volunteer
W	work
W(K)	week/週
WD/WDW	widow
WFR/WF	welfare/福祉
WN	woman/女/女性
WPL/WP	workplace/仕事場/事業所
XP	expensive
Y(R)	year/年

基礎集計・コード表 : 面接調査票

PREF 都道府県名	コード	ケース数	%
	1 北海道	142	4.9
	2 青森県	35	1.2
	3 岩手県	35	1.2
	4 宮城県	63	2.2
	5 秋田県	39	1.3
	6 山形県	39	1.3
	7 福島県	42	1.5
	8 茨城県	69	2.4
	9 栃木県	46	1.6
	10 群馬県	55	1.9
	11 埼玉県	142	4.9
	12 千葉県	132	4.6
	13 東京都	211	7.3
	14 神奈川県	160	5.5
	15 新潟県	63	2.2
	16 富山県	25	0.9
	17 石川県	30	1.0
	18 福井県	26	0.9
	19 山梨県	15	0.5
	20 長野県	52	1.8
	21 岐阜県	56	1.9
	22 静岡県	106	3.7
	23 愛知県	148	5.1
	24 三重県	58	2.0
	25 滋賀県	35	1.2
	26 京都府	66	2.3
	27 大阪府	161	5.6
	28 兵庫県	135	4.7
	29 奈良県	28	1.0
	30 和歌山県	32	1.1
	31 鳥取県	5	0.2
	32 島根県	21	0.7
	33 岡山県	51	1.8
	34 広島県	83	2.9
	35 山口県	47	1.6
	36 徳島県	20	0.7
	37 香川県	41	1.4
	38 愛媛県	30	1.0
	39 高知県	23	0.8
	40 福岡県	106	3.7
	41 佐賀県	24	0.8
	42 長崎県	27	0.9
	43 熊本県	43	1.5
	44 大分県	32	1.1
	45 宮崎県	35	1.2
	46 鹿児島県	40	1.4
	47 沖縄県	19	0.7
	計	2893	100.0

		SEXA	AGEB	MARC DRAN		DOB							
支局	地点	対象	A欄	B欄	C欄	D欄	E欄 生年月日				調査員名	点検者	
			男=1 女=2	年齢	配偶者		(対象者名簿から生年月日を転記する)						
							明治= 1						
							大正= 2						
							昭和= 3			年	月	日	

DOBE DOBY DOBM DOBD

	コード*		ケース数	%
SEXA	1	男	1318	45.6
A欄:性別	2	女	1575	54.4
		計	2893	100.0

AGEB

B欄:年齢 (対象者名簿より、平成12年(2000年)6月25日現在の満年齢を転記)

	コード*	ケース数	%
(実数記入)	20~29歳	393	13.6
	30~39歳	416	14.4
	40~49歳	495	17.1
	50~59歳	634	21.9
	60~69歳	535	18.5
	70~79歳	332	11.5
	80~89歳	88	3.0
	計	2893	100.0

MARC

C欄:配偶者 (面接調査票問10に対する回答を転記)

この変数の単純集計は記載していません。

面接調査票問10 DOMARRYの集計をご覧ください。

	コード*		ケース数	%
DRAN	0	正規	2766	95.6
D欄:	1	1番目の予備	112	3.9
アタック状況番号	2	2番目の予備	14	0.5
	3	3番目の予備	1	0.0
	4	4番目の予備	0	0.0
	5	5番目の予備	0	0.0
	計		2893	100.0

DOB

E欄:生年月日 DOBE、DOBY、DOBM、DOBDによる合成変数

この変数の単純集計は記載していません。

DOBE:生年月日(元号)

この変数の単純集計は記載していません。

コード*	
1	明治
2	大正
3	昭和

DOBY: 生年月日(年) (2桁の実数記入。無回答はコード99)
この変数の単純集計は記載していません。

DOBM: 生年月日(月) (2桁の実数記入。無回答はコード99)
この変数の単純集計は記載していません。

DOBD: 生年月日(日) (2桁の実数記入。無回答はコード99)
この変数の単純集計は記載していません。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1(1)〔回答票1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をする事
になっていましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
XJOB1WK	1	(ア) 仕事をした	1858	64.2
	2	(イ) 仕事をする事になっていたが、病 気、休暇などで先週は仕事を休んだ	23	0.8
	3	(ウ) 仕事をしていない	1012	35.0
			計	2893 100.0

**2つ以上仕事をしている方は主な仕事につ
いて、おうかがいします。**

(2) あなたは主な収入を得る仕事を先週何
日しましたか。また、週合計何時間し
ましたか。そのうち、残業は何時間し
ましたか。

自営業など残業時間があてはまらない方
は残業時間の記入は不要です。

**2つ以上仕事をしている方は主な仕事につ
いて、おうかがいします。**

(3) 通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日し
ていますか。また、通常週合計何時間してい
ますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。
自営業など残業時間があてはまらない方は残業時
間の記入は不要です。

週 日

週 合 計 時間

(内) 残 業 時間

	コード		ケース数	%
XJOBDWK 週(日)	(実数記入) 1日		13	0.7
	2日		56	3.0
	3日		105	5.6
	4日		191	10.2
	5日		841	44.7
	6日		525	27.9
	7日		139	7.4
	99	無回答		11
			計	1881 100.0
88	非該当		1012	
			計	2893

		コード	ケース数	%	
XJOBHWK 週合計 (時間)	(実数記入)	1～9時間	64	3.4	
		10～19時間	129	6.9	
		20～29時間	183	9.7	
		30～39時間	300	15.9	
		40～49時間	744	39.6	
		50～59時間	235	12.5	
		60～69時間	148	7.9	
		70～79時間	43	2.3	
		80時間以上	22	1.2	
		999	無回答	13	0.7
			計	1881	100.0
888	非該当		1012		
			計	2893	

		コード	ケース数	%	
XOTHWK 週残業 (時間)	(実数記入)	0時間	1043	55.4	
		1～9時間	327	17.4	
		10～19時間	199	10.6	
		20～29時間	31	1.6	
		30～39時間	6	0.3	
		40時間以上	4	0.2	
999	無回答	271	14.4		
			計	1881	100.0
888	非該当		1012		
			計	2893	

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

問1 (4) [回答票2] あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

		コード	ケース数	%	
TP12JOB		1 (ア) 経営者・役員	85	4.5	
		2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	615	32.7	
		3 (ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	62	3.3	
		4 (エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	98	5.2	
		5 (オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	101	5.4	
		6 (カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	45	2.4	
		7 (キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	32	1.7	
		8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	390	20.7	
		9 (ケ) 派遣社員	19	1.0	
		10 (コ) 自営業主・自由業者	245	13.0	
		11 (サ) 家族従業者	118	6.3	
		12 (シ) 内職	19	1.0	
		13	わからない	4	0.2
99	無回答	48	2.6		
			計	1881	100.0
88	非該当		1012		
			計	2893	

問1 (5) あなたが働いている場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

（ . JGSS-2000資料 2.産業コード参照）

	コード		ケース数	%
XXWPL	10	農業	105	5.6
	20	林業	3	0.2
	30	漁業	18	1.0
	40	鉱業	1	0.1
	50	建設業	149	7.9
	60	製造業	416	22.1
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	12	0.6
	80	運輸業	89	4.7
	91	卸売業	69	3.7
	92	小売業	260	13.8
	93	飲食店	71	3.8
	100	金融・保険業	53	2.8
	110	不動産業	27	1.4
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	18	1.0
	130	情報・通信サービス業	36	1.9
	140	医療・福祉サービス業	138	7.3
	150	教育・研究サービス業	66	3.5
	160	法律・会計サービス業	12	0.6
	170	その他のサービス業	252	13.4
	180	公務	67	3.6
190	分類不能の産業	4	0.2	
990	その他の生徒・学生	9	0.5	
999	無回答	6	0.3	
		計	1881	100.0
	998	非該当	1012	
		計	2893	

問1 (6) あなたは通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように）

（ . JGSS-2000資料 3.職業コード参照）

	コード		ケース数	%
XXJOB	501	自然科学系研究者	3	0.2
	502	人文科学系研究者	1	0.1
	503	機械・電気・化学技術者	23	1.2
	504	建築・土木技術者	15	0.8
	506	情報処理技術者	19	1.0
	507	その他の技師・技術者	4	0.2
	508	医師	2	0.1
	509	歯科医師	1	0.1
	510	薬剤師	6	0.3
	511	助産婦	1	0.1

512	保健婦	3	0.2
513	栄養士	3	0.2
514	看護婦・看護師	38	2.0
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	4	0.2
516	その他の保健医療従事者	10	0.5
518	その他の法務従事者	3	0.2
520	幼稚園教員	2	0.1
521	小学校教員	17	0.9
522	中学校教員	3	0.2
523	高等学校教員	7	0.4
524	大学教員	4	0.2
525	盲・ろう・養護学校教員	2	0.1
526	その他の教員	3	0.2
527	宗教家	4	0.2
528	文芸家、著述家	1	0.1
529	記者、編集者	2	0.1
531	デザイナー	5	0.3
532	写真家、カメラマン	3	0.2
533	音楽家(個人に教授するものを除く)	1	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家(個人に教授するものを除く)	3	0.2
537	保母、保父	16	0.9
538	社会福祉事業専門職員	12	0.6
539	個人教師	29	1.5
540	不動産鑑定士	2	0.1
541	経営コンサルタント	1	0.1
543	図書館司書	1	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.1
547	地方議員	2	0.1
548	会社役員	16	0.9
549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	29	1.5
554	総務・企画事務員	215	11.4
555	受付・案内事務員	18	1.0
556	出荷・受荷事務員	11	0.6
557	営業・販売事務員	81	4.3
558	その他の一般事務員	8	0.4
559	会計事務員	73	3.9
560	郵便・通信事務員	4	0.2
561	集金人	3	0.2
562	その他の外勤事務従事者	2	0.1
563	運輸事務員	8	0.4
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	3	0.2
565	電子計算機等操作員	4	0.2
566	小売店主	37	2.0
567	卸売店主	4	0.2
568	飲食店主	10	0.5
569	販売店員	108	5.7
570	行商人、呼売人、露天商	2	0.1
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	21	1.1

574	保険代理人・外交員	17	0.9
575	不動産仲買人・売買人	7	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	6	0.3
578	女中、家政婦、家事サービス職業従事者	26	1.4
579	理容師、美容師	16	0.9
580	クリーニング職、洗張職	5	0.3
581	料理人	43	2.3
582	パーテンダー	1	0.1
583	給仕係	34	1.8
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.1
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	4	0.2
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	1	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	6	0.3
592	その他のサービス職業従事者	14	0.7
593	自衛官	1	0.1
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	4	0.2
595	消防員	7	0.4
596	看守、守衛、監視員	10	0.5
597	その他の保安職業従事者	2	0.1
599	農耕・養蚕作業	88	4.7
600	植木職、造園師	5	0.3
601	畜産作業	6	0.3
602	林業作業	4	0.2
603	その他の農林業作業	1	0.1
604	漁業作業	15	0.8
607	自動車運転者	69	3.7
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.1
611	車掌	1	0.1
613	船員	1	0.1
614	その他の運輸従事者	1	0.1
617	電話交換手	4	0.2
618	郵便・電報外務員	3	0.2
622	その他の採掘作業	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	1	0.1
624	石工	3	0.2
625	ガラス・セメント製品製造作業	6	0.3
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	1	0.1
629	化学製品製造作業	11	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	22	1.2
631	鉄工、板金工	9	0.5
632	金属溶接工	2	0.1
633	一般機械組立工・修理工	37	2.0
634	電気機械器具組立工・修理工	33	1.8
635	自動車組立工・整備工	24	1.3
639	自転車組立工・修理工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	8	0.4
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	7	0.4
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	36	1.9

649	織布工、紡織作業者	3	0.2
651	洋服・和服仕立職	11	0.6
652	縫製工、裁断工	23	1.2
653	製材工、木工	4	0.2
654	指物職、家具職、建具職	6	0.3
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者	3	0.2
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	4	0.2
658	印刷・製本作業者	11	0.6
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	11	0.6
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業者	3	0.2
661	塗装工、画工、看板工	9	0.5
663	表具師、内張工	4	0.2
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	1	0.1
670	製図工、現図工	3	0.2
671	映写技士	1	0.1
672	その他の技能工・生産工程作業者	11	0.6
673	汽かん士、汽かん火夫	2	0.1
674	起重機・建設機械運転作業者	8	0.4
675	その他の定置機関運転作業者	3	0.2
677	電気工事・電話工事作業者	15	0.8
678	土木・建築請負師	14	0.7
679	左官、とび職	5	0.3
680	れんが積工、配管工	10	0.5
682	土工、道路工夫	15	0.8
683	鉄道線路工夫	1	0.1
684	現場監督、その他の建設作業者	20	1.1
685	倉庫夫、仲仕	11	0.6
686	運搬労務者	31	1.6
687	清掃員	20	1.1
688	その他の労務作業者	31	1.6
689	分類不能の職業	1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	21	1.1
702	大工	15	0.8
703	教員	5	0.3
704	製品製造作業者	12	0.6
999	不明、無回答	9	0.5
		計	1881 100.0
998	非該当		1012
		計	2893

問 1 (7)〔回答票 3〕あなたが働いている場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）では何人ぐらいの方が働いていますか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%	
SZSTAF A	1	(ア) 1人	121	6.4	
	2	(イ) 2～4人	356	18.9	
	3	(ウ) 5～9人	204	10.8	
	4	(エ) 10～29人	392	20.8	
	5	(オ) 30～99人	397	21.1	
	6	(カ) 100～299人	196	10.4	
	7	(キ) 300～499人	59	3.1	
	8	(ク) 500～999人	42	2.2	
	9	(ケ) 1,000～1,999人	36	1.9	
	10	(コ) 2,000～9,999人	31	1.6	
	11	(サ) 1万人以上	12	0.6	
	12	わからない	32	1.7	
99	無回答	3	0.2		
			計	1881	100.0
88	非該当		1012		
			計	2893	

問 1 (8)〔回答票 4〕その事業所で働いている人のうち、女性の割合はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%	
SZWNST F	1	(ア) 0%	175	9.3	
	2	(イ) 1～10%	363	19.3	
	3	(ウ) 11～20%	136	7.2	
	4	(エ) 21～30%	133	7.1	
	5	(オ) 31～40%	145	7.7	
	6	(カ) 41～50%	222	11.8	
	7	(キ) 51～60%	124	6.6	
	8	(ク) 61～70%	118	6.3	
	9	(ケ) 71～80%	112	6.0	
	10	(コ) 81～90%	118	6.3	
	11	(サ) 91～100%	191	10.2	
	12	わからない	28	1.5	
99	無回答	16	0.9		
			計	1881	100.0
88	非該当		1012		
			計	2893	

問 1 (9)〔回答票 5〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%	
TP4WPLA	1	(ア) 官公庁	169	9.0	
	2	(イ) 単独事業所 (他に事業所などはない)	917	48.8	
	3	(ウ) 支店・支所 (本社、本店は他にある)	523	27.8	
	4	(エ) 本社・本店 (他に支店・支所などがある)	221	11.7	
	5	わからない	50	2.7	
	9	無回答	1	0.1	
				計	1881 100.0
	8	非該当		1012	
				計	2893

問 1 (10) 本社、本店はどのような事業を行っていますか。具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2000資料 2. 産業コード参照)

	コード		ケース数	%
XXWPHQ	10	農業	2	0.3
	30	漁業	1	0.1
	50	建設業	41	5.5
	60	製造業	193	25.9
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	10	1.3
	80	運輸業	53	7.1
	91	卸売業	54	7.3
	92	小売業	133	17.9
	93	飲食店	23	3.1
	100	金融・保険業	52	7.0
	110	不動産業	10	1.3
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	16	2.2
	130	情報・通信サービス業	24	3.2
	140	医療・福祉サービス業	12	1.6
	150	教育・研究サービス業	1	0.1
	170	その他のサービス業	93	12.5
	180	公務	4	0.5
	999	無回答	22	3.0
				計
998	非該当		2149	
			計	2893

問 1 (11)〔回答票 6〕従業員（働いている人）は、会社・組織全体で何人くらいですか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%
SZTTLSTA	1	(ア) 1人	0	0.0
	2	(イ) 2～4人	5	0.7
	3	(ウ) 5～9人	6	0.8
	4	(エ) 10～29人	43	5.8
	5	(オ) 30～99人	73	9.8
	6	(カ) 100～299人	114	15.3
	7	(キ) 300～499人	65	8.7
	8	(ク) 500～999人	66	8.9
	9	(ケ) 1,000～1,999人	42	5.6
	10	(コ) 2,000～9,999人	107	14.4
	11	(サ) 1万人以上	67	9.0
	12	わからない	130	17.5
99	無回答	26	3.5	
			計	744 100.0
88	非該当		2149	
			計	2893

問 1 (12) あなたは現在の会社・組織に通算何年働いていますか。（自営業者は自営業を行っている期間）

年間 （1年未満の場合は0（ゼロ）と記入）

	コード		ケース数	%
XJOBYR	(実数記入) 0～4年		581	30.9
	5～9年		321	17.1
	10～19年		409	21.7
	20～29年		285	15.2
	30年以上		273	14.5
999	無回答		12	0.6
			計	1881 100.0
888	非該当		1012	
			計	2893

問 1 (13) あなたは、仕事をするうえで役立っていると考えられる教育訓練や研修を、過去1年間に受けましたか。

	コード		ケース数	%
XTRG1YR	1	はい	658	35.0
	2	いいえ	1222	65.0
	9	無回答	1	0.1
			計	1881 100.0
8	非該当		1012	
			計	2893

問 1 (13) (a)〔回答票 7〕その教育・訓練の費用は、誰が負担しましたか。複数の教育訓練や研修を受けた場合は、すべてを想定してください。次の中で主なものを 1 つだけ選んでください。

	コード		ケース数	%	
WHPAYTRG	1	(ア) 主に事業主が負担した	475	72.2	
	2	(イ) 主に自分で負担した	87	13.2	
	3	(ウ) 主に政府などの公的な費用でまかかった	72	10.9	
	4	(エ) その他()	21	3.2	
	9	無回答	3	0.5	
			計	658	100.0
	8	非該当		2235	
			計	2893	

問 1 (13) (b)〔回答票 8〕その教育訓練や研修は合計してどのくらいの期間行われましたか。複数の教育訓練などを受けた場合は、すべての期間を合計してください。

	コード		ケース数	%	
SZTRGA	1	(ア) 1 週間以下	422	64.1	
	2	(イ) 2 週間程度	83	12.6	
	3	(ウ) 3 週間程度	24	3.6	
	4	(エ) 1 ヶ月程度	34	5.2	
	5	(オ) 1 ヶ月を超えて 3 ヶ月まで (3 ヶ月を含む)	32	4.9	
	6	(カ) 3 ヶ月を超えて半年まで (半年を含む)	24	3.6	
	7	(キ) 半年を超えた期間	38	5.8	
	9	無回答	1	0.2	
			計	658	100.0
	8	非該当		2235	
			計	2893	

問 1 (14) (a) あなたには仕事の上であなたを管理・監督する方(上司など)がいますか。

	コード		ケース数	%	
DOBOSS	1	いる	1449	77.0	
	2	いない	420	22.3	
	3	わからない	9	0.5	
	9	無回答	3	0.2	
			計	1881	100.0
	8	非該当		1012	
			計	2893	

問 1 (14) (b) その人を管理・監督する方(上司など)はいますか。

BSDOBOSS	コード		ケース数	%
	1	いる	1107	76.4
2	いない	315	21.7	
3	わからない	18	1.2	
9	無回答	9	0.6	
			計	1449 100.0
8	非該当		1444	
			計	2893

問 1 (15) (a) 仕事の上であなたが管理・監督する人(部下など)がいますか。

DOSTAFF	コード		ケース数	%
	1	いる	692	36.8
2	いない	1171	62.3	
3	わからない	9	0.5	
9	無回答	9	0.5	
			計	1881 100.0
8	非該当		1012	
			計	2893

問 1 (15) (b) その人には、管理・監督する人(部下など)はいますか。

STFDOSTF	コード		ケース数	%
	1	いる	293	42.3
2	いない	390	56.4	
3	わからない	5	0.7	
9	無回答	4	0.6	
			計	692 100.0
8	非該当		2201	
			計	2893

問 1 (16) (a) あなたが働く職場には、労働組合が組織されていますか。

DOUNION	コード		ケース数	%
	1	組織されている	554	29.5
2	組織されていない	1074	57.1	
3	わからない	116	6.2	
9	無回答	137	7.3	
			計	1881 100.0
8	非該当		1012	
			計	2893

問 1 (16) (b) あなたは労働組合に入っていますか。

JOINUNI	コード		ケース数	%
	1	職場の労働組合に入っている	351	18.7
	2	職場以外の労働組合に入っている	48	2.6
	3	入っていない	1378	73.3
	9	無回答	104	5.5
			計	1881 100.0
	8	非該当	1012	
			計	2893

問 1 (17) [回答票 9] あなたの現在の仕事の契約期間はこの中のどれに該当しますか。

DOCNTRCT	コード		ケース数	%
	1	(ア) 期限の定めのない雇用契約である (定年までの雇用を含む)	916	48.7
	2	(イ) 期限の定めのある雇用契約である	193	10.3
	3	(ウ) 雇用契約は結んでいない	436	23.2
	4	わからない	31	1.6
	5	あてはまらない (自由業など)	300	15.9
	9	無回答	5	0.3
			計	1881 100.0
	8	非該当	1012	
			計	2893

「2 (イ) 期限の定めのある雇用契約である」の場合 何年何ヶ月の契約ですか。

		年			カ月
--	--	---	--	--	----

SZCNTYR (2桁の実数記入。無回答はコード 999、非該当はコード 888。)

雇用期限(年)

この変数の単純集計は記載していません。

SZCNTMO (2桁の実数記入。無回答はコード 999、非該当はコード 888。)

雇用期限(月)

この変数の単純集計は記載していません。

SZCNTRCT: 雇用期限
SZCNTYR と SZCNTMO の合成変数

<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
(計算による実数)	1 ヶ月	2	1.0
	2 ~ 4 ヶ月	26	13.5
	5 ~ 6 ヶ月	41	21.2
	7 ~ 12 ヶ月	88	45.6
	1年を超えて3年	10	5.2
	3年を超えて5年	15	7.8
	5年を超えて10年	3	1.6
	10年を超えて20年	3	1.6
	20年を超えて40年	1	0.5
9999	無回答	4	2.1
		計	193
8888	非該当	2700	100.0
		計	2893

問1 (18) [回答票 10] 今後1年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。

<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
OP4UNEMP 1 (ア) かなりある	68	3.6	
2 (イ) ある程度ある	213	11.3	
3 (ウ) あまりない	515	27.4	
4 (エ) 全くない	879	46.7	
5 わからない	189	10.0	
9 無回答	17	0.9	
		計	1881
8 非該当	1012	100.0	
		計	2893

問1 (19) [回答票 11] もし今の仕事や事業をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。

<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
OP3NEWJB 1 (ア) 非常に容易である	93	4.9	
2 (イ) ある程度容易である	355	18.9	
3 (ウ) 容易ではない	1250	66.5	
4 わからない	178	9.5	
9 無回答	5	0.3	
		計	1881
8 非該当	1012	100.0	
		計	2893

問 1 (20) 働かなくとも生涯不自由なく暮らせるだけのお金が得られるとしたら、あなたは働くことをやめますか。働き続けますか。

	コード		ケース数	%
WLSTOPWK	1	働き続ける	1241	66.0
	2	働くのをやめる	425	22.6
	3	わからない	210	11.2
	9	無回答	5	0.3
				計
	8	非該当	1012	
			計	2893

問 1 (21) [回答票 12] 現在の主な仕事にどのくらい満足していますか。

	コード		ケース数	%
ST5JOB	1	(ア) 満足している	379	20.1
	2	(イ) どちらかといえば満足している	799	42.5
	3	(ウ) どちらともいえない	473	25.1
	4	(エ) どちらかといえば不満である	166	8.8
	5	(オ) 不満である	56	3.0
	6	わからない	3	0.2
	9	無回答	5	0.3
				計
	8	非該当	1012	
			計	2893

問 1 (22) [回答票 13] 今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

	コード		ケース数	%
WLKEEPJA	1	(ア) 近いうちにやめるつもり	134	7.1
	2	(イ) 当分やめるつもりはない	735	39.1
	3	(ウ) まったくやめるつもりはない	938	49.9
	4	わからない	69	3.7
	9	無回答	5	0.3
				計
	8	非該当	1012	
			計	2893

問 1 (23)〔回答票 14〕昨年度のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。

SZINCOMX		コード	ケース数	%
	1	(ア) なし	48	2.6
	2	(イ) 70万円未満	144	7.7
	3	(ウ) 70～100万円未満	155	8.2
	4	(エ) 100～130万円未満	105	5.6
	5	(オ) 130～150万円未満	58	3.1
	6	(カ) 150～250万円未満	170	9.0
	7	(キ) 250～350万円未満	239	12.7
	8	(ク) 350～450万円未満	205	10.9
	9	(ケ) 450～550万円未満	142	7.5
	10	(コ) 550～650万円未満	98	5.2
	11	(サ) 650～750万円未満	76	4.0
	12	(シ) 750～850万円未満	76	4.0
	13	(ス) 850～1,000万円未満	64	3.4
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	42	2.2
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	10	0.5
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	10	0.5
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	3	0.2
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	1	0.1
	19	(テ) 2,300万円以上	3	0.2
	20	回答したくない	147	7.8
	21	わからない	78	4.1
	99	無回答	7	0.4
			計	1881 100.0
88	非該当		1012	
			計	2893

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 具体的に(約_____万円)

SZHINCX		コード	ケース数	%
	(実数記入)	2,300万円	1	33.3
		3,000万円	1	33.3
	999999	無回答	1	33.3
			計	3 100.0
888888	非該当		2890	
			計	2893

問 1 (24)〔回答票 15〕あなたの主な給料や収入の形態はこの中のどれに該当しますか。また、支払われ方とそのおおよその金額（税金、社会保険料、その他引かれる前の額）を教えてください。ただし残業手当は除きます。

1 (ア) 時間給 → , 円

2 (イ) 日給 → , 円

3 (ウ) 週給 → , 円

4 (エ) 月給 → , 円

5 (オ) 年俸 → , , 円

6 (カ) 他の支払い方法

7 わからない

	コード*		ケース数	%
TP5PAY	1	(ア) 時間給	319	17.0
	2	(イ) 日給	128	6.8
	3	(ウ) 週給	1	0.1
	4	(エ) 月給	1021	54.3
	5	(オ) 年俸	61	3.2
	6	(カ) 他の支払い方法	192	10.2
	7	わからない	119	6.3
	9	無回答	40	2.1
			計	1881
	8	非該当	1012	
		計	2893	

	コード*		ケース数	%
SZPAYHRX 時間給	(実数記入)	700円未満	45	14.1
		700～800円未満	104	32.6
		800～900円未満	73	22.9
		900～1000円未満	27	8.5
		1,000～2,000円未満	53	16.6
		2,000～3,000円未満	2	0.6
		3,000円以上	2	0.6
	999999	無回答	13	4.1
			計	319
	888888	非該当	2574	
		計	2893	

		コード	ケース数	%	
SZPAYDYX 日給	(実数記入)	5,000円未満	3	2.3	
		5,000～6,000円未満	17	13.3	
		6,000～7,000円未満	12	9.4	
		7,000～8,000円未満	13	10.2	
		8,000～9,000円未満	16	12.5	
		9,000～10,000円未満	8	6.3	
		10,000万円以上	51	39.8	
	9999999	無回答	8	6.3	
				計	128 100.0
	8888888	非該当		2765	
			計	2893	

		コード	ケース数	%
SZPAYWKX 週給	(実数記入)	25,000円	1	100.0
	999999999	無回答	0	0.0
				計
888888888	非該当		2892	
			計	2893

		コード	ケース数	%
SZPAYMOX 月給	(実数記入)	10万円未満	49	4.8
		10～20万円未満	189	18.5
		20～30万円未満	270	26.4
		30～40万円未満	207	20.3
		40～50万円未満	113	11.1
		50～60万円未満	63	6.2
		60～70万円未満	30	2.9
		70～80万円未満	15	1.5
		80～90万円未満	7	0.7
		90～100万円未満	5	0.5
		100万円以上	7	0.7
	999999999	無回答	66	6.5
				計
888888888	非該当		1872	
			計	2893

		コード	ケース数	%
SZPAYRX 年俸	(実数記入)	100万円未満	2	3.3
		100万円～200万円未満	3	4.9
		200万円～300万円未満	0	0.0
		300万円～400万円未満	7	11.5
		400万円～500万円未満	3	4.9
		500万円～600万円未満	9	14.8
		600万円～700万円未満	8	13.1
		700万円～800万円未満	6	9.8
		800万円～900万円未満	4	6.6
		900万円～1,000万円未満	1	1.6
		1,000万円以上	14	23.0
999999999	無回答		4	6.6
			計	61 100.0
888888888	非該当		2832	
			計	2893

問1 (25) 今お答えいただいた仕事以外に先週、収入をとまなう仕事をしましたか、またはすることになっていましたか。

		コード	ケース数	%
XSJB1WK		1 はい	50	2.7
		2 いいえ	1826	97.1
		9 無回答	5	0.3
			計	1881 100.0
	8	非該当	1012	
			計	2893

問1 (26) その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。



		コード	ケース数	%
SZSJBHWK	(実数記入)	1～9時間	24	48.0
		10～19時間	10	20.0
		20～29時間	9	18.0
		30～39時間	1	2.0
		40～49時間	2	4.0
		50時間以上	2	4.0
	999	無回答		2
			計	50 100.0
888	非該当		2843	
			計	2893

(全員に)

問2 (1) あなたが学校を卒業してから今まで、収入をとまなう仕事をしていなかった期間がありますか。現在働いていない方は現在働いていない期間も含めてお答えください。また、家業も就職と考えてください。

	コード		ケース数	%
XNOWORK	1	「働いていなかった期間」は、ある	1769	61.1
	2	「働いていなかった期間」は、ない	1079	37.3
	3	在学中	37	1.3
	9	無回答	8	0.3
		計	2893	100.0

問2 (2) (a) [回答票 16] 働いていなかった期間は通算何年ですか。

	コード		ケース数	%
SZNOWORK	1	(ア) 1年未満	317	17.9
	2	(イ) 1～3年未満	236	13.3
	3	(ウ) 3～5年未満	157	8.9
	4	(エ) 5～10年未満	282	15.9
	5	(オ) 10年以上	645	36.5
	6	わからない	35	2.0
	9	無回答	97	5.5
	計	1769	100.0	
	8	非該当	1124	
	計	2893		

問2 (2) (b) [回答票 17] そのうち、仕事を探していた期間はどのくらいありますか。

	コード		ケース数	%
SZFINDJB	1	(ア) 仕事を探していたことはない	970	54.8
	2	(イ) 1年未満	429	24.3
	3	(ウ) 1～3年未満	114	6.4
	4	(エ) 3～5年未満	28	1.6
	5	(オ) 5～10年未満	23	1.3
	6	(カ) 10年以上	16	0.9
	7	わからない	63	3.6
	9	無回答	126	7.1
		計	1769	100.0
	8	非該当	1124	
	計	2893		

問 3〔回答票 18〕あなたは、これまで正規の社員・職員としていくつの会社・組織で働きましたか。現在正規の社員・職員として働いている方は、それも含めてください。

	コード		ケース数	%
XNUMCOWK	1	(ア) 0社(これまで正規の社員・職員として働いたことはない)	368	12.9
	2	(イ) 1社	1165	40.9
	3	(ウ) 2社	677	23.8
	4	(エ) 3社	339	11.9
	5	(オ) 4社	109	3.8
	6	(カ) 5社	48	1.7
	7	(キ) 6社以上	46	1.6
	8	わからない	19	0.7
	99	無回答	77	2.7
		計	2848	100.0
88	非該当		45	
		計	2893	

(仕事をしていない人、つまり問 1(1)で「3 (ウ) 仕事をしていない」を選択した人のみに)

問 4 (1)〔回答票 19〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP5UNEMP	1	(ア) 失業中	56	5.7
	2	(イ) 定年などで仕事をやめた	231	23.4
	3	(ウ) 学生	1	0.1
	4	(エ) 主に家事をしている	588	59.5
	5	(オ) その他	85	8.6
	6	わからない	5	0.5
	9	無回答	23	2.3
			計	989
8	非該当		1904	
		計	2893	

問 4 (2)〔回答票 20〕『家事という仕事についている』と考えた場合、あなたは現在の家事の仕事にどの程度満足していますか。

	コード		ケース数	%
ST5HSWK	1	(ア) 満足している	131	22.3
	2	(イ) どちらかといえば満足している	238	40.5
	3	(ウ) どちらともいえない	172	29.3
	4	(エ) どちらかといえば不満足である	32	5.4
	5	(オ) 不満足である	10	1.7
	6	わからない	1	0.2
	9	無回答	4	0.7
			計	588
8	非該当		2305	
		計	2893	

問 5 (1) あなたは、これまでに収入をとまなう仕事をしたことがありますか。

XWORK	コード		ケース数	%
	1	ある	888	89.8
2	ない	84	8.5	
9	無回答	17	1.7	
			計	989 100.0
8	非該当	1904		
			計	2893

問 5 (2) あなたは、その仕事を 1 年以上続けましたか。

XWORK1Y	コード		ケース数	%
	1	はい	863	97.2
2	いいえ	25	2.8	
9	無回答	0	0.0	
			計	888 100.0
8	非該当	2005		
			計	2893

問 5 (3) 最後に収入をとまなう仕事をやめたのはいつですか。

	年
--	---

WHNSTPWK	コード (実数記入)		ケース数	%
		1945年以前	18	2.1
	1946～1959年	29	3.4	
	1960～1969年	39	4.5	
	1970～1979年	58	6.7	
	1980～1984年	75	8.7	
	1985～1989年	107	12.4	
	1990～1994年	159	18.4	
	1995年	49	5.7	
	1996年	25	2.9	
	1997年	48	5.6	
	1998年	61	7.1	
	1999年	52	6.0	
	2000年	60	7.0	
99999	無回答	83	9.6	
			計	863 100.0
88888	非該当	2030		
			計	2893

最後の主な収入の仕事についてお聞きします。

問 5 (4)〔回答票 21〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

	コード		ケース数	%
XXSTPJB	1	(ア) 定年など退職(引退)する年齢になった	247	28.6
	2	(イ) 早期退職(引退)を選んだ	20	2.3
	3	(ウ) 早期退職(引退)をさせられた	4	0.5
	4	(エ) 身体上の事情で働けなくなった	151	17.5
	5	(オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された	38	4.4
	6	(カ) 解雇された	20	2.3
	7	(キ) 雇用期間や契約期間が終了した	23	2.7
	8	(ク) 仕事や労働条件等が不満だったので	23	2.7
	9	(ケ) 開業や転職のため	5	0.6
	10	(コ) 家族の介護のため	45	5.2
	11	(サ) 結婚したため	134	15.5
	12	(シ) 出産・育児のため	66	7.6
	13	(ス) その他()	73	8.5
	14	わからない	8	0.9
99	無回答	6	0.7	
		計	863	100.0
88	非該当		2030	
		計	2893	

問 5 (5)〔回答票 22〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP12LSTJ	1	(ア) 経営者・役員	22	2.5
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	405	46.9
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	21	2.4
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	23	2.7
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	26	3.0
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	29	3.4
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者 役職はわからない	16	1.9
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	165	19.1
	9	(ケ) 派遣社員	9	1.0
	10	(コ) 自営業主・自由業者	69	8.0
	11	(サ) 家族従業者	48	5.6
	12	(シ) 内職	21	2.4
	13	わからない	3	0.3
	99	無回答	6	0.7
		計	863	100.0
88	非該当		2030	
		計	2893	

問5 (6) あなたが働いていた場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）はどのような事業をしていましたか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

（ . JGSS-2000資料 2.産業コード参照）

	コード		ケース数	%
XXLSTWPL	10	農業	55	6.4
	20	林業	3	0.3
	30	漁業	7	0.8
	40	鉱業	2	0.2
	50	建設業	44	5.1
	60	製造業	281	32.6
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.7
	80	運輸業	39	4.5
	91	卸売業	30	3.5
	92	小売業	102	11.8
	93	飲食店	21	2.4
	100	金融・保険業	46	5.3
	110	不動産業	7	0.8
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	5	0.6
	130	情報・通信サービス業	21	2.4
	140	医療・福祉サービス業	48	5.6
	150	教育・研究サービス業	31	3.6
	160	法律・会計サービス業	4	0.5
	170	その他のサービス業	77	8.9
		180	公務	24
	190	分類不能の産業	6	0.7
	990	その他の生徒・学生	4	0.5
	999	無回答	0	0.0
		計	863	100.0
	998	非該当	2030	
		計	2893	

問5 (7) どのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

（例えば小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように）

（ . JGSS-2000資料 3.職業コード参照）

	コード		ケース数	%
XXLSTJB	503	機械・電気・化学技術者	4	0.5
	504	建築・土木技術者	2	0.2
	505	農林技術者	1	0.1
	506	情報処理技術者	3	0.3
	508	医師	1	0.1
	511	助産婦	1	0.1
	513	栄養士	2	0.2
	514	看護婦・看護師	8	0.9
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	2	0.2
	516	その他の保健医療従事者	3	0.3

521	小学校教員	13	1.5
522	中学校教員	6	0.7
523	高等学校教員	2	0.2
525	盲・ろう・養護学校教員	1	0.1
526	その他の教員	1	0.1
527	宗教家	1	0.1
530	彫刻家、画家、工芸美術家	1	0.1
531	デザイナー	1	0.1
532	写真家、カメラマン	1	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
537	保母、保父	5	0.6
539	個人教師	9	1.0
542	アナウンサー(ラジオ、テレビ)	1	0.1
548	会社役員	9	1.0
549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	22	2.5
553	その他の管理的職業従事者	1	0.1
554	総務・企画事務員	148	17.1
555	受付・案内事務員	10	1.2
556	出荷・受荷事務員	7	0.8
557	営業・販売事務員	20	2.3
558	その他の一般事務員	6	0.7
559	会計事務員	43	5.0
560	郵便・通信事務員	2	0.2
561	集金人	1	0.1
562	その他の外勤事務従事者	1	0.1
563	運輸事務員	4	0.5
565	電子計算機等操作員	1	0.1
566	小売店主	6	0.7
567	卸売店主	2	0.2
568	飲食店主	3	0.3
569	販売店員	47	5.4
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	3	0.3
574	保険代理人・外交員	10	1.2
575	不動産仲買人・売買人	1	0.1
578	女中、家政婦、家事サービス職業従事者	10	1.2
579	理容師、美容師	8	0.9
581	料理人	17	2.0
583	給仕係	11	1.3
585	接客社交係	3	0.3
586	娯楽場等の接客員	3	0.3
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	3	0.3
592	その他のサービス職業従事者	3	0.3
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	1	0.1
596	看守、守衛、監視員	6	0.7
597	その他の保安職業従事者	1	0.1
599	農耕・養蚕作業者	52	6.0
601	畜産作業者	1	0.1
602	林業作業者	2	0.2

604	漁業作業者	6	0.7
606	電車・機関車運転士	1	0.1
607	自動車運転者	19	2.2
611	車掌	1	0.1
613	船員	3	0.3
617	電話交換手	4	0.5
618	郵便・電報外務員	2	0.2
620	採鉱員、採炭員	1	0.1
622	その他の採掘作業者	1	0.1
623	陶磁器工、絵付作業者	4	0.5
624	石工	1	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	2	0.2
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	2	0.2
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	2	0.2
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	1	0.1
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	11	1.3
631	鉄工、板金工	6	0.7
632	金属溶接工	2	0.2
633	一般機械組立工・修理工	21	2.4
634	電気機械器具組立工・修理工	19	2.2
635	自動車組立工・整備工	3	0.3
636	鉄道車両組立工・修理工	3	0.3
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	1	0.1
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	2	0.2
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	3	0.3
643	精穀工、製粉工	1	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	8	0.9
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食物品製造 作業者	7	0.8
646	たばこ製造工	1	0.1
647	酒類製造工	1	0.1
648	製糸作業者	5	0.6
649	織布工、紡織作業者	8	0.9
650	漂白工、染色工	2	0.2
651	洋服・和服仕立職	21	2.4
652	縫製工、裁断工	22	2.5
653	製材工、木工	5	0.6
654	指物職、家具職、建具職	2	0.2
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業者	1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業者	3	0.3
658	印刷・製本作業者	7	0.8
659	ゴム・プラスチック製品製造作業者	3	0.3
661	塗装工、画工、看板工	2	0.2
668	かばん・袋物製造工	1	0.1
670	製図工、現図工	2	0.2
672	その他の技能工・生産工程作業者	14	1.6
674	起重機・建設機械運転作業者	2	0.2
676	発電員、変電員	3	0.3
677	電気工事・電話工事作業者	4	0.5
678	土木・建築請負師	1	0.1

679	左官、とび職	1	0.1
680	れんが積工、配管工	1	0.1
682	土工、道路工夫	10	1.2
684	現場監督、その他の建設作業	1	0.1
685	倉庫夫、仲仕	1	0.1
686	運搬労務者	12	1.4
687	清掃員	10	1.2
688	その他の労務作業	16	1.9
689	分類不能の職業	1	0.1
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	4	0.5
702	大工	5	0.6
703	教員	3	0.3
704	製品製造作業	8	0.9
999	不明、無回答	3	0.3
		計	863 100.0
998	非該当		2030
		計	2893

問 5 (8)〔回答票 23〕従業員（働いていた人）は、会社・組織全体で何人くらいでしたか。
あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFLSA	コード	ケース数	%
	1	29	3.4
	2	98	11.4
	3	67	7.8
	4	137	15.9
	5	144	16.7
	6	82	9.5
	7	26	3.0
	8	26	3.0
	9	41	4.8
	10	49	5.7
	11	54	6.3
	12	52	6.0
	13	57	6.6
	99	1	0.1
		計	863 100.0
88	非該当		2030
		計	2893

問 5 (9)〔回答票 24〕その仕事からの年間の収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。(残業額も含む)

	コード		ケース数	%	
SZINLST	1	(ア) なし	2	0.2	
	2	(イ) 70万円未満	143	16.6	
	3	(ウ) 70～100万円未満	82	9.5	
	4	(エ) 100～130万円未満	53	6.1	
	5	(オ) 130～150万円未満	30	3.5	
	6	(カ) 150～250万円未満	97	11.2	
	7	(キ) 250～350万円未満	89	10.3	
	8	(ク) 350～450万円未満	50	5.8	
	9	(ケ) 450～550万円未満	43	5.0	
	10	(コ) 550～650万円未満	19	2.2	
	11	(サ) 650～750万円未満	16	1.9	
	12	(シ) 750～850万円未満	14	1.6	
	13	(ス) 850～1,000万円未満	20	2.3	
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	14	1.6	
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	6	0.7	
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	3	0.3	
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	0	0.0	
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	1	0.1	
	19	(テ) 2,300万円以上	0	0.0	
		20	回答したくない	45	5.2
	21	わからない	133	15.4	
	99	無回答	3	0.3	
			計	863	100.0
	88	非該当		2030	
			計	2893	

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 具体的に(約_____万円)

SZHILST

該当者なし

問 6 あなたは今後、収入をともなう仕事につきたいですか。

	コード		ケース数	%	
WLWANTJB	1	はい	305	29.7	
	2	いいえ	703	68.5	
	9	無回答	18	1.8	
			計	1026	100.0
	8	非該当		1867	
			計	2893	

問7 あなたは現在仕事を探していますか。

	コード		ケース数	%
DOFINDJB	1	はい	115	11.2
	2	いいえ	892	86.9
	9	無回答	19	1.9
			計	1026 100.0
	8	非該当	1867	
			計	2893

問8〔回答票25〕現在、あなたの生計をまかなう主な収入源は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(多重回答)

INPEN~INNOMARK共通 (変数名は下記参照)	コード		該当者数	1026
	0	非選択		
	1	選択		
	8	非該当		
			選択者数	%
INPEN	1	(ア)年金	583	56.8
INUEB	2	(イ)失業保険	23	2.2
INSAVING	3	(ウ)貯蓄	106	10.3
INSPOUSE	4	(エ)配偶者の収入	323	31.5
INPARENT	5	(オ)親の収入	64	6.2
INFAMILY	6	(カ)配偶者・親以外の家族の収入	141	13.7
INSOCSEC	7	(キ)社会福祉(生活保護、福祉手当等)	10	1.0
INIRREG	8	(ク)不定期的な仕事	20	1.9
INOTHER	9	(ケ)その他	31	3.0
INNOKNOW	10	わからない	2	0.2
INNOMARK		いずれも選択していない	17	1.7

(全員に)あなたが学校教育終了後、最初についた職業についておうかがいします。

問9(1)〔回答票26〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
TP12FSTJ	1	(ア)経営者・役員	11	0.4
	2	(イ)常時雇用の一般従事者 役職なし	2077	71.8
	3	(ウ)常時雇用の一般従事者 職長、班長、組長	18	0.6
	4	(エ)常時雇用の一般従事者 係長、係長相当職	10	0.3
	5	(オ)常時雇用の一般従事者 課長、課長相当職	12	0.4
	6	(カ)常時雇用の一般従事者 部長、部長相当職	4	0.1
	7	(キ)常時雇用の一般従事者 役職はわからない	41	1.4
	8	(ク)臨時雇用・パート・アルバイト	220	7.6
	9	(ケ)派遣社員	10	0.3
	10	(コ)自営業主・自由業者	125	4.3
	11	(サ)家族従業者	185	6.4
	12	(シ)内職	11	0.4
	13	(ス)仕事についたことがない	110	3.8
	14	わからない	29	1.0
99	無回答	30	1.0	
			計	2893 100.0

問9 (2) あなたが最初についた職業で働いていた場所（工場、事務所、商店、病院などの事業所）は、どのような事業をしていましたか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

(. JGSS-2000資料 2.産業コード参照)

XXFSTWP	コード	ケース数	%
	10 農業	182	6.5
	20 林業	7	0.3
	30 漁業	21	0.8
	40 鉱業	7	0.3
	50 建設業	146	5.2
	60 製造業	855	30.7
	70 電気・ガス・熱供給・水道業	22	0.8
	80 運輸業	110	4.0
	91 卸売業	127	4.6
	92 小売業	321	11.5
	93 飲食店	64	2.3
	100 金融・保険業	118	4.2
	110 不動産業	11	0.4
	120 新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	28	1.0
	130 情報・通信サービス業	59	2.1
	140 医療・福祉サービス業	152	5.5
	150 教育・研究サービス業	108	3.9
	160 法律・会計サービス業	12	0.4
	170 その他のサービス業	243	8.7
	180 公務	110	4.0
	190 分類不能の産業	14	0.5
	987 兵役	2	0.1
	990 その他の生徒・学生	60	2.2
	999 無回答	4	0.1
		計 2783	100.0
	998 非該当	110	
		計 2893	

問9 (3) あなたが最初についた職業では、どのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校の教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように）

(. JGSS-2000資料 3.職業コード参照)

XXFSTJB	コード	ケース数	%
	501 自然科学系研究者	8	0.3
	502 人文科学系研究者	1	0.0
	503 機械・電気・化学技術者	42	1.5
	504 建築・土木技術者	19	0.7
	505 農林技術者	2	0.1
	506 情報処理技術者	19	0.7
	507 その他の技師・技術者	4	0.1

508	医師	1	0.0
509	歯科医師	1	0.0
510	薬剤師	6	0.2
511	助産婦	2	0.1
512	保健婦	3	0.1
513	栄養士	8	0.3
514	看護婦・看護師	47	1.7
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	3	0.1
516	その他の保健医療従事者	21	0.8
518	その他の法務従事者	2	0.1
520	幼稚園教員	6	0.2
521	小学校教員	37	1.3
522	中学校教員	11	0.4
523	高等学校教員	10	0.4
524	大学教員	5	0.2
525	盲・ろう・養護学校教員	3	0.1
526	その他の教員	1	0.0
527	宗教家	1	0.0
528	文芸家、著述家	1	0.0
529	記者、編集者	3	0.1
531	デザイナー	8	0.3
532	写真家、カメラマン	3	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家(個人に教授するものを除く)	5	0.2
537	保母、保父	23	0.8
538	社会福祉事業専門職員	4	0.1
539	個人教師	20	0.7
541	経営コンサルタント	1	0.0
542	アナウンサー(ラジオ・テレビ)	2	0.1
543	図書館司書	1	0.0
544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.1
545	管理的公務員	1	0.0
550	会社・団体等の管理職員	5	0.2
554	総務・企画事務員	490	17.6
555	受付・案内事務員	30	1.1
556	出荷・受荷事務員	6	0.2
557	営業・販売事務員	122	4.4
558	その他の一般事務員	23	0.8
559	会計事務員	138	5.0
560	郵便・通信事務員	11	0.4
561	集金人	3	0.1
562	その他の外勤事務従事者	3	0.1
563	運輸事務員	5	0.2
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	12	0.4
565	電子計算機等操作員	1	0.0
566	小売店主	8	0.3
567	卸売店主	2	0.1
568	飲食店主	2	0.1
569	販売店員	180	6.5
570	行商人、呼売人、露天商	1	0.0
572	商品仲立人	1	0.0

573	外交員(保険、不動産を除く)	38	1.4
574	保険代理人・外交員	9	0.3
575	不動産仲買人・売買人	2	0.1
577	その他の販売類似職業従事者	2	0.1
578	女中、家政婦、家事サービス職業従事者	23	0.8
579	理容師、美容師	28	1.0
580	クリーニング職、洗張職	3	0.1
581	料理人	44	1.6
582	バーテンダー	1	0.0
583	給仕係	33	1.2
584	スチュワーデス、スチュワード	1	0.0
585	接客社交係	2	0.1
586	娯楽場等の接客員	13	0.5
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	2	0.1
592	その他のサービス職業従事者	12	0.4
593	自衛官	8	0.3
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	7	0.3
595	消防員	5	0.2
596	看守、守衛、監視員	5	0.2
598	旧職業軍人	2	0.1
599	農耕・養蚕作業者	164	5.9
600	植木職、造園師	3	0.1
601	畜産作業者	9	0.3
602	林業作業者	4	0.1
604	漁業作業者	18	0.6
606	電車・機関車運転士	3	0.1
607	自動車運転者	39	1.4
609	船舶機関長・機関士(漁船を除く)	2	0.1
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.0
611	車掌	11	0.4
612	鉄道員	3	0.1
613	船員	5	0.2
614	その他の運輸従事者	1	0.0
616	有線通信士	2	0.1
617	電話交換手	17	0.6
618	郵便・電報外務員	2	0.1
620	採鉱員、採炭員	3	0.1
622	その他の採掘作業者	1	0.0
623	陶磁器工、絵付作業者	4	0.1
624	石工	2	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	1	0.0
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	4	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	2	0.1
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者	5	0.2
629	化学製品製造作業者	17	0.6
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	31	1.1
631	鉄工、板金工	21	0.8
632	金属溶接工	6	0.2
633	一般機械組立工・修理工	65	2.3
634	電気機械器具組立工・修理工	61	2.2

635	自動車組立工・整備工	41	1.5
636	鉄道車両組立工・修理工	3	0.1
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	2	0.1
638	航空機組立工・整備工	4	0.1
639	自転車組立工・修理工	1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業	4	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	19	0.7
643	精穀工、製粉工	1	0.0
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	15	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	24	0.9
646	たばこ製造工	1	0.0
648	製糸作業	38	1.4
649	織布工、紡織作業	34	1.2
650	漂白工、染色工	3	0.1
651	洋服・和服仕立職	27	1.0
652	縫製工、裁断工	52	1.9
653	製材工、木工	12	0.4
654	指物職、家具職、建具職	8	0.3
655	船大工	1	0.0
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	4	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	11	0.4
658	印刷・製本作業	20	0.7
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	9	0.3
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.1
661	塗装工、画工、看板工	7	0.3
663	表具師、内張工	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工	1	0.0
668	かばん・袋物製造工	1	0.0
669	がん具製造工	2	0.1
670	製図工、現図工	4	0.1
672	その他の技能工・生産工程作業	14	0.5
673	汽かん士、汽かん火夫	1	0.0
674	起重機・建設機械運転作業	3	0.1
675	その他の定置機関運転作業	1	0.0
677	電気工事・電話工事作業	25	0.9
678	土木・建築請負師	2	0.1
679	左官、とび職	6	0.2
680	れんが積工、配管工	3	0.1
682	土工、道路工夫	28	1.0
684	現場監督、その他の建設作業	20	0.7
685	倉庫夫、仲仕	7	0.3
686	運搬労務者	24	0.9
687	清掃員	6	0.2
688	その他の労務作業	23	0.8
689	分類不能の職業	1	0.0
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	17	0.6
702	大工	20	0.7
703	教員	14	0.5

704	製品製造作業者	24	0.9
987	兵役	1	0.0
999	不明、無回答	63	2.3
		計	2783 100.0
998	非該当	110	
		計	2893

問9(4)〔回答票27〕あなたが最初についた職業では、会社・組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SZSTFFST	コード		ケース数	%
	1	(ア) 1人	40	1.4
	2	(イ) 2～4人	315	11.3
	3	(ウ) 5～9人	218	7.8
	4	(エ) 10～29人	361	13.0
	5	(オ) 30～99人	434	15.6
	6	(カ) 100～299人	313	11.2
	7	(キ) 300～499人	127	4.6
	8	(ク) 500～999人	120	4.3
	9	(ケ) 1,000～1,999人	141	5.1
	10	(コ) 2,000～9,999人	191	6.9
	11	(サ) 1万人以上	137	4.9
	12	(シ) 官公庁	157	5.6
	13	わからない	185	6.6
	99	無回答	44	1.6
			計	2783 100.0
88	非該当		110	
			計	2893

ここからはあなたの配偶者(つれ合い)のことについておうかがいします。

問 10 まず、あなたは結婚していますか。(婚姻届を出していない内縁の関係も含む)

	コード		ケース数	%
DOMARRY	1	既婚(有配偶)	2100	72.6
	2	既婚(離死別)	355	12.3
	3	未婚	438	15.1
	9	無回答	0	0.0
			計	2893 100.0

問 11(1)〔回答票 28〕配偶者の方は先週、収入をとまなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

	コード		ケース数	%
SSJB1WK	1	(ア) 仕事をした	1307	62.2
	2	(イ) 仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ	14	0.7
	3	(ウ) 仕事をしていない	770	36.7
	9	無回答	9	0.4
			計	2100 100.0
	8	非該当	793	
			計	2893

(2) 先週配偶者の方は何日仕事をしましたか。また、残業を含めて合計何時間しましたか。

(3) 通常、配偶者の方は1週間に何日仕事をしていますか。また、残業を含めて通常週合計で何時間していますか。

週 日

週合計 時間

	コード		ケース数	%
SSJBDWK 週(日)	(実数記入) 1	1日	6	0.5
		2日	20	1.5
		3日	74	5.6
		4日	91	6.9
		5日	561	42.5
		6日	440	33.3
		7日	114	8.6
	99	無回答	15	1.1
			計	1321 100.0
	88	非該当	1572	
			計	2893

		コード	ケース数	%
SSJBHRWK (実数記入) 週合計 (時間)		1 ~ 9 時間	31	2.3
		10 ~ 19 時間	78	5.9
		20 ~ 29 時間	109	8.3
		30 ~ 39 時間	148	11.2
		40 ~ 49 時間	561	42.5
		50 ~ 59 時間	187	14.2
		60 ~ 69 時間	106	8.0
		70 ~ 79 時間	50	3.8
		80 時間以上	17	1.3
	999	無回答	34	2.6
			計	1321 100.0
888	非該当		1572	
			計	2893

問 11 (4)〔回答票 29〕配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

		コード	ケース数	%
SSTP12JB	1	(ア) 経営者・役員	81	6.1
	2	(イ) 常時雇用一般従事者 役職なし	373	28.2
	3	(ウ) 常時雇用一般従事者 職長、班長、組長	55	4.2
	4	(エ) 常時雇用一般従事者 係長、係長相当職	67	5.1
	5	(オ) 常時雇用一般従事者 課長、課長相当職	89	6.7
	6	(カ) 常時雇用一般従事者 部長、部長相当職	50	3.8
	7	(キ) 常時雇用一般従事者 役職はわからない	49	3.7
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	221	16.7
	9	(ケ) 派遣社員	7	0.5
	10	(コ) 自営業主・自由業者	219	16.6
	11	(サ) 家族従業者	94	7.1
	12	(シ) 内職	3	0.2
	13	(ス) 仕事についていない	0	0.0
	14	わからない	12	0.9
99	無回答	1	0.1	
			計	1321 100.0
88	非該当		1572	
			計	2893

問 11 (5) 配偶者の方が働いている場所（工場、事務所、商店などの事業所）は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

（ . JGSS-2000資料 2.産業コード参照）

	コード		ケース数	%
SSXXHQX	10	農業	97	7.3
	20	林業	3	0.2
	30	漁業	17	1.3
	40	鉱業	1	0.1
	50	建設業	139	10.5
	60	製造業	271	20.5
	70	電気・ガス・熱供給・水道業	12	0.9
	80	運輸業	61	4.6
	91	卸売業	51	3.9
	92	小売業	197	14.9
	93	飲食店	37	2.8
	100	金融・保険業	45	3.4
	110	不動産業	14	1.1
	120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業	9	0.7
	130	情報・通信サービス業	24	1.8
	140	医療・福祉サービス業	65	4.9
	150	教育・研究サービス業	52	3.9
	160	法律・会計サービス業	5	0.4
	170	その他のサービス業	127	9.6
		180	公務	58
	190	分類不能の産業	19	1.4
	990	その他の生徒・学生	14	1.1
	999	無回答	3	0.2
		計	1321	100.0
	998	非該当	1572	
		計	2893	

問 11 (6) 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的にお聞かせください。（例えば、小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように）

（ . JGSS-2000資料 3.職業コード参照）

	コード		ケース数	%
SSXXJOB	501	自然科学系研究者	3	0.2
	503	機械・電気・化学技術者	14	1.1
	504	建築・土木技術者	18	1.4
	505	農林技術者	2	0.2
	506	情報処理技術者	13	1.0
	507	その他の技師・技術者	3	0.2
	508	医師	6	0.5
	509	歯科医師	1	0.1

510	薬剤師	1	0.1
513	栄養士	3	0.2
514	看護婦・看護師	11	0.8
515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	4	0.3
516	その他の保健医療従事者	11	0.8
519	公認会計士、税理士	2	0.2
521	小学校教員	9	0.7
522	中学校教員	6	0.5
523	高等学校教員	11	0.8
524	大学教員	4	0.3
526	その他の教員	2	0.2
527	宗教家	3	0.2
529	記者、編集者	1	0.1
531	デザイナー	3	0.2
533	音楽家（個人に教授するものを除く）	1	0.1
534	俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）	4	0.3
537	保母、保父	3	0.2
538	社会福祉事業専門職員	1	0.1
539	個人教師	8	0.6
540	不動産鑑定士	1	0.1
541	経営コンサルタント	1	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	2	0.2
545	管理的公務員	3	0.2
547	地方議員	2	0.2
548	会社役員	2	0.2
549	その他の法人・団体の役員	1	0.1
550	会社・団体等の管理職員	44	3.3
554	総務・企画事務員	169	12.8
555	受付・案内事務員	9	0.7
556	出荷・受荷事務員	4	0.3
557	営業・販売事務員	19	1.4
558	その他の一般事務員	7	0.5
559	会計事務員	34	2.6
560	郵便・通信事務員	5	0.4
561	集金人	3	0.2
562	その他の外勤事務従事者	2	0.2
563	運輸事務員	1	0.1
564	速記者、タイピスト、キーパンチャー	1	0.1
565	電子計算機等操作員	1	0.1
566	小売店主	32	2.4
567	卸売店主	2	0.2
568	飲食店主	7	0.5
569	販売店員	75	5.7
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.1
573	外交員（保険、不動産を除く）	62	4.7
574	保険代理人・外交員	15	1.1
575	不動産仲買人・売買人	5	0.4
577	その他の販売類似職業従事者	3	0.2
578	女中、家政婦、家事サービス職業従事者	10	0.8
579	理容師、美容師	5	0.4

580	クリーニング職、洗張職	1	0.1
581	料理人	23	1.7
583	給仕係	13	1.0
585	接客社交係	1	0.1
586	娯楽場等の接客員	4	0.3
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	3	0.2
592	その他のサービス職業従事者	8	0.6
593	自衛官	1	0.1
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	3	0.2
595	消防員	3	0.2
596	看守、守衛、監視員	7	0.5
597	その他の保安職業従事者	1	0.1
599	農耕・養蚕作業者	83	6.3
600	植木職、造園師	5	0.4
601	畜産作業者	6	0.5
602	林業作業者	2	0.2
604	漁業作業者	16	1.2
606	電車・機関車運転士	2	0.2
607	自動車運転者	58	4.4
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.1
613	船員	1	0.1
614	その他の運輸従事者	1	0.1
618	郵便・電報外務員	2	0.2
623	陶磁器工、絵付作業者	1	0.1
624	石工	1	0.1
625	ガラス・セメント製品製造作業者	5	0.4
626	その他の窯業・土石製品製造作業者	1	0.1
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	3	0.2
629	化学製品製造作業者	5	0.4
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者	6	0.5
631	鉄工、板金工	16	1.2
632	金属溶接工	3	0.2
633	一般機械組立工・修理工	23	1.7
634	電気機械器具組立工・修理工	20	1.5
635	自動車組立工・整備工	6	0.5
636	鉄道車両組立工・修理工	1	0.1
638	航空機組立工・整備工	2	0.2
640	その他の輸送機械組立・修理作業者	2	0.2
641	時計組立工・修理工	1	0.1
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	2	0.2
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	6	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業者	20	1.5
648	製糸作業者	1	0.1
649	織布工、紡織作業者	3	0.2
650	漂白工、染色工	1	0.1
651	洋服・和服仕立職	3	0.2
652	縫製工、裁断工	13	1.0
653	製材工、木工	4	0.3
654	指物職、家具職、建具職	3	0.2

656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	1	0.1
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造 作業	3	0.2
658	印刷・製本作業	8	0.6
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	7	0.5
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	2	0.2
661	塗装工、画工、看板工	9	0.7
668	かばん・袋物製造工	1	0.1
672	その他の技能工・生産工程作業	11	0.8
673	汽かん士、汽かん火夫	1	0.1
674	起重機・建設機械運転作業	4	0.3
675	その他の定置機関運転作業	2	0.2
676	発電員、変電員	1	0.1
677	電気工事・電話工事作業	16	1.2
678	土木・建築請負師	32	2.4
679	左官、とび職	4	0.3
680	れんが積工、配管工	4	0.3
681	畳職	3	0.2
682	土工、道路工夫	23	1.7
684	現場監督、その他の建設作業	6	0.5
685	倉庫夫、仲仕	10	0.8
686	運搬労務者	13	1.0
687	清掃員	12	0.9
688	その他の労務作業	16	1.2
701	スーパーなどのレジスター係員・キャッシャー	11	0.8
702	大工	18	1.4
703	教員	6	0.5
704	製品製造作業	3	0.2
705	会社員	1	0.1
999	不明、無回答	20	1.5
		計	1321 100.0
998	非該当		1572
		計	2893

問 11 (7)〔回答票 30〕配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員（働いている人）は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

	コード		ケース数	%
SSSZSTFA	1	(ア) 1人	71	5.4
	2	(イ) 2～4人	252	19.1
	3	(ウ) 5～9人	115	8.7
	4	(エ) 10～29人	163	12.3
	5	(オ) 30～99人	174	13.2
	6	(カ) 100～299人	92	7.0
	7	(キ) 300～499人	37	2.8
	8	(ク) 500～999人	39	3.0
	9	(ケ) 1,000～1,999人	49	3.7
	10	(コ) 2,000～9,999人	57	4.3
	11	(サ) 1万人以上	55	4.2
	12	(シ) 官公庁	75	5.7
	13	わからない	137	10.4
	99	無回答	5	0.4
		計	1321	100.0
88	非該当		1572	
		計	2893	

問 11 (8) 配偶者の方は現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行っている期間)

年間 (1年未満の場合は0(ゼロ)と記入)

	コード		ケース数	%
SSSZWKYR	(実数記入) 0～4年		267	20.2
	5～9年		179	13.6
	10～19年		314	23.8
	20～29年		245	18.5
	30年以上		292	22.1
	999	無回答	24	1.8
		計	1321	100.0
888	非該当		1572	
		計	2893	

問 11 (9)〔回答票 31〕昨年度の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。

SSSZINCM	コード		ケース数	%
	1	(ア) なし	23	1.7
	2	(イ) 70万円未満	77	5.8
	3	(ウ) 70～100万円未満	89	6.7
	4	(エ) 100～130万円未満	60	4.5
	5	(オ) 130～150万円未満	36	2.7
	6	(カ) 150～250万円未満	70	5.3
	7	(キ) 250～350万円未満	118	8.9
	8	(ク) 350～450万円未満	102	7.7
	9	(ケ) 450～550万円未満	84	6.4
	10	(コ) 550～650万円未満	76	5.8
	11	(サ) 650～750万円未満	59	4.5
	12	(シ) 750～850万円未満	54	4.1
	13	(ス) 850～1,000万円未満	57	4.3
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	40	3.0
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	14	1.1
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	3	0.2
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	5	0.4
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	4	0.3
	19	(テ) 2,300万円以上	2	0.2
	20	回答したくない	146	11.1
	21	わからない	197	14.9
	99	無回答	5	0.4
			計	1321 100.0
	88	非該当		1572
			計	2893

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 具体的に(約_____万円)

SSHIIICX	コード (実数記入)		ケース数	%
		4,000万円	1	50.0
	999999	無回答	1	50.0
			計	2 100.0
	888888	非該当		2891
			計	2893

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問 11 (10)〔回答票 32〕あなたのご家庭では、掃除・料理・洗濯などの家事を中心になって行うのは誰ですか。

	コード		ケース数	%
WH3HSWK	1	(ア) 私自身が主に行う	1281	44.3
	2	(イ) 私と私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が同じくらい行う	455	15.7
	3	(ウ) 私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が主に行う	1153	39.9
	4	わからない	1	0.0
	9	無回答	3	0.1
計			2893	100.0

問 12〔回答票 33〕ここにあげる仕事に関する項目は、あなたにとってどの程度重要であると考えますか。

(a)~(j)すべてについて

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	
	非常に重要である	重要である	どちらともいえない	重要でない	まったく重要でない	わからない
(a) 雇用が安定していること	1	2	3	4	5	6
(b) 高収入であること	1	2	3	4	5	6
(c) 昇進の機会が多いこと	1	2	3	4	5	6
(d) 興味のある仕事であること	1	2	3	4	5	6
(e) 干渉されず、独立した仕事であること	1	2	3	4	5	6
(f) 他の人のためになる仕事であること	1	2	3	4	5	6
(g) 社会にとって有益な仕事であること	1	2	3	4	5	6
(h) 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること	1	2	3	4	5	6
(i) 仕事と家庭生活を両立できること	1	2	3	4	5	6
(j) 教育・訓練の機会が提供されること	1	2	3	4	5	6

(a)雇用が安定していること

	コード		ケース数	%
IM5SECUR	1	(ア) 非常に重要である	1460	50.5
	2	(イ) 重要である	1159	40.1
	3	(ウ) どちらともいえない	176	6.1
	4	(エ) 重要でない	37	1.3
	5	(オ) まったく重要でない	11	0.4
	6	わからない	44	1.5
	9	無回答	6	0.2
計			2893	100.0

(b)高収入であること

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
IM5HIPAY	1	(ア)非常に重要である	675	23.3	
	2	(イ)重要である	1458	50.4	
	3	(ウ)どちらともいえない	541	18.7	
	4	(エ)重要でない	149	5.2	
	5	(オ)まったく重要でない	22	0.8	
	6	わからない	39	1.3	
	9	無回答	9	0.3	
	計			2893	100.0

(c)昇進の機会が多いこと

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
IM5PROMO	1	(ア)非常に重要である	209	7.2	
	2	(イ)重要である	727	25.1	
	3	(ウ)どちらともいえない	1119	38.7	
	4	(エ)重要でない	585	20.2	
	5	(オ)まったく重要でない	164	5.7	
	6	わからない	74	2.6	
	9	無回答	15	0.5	
	計			2893	100.0

(d)興味のある仕事であること

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
IM5INTRG	1	(ア)非常に重要である	835	28.9	
	2	(イ)重要である	1449	50.1	
	3	(ウ)どちらともいえない	436	15.1	
	4	(エ)重要でない	94	3.2	
	5	(オ)まったく重要でない	19	0.7	
	6	わからない	50	1.7	
	9	無回答	10	0.3	
	計			2893	100.0

(e)干渉されず、独立した仕事であること

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
IM5INDEP	1	(ア)非常に重要である	285	9.9	
	2	(イ)重要である	917	31.7	
	3	(ウ)どちらともいえない	1207	41.7	
	4	(エ)重要でない	332	11.5	
	5	(オ)まったく重要でない	56	1.9	
	6	わからない	84	2.9	
	9	無回答	12	0.4	
	計			2893	100.0

(f) 他の人のためになる仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5OTHER	1	(ア) 非常に重要である	474	16.4	
	2	(イ) 重要である	1427	49.3	
	3	(ウ) どちらともいえない	727	25.1	
	4	(エ) 重要でない	160	5.5	
	5	(オ) まったく重要でない	30	1.0	
	6	わからない	66	2.3	
	9	無回答	9	0.3	
	計			2893	100.0

(g) 社会にとって有益な仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5SOCTY	1	(ア) 非常に重要である	534	18.5	
	2	(イ) 重要である	1461	50.5	
	3	(ウ) どちらともいえない	672	23.2	
	4	(エ) 重要でない	117	4.0	
	5	(オ) まったく重要でない	27	0.9	
	6	わからない	68	2.4	
	9	無回答	14	0.5	
	計			2893	100.0

(h) 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること

	コード		ケース数	%	
IM5FREE	1	(ア) 非常に重要である	323	11.2	
	2	(イ) 重要である	1025	35.4	
	3	(ウ) どちらともいえない	1014	35.1	
	4	(エ) 重要でない	381	13.2	
	5	(オ) まったく重要でない	62	2.1	
	6	わからない	71	2.5	
	9	無回答	17	0.6	
	計			2893	100.0

(i) 仕事と家庭生活を両立できること

	コード		ケース数	%	
IM5FAMIL	1	(ア) 非常に重要である	645	22.3	
	2	(イ) 重要である	1507	52.1	
	3	(ウ) どちらともいえない	472	16.3	
	4	(エ) 重要でない	158	5.5	
	5	(オ) まったく重要でない	39	1.3	
	6	わからない	62	2.1	
	9	無回答	10	0.3	
	計			2893	100.0

(j) 教育・訓練の機会が提供されること

	コード		ケース数	%	
IM5TRG	1	(ア) 非常に重要である	373	12.9	
	2	(イ) 重要である	1263	43.7	
	3	(ウ) どちらともいえない	804	27.8	
	4	(エ) 重要でない	272	9.4	
	5	(オ) まったく重要でない	70	2.4	
	6	わからない	98	3.4	
	9	無回答	13	0.4	
	計			2893	100.0

問 13〔回答票 34〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール(尺度)で、あなたはどこに位置すると思いますか。

一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

	コード		ケース数	%
OP10LVL	1	一番上	19	0.7
	2	・	51	1.8
	3	・	212	7.3
	4	・	273	9.4
	5	・	1190	41.1
	6	・	408	14.1
	7	・	311	10.8
	8	・	227	7.8
	9	・	66	2.3
	10	一番下	100	3.5
99	無回答	36	1.2	
計			2893	100.0

次に政党支持についておうかがいします。

問 14〔回答票 35〕現在、あなたはどの政党を支持していますか。

	コード		ケース数	%
XX8PLPTY	1	(ア) 自民党	592	20.5
	2	(イ) 民主党	182	6.3
	3	(ウ) 公明党	96	3.3
	4	(エ) 自由党	43	1.5
	5	(オ) 共産党	47	1.6
	6	(カ) 社民党	63	2.2
	7	(キ) 保守党	2	0.1
	8	(ク) その他	6	0.2
	9	(ケ) 特に支持する政党はない	1767	61.1
	10	わからない	92	3.2
	99	無回答	3	0.1
			計	2893 100.0

「9 (ケ) 特に支持する政党はない」の場合

付問 1〔回答票 36〕ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

	コード		ケース数	%
XX9PLPFV	1	(ア) 自民党	98	5.5
	2	(イ) 民主党	93	5.3
	3	(ウ) 公明党	8	0.5
	4	(エ) 自由党	25	1.4
	5	(オ) 共産党	36	2.0
	6	(カ) 社民党	32	1.8
	7	(キ) 保守党	3	0.2
	8	(ク) その他の政党()	1	0.1
	9	(ケ) 特に好ましく感じる政党はない	1329	75.2
	10	わからない	123	7.0
	99	無回答	19	1.1
			計	1767 100.0
	88	非該当	1126	
			計	2893

問 15〔回答票 37〕政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(はいくつでも)
(多重回答)

OLDPOK～OPLPNOMK共通 (変数名は下記参照)			コード	該当者数	2893
			0	非選択	
			1	選択	
				<u>選択者数</u>	<u>%</u>
OLDPOK	1	(ア)自民党		1133	39.2
ODPOK	2	(イ)民主党		325	11.2
OKOMEIOK	3	(ウ)公明党		86	3.0
OLPOK	4	(エ)自由党		78	2.7
OCOMMPOK	5	(オ)共産党		42	1.5
OSDPOK	6	(カ)社民党		62	2.1
OHOSHUOK	7	(キ)保守党		13	0.4
OOTHEROK	8	(ク)その他の政党()		0	0.0
ONOPLPOK	9	(ケ)そのような政党はない		798	27.6
OPLPDONT	10	わからない		659	22.8
OPLPNOMK		いずれも選択していない		10	0.3

次に、あなたのお住まいについておうかがいします。

問 16〔回答票 38〕あなたのお住まいはこの中のどれに該当しますか。

TP8DWEL	コード	ケース数	%
	1	2178	75.3
	2	157	5.4
	3	89	3.1
	4	255	8.8
	5	6	0.2
	6	37	1.3
	7	4	0.1
	8	150	5.2
	9	14	0.5
	99	3	0.1
		計	2893 100.0

問 17 お住まいの広さは、どれくらいですか。居住室だけでなく住宅全体の床面積をお答えください。畳数、坪数、㎡のいずれでも結構です。
 (店舗併用住宅のときは、営業用の部分も含めてください。アパート、マンションなどの場合は、専用部分の床面積を教えてください。)

(_____ 畳 , _____ 坪)

コード	ケース数	%
SZDWEL (実数記入)		
50㎡未満	356	12.3
50～60㎡未満	144	5.0
60～70㎡未満	168	5.8
70～80㎡未満	133	4.6
80～90㎡未満	163	5.6
90～100㎡未満	233	8.1
100～150㎡未満	838	29.0
150～200㎡未満	498	17.2
200～250㎡未満	163	5.6
250～300㎡未満	56	1.9
300㎡以上	92	3.2
99999 無回答	49	1.7
計	2893	100.0

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問 18 (1) あなたが一緒に住んでいるご家族の方は、あなたを含めて何人ですか。

コード	ケース数	%
SZFFHERE (実数記入)		
1人	222	7.7
2人	711	24.6
3人	648	22.4
4人	617	21.3
5人以上	692	23.9
999 無回答	3	0.1
計	2893	100.0

問 18 (2) 単身赴任、学業、入院、福祉施設などに入所しているなどの理由で、一時的に別居しているご家族の方はいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、その人数をお教えてください。

	人
--	---

(いない場合は0(ゼロ)と記入する)

		<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SZFFAWAY	(実数記入)	0 人		2491	86.1
		1 人		299	10.3
		2 人		81	2.8
		3 人		16	0.6
		4 人		2	0.1
		5 人以上		1	0.0
	99	無回答		3	0.1
				計	2893 100.0

問 19 [回答票 39] 今あげていただいた同居あるいは別居しているご家族について、おうかがいします。あなたとの続柄、性別、年齢、一緒に住んでいるかどうかを順におっしゃってください。

FF01MARK~FF10MARK 共通 (FF11MARK~FF15MARK は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
0	非選択
1	選択

FF01REL~FF10REL 共通 (FF11REL~FF15REL は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
0	本人
1	夫
2	妻
11	長男
12	次男
13	三男
14	長男の妻
15	次男の妻
16	三男の妻
21	長女
22	次女
23	三女
24	長女の夫
25	次女の夫
26	三女の夫
30	孫(男)
31	孫(女)
32	孫の配偶者
40	父
41	母
42	義父(配偶者の父)
43	義母(配偶者の母)
50	兄
51	弟
52	姉
53	妹
54	配偶者の兄
55	配偶者の弟
56	配偶者の姉
57	配偶者の妹
60	祖父
61	祖母
62	義理の祖父(配偶者の祖父)
63	義理の祖母(配偶者の祖母)
70	その他(具体的に)
88	非該当
99	いずれも選択していない

FF01SEX~FF10SEX 共通 (FF11SEX~FF15SEX は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	男性
2	女性
8	非該当
9	無回答

(注) FF01SEX:性別(本人)については調査票冒頭 A 欄の「SEXA」を転記。
SEXA の集計をご覧ください。

FF01AGE~FF10AGE 共通 (FF11AGE~FF15AGE は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

(注) FF01AGE:年齢(本人)については調査票冒頭 B 欄の「AGEB」を転記。
AGEB の集計をご覧ください。

FF01HERE~FF10HERE 共通 (FF11HERE~FF15HERE は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	同居
2	別居
8	非該当
9	無回答

FF01WHY~FF10WHY 共通 (FF11WHY~FF15WHY は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

<u>コード</u>	
1	(ア) 単身赴任
2	(イ) 学業
3	(ウ) 入院
4	(エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所
5	その他の理由・わからない
6	回答拒否
8	非該当
9	無回答

《世帯員コード》

FFSELF～FFNOMARK 共通

以下の変数は FF01REL～FF10REL から作成した世帯員コード

FFSELF	本人	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFHH	夫	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFWW	妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCM1	長男	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCM2	次男	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCM3	三男	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCM1WW	長男の妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCM2WW	次男の妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCM3WW	三男の妻	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCF1	長女	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCF2	次女	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCF3	三女	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCF1HH	長女の夫	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCF2HH	次女の夫	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCF3HH	三女の夫	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFCCGMX	孫（男）	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFCCGFX	孫（女）	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFCCGSPX	孫の配偶者	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFPP	父	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFMM	母	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFPPLAW	義父（配偶者の父）	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFMMLAW	義母（配偶者の母）	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択
FFBREX	兄	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFBRYX	弟	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSISEX	姉	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSISYX	妹	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSPBREX	配偶者の兄	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSPBRYX	配偶者の弟	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSPSEX	配偶者の姉	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSPSYX	配偶者の妹	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFPPGX	祖父	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFMMGX	祖母	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSPPPGX	義理の祖父（配偶者の祖父）	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFSPMMGX	義理の祖母（配偶者の祖母）	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFETC	その他（具体的に）	<u>コード</u>		(実数記入)		
FFNOMARK	いずれも選択していない	<u>コード</u>	0	非選択	1	選択

SPAGEX: 配偶者の年齢

FF01REL~FF10REL、FF01AGE~FF10AGE から作成した変数

コード	ケース数	%
(計算による実数) 20~29歳	99	4.7
30~39歳	300	14.3
40~49歳	415	19.8
50~59歳	519	24.8
60~69歳	488	23.3
70~79歳	216	10.3
80~89歳	46	2.2
999 無回答	10	0.5
	計 2093	100.0
888 非該当	800	
	計 2893	

問 20 いまあげたご家族の中で、世帯主はどなたですか。

FF01HEAD~FF10HEAD 共通 (FF11HEAD~FF15HEAD は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	世帯主である
2	世帯主でない
8	非該当
9	無回答

問 21 これまでにお持ちになったお子様は何人ですか。独立した人、亡くなった方も含めてお答えください。(子どもの定義については、JGSS-2000 資料 11. 調査要領を参照)

	人
--	---

CCNUMTTL	コード	ケース数	%
(実数記入)	0人	625	21.6
	1人	380	13.1
	2人	1144	39.5
	3人	599	20.7
	4人	100	3.5
	5人以上	39	1.3
99	無回答	6	0.2
		計 2893	100.0

問 22 そのお子様全員の生まれた年、性別、ご健在かどうかをお聞かせください。

CC01MARK~CC08MARK 共通 (CC09MARK~CC14MARK は該当者なし)
この変数の単純集計は記載していません。

コード	
0	非選択
1	選択
8	非該当

CC01EOB~CC08EOB 共通 (CC09EOB~CC14EOB は該当者なし)
この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	大正
2	昭和
3	平成
8	非該当
9	無回答

CC01YOB~CC08YOB 共通 (CC09YOB~CC14YOB は該当者なし)
この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(実数記入)	
888	非該当
999	無回答

CC01BORN~CC08BORN 共通 (CC09BORN~CC14BORN は該当者なし)
CC01EOB~CC08EOB および CC01YOB~CC08YOB から作成した変数
この変数の単純集計は記載していません。

コード	
(合成による西暦年)	
88888	非該当
99999	無回答

CC01SEX~CC08SEX 共通 (CC09SEX~CC14SEX は該当者なし)
この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	男性
2	女性
8	非該当
9	無回答

CC01LIVE~CC08LIVE 共通 (CC09LIVE~CC14LIVE は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード	
1	存命
2	死亡
3	不明
8	非該当
9	無回答

CC01AGE~CC08AGE 共通 (CC09AGE~CC14AGE は該当者なし)

この変数の単純集計は記載していません。

コード (実数記入)	
888	非該当
999	無回答

問 23 あなたの兄弟姉妹は何人ですか。(兄弟姉妹の定義については、 JGSS-2000 資料 11. 調査要領を参照)

兄	姉	本人	弟	妹	合計
_____人	_____人	1人	_____人	_____人	_____人

XNUMBROE 兄	コード (実数記入)		ケース数	%
		0人		1578
	1人		843	29.1
	2人		289	10.0
	3人		99	3.4
	4人		45	1.6
	5人以上		24	0.8
	999	無回答	15	0.5
			計	2893 100.0

XNUMSISE 姉	コード (実数記入)		ケース数	%
		0人		1512
	1人		828	28.6
	2人		311	10.8
	3人		138	4.8
	4人		58	2.0
	5人以上		31	1.1
	99	無回答	15	0.5
			計	2893 100.0

XNUMSELF		ケース数	%
本人	コード (記入不要) 1人	2893	100.0
		計	2893 100.0
XNUMBROY		ケース数	%
弟	コード (実数記入) 0人	1648	57.0
	1人	837	28.9
	2人	266	9.2
	3人	85	2.9
	4人	24	0.8
	5人以上	18	0.6
	99 無回答	15	0.5
		計	2893 100.0
XNUMSISY		ケース数	%
妹	コード (実数記入) 0人	1661	57.4
	1人	796	27.5
	2人	286	9.9
	3人	88	3.0
	4人	29	1.0
	5人以上	18	0.6
99 無回答	15	0.5	
		計	2893 100.0
XNUMSBLG		ケース数	%
兄弟姉妹合計 (本人を含む)	コード (実数記入) 1人	157	5.4
	2人	756	26.1
	3人	749	25.9
	4人	373	12.9
	5人	304	10.5
	6人	214	7.4
	7人	149	5.2
	8人	80	2.8
	9人	53	1.8
	10人以上	43	1.5
	999 無回答	15	0.5
		計	2893 100.0

問 24 (1) [回答票 40] あなたが 15 歳のころ、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

TP5LOC15	コード	ケース数	%
	1 (ア) 大都市	411	14.2
	2 (イ) 中都市	538	18.6
	3 (ウ) その他の市	713	24.6
	4 (エ) 町・村	1152	39.8
	5 (オ) 外国	13	0.4
	9 無回答	66	2.3
		計	2893 100.0

都道府県名

PREF15	コード*		ケース数	%
	1	北海道	157	5.5
	2	青森県	43	1.5
	3	岩手県	40	1.4
	4	宮城県	69	2.4
	5	秋田県	46	1.6
	6	山形県	43	1.5
	7	福島県	58	2.0
	8	茨城県	71	2.5
	9	栃木県	39	1.4
	10	群馬県	54	1.9
	11	埼玉県	97	3.4
	12	千葉県	96	3.3
	13	東京都	195	6.8
	14	神奈川県	93	3.2
	15	新潟県	77	2.7
	16	富山県	30	1.0
	17	石川県	28	1.0
	18	福井県	26	0.9
	19	山梨県	24	0.8
	20	長野県	67	2.3
	21	岐阜県	65	2.3
	22	静岡県	109	3.8
	23	愛知県	123	4.3
	24	三重県	65	2.3
	25	滋賀県	27	0.9
	26	京都府	66	2.3
	27	大阪府	121	4.2
	28	兵庫県	117	4.1
	29	奈良県	28	1.0
	30	和歌山県	30	1.0
	31	鳥取県	11	0.4
	32	島根県	33	1.1
	33	岡山県	60	2.1
	34	広島県	79	2.7
	35	山口県	53	1.8
	36	徳島県	28	1.0
	37	香川県	46	1.6
	38	愛媛県	35	1.2
	39	高知県	31	1.1
	40	福岡県	107	3.7
	41	佐賀県	32	1.1
	42	長崎県	34	1.2
	43	熊本県	58	2.0
	44	大分県	33	1.1
	45	宮崎県	35	1.2
	46	鹿児島県	54	1.9
	47	沖縄県	23	0.8
	99	無回答	17	0.6
			計	2873
	88	非該当	20	100.0
			計	2893

問 24 (2) それは農山村地域でしたか。

	コード*		ケース数	%
REMOTE15	1	はい	1382	47.8
	2	いいえ	1440	49.8
	9	無回答	71	2.5
			計	2893 100.0

問 25 (1)〔回答票 41〕あなたが 15 歳のころのお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

	コード*		ケース数	%
PPJBTP15	1	(ア) 経営者・役員	91	3.1
	2	(イ) 常時雇用の一般従事者	486	16.8
	3	(ウ) 常時雇用の一般従事者	63	2.2
	4	(エ) 常時雇用の一般従事者	99	3.4
	5	(オ) 常時雇用の一般従事者	132	4.6
	6	(カ) 常時雇用の一般従事者	109	3.8
	7	(キ) 常時雇用の一般従事者	251	8.7
	8	(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト	18	0.6
	9	(ケ) 自営業主・自由業者	1269	43.9
	10	(コ) 家族従業者	22	0.8
	11	(サ) 内職	0	0.0
	12	(シ) 働いていなかった	39	1.3
	13	(ス) 父はいなかった	248	8.6
	14	わからない	56	1.9
99	無回答	10	0.3	
			計	2893 100.0

問 25 (2) お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように)

(. JGSS-2000資料 3.職業コード参照)

	コード*		ケース数	%
PPJBXX15	503	機械・電気・化学技術者	21	0.8
	504	建築・土木技術者	18	0.7
	505	農林技術者	5	0.2
	506	情報処理技術者	1	0.0
	507	その他の技師・技術者	3	0.1
	508	医師	9	0.3
	509	歯科医師	2	0.1
	510	薬剤師	5	0.2
	514	看護婦・看護師	1	0.0
	515	あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師	3	0.1
	516	その他の保健医療従事者	2	0.1
	517	裁判官、検察官、弁護士	1	0.0

518	その他の法務従事者	1	0.0
519	公認会計士、税理士	1	0.0
521	小学校教員	15	0.6
522	中学校教員	10	0.4
523	高等学校教員	6	0.2
524	大学教員	6	0.2
527	宗教家	10	0.4
529	記者、編集者	5	0.2
530	彫刻家、画家、工芸美術家	3	0.1
531	デザイナー	1	0.0
536	獣医師	2	0.1
538	社会福祉事業専門職員	1	0.0
539	個人教師	3	0.1
540	不動産鑑定士	1	0.0
541	経営コンサルタント	2	0.1
544	その他の専門的・技術的職業従事者	3	0.1
545	管理的公務員	14	0.5
547	地方議員	2	0.1
548	会社役員	10	0.4
550	会社・団体等の管理職員	118	4.5
551	駅長、区長	2	0.1
552	郵便局長、電報・電話局長	2	0.1
553	その他の管理的職業従事者	4	0.2
554	総務・企画事務員	169	6.5
556	出荷・受荷事務員	1	0.0
557	営業・販売事務員	22	0.8
558	その他の一般事務員	2	0.1
559	会計事務員	23	0.9
560	郵便・通信事務員	6	0.2
561	集金人	1	0.0
563	運輸事務員	10	0.4
566	小売店主	129	5.0
567	卸売店主	26	1.0
568	飲食店主	22	0.8
569	販売店員	32	1.2
570	行商人、呼売人、露天商	4	0.2
571	再生資源卸売人・回収人	1	0.0
572	商品仲立人	3	0.1
573	外交員(保険、不動産を除く)	6	0.2
574	保険代理人・外交員	8	0.3
575	不動産仲買人・売買人	17	0.7
577	その他の販売類似職業従事者	3	0.1
578	女中、家政婦、家事サービス職業従事者	1	0.0
579	理容師、美容師	10	0.4
580	クリーニング職、洗張職	6	0.2
581	料理人	8	0.3
583	給仕係	4	0.2
589	旅館主人・番頭、ホテル支配人	2	0.1
590	下宿・アパートの管理人、舎監、寮母	1	0.0
592	その他のサービス職業従事者	6	0.2

593	自衛官	3	0.1
594	警察官、海上保安官、鉄道公安員	8	0.3
595	消防員	2	0.1
596	看守、守衛、監視員	6	0.2
598	旧職業軍人	1	0.0
599	農耕・養蚕作業	650	24.9
600	植木職、造園師	7	0.3
601	畜産作業	15	0.6
602	林業作業	24	0.9
603	その他の農林業作業	3	0.1
604	漁業作業	60	2.3
606	電車・機関車運転士	9	0.3
607	自動車運転者	78	3.0
608	船長・航海士(漁船を除く)、水先人	5	0.2
610	航空機操縦士、航空士、航空機関士	1	0.0
611	車掌	2	0.1
612	鉄道員	27	1.0
613	船員	6	0.2
614	その他の運輸従事者	3	0.1
615	無線通信士、無線技術士	1	0.0
618	郵便・電報外務員	3	0.1
620	採鉱員、採炭員	16	0.6
621	石切出作業	1	0.0
622	その他の採掘作業	3	0.1
623	陶磁器工、絵付作業	8	0.3
624	石工	12	0.5
625	ガラス・セメント製品製造作業	7	0.3
626	その他の窯業・土石製品製造作業	4	0.2
627	製鉄工、製鋼工、精錬工	17	0.7
628	鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業	3	0.1
629	化学製品製造作業	14	0.5
630	金属工作機械工、めっき工、金属加工作業	10	0.4
631	鉄工、板金工	33	1.3
632	金属溶接工	5	0.2
633	一般機械組立工・修理工	33	1.3
634	電気機械器具組立工・修理工	15	0.6
635	自動車組立工・整備工	20	0.8
636	鉄道車両組立工・修理工	4	0.2
637	船舶ぎ装工(他に分類されない)	11	0.4
639	自転車組立工・修理工	1	0.0
640	その他の輸送機械組立・修理作業	2	0.1
641	時計組立工・修理工	1	0.0
642	光学機械・精密機械器具組立工・修理工	2	0.1
644	パン・菓子・めん類・豆腐製造工	13	0.5
645	味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業	14	0.5
647	酒類製造工	5	0.2
648	製糸作業	7	0.3
649	織布工、紡織作業	14	0.5
650	漂白工、染色工	10	0.4

651	洋服・和服仕立職	8	0.3
652	縫製工、裁断工	8	0.3
653	製材工、木工	22	0.8
654	指物職、家具職、建具職	21	0.8
655	船大工	1	0.0
656	おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業	11	0.4
657	製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業	8	0.3
658	印刷・製本作業	18	0.7
659	ゴム・プラスチック製品製造作業	9	0.3
660	くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業	3	0.1
661	塗装工、画工、看板工	10	0.4
662	漆塗師、まき絵師	3	0.1
663	表具師、内張工	5	0.2
664	和がさ・ちょうちん・うちわ職	1	0.0
665	貴金属・宝石・甲・角等細工工	2	0.1
666	印判師	1	0.0
670	製図工、現図工	1	0.0
672	その他の技能工・生産工程作業	5	0.2
673	汽かん士、汽かん火夫	2	0.1
674	起重機・建設機械運転作業	3	0.1
676	発電員、変電員	2	0.1
677	電気工事・電話工事作業	14	0.5
678	土木・建築請負師	57	2.2
679	左官、とび職	24	0.9
680	れんが積工、配管工	9	0.3
681	畳職	4	0.2
682	土工、道路工夫	47	1.8
683	鉄道線路工夫	4	0.2
684	現場監督、その他の建設作業	6	0.2
685	倉庫夫、仲仕	6	0.2
686	運搬労務者	4	0.2
687	清掃員	2	0.1
688	その他の労務作業	16	0.6
689	分類不能の職業	4	0.2
702	大工	62	2.4
703	教員	23	0.9
704	製品製造作業	36	1.4
705	会社員	57	2.2
707	自営業:(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合	5	0.2
999	不明、無回答	67	2.6
		計	2606 100.0
998	非該当		287
		計	2893

問 25 (3)〔回答票 42〕お父さんが働いていた会社、組織全体で従業員（働いていた人）は何人くらいでしたか。

	コード		ケース数	%	
PPJBSZ15	1	(ア) 1人	434	16.7	
	2	(イ) 小企業(2~29人)	1000	38.4	
	3	(ウ) 中企業(30~299人)	250	9.6	
	4	(エ) 大企業(300人以上)	326	12.5	
	5	(オ) 官公庁	264	10.1	
	6	わからない	249	9.6	
	9	無回答	83	3.2	
				計	2606 100.0
	8	非該当		287	
			計	2893	

問26〔回答票43〕あなたが15歳のころ、お母さんは仕事をもって働いていらっしゃいましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

	コード		ケース数	%
MMJBTP15	1	(ア) 仕事はもっていなかった	877	30.3
	2	(イ) 臨時雇用・パート・アルバイト	339	11.7
	3	(ウ) 常時雇用 一般職 役職なし	225	7.8
	4	(エ) 常時雇用 管理職	6	0.2
	5	(オ) 常時雇用 専門的な仕事(看護婦、教師など)	40	1.4
	6	(カ) 常時雇用 わからない	11	0.4
	7	(キ) 自営業・家族従業者 農林漁業	1031	35.6
	8	(ク) 自営業・家族従業者 農林漁業以外	124	4.3
	9	(ケ) 内職	72	2.5
	10	(コ) 経営者・役員	12	0.4
	11	(サ) 母はいなかった	112	3.9
	12	わからない	32	1.1
	99	無回答	12	0.4
			計	2893 100.0

問 27〔回答票 44〕あなたが最後に通学した（または現在通学している）学校は次のどれにあたり
ますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかりであればご回答ください。なお、
中退も卒業と同じ扱いでお答えください。

		本 人 ↓	...	配 偶 者 ↓	...	父 親 ↓	...	母 親 ↓
戦 前	(ア) 旧制尋常小学校	1	...	1	...	1	...	1
	(イ) 旧制高等小学校	2	...	2	...	2	...	2
	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	3	...	3	...	3	...	3
	(エ) 旧制実業学校	4	...	4	...	4	...	4
	(オ) 旧制師範学校	5	...	5	...	5	...	5
	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	6	...	6	...	6	...	6
	(キ) 旧制大学・旧制大学院	7	...	7	...	7	...	7
戦 後	(ク) 新制中学校	8	...	8	...	8	...	8
	(ケ) 新制高校	9	...	9	...	9	...	9
	(コ) 新制短大・高専	10	...	10	...	10	...	10
	(サ) 新制大学	11	...	11	...	11	...	11
	(シ) 新制大学院	12	...	12	...	12	...	12
	わからない	13	...	13	...	13	...	13
	配偶者はいない		...	14	

XXLSTSCH	コード	ケース数	%
学歴:本人	1 (ア) 旧制尋常小学校	120	4.1
	2 (イ) 旧制高等小学校	213	7.4
	3 (ウ) 旧制中学校・高等女学校	118	4.1
	4 (エ) 旧制実業学校	15	0.5
	5 (オ) 旧制師範学校	8	0.3
	6 (カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	30	1.0
	7 (キ) 旧制大学・旧制大学院	8	0.3
	8 (ク) 新制中学校	411	14.2
	9 (ケ) 新制高校	1196	41.3
	10 (コ) 新制短大・高専	302	10.4
	11 (サ) 新制大学	426	14.7
	12 (シ) 新制大学院	25	0.9
	13 わからない	3	0.1
99 無回答	18	0.6	
	計	2893	100.0

		コード		ケース数	%
SSLSTSCH 学歴:配偶者		1	(ア) 旧制尋常小学校	97	3.4
		2	(イ) 旧制高等小学校	203	7.0
		3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	121	4.2
		4	(エ) 旧制実業学校	17	0.6
		5	(オ) 旧制師範学校	8	0.3
		6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	19	0.7
		7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	18	0.6
		8	(ク) 新制中学校	357	12.3
		9	(ケ) 新制高校	953	32.9
		10	(コ) 新制短大・高専	186	6.4
		11	(サ) 新制大学	287	9.9
		12	(シ) 新制大学院	21	0.7
		13	わからない	20	0.7
		14	配偶者はいない	535	18.5
	99	無回答	51	1.8	
				計	2893 100.0

		コード		ケース数	%
PPLSTSCH 学歴:父親		1	(ア) 旧制尋常小学校	667	23.1
		2	(イ) 旧制高等小学校	507	17.5
		3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	258	8.9
		4	(エ) 旧制実業学校	32	1.1
		5	(オ) 旧制師範学校	32	1.1
		6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	90	3.1
		7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	79	2.7
		8	(ク) 新制中学校	218	7.5
		9	(ケ) 新制高校	300	10.4
		10	(コ) 新制短大・高専	19	0.7
		11	(サ) 新制大学	132	4.6
		12	(シ) 新制大学院	15	0.5
		13	わからない	482	16.7
		99	無回答	62	2.1
				計	2893 100.0

	コード		ケース数	%
MMLSTSCH 学歴:母親	1	(ア) 旧制尋常小学校	705	24.4
	2	(イ) 旧制高等小学校	506	17.5
	3	(ウ) 旧制中学校・高等女学校	362	12.5
	4	(エ) 旧制実業学校	16	0.6
	5	(オ) 旧制師範学校	17	0.6
	6	(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校	53	1.8
	7	(キ) 旧制大学・旧制大学院	9	0.3
	8	(ク) 新制中学校	214	7.4
	9	(ケ) 新制高校	406	14.0
	10	(コ) 新制短大・高専	58	2.0
	11	(サ) 新制大学	33	1.1
	12	(シ) 新制大学院	5	0.2
	13	わからない	459	15.9
99	無回答	50	1.7	
			計	2893 100.0

問 28 あなたは最後に行った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

	コード		ケース数	%
DOLSTSCH	1	卒業	2764	95.5
	2	中退	84	2.9
	3	在学中	40	1.4
	9	無回答	5	0.2
			計	2893 100.0

問 29〔回答票 45〕あなたはここにあげた学校へ通ったことがありますか。ただし、予備校は除きます。(多重回答)

XSENSHU~XNOMARK 共通
(変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2893
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XSENSHU	1	(ア) 専修学校・専門学校	376	13.0
XKAKUSHU	2	(イ) 各種学校	105	3.6
XOCCUP	3	(ウ) 公共職業訓練校	72	2.5
XNOSCH	4	(エ) いずれもない	2316	80.1
XNOKNOW	5	わからない	20	0.7
XNOMARK		いずれも選択していない	8	0.3

問 30〔回答票 46〕 中学 3 年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。次の中から当てはまるものを選んでください。（戦前の学校の場合は、尋常小学校（国民学校を含む）の成績）

	コード		ケース数	%
OP5SCHPF	1	(ア) 下の方	129	4.5
	2	(イ) やや下の方	353	12.2
	3	(ウ) 真ん中のあたり	1299	44.9
	4	(エ) やや上の方	520	18.0
	5	(オ) 上の方	409	14.1
	6	回答したくない	63	2.2
	7	わからない	116	4.0
	9	無回答	4	0.1
			計	2893

あなたの結婚歴についておうかがいします。

問 31(1) あなたが最初に結婚した時の年齢はいくつでしたか。

1	2	3
<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/>		
歳の時に結婚した	これまで一度も結婚していない	わからない

XMARRY
婚姻状況

	コード		ケース数	%
XMARRY	1	結婚した・している	2448	84.6
	2	これまで一度も結婚していない	440	15.2
	3	わからない	2	0.1
	9	無回答	3	0.1
			計	2893

AGE1MG
初婚年齢

	コード		ケース数	%
AGE1MG	(実数記入) 10代		71	2.9
	20代		2091	85.4
	30代		268	10.9
	40代		7	0.3
	50歳以上		2	0.1
	999	無回答	9	0.4
		計	2448	100.0
	888	非該当	445	
		計	2893	

AGEMG1DV 1回目離婚後の 再婚年齢	コード (実数記入)	ケース数	%
	20代	17	27.9
	30代	30	49.2
	40代	10	16.4
	50代	3	4.9
	60歳以上	1	1.6
	999 無回答	0	0.0
		計	61 100.0
	888 非該当	2832	
		計	2893

(2回目) 歳の時に離婚した → 再婚 歳の時
 { 1 した
 2 しない

AGE2DIV 2回目の離婚 年齢	コード (実数記入)	ケース数	%
	30代	3	42.9
	40代	1	14.3
	50代	1	14.3
	60歳以上	1	14.3
	999 無回答	1	14.3
		計	7 100.0
	888 非該当	2886	
		計	2893

XMGA2DV 2回目離婚後の 再婚	コード	ケース数	%
	1 した	0	0.0
	2 しない	6	85.7
	9 無回答	1	14.3
		計	7 100.0
	8 非該当	2886	
		計	2893

AGEMG2DV
2回目離婚後の
再婚年齢
該当者なし

	コード		ケース数	%
XMGA1WD 1回目死別後の 再婚	1	した	20	7.4
	2	しない	247	91.5
	9	無回答	3	1.1
	計			270
	8	非該当	2623	
計			2893	

	コード (実数記入)		ケース数	%
AGEMG1WD 1回目死別後の 再婚年齢	10代		1	5.0
	20代		6	30.0
	30代		9	45.0
	40代		0	0.0
	50代		3	15.0
	60代		0	0.0
	70代		1	5.0
	999	無回答	0	0.0
計			20	100.0
	888	非該当	2873	
計			2893	

(2回目) 歳の時に死別した→再婚 { 1 した 歳の時
2 しない

	コード (実数記入)		ケース数	%
AGE2WDW 2回目の死別 年齢	60代		3	50.0
	70代		2	33.3
	80歳以上		1	16.7
	999	無回答	0	0.0
計			6	100.0
	888	非該当	2887	
計			2893	

	コード		ケース数	%
XMGA2WD 2回目死別後の 再婚	1	した	0	0.0
	2	しない	6	100.0
	9	無回答	0	0.0
	計			6
	8	非該当	2887	
計			2893	

AGEMG2WD
2回目死別後の
再婚年齢 該当者なし

問 32〔回答票 47〕あなたの世帯全体の昨年一年間の収入についておうかがいします。税金を差し引き前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。
(残業額も含む)

SZHSINCM	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
	1	(ア) なし	8	0.3
	2	(イ) 70万円未満	35	1.2
	3	(ウ) 70～100万円未満	34	1.2
	4	(エ) 100～130万円未満	30	1.0
	5	(オ) 130～150万円未満	23	0.8
	6	(カ) 150～250万円未満	127	4.4
	7	(キ) 250～350万円未満	222	7.7
	8	(ク) 350～450万円未満	238	8.2
	9	(ケ) 450～550万円未満	204	7.1
	10	(コ) 550～650万円未満	154	5.3
	11	(サ) 650～750万円未満	145	5.0
	12	(シ) 750～850万円未満	180	6.2
	13	(ス) 850～1,000万円未満	193	6.7
	14	(セ) 1,000～1,200万円未満	172	5.9
	15	(ソ) 1,200～1,400万円未満	85	2.9
	16	(タ) 1,400～1,600万円未満	53	1.8
	17	(チ) 1,600～1,850万円未満	29	1.0
	18	(ツ) 1,850～2,300万円未満	26	0.9
	19	(テ) 2,300万円以上	21	0.7
	20	回答したくない	269	9.3
	21	わからない	636	22.0
	99	無回答	9	0.3
			計	2893 100.0

「19 (テ) 2,300万円以上」の場合 具体的に(約_____万円)

SZHSHINC	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
	(実数記入)			
		2,300万円	1	4.8
		2,400万円	1	4.8
		2,500万円	1	4.8
		2,600万円	2	9.5
		3,000万円	2	9.5
		3,500万円	1	4.8
		4,300万円	1	4.8
	999999	無回答	12	57.1
			計	21 100.0
	888888	非該当		2872
			計	2893

〔調査員記入〕

F1 回答者のインタビューへの態度はどれくらい協力的でしたか。

	コード		ケース数	%
COOP	1	とても協力的	1562	54.0
	2	どちらかといえば協力的	1001	34.6
	3	それほど協力的ではなかった	268	9.3
	4	まったく協力的ではなかった	12	0.4
	9	無回答	50	1.7
			計	2893 100.0

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。

	コード		ケース数	%
USTAND	1	非常に良い	1562	54.0
	2	どちらかといえば良い	1082	37.4
	3	あまり良くない	177	6.1
	4	まったく良くない	7	0.2
	9	無回答	65	2.2
			計	2893 100.0

		DATE	DURATION	
《調査手順》	PROC	調査日	調査時刻	調査所要時間
1	面接 → 留置	____月____日	(開始) __時__分	____分
2	留置 → 面接	MONTH DAY	(終了) __時__分	

	コード		ケース数	%
PROC 調査手順	1	面接 留置	2138	73.9
	2	留置 面接	657	22.7
	9	無回答	98	3.4
			計	2893 100.0

MONTH

調査月

この変数の単純集計は記載していません。

DAY

調査日

この変数の単純集計は記載していません。

DATE: 調査月日 MONTH と DAY の合成変数
 この変数の単純集計は記載していません。

	<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>
DURATION	(実数記入) 10～19分	313	10.8
調査所要時間	20～29分	1197	41.4
(分)	30～39分	933	32.3
	40～49分	258	8.9
	50～59分	92	3.2
	60分以上	69	2.4
	999 無回答	31	1.1
		計	2893 100.0

基礎集計・コード表：留置調査票

	コード		ケース数	%
BLOCK 地域ブロック	1	北海道・東北	395	13.7
	2	関東	815	28.2
	3	中部	579	20.0
	4	近畿	457	15.8
	5	中国・四国	321	11.1
	6	九州	326	11.3
		計	2893	100.0

	コード		ケース数	%
SIZE 市郡規模	1	13 大都市	535	18.5
	2	その他の市	1630	56.3
	3	郡部	728	25.2
		計	2893	100.0

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

	コード		ケース数	%
FQ5NEWSP	1	ほぼ毎日	2159	74.6
	2	週数回	350	12.1
	3	週1回程度	109	3.8
	4	それ以下	104	3.6
	5	全く読まない	166	5.7
	9	無回答	6	0.2
		計	2893	100.0

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

	コード		ケース数	%
FQ5READ	1	ほとんど読まない	1453	50.2
	2	1冊程度	795	27.5
	3	2冊程度	299	10.3
	4	3冊程度	149	5.2
	5	4冊程度	183	6.3
	9	無回答	14	0.5
		計	2893	100.0

Q3 平均して1日に何時間くらいテレビをみますか。

		時間くらい
--	--	-------

		<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
HRTV (実数記入)		0時間くらい	19	0.7	
		1時間くらい	365	12.6	
		2時間くらい	644	22.3	
		3時間くらい	740	25.6	
		4時間くらい	416	14.4	
		5時間くらい	346	12.0	
		6時間くらい	151	5.2	
		7時間くらい	52	1.8	
		8時間くらい	65	2.2	
		9時間くらい	15	0.5	
		10時間以上	68	2.4	
999		無回答	12	0.4	
			計	2893	100.0

Q4 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

		<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
OP3ECN3A	1	良くなった	184	6.4	
	2	悪くなった	1197	41.4	
	3	変わらない	1500	51.8	
	9	無回答	12	0.4	
			計	2893	100.0

Q5 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

		<u>コード</u>	<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
OP5FFINX	1	平均よりかなり少ない	293	10.1	
	2	平均より少ない	930	32.1	
	3	ほぼ平均	1306	45.1	
	4	平均より多い	299	10.3	
	5	平均よりかなり多い	26	0.9	
	9	無回答	39	1.3	
			計	2893	100.0

Q6 あなたが 15 才の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
OPFFIX15	1	平均よりかなり少ない	319	11.0
	2	平均より少ない	765	26.4
	3	ほぼ平均	1299	44.9
	4	平均より多い	390	13.5
	5	平均よりかなり多い	63	2.2
	9	無回答	57	2.0
計			2893	100.0

Q7 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
OP5CHNCA	1	充分にある	71	2.5
	2	少しはある	413	14.3
	3	どちらともいえない	1066	36.8
	4	あまりない	1062	36.7
	5	全くない	233	8.1
	9	無回答	48	1.7
計			2893	100.0

Q8 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

満足 ←-----→ 不満
 (回答例)

	1	2	3	4	5
A 住んでいる地域	1	2	3	4	5
B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5
C 家庭生活	1	2	3	4	5
D 現在の家計の状態	1	2	3	4	5
E 友人関係	1	2	3	4	5
F 健康状態	1	2	3	4	5

A 住んでいる地域

	コード		ケース数	%
ST5AREAY	1	満足	704	24.3
	2	・	827	28.6
	3	・	940	32.5
	4	・	324	11.2
	5	不満	79	2.7
	9	無回答	19	0.7
		計	2893	100.0

B 余暇の過ごし方

	コード		ケース数	%
ST5LEISY	1	満足	421	14.6
	2	・	790	27.3
	3	・	1093	37.8
	4	・	453	15.7
	5	不満	107	3.7
	9	無回答	29	1.0
		計	2893	100.0

C 家庭生活

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
ST5LIFEY	1	満足	574	19.8
	2	・	829	28.7
	3	・	1145	39.6
	4	・	247	8.5
	5	不満	68	2.4
	9	無回答	30	1.0
計			2893	100.0

D 現在の家計の状態

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
ST5ECNY	1	満足	280	9.7
	2	・	543	18.8
	3	・	1144	39.5
	4	・	661	22.8
	5	不満	232	8.0
	9	無回答	33	1.1
計			2893	100.0

E 友人関係

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
ST5FRIY	1	満足	643	22.2
	2	・	825	28.5
	3	・	1095	37.8
	4	・	245	8.5
	5	不満	54	1.9
	9	無回答	31	1.1
計			2893	100.0

F 健康状態

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
ST5HLTHY	1	満足	500	17.3
	2	・	762	26.3
	3	・	1003	34.7
	4	・	474	16.4
	5	不満	131	4.5
	9	無回答	23	0.8
計			2893	100.0

Q9 あなたは、仕事とかかわりの深い実務講座（資格取得目的など）や仕事とかかわりの少ない教養講座（文化教室など）を受講したことがありますか。

	現在受講 している	現在 はしていないが 過去に受講したことがある	受講した ことはない
A 実務講座(資格目的など) ----	1	2	3
B 教養講座(文化教室など) ----	1	2	3

A 実務講座(資格目的など)

	コード		ケース数	%
XLRNJB	1	現在受講している	103	3.6
	2	現在 はしていないが過去に 受講したことがある	1072	37.1
	3	受講したことはない	1639	56.7
	9	無回答	79	2.7
計			2893	100.0

B 教養講座(文化教室など)

	コード		ケース数	%
XLRNCLTR	1	現在受講している	221	7.3
	2	現在 はしていないが過去に 受講したことがある	793	27.4
	3	受講したことはない	1795	62.0
	9	無回答	94	3.2
計			2893	100.0

Q10 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。



	コード		ケース数	%
OP5HLTHZ	1	良い	660	22.8
	2	・	651	22.5
	3	・	943	32.6
	4	・	490	16.9
	5	悪い	144	5.0
	9	無回答	5	0.2
計			2893	100.0

Q11 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP5LEVK	1	上	18	0.6
	2	中の上	287	9.9
	3	中の中	1481	51.2
	4	中の下	878	30.3
	5	下	197	6.8
	9	無回答	32	1.1
計			2893	100.0

Q12 あなたは一般に、三世同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP2GNR	1	望ましい	1877	64.9
	2	望ましくない	966	33.4
	9	無回答	50	1.7
計			2893	100.0

Q13 A～Dの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、子どもにとっては、両親が離婚に踏み切った方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4CCDVY	1	賛成	363	12.5
	2	どちらかといえば賛成	952	32.9
	3	どちらかといえば反対	1128	39.0
	4	反対	406	14.0
	9	無回答	44	1.5
計			2893	100.0

B 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、妻にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4WWDVY	1	賛成	675	23.3
	2	どちらかといえば賛成	1205	41.7
	3	どちらかといえば反対	725	25.1
	4	反対	225	7.8
	9	無回答	63	2.2
計			2893	100.0

C 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、夫にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

	コード		ケース数	%
Q4HHDVY	1	賛成	606	20.9
	2	どちらかといえば賛成	1165	40.3
	3	どちらかといえば反対	802	27.7
	4	反対	243	8.4
	9	無回答	77	2.7
		計	2893	100.0

D 男性も身の回りのことや炊事の仕方を身につけるべきだ。

	コード		ケース数	%
Q4MNCKY	1	賛成	1369	47.3
	2	どちらかといえば賛成	1273	44.0
	3	どちらかといえば反対	167	5.8
	4	反対	55	1.9
	9	無回答	29	1.0
		計	2893	100.0

Q14 あなたは、死後の世界を信じますか。

	コード		ケース数	%
QAFTRDTH	1	はい	537	18.6
	2	いいえ	879	30.4
	3	わからない	1498	50.7
	9	無回答	9	0.3
		計	2893	100.0

Q15 現在、少年法の改正が議論されていますが、あなたはどうお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP3JVLWY	1	少年法を変え、今よりも厳罰にすべきだ	2072	71.6
	2	少年法は変えるべきだが、厳罰化は望ましくない	504	17.4
	3	今のままでよい	53	1.8
	4	わからない	254	8.8
	9	無回答	10	0.3
		計	2893	100.0

Q16 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q2DTHPY	1	賛成	1710	59.1
	2	反対	299	10.3
	3	わからない	874	30.2
	9	無回答	10	0.3
計			2893	100.0

Q17 犯罪者に対する、ここ数年の裁判所の判決について、あなたはどのようにお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP5JUDGE	1	厳しすぎる	9	0.1
	2	少し厳しすぎる	19	0.7
	3	適当である	278	9.6
	4	もう少し厳しくすべきだ	1086	37.5
	5	もっと厳しくすべきだ	1052	36.4
	6	わからない	437	15.1
	9	無回答	18	0.6
計			2893	100.0

Q18 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

	コード		ケース数	%
FQ5TRIP	1	月に数回	13	0.4
	2	月に1回程度	61	2.1
	3	年に数回	991	34.3
	4	年に1回程度	1120	38.7
	5	全くなし	698	24.1
	9	無回答	10	0.3
計			2893	100

Q19 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

	ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全く なし
A 家族そろった夕食-----	1	2	3	4	5	6	7
B 友人との会食や集まり-----	1	2	3	4	5	6	7
C 夕食の用意-----	1	2	3	4	5	6	7
D 洗濯-----	1	2	3	4	5	6	7
E 買い物(日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
F 家の掃除-----	1	2	3	4	5	6	7

A 家族そろった夕食

	コード		ケース数	%
FQ7FFDNR	1	ほとんど毎日	1470	50.8
	2	週に数回	694	24.0
	3	週に1回程度	286	9.9
	4	月に1回程度	111	3.8
	5	年に数回	118	4.1
	6	年に1回程度	24	0.8
	7	全くなし	171	5.9
	9	無回答	19	0.7
	計			2893

B 友人との会食や集まり

	コード		ケース数	%
FQ7FRSEE	1	ほとんど毎日	30	1.0
	2	週に数回	186	6.4
	3	週に1回程度	370	12.8
	4	月に1回程度	796	27.5
	5	年に数回	944	32.6
	6	年に1回程度	247	8.5
	7	全くなし	295	10.2
	9	無回答	25	0.9
	計			2893

C 夕食の用意

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ7CKDNR	1	ほとんど毎日	1312	45.4
	2	週に数回	277	9.6
	3	週に1回程度	171	5.9
	4	月に1回程度	154	5.3
	5	年に数回	236	8.2
	6	年に1回程度	75	2.6
	7	全くなし	645	22.3
	9	無回答	23	0.8
	計			2893

D 洗濯

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ7WASH	1	ほとんど毎日	1196	41.3
	2	週に数回	408	14.1
	3	週に1回程度	197	6.8
	4	月に1回程度	137	4.7
	5	年に数回	175	6.0
	6	年に1回程度	65	2.2
	7	全くなし	695	24.0
	9	無回答	20	0.7
	計			2893

E 買い物（日用品や食料品の買い物）

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ7SHOP	1	ほとんど毎日	701	24.2
	2	週に数回	875	30.2
	3	週に1回程度	513	17.7
	4	月に1回程度	296	10.2
	5	年に数回	187	6.5
	6	年に1回程度	36	1.2
	7	全くなし	265	9.2
	9	無回答	20	0.7
	計			2893

Q21 政府は、個人や企業のすべきことまで、やりすぎているでしょうか。または、もっと多くの役割を担うべきでしょうか。



	コード		ケース数	%	
OP5LGGOZ	1	政府はもっと多くの役割を担うべきだ	264	9.1	
	2	・	469	16.2	
	3	・	766	26.5	
	4	・	325	11.2	
	5	政府は多くの役割を担いすぎている	139	4.8	
	6	わからない	907	31.4	
	9	無回答	23	0.8	
	計			2893	100.0

Q22 次に国民と選挙や政治とのかかわりについての意見があげてあります。A～Dそれぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを1つあげてください。

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対
A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない-----	1	2	3	4
B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない-----	1	2	3	4
C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない-----	1	2	3	4
D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる-----	1	2	3	4

A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを左右する力はない

	コード		ケース数	%
Q4NOPWR	1	賛成	684	23.6
	2	どちらかといえば賛成	960	33.2
	3	どちらかといえば反対	822	28.4
	4	反対	355	12.3
	9	無回答	72	2.5
計			2893	100.0

B 政治や政府は複雑なので、自分には何をやっているのかよく理解できない

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
Q4GVC MPL	1	賛成	777	26.9
	2	どちらかといえば賛成	1144	39.5
	3	どちらかといえば反対	624	21.6
	4	反対	269	9.3
	9	無回答	79	2.7
計			2893	100.0

C 選挙では大勢の人々が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
Q4VOTE	1	賛成	109	3.8
	2	どちらかといえば賛成	330	11.4
	3	どちらかといえば反対	818	28.3
	4	反対	1580	54.6
	9	無回答	56	1.9
計			2893	100.0

D 国会議員は、大ざっぱに言って、当選したらすぐ国民のことを考えなくなる

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
Q4MDIET	1	賛成	1313	45.4
	2	どちらかといえば賛成	1024	35.4
	3	どちらかといえば反対	316	10.9
	4	反対	173	6.0
	9	無回答	67	2.3
計			2893	100.0

Q23 以下の問題に対する政府の支出について、あなたはどのように思いますか。

	多すぎる	適当	少なすぎる	わからない
A 環境問題-----	1	2	3	4
B 犯罪の取締-----	1	2	3	4
C 教育-----	1	2	3	4
D 安全保障-----	1	2	3	4
E 海外援助-----	1	2	3	4
F 道路河川などの土木事業--	1	2	3	4
G 社会保障・年金-----	1	2	3	4
H 雇用・失業対策-----	1	2	3	4

A 環境問題

	コード		ケース数	%
BD3ENVA	1	多すぎる	94	3.2
	2	適当	633	21.9
	3	少なすぎる	1300	44.9
	4	わからない	831	28.7
	9	無回答	35	1.2
			計	2893 100.0

B 犯罪の取締

	コード		ケース数	%
BD3CRIME	1	多すぎる	70	2.4
	2	適当	825	28.5
	3	少なすぎる	1057	36.5
	4	わからない	901	31.1
	9	無回答	40	1.4
			計	2893 100.0

C 教育

	コード		ケース数	%
BD3EDUC	1	多すぎる	92	3.2
	2	適当	1027	35.5
	3	少なすぎる	988	34.2
	4	わからない	745	25.8
	9	無回答	41	1.4
			計	2893 100.0

D 安全保障

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3SAFTY	1	多すぎる	313	10.8	
	2	適当	985	34.0	
	3	少なすぎる	608	21.0	
	4	わからない	926	32.0	
	9	無回答	61	2.1	
			計	2893	100.0

E 海外援助

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3ODA	1	多すぎる	1251	43.2	
	2	適当	675	23.3	
	3	少なすぎる	172	5.9	
	4	わからない	749	25.9	
	9	無回答	46	1.6	
			計	2893	100.0

F 道路河川などの土木事業

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3CNSTR	1	多すぎる	1015	35.1	
	2	適当	789	27.3	
	3	少なすぎる	342	11.8	
	4	わからない	683	23.6	
	9	無回答	34	2.2	
			計	2893	100.0

G 社会保障・年金

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
BD3WFR	1	多すぎる	93	3.2	
	2	適当	621	21.5	
	3	少なすぎる	1626	56.2	
	4	わからない	513	17.7	
	9	無回答	40	1.4	
			計	2893	100.0

H 雇用・失業対策

	コード		ケース数	%
BD3EMPLY	1	多すぎる	80	2.8
	2	適当	550	19.0
	3	少なすぎる	1510	52.2
	4	わからない	713	24.6
	9	無回答	40	1.4
		計	2893	100.0

Q24 知事候補として女性が立候補した場合に、適任であれば、あなたは彼女に投票しますか。

	コード		ケース数	%
ELWNGVNR	1	はい	2369	81.9
	2	いいえ	183	6.3
	3	わからない	333	11.5
	9	無回答	8	0.3
		計	2893	100.0

Q25 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

	コード		ケース数	%
OP6TAXHI	1	低い	12	0.4
	2	やや低い	19	0.7
	3	適切	409	14.1
	4	やや高い	630	21.8
	5	高い	969	33.5
	6	わからない	348	12.0
	7	課せられていない	492	17.0
	9	無回答	14	0.5
		計	2893	100.0

Q26 機会があれば、たいていの人は自分のために他の人を利用すると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP3UTILS	1	はい	759	26.2
	2	いいえ	410	14.2
	3	場合による	1697	58.7
	9	無回答	27	0.9
		計	2893	100.0

Q27 一般的に、人は信用できると思いますか。

	コード		ケース数	%
OP3TRUST	1	はい	614	21.2
	2	いいえ	425	14.7
	3	場合による	1836	63.5
	9	無回答	18	0.6
計			2893	100.0

Q28 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。



	コード		ケース数	%
OP7GDEVO	1	人間の本性は本来「悪」である	91	3.1
	2	・	112	3.9
	3	・	278	9.6
	4	・	985	34.0
	5	・	615	21.3
	6	・	471	16.3
	7	人間の本性は本来「善」である	301	10.4
	9	無回答	40	1.4
計			2893	100.0

Q29 次にあげる A～O について、あなたはどれくらい信頼していますか。

	とても 信頼している	少しは 信頼している	ほとんど 信頼していない	わからない
A 大企業	1	2	3	4
B 宗教団体	1	2	3	4
C 学校	1	2	3	4
D 中央官庁	1	2	3	4
E 労働組合	1	2	3	4
F 新聞	1	2	3	4
G 病院	1	2	3	4
H テレビ	1	2	3	4
I 裁判所	1	2	3	4
J 学者・研究者	1	2	3	4
K 国会議員	1	2	3	4
L 市区町村議会議員	1	2	3	4
M 自衛隊	1	2	3	4
N 警察	1	2	3	4
O 金融機関	1	2	3	4

A 大企業

	コード		ケース数	%
TR3CORPZ	1	とても信頼している	104	3.6
	2	少しは信頼している	1392	48.1
	3	ほとんど信頼していない	726	25.1
	7	わからない	646	22.3
	9	無回答	25	0.9
計			2893	100.0

B 宗教団体

	コード		ケース数	%
TR3RLGPZ	1	とても信頼している	73	2.5
	2	少しは信頼している	298	10.3
	3	ほとんど信頼していない	2005	69.3
	7	わからない	507	17.5
	9	無回答	10	0.3
計			2893	100.0

C 学校

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
TR3SCHLZ	1	とても信頼している	416	14.4
	2	少しは信頼している	1797	62.1
	3	ほとんど信頼していない	371	12.8
	7	わからない	295	10.2
	9	無回答	14	0.5
		計	2893	100.0

D 中央官庁

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
TR3BCRAZ	1	とても信頼している	124	4.3
	2	少しは信頼している	1123	38.8
	3	ほとんど信頼していない	862	29.8
	7	わからない	765	26.4
	9	無回答	19	0.7
		計	2893	100.0

E 労働組合

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
TR3UNNZ	1	とても信頼している	118	4.1
	2	少しは信頼している	1065	36.8
	3	ほとんど信頼していない	635	21.9
	7	わからない	1054	36.4
	9	無回答	21	0.7
		計	2893	100.0

F 新聞

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
TR3NWSPZ	1	とても信頼している	705	24.4
	2	少しは信頼している	1880	65.0
	3	ほとんど信頼していない	132	4.6
	7	わからない	164	5.7
	9	無回答	12	0.4
		計	2893	100.0

G 病院

	コード		ケース数	%
TR3HSPLZ	1	とても信頼している	582	20.1
	2	少しは信頼している	1909	66.0
	3	ほとんど信頼していない	225	7.8
	7	わからない	165	5.7
	9	無回答	12	0.4
		計	2893	100.0

H テレビ

	コード		ケース数	%
TR3TVZ	1	とても信頼している	333	11.5
	2	少しは信頼している	1891	65.4
	3	ほとんど信頼していない	433	15.0
	7	わからない	220	7.6
	9	無回答	16	0.6
		計	2893	100.0

I 裁判所

	コード		ケース数	%
TR3SPCAZ	1	とても信頼している	569	19.7
	2	少しは信頼している	1427	49.3
	3	ほとんど信頼していない	214	7.4
	7	わからない	668	23.1
	9	無回答	15	0.5
		計	2893	100.0

J 学者・研究者

	コード		ケース数	%
TR3ACDAZ	1	とても信頼している	433	15.0
	2	少しは信頼している	1431	49.5
	3	ほとんど信頼していない	234	8.1
	7	わからない	777	26.9
	9	無回答	18	0.6
		計	2893	100.0

K 国会議員

	コード		ケース数	%
TR3CGMNZ	1	とても信頼している	46	1.6
	2	少しは信頼している	786	27.2
	3	ほとんど信頼していない	1513	52.3
	7	わからない	542	18.7
	9	無回答	6	0.2
計			2893	100.0

L 市区町村議会議員

	コード		ケース数	%
TR3CITYZ	1	とても信頼している	91	3.1
	2	少しは信頼している	1081	37.4
	3	ほとんど信頼していない	1190	41.1
	7	わからない	518	17.9
	9	無回答	13	0.4
計			2893	100.0

M 自衛隊

	コード		ケース数	%
TR3DEFZ	1	とても信頼している	345	11.9
	2	少しは信頼している	1437	49.7
	3	ほとんど信頼していない	435	15.0
	7	わからない	663	22.9
	9	無回答	13	0.4
計			2893	100.0

N 警察

	コード		ケース数	%
TR3COPZ	1	とても信頼している	333	11.5
	2	少しは信頼している	1613	55.8
	3	ほとんど信頼していない	600	20.7
	7	わからない	338	11.7
	9	無回答	9	0.3
計			2893	100.0

0 金融機関

	コード		ケース数	%
TR3FINZ	1	とても信頼している	194	6.7
	2	少しは信頼している	1449	50.1
	3	ほとんど信頼していない	748	25.9
	7	わからない	490	16.9
	9	無回答	12	0.4
		計	2893	100.0

Q30 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

A	政治関係の団体や会	1	はい	2	いいえ
B	業界団体・同業者団体	1	はい	2	いいえ
C	ボランティアのグループ	1	はい	2	いいえ
D	市民運動・消費者運動のグループ	1	はい	2	いいえ
E	宗教の団体や会	1	はい	2	いいえ
F	スポーツ関係のグループやクラブ	1	はい	2	いいえ
					(具体的に)
G	趣味の会(コーラス・写真・山歩きなど)	1	はい	2	いいえ
					(具体的に)

A 政治関係の団体や会

	コード		ケース数	%
MEMPLTGP	1	はい	116	4.0
	2	いいえ	2755	95.2
	9	無回答	22	0.8
		計	2893	100.0

B 業界団体・同業者団体

	コード		ケース数	%
MEMIND	1	はい	239	8.3
	2	いいえ	2627	90.8
	9	無回答	27	0.9
		計	2893	100.0

C ボランティアのグループ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
MEMVLNTR	1	はい	227	7.8
	2	いいえ	2643	91.4
	9	無回答	23	0.8
			計	2893 100.0

D 市民運動・消費者運動のグループ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
MEMCIVIL	1	はい	80	2.8
	2	いいえ	2784	96.2
	9	無回答	29	1.0
			計	2893 100.0

E 宗教の団体や会

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
MEMRL	1	はい	196	6.8
	2	いいえ	2675	92.5
	9	無回答	22	0.8
			計	2893 100.0

F スポーツ関係のグループやクラブ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
MEMSPORT	1	はい	456	15.8
	2	いいえ	5416	83.5
	9	無回答	21	0.7
			計	2893 100.0

「1 はい」の場合 (具体的に)

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
XXMEMSP	1	スポーツクラブ・ジム・シェイプアップ	23	5.0
	3	野球・ソフトボール	43	9.4
	4	ゴルフ	36	7.9
	5	サッカー・フットボール	7	1.5
	6	バレーボール	36	7.9

7	ダンス・バレエ・トリムバレエ・踊り	11	2.4	
8	バスケットボール	2	0.4	
10	テニス	31	6.8	
11	バドミントン	9	2.0	
12	卓球	4	0.9	
13	体操	19	4.2	
14	水泳	26	5.7	
15	ボウリング	4	0.9	
17	登山	3	0.7	
18	サーフィン	6	1.3	
19	スキー	7	1.5	
20	バイク	2	0.4	
22	弓道・アーチェリー	1	0.2	
23	格闘・武道・柔道・剣道・空手・少林寺	6	1.3	
24	ヨガ・太極拳	3	0.7	
25	職場スポーツ	4	0.9	
26	学校・クラブ	4	0.9	
27	ゲートボール	17	3.7	
28	老人会・町内会スポーツ	8	1.8	
29	ダイビング	3	0.7	
30	ジョギング・マラソン	5	1.1	
31	歩く	2	0.4	
32	ラグビー	1	0.2	
33	陸上競技(マラソン・ジョギング・歩く以外)	1	0.2	
34	インディアカ	2	0.4	
35	カヌー	1	0.2	
70	その他(スポーツ関係・含綱引き)	11	2.4	
71	上記以外の球技	1	0.2	
72	その他(不明・含PTA)	17	3.7	
99	無回答	100	21.9	
		計	456	100.0
88	非該当		2437	
		計	2893	

G 趣味の会(コーラス・写真・山歩きなど)

	コード		ケース数	%	
MEMHOBBY	1	はい	368	12.7	
	2	いいえ	2389	82.6	
	9	無回答	136	4.7	
			計	2893	100.0

「1 はい」の場合 (具体的に)

XXMEMHOB	コード		ケース数	%
	1	ハイキング・山歩き	32	8.7
	2	散策	6	1.6
	3	自然観賞	4	1.1
	4	旅	7	1.9
	5	園芸	3	0.8
	6	華道	19	5.2
	7	茶道	5	1.4
	8	詩歌	21	5.7
	9	歌・コーラス	20	5.4
	10	民謡・謡曲	11	3.0
	11	カラオケ	15	4.1
	12	音楽・楽器	19	5.2
	13	ダンス・踊り	18	4.9
	14	演劇	4	1.1
	15	英会話	4	1.1
	16	小説・文章	1	0.3
	17	教育・子育て	3	0.8
	18	仲間・グループ	13	3.5
	19	手芸・工芸	20	5.4
	20	絵画	17	4.6
	21	写真	12	3.3
	22	古美術	1	0.3
	23	釣り	10	2.7
	24	ゴルフ	7	1.9
	26	テニス	2	0.5
	27	バレーボール	1	0.3
	28	体操	1	0.3
	30	アマチュア無線	1	0.3
	32	ゲーム	9	2.4
	33	書道・習字	14	3.8
	35	レクリエーション	2	0.5
	70	その他(文化活動)	21	5.7
	71	その他(スポーツ系)	9	2.4
	99	無回答	36	9.8
		計	368	100.0
	88	非該当	2525	
		計	2893	

Q31 あなたは、以下の事項をどのくらい行いますか。

	よくする	時々する	あまりしない	全くしない /知らない
A 将棋-----	1	2	3	4
B 囲碁-----	1	2	3	4
C 麻雀-----	1	2	3	4
D ナンバース・ミニロト-----	1	2	3	4
E 宝くじ-----	1	2	3	4
F 競馬-----	1	2	3	4
G パチンコ・パチスロ-----	1	2	3	4
H カラオケ-----	1	2	3	4
I 釣り-----	1	2	3	4
J ジョギングやテニスなどのスポーツ-----	1	2	3	4

A 将棋

	コード		ケース数	%
FQ4SHOGI	1	よくする	20	0.7
	2	時々する	148	5.1
	3	あまりしない	579	20.0
	4	全くしない/知らない	2125	73.5
	9	無回答	21	0.7
		計	2893	100.0

B 囲碁

	コード		ケース数	%
FQ4IGO	1	よくする	23	0.8
	2	時々する	55	1.9
	3	あまりしない	295	10.2
	4	全くしない/知らない	2502	86.5
	9	無回答	18	0.6
		計	2893	100.0

C 麻雀

	コード		ケース数	%
FQ4MAJON	1	よくする	29	1.0
	2	時々する	173	6.0
	3	あまりしない	455	15.7
	4	全くしない/知らない	2207	76.3
	9	無回答	29	1.0
		計	2893	100.0

D ナンバース・ミニロト

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ4NBS	1	よくする	32	1.1
	2	時々する	183	6.3
	3	あまりしない	308	10.6
	4	全くしない/知らない	2325	80.4
	9	無回答	45	1.6
			計	2893 100.0

E 宝くじ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ4LOTTO	1	よくする	91	3.1
	2	時々する	780	27.0
	3	あまりしない	654	22.6
	4	全くしない/知らない	1343	46.4
	9	無回答	25	0.9
			計	2893 100.0

F 競馬

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ4HORSE	1	よくする	43	1.5
	2	時々する	156	5.4
	3	あまりしない	345	11.9
	4	全くしない/知らない	2313	80.0
	9	無回答	36	1.2
			計	2893 100.0

G パチンコ・パチスロ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
FQ4PACHI	1	よくする	133	4.6
	2	時々する	305	10.5
	3	あまりしない	373	12.9
	4	全くしない/知らない	2029	70.1
	9	無回答	53	1.8
			計	2893 100.0

H カラオケ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
FQ4KARA	1	よくする	139	4.8	
	2	時々する	884	30.6	
	3	あまりしない	778	26.9	
	4	全くしない/知らない	1057	36.5	
	9	無回答	35	1.2	
			計	2893	100.0

I 釣り

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
FQ4FISH	1	よくする	117	4.0	
	2	時々する	311	10.8	
	3	あまりしない	500	17.3	
	4	全くしない/知らない	1937	67.0	
	9	無回答	28	1.0	
			計	2893	100.0

J ジョギングやテニスなどのスポーツ

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>	
FQ4JOG	1	よくする	310	10.7	
	2	時々する	706	24.4	
	3	あまりしない	641	22.2	
	4	全くしない/知らない	1219	42.1	
	9	無回答	17	0.6	
			計	2893	100.0

Q32 あなたは、殴られたり暴行を受けた経験がありますか。

	コード		ケース数	%
XBEATEN	1	はい	766	26.5
	2	いいえ	2114	73.1
	9	無回答	13	0.4
			計	2893 100.0

「1 はい」の場合

付問(1) それは子どもの時ですか、大人になってからですか。

	コード		ケース数	%
WHENBEAT	1	子どもの時	475	62.0
	2	大人になってから	149	19.5
	3	両方	140	18.3
	9	無回答	2	0.3
			計	766 100.0
	8	非該当	2127	
			計	2893

付問(2) それは誰からですか。

	コード		ケース数	%
WHOMBEAT	1	家族から	268	35.0
	2	他人から	326	42.6
	3	両方	165	21.5
	9	無回答	7	0.9
			計	766 100.0
	8	非該当	2127	
			計	2893

Q33 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

	コード		ケース数	%
FEARWALK	1	はい	1476	51.0
	2	いいえ	1368	47.3
	9	無回答	49	1.7
			計	2893 100.0

Q34 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLN1Y	コード		ケース数	%
	1	はい	91	3.1
2	いいえ	2794	96.6	
9	無回答	8	0.3	
計			2893	100.0

Q35 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

XROBBD1Y	コード		ケース数	%
	1	はい	24	0.8
2	いいえ	2861	98.9	
9	無回答	8	0.3	
計			2893	100.0

Q36 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y	コード		ケース数	%
	0	なし	1061	36.7
1	1回	828	28.6	
2	2回	530	18.3	
3	3回	283	9.8	
4	4回以上	173	6.0	
9	無回答	18	0.6	
計			2893	100.0

Q37 あなたの町に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRINCR	コード		ケース数	%
	1	賛成	1089	37.6
2	反対	1620	56.0	
9	無回答	184	6.4	
計			2893	100.0

Q38 あなたは外国人と、次のようなつき合いを、日本国内でしたことがありますか。あればいくつでも選んでください。(多重回答)

XFNHLLO~XFNNOMK 共通 (変数名は下記参照)

	コード		該当者数	2893
	0	非選択		
	1	選択		
			選択者数	%
XFNHLLO	1	近くに住んでいる外国人とあいさつをかわしたことがある	612	21.2
XFNWORK	2	一緒に働いたことがある	441	15.2
XFNSTDY	3	学校で一緒に勉強したことがある	241	8.3
XFNACT	4	サークルや地域で一緒に活動したことがある	166	5.7
XFNMEAL	5	食事に招待したり、されたりしたことがある	258	8.9
XFNSTAY	6	自分の家に泊めたり、泊まりにいったことがある	129	4.5
FFXFNMG	7	自分または家族や親せきが、日本に住んでいる外国人と結婚している	116	4.0
XFNNOMK		いずれも選択していない	1681	58.1

Q39 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCCNUM	コード		ケース数	%
	0	0人	5	0.2
	1	1人	18	0.6
	2	2人	985	34.0
	3	3人	1669	57.7
	4	4人	164	5.7
	5	5人以上	23	0.8
	9	無回答	29	1.0
			計	2893 100.0

「5 5人以上」の場合 (具体的に 人)

APPCCNMX	コード		ケース数	%
	(実数記入)	5人	11	47.8
		6人	3	13.0
		7人	2	8.7
	99	無回答	7	30.4
			計	23 100.0
	88	非該当	2870	
			計	2893

Q40 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

	コード		ケース数	%
APPCCSXB	1	男の子	1211	41.9
	2	女の子	1570	54.3
	9	無回答	112	3.9
計			2893	100.0

Q41 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

	コード		ケース数	%
OP4NAME	1	当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名取るべきだ	772	26.7
	2	現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名取ったほうがよい	764	26.4
	3	夫婦は同じ名字を名取るべきだが、どちらが名字を改めてもよい	908	31.4
	4	わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままよい	400	13.8
	9	無回答	49	1.7
計			2893	100.0

Q42 最近、墓についていろいろな議論がなされていますが、あなた自身の墓について、どのようにお考えですか。一つだけ をつけて下さい。

	コード		ケース数	%
OP7CMTRA	1	私の家（実家）の墓に入りたい	1011	34.9
	2	配偶者の家の墓に入りたい	512	17.7
	3	自分と配偶者の代から始まる墓に入りたい	698	24.1
	4	自分と配偶者だけの墓に入りたい（ロッカー式の納骨堂を含む）	174	6.0
	5	自分一人の墓に入りたい（ロッカー式の納骨堂を含む）	32	1.1
	6	合葬式の共同墓（家族以外の人々を含む）に入りたい	52	1.8
	7	墓に入らず、海や山への散骨にしたい	342	11.8
	9	無回答	72	2.5
計			2893	100.0

「6 合葬式の共同墓（家族以外の人々を含む）に入りたい」、または「7 墓に入らず、海や山への散骨にしたい」の場合

付問「共同墓に入りたい」あるいは「墓に入らず散骨にしたい」の理由はなぜですか。
あてはまるものすべてに をつけて下さい。（多重回答）

XCMNONE～XCMNOMK 共通（変数名は下記参照）

	コード		該当者数	394
	0	非選択		
	1	選択		
	8	非該当		
			選択者数	%
XCMNONE	1	家または個人の墓に入りたいが、墓を守る人がいない	32	8.1
XCMCARE	2	家または個人の墓に入りたいが、墓のことで子どもをわずらわせたくない	86	21.8
XCMNATR	3	自然にかえりたい	198	50.3
XCMSSENS	4	家または個人の墓に意味が見いだせない	115	29.2
XCMETC	5	その他（具体的に ）	39	9.9
XCMNOMK		いずれも選択していない	12	3.0

Q43 次の A～K の意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

A 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい。

	コード		ケース数	%	
Q4WWJBIA	1	賛成	530	18.3	
	2	どちらかといえば賛成	921	31.8	
	3	どちらかといえば反対	1010	34.9	
	4	反対	393	13.6	
	9	無回答	39	1.3	
			計	2893	100.0

B なんといっても女性の幸福は結婚にある。

	コード		ケース数	%	
Q4WNMGA	1	賛成	494	17.1	
	2	どちらかといえば賛成	1347	46.6	
	3	どちらかといえば反対	693	24.0	
	4	反対	305	10.5	
	9	無回答	54	1.9	
			計	2893	100.0

C 仕事をもつ母親も、専業主婦と同じように、暖かく安定した親子関係を築くことができる。

	コード		ケース数	%
Q4JBMMFM	1	賛成	1037	35.8
	2	どちらかといえば賛成	1334	46.1
	3	どちらかといえば反対	417	14.4
	4	反対	53	1.8
	9	無回答	52	1.8
計			2893	100.0

D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ。

	コード		ケース数	%
Q4MNCOOK	1	賛成	1192	41.2
	2	どちらかといえば賛成	1359	47.0
	3	どちらかといえば反対	255	8.8
	4	反対	56	1.9
	9	無回答	31	1.1
計			2893	100.0

E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ。

	コード		ケース数	%
Q4WWHHX	1	賛成	393	13.6
	2	どちらかといえば賛成	1165	40.3
	3	どちらかといえば反対	882	30.5
	4	反対	409	14.1
	9	無回答	44	1.5
計			2893	100.0

F なんととっても男性の幸福は結婚にある。

	コード		ケース数	%
Q4MNMGA	1	賛成	525	18.1
	2	どちらかといえば賛成	1384	47.8
	3	どちらかといえば反対	651	22.5
	4	反対	265	9.2
	9	無回答	68	2.4
計			2893	100.0

G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによく影響を与える。

	コード		ケース数	%
Q4JBMMCC	1	賛成	394	13.6
	2	どちらかといえば賛成	1080	37.3
	3	どちらかといえば反対	992	34.3
	4	反対	373	12.9
	9	無回答	54	1.9
計			2893	100.0

H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない。

	コード		ケース数	%
Q4NOCCMG	1	賛成	376	13.0
	2	どちらかといえば賛成	678	23.4
	3	どちらかといえば反対	1149	39.7
	4	反対	643	22.2
	9	無回答	47	1.6
計			2893	100.0

I 女性が自立した人間として生きるためには、仕事をもつことが最もよい。

	コード		ケース数	%
Q4WNJB2L	1	賛成	842	29.1
	2	どちらかといえば賛成	1444	49.9
	3	どちらかといえば反対	448	15.5
	4	反対	108	3.7
	9	無回答	51	1.8
計			2893	100.0

J 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である。

	コード		ケース数	%
Q4WWHPHH	1	賛成	358	12.4
	2	どちらかといえば賛成	1010	34.9
	3	どちらかといえば反対	1112	38.4
	4	反対	349	12.1
	9	無回答	64	2.2
計			2893	100.0

K 一般的にいつて、結婚していない人よりも結婚している人の方が幸せである。

	コード		ケース数	%
Q4MGHAPP	1	賛成	466	16.1
	2	どちらかといえば賛成	1310	45.3
	3	どちらかといえば反対	698	24.1
	4	反対	331	11.4
	9	無回答	88	3.0
計			2893	100.0

Q44 「親による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q5PMSPNK	1	賛成	772	26.7
	2	どちらかといえば賛成	1102	38.1
	3	どちらともいえない	615	21.3
	4	どちらかといえば反対	197	6.8
	5	反対	193	6.7
9	無回答	14	0.5	
計			2893	100.0

Q45 「教師による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q5TTSPNK	1	賛成	609	21.1
	2	どちらかといえば賛成	1060	36.6
	3	どちらともいえない	705	24.4
	4	どちらかといえば反対	258	8.9
	5	反対	248	8.6
9	無回答	13	0.4	
計			2893	100.0

Q46 不治の病におかされた患者が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行える法律をつくるべきだと思いますか。

	コード		ケース数	%
QDDKILLA	1	はい	1930	66.7
	2	いいえ	199	6.9
	3	わからない	754	26.1
	9	無回答	10	0.3
計			2893	100.0

Q47 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

	コード		ケース数	%
Q5GVEQAA	1	賛成	801	27.7
	2	どちらかといえば賛成	688	23.8
	3	どちらともいえない	1041	36.0
	4	どちらかといえば反対	232	8.0
	5	反対	101	3.5
	9	無回答	30	1.0
計			2893	100.0

Q48 既婚者が、配偶者以外の異性と性的関係をもつことについて、あなたの考えは以下のどれですか。

	コード		ケース数	%
Q4ADLTRY	1	例外なく悪い	1326	45.8
	2	たいていの場合悪い	1190	41.1
	3	必ずしも悪くない	299	10.3
	4	悪くない	24	0.8
	9	無回答	54	1.9
計			2893	100.0

Q49 10代の売春（援助交際を含む）についてどう思いますか。

	コード		ケース数	%
Q4PROS19	1	買う方が悪い	385	13.3
	2	売る方が悪い	83	2.9
	3	両方とも悪い	2342	81.0
	4	どちらも悪くない	47	1.6
	9	無回答	36	1.2
計			2893	100.0

Q50 同性間の性的関係について、あなたの考えは以下のどれですか。

	コード		ケース数	%
Q4HOMSEA	1	例外なく悪い	895	30.9
	2	たいていの場合悪い	759	26.2
	3	必ずしも悪くない	933	32.3
	4	悪くない	190	6.6
	9	無回答	116	4.0
計			2893	100.0

Q51 ポルノは社会道徳を腐敗させると思いますか。

	コード		ケース数	%
OPPORNK	1	はい	1049	36.3
	2	いいえ	715	24.7
	3	わからない	1089	37.6
	9	無回答	40	1.4
			計	2893 100.0

Q52 次の意見のうち、ポルノの規制に対するあなたの考えに一番近いものはどれですか。

	コード		ケース数	%
Q3PORNNO	1	ポルノの販売は、年齢にかかわらず禁止されるべきだ	902	31.2
	2	ポルノの販売は、18歳未満に対しては禁止されるべきだ	1690	58.4
	3	ポルノの販売は、完全に自由化されるべきだ	188	6.5
	9	無回答	113	3.9
			計	2893 100.0

Q53 あなたの過去1年間のセックスの頻度はどれくらいですか。

	コード		ケース数	%
FQ7SEX	1	全くなし	475	25.8
	2	年に1～2回	183	6.3
	3	月1回程度	326	11.3
	4	月に2～3回	302	10.4
	5	週1回程度	163	5.6
	6	週に2～3回	43	1.5
	7	週4回以上	5	0.2
	8	回答したくない	1041	36.0
	9	無回答	85	2.9
			計	2893 100.0

Q54 あなたは煙草を吸いますか。

	コード		ケース数	%
DOSMOKE	1	はい	905	31.3
	2	いいえ	1971	68.1
	9	無回答	17	0.6
			計	2893 100.0

「1 はい」の場合

付問 禁煙しようと努力したことがありますか。

	コード		ケース数	%
XQTSMOKE	1	はい	477	52.7
	2	いいえ	422	46.6
	9	無回答	6	0.7
		計	905	100.0
	8	非該当	1988	
		計	2893	

Q55 あなたは、普段お酒を飲みますか。

	コード		ケース数	%
DO7DRINK	1	ほとんど毎日	684	23.6
	2	週に数回	399	13.8
	3	週に1回程度	291	10.1
	4	月に1回程度	273	9.4
	5	年に数回	386	13.3
	6	年に1回程度	127	4.4
	7	全くなし	723	25.0
	9	無回答	10	0.3
			計	2893

Q56 あなたは、「臓器提供意思表示カード(ドナーカード)」を持っていますか。

	コード		ケース数	%
DOCARD	1	持っている	180	6.2
	2	持っていない	2707	93.6
	9	無回答	6	0.2
		計	2893	100.0

「1 持っている」の場合

付問「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）」に署名していますか。

	コード		ケース数	%
DO3SIGN	1	臓器提供の意思（一部提供も含む）を表示して、署名している	89	49.4
	2	臓器提供を希望しない意思を表示して、署名している	8	4.4
	3	カードは持っているが、署名していない	81	45.0
	9	無回答	2	1.1
			計	180
	8	非該当	2173	
		計	2893	

Q57 あなたは、信仰している宗教がありますか。

	コード		ケース数	%
DORL	1	ある	274	9.5
	2	特に信仰していないが、家の宗教はある	723	25.0
	3	ない	1869	64.6
	9	無回答	27	0.9
		計	2893	100.0

「1 ある」、または「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」の場合

付問(1) それは何ですか。

(具体的に_____)

XXRL	コード	ケース数	%
	10 仏教	253	25.4
	11 禅宗(曹洞宗・臨済宗)	92	9.2
	12 天台宗	9	0.9
	13 浄土宗	57	5.7
	14 浄土真宗(本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏)	224	22.5
	15 真言宗	65	6.5
	16 日蓮宗	56	5.6
	17 時宗	2	0.2
	20 神道	27	2.7
	22 大山ねずの命神示教会	2	0.2
	29 仏教+神道	7	0.7
	30 キリスト教	11	1.1
	31 カトリック	5	0.5
	32 プロテスタント	2	0.2
	33 ギリシア正教(日本ハリストス正教会)	1	0.1
	35 エホバの証人	1	0.1
	41 創価学会	58	5.8
	42 立正佼成会	5	0.5
	43 霊友会	2	0.2
	45 幸福の科学	1	0.1
	51 宗教真光・真光	4	0.4
	52 天理教	11	1.1
	53 真如苑	3	0.3
	56 霊波之光	1	0.1
	57 白光	1	0.1
	58 生長の家	6	0.6
	59 金光教	3	0.3
	61 御獄教	1	0.1
	80 先祖供養	2	0.2
	85 その他	22	2.2
	87 わからない	10	1.0
	99 無回答	53	5.3
		計	997
			100.0
88	非該当	1896	
		計	2893

Q60 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに をしてください。(多重回答)
DOEMAILJ~DONONE 共通 (変数名は下記参照)

		コード	該当者数	2893	
		0	非選択		
		1	選択		
			選択者数	%	
DOEMAILJ	1	電子メール(仕事)	295	10.2	
DOEMAILP	2	電子メール(私用)	462	16.0	
DOCOMPJ	3	パソコン(職場で利用)	648	22.4	
DOCOMP	4	パソコン(自宅で利用)	631	21.8	
DONETSB	5	インターネットによるショッピング・バンキング	139	4.8	
DONETSTK	6	インターネットによる株取引	24	0.8	
DOPHS	7	携帯電話または PHS	1361	47.0	
DOFAX	8	ファックス	1047	36.2	
DONONE		いずれも選択していない	1050	36.3	

Q61 あなたは、現在幸せですか。



		コード	ケース数	%	
OP5HAPPZ	1	幸せ	841	29.1	
	2	・	929	32.1	
	3	・	931	32.2	
	4	・	129	4.5	
	5	不幸せ	41	1.4	
	9	無回答	22	0.8	
			計	2893	100.0

Q62 あなたの家には、現在ペットがいますか

		コード	ケース数	%	
DOPET	1	はい	1105	38.2	
	2	いいえ	1786	61.7	
	9	無回答	2	0.1	
			計	2893	100.0

「1 はい」の場合

付問(1) その種類は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。(多重回答)

DODOGE~DOPNOMK 共通 (変数名は下記参照)

		コード	該当者数	1105
		0	非選択	
		1	選択	
		8	非該当	
			選択者数	%
DODOGE	1	犬(室外で)	498	45.1
DODOGI	2	犬(室内で)	207	18.7
DOCAT	3	猫	321	29.0
DOMAMMAL	4	ウサギやハムスターなどの小型ほ乳類	104	9.4
DOBIRDA	5	小鳥やニワトリなどの鳥類	110	10.0
DOFISHA	6	熱帯魚や金魚などの魚類	213	19.3
DOREPTL	7	カエル・カメ・トカゲなどの両生類/は虫類	53	4.8
DOOTHER	8	その他(具体的に)	8	0.7
DOPNOMK		いずれも選択していない	2	0.2

付問(2) ペットは、あなたにとってどのような存在ですか。

		強く そう思う	そう 思う	少しは そう思う	そうは 思わない
A	気持ちをなごませてくれる-----	1	2	3	4
B	生活に、はりあいを与えてくれる-----	1	2	3	4
C	孤独感や寂しさを癒してくれる-----	1	2	3	4
D	世話をすることで、規則正しい生活ができる-	1	2	3	4
E	ペットは自分を必要としてくれる-----	1	2	3	4
F	家族とのコミュニケーションに役立つ-----	1	2	3	4
G	生きがいである-----	1	2	3	4
H	ペットを通じて人間関係が広がる-----	1	2	3	4

A 気持ちをなごませてくれる

		コード	ケース数	%	
PT4RELAA	1	強くそう思う	343	31.0	
	2	そう思う	507	45.9	
	3	少しはそう思う	195	17.6	
	4	そうは思わない	45	4.1	
	9	無回答	15	1.4	
			計	1105	100.0
	8	非該当	1788		
			計	2893	

B 生活に、はりあいを与えてくれる

	コード		ケース数	%
PT4WORTH	1	強くそう思う	167	15.1
	2	そう思う	372	33.7
	3	少しはそう思う	309	28.0
	4	そうは思わない	230	20.8
	9	無回答	27	2.4
		計	1105	100.0
	8	非該当	1788	
		計	2893	

C 孤独感や寂しさを癒してくれる

	コード		ケース数	%
PT4ALONA	1	強くそう思う	208	18.8
	2	そう思う	421	38.1
	3	少しはそう思う	276	25.0
	4	そうは思わない	165	17.9
	9	無回答	35	3.2
		計	1105	100.0
	8	非該当	1788	
		計	2893	

D 世話をすることで、規則正しい生活ができる

	コード		ケース数	%
PT4REGUA	1	強くそう思う	132	11.9
	2	そう思う	355	32.1
	3	少しはそう思う	332	30.0
	4	そうは思わない	257	23.3
	9	無回答	29	2.6
		計	1105	100.0
	8	非該当	1788	
		計	2893	

E ペットは自分を必要としてくれる

	コード		ケース数	%
PT4NEEDA	1	強くそう思う	240	21.7
	2	そう思う	383	34.7
	3	少しはそう思う	271	24.5
	4	そうは思わない	180	16.3
	9	無回答	31	2.8
		計	1105	100.0
	8	非該当	1788	
		計	2893	

F 家族とのコミュニケーションに役立つ

	コード		ケース数	%
PT4FFCOA	1	強くそう思う	232	21.0
	2	そう思う	448	40.5
	3	少しはそう思う	292	26.4
	4	そうは思わない	105	9.5
	9	無回答	28	2.5
		計	1105	100.0
	8	非該当	1788	
		計	2893	

G 生きがいである

	コード		ケース数	%
PT4BEINA	1	強くそう思う	120	10.9
	2	そう思う	235	21.3
	3	少しはそう思う	325	29.4
	4	そうは思わない	389	35.2
	9	無回答	36	3.3
		計	1105	100.0
	8	非該当	1788	
		計	2893	

H ペットを通じて人間関係が広がる PT4NETWA

PT4NETWA	コード		ケース数	%
	1	強くそう思う	140	12.7
	2	そう思う	305	27.6
	3	少しはそう思う	371	33.6
	4	そうは思わない	256	23.2
	9	無回答	33	3.0
			計	1105 100.0
	8	非該当	1788	
			計	2893

付問(3) あなたがペットと過ごすのは、平均して1日にどれくらいですか。(世話を含む)

時間 分

PTCARE:ペットと過ごす時間 PTHOUR(時間)・PTMIN(分)より集計

コード		ケース数	%
(計算による実数)	0分	45	4.1
	1～10分未満	88	8.0
	10～20分未満	145	13.1
	20～30分未満	51	4.6
	30～40分未満	171	15.5
	40～60分未満	15	1.4
	1時間～2時間未満	215	19.5
	2時間～4時間未満	124	11.2
	4時間～6時間未満	66	6.0
	6時間～8時間未満	26	2.4
	8時間～10時間未満	26	2.4
	10時間～12時間未満	33	3.0
	12時間～24時間未満	53	4.8
	24時間	16	1.4
9999	無回答	31	2.8
		計	1105 100.0
8888	非該当	1788	
		計	2893

以下は現在、配偶者（つれ合い）のいらっしゃる方のみ お答えください。
 （未婚の方や離別・死別された方はこれで終わりです。ありがとうございました。担当調査員にお渡してください。）

Q63 あなたの配偶者は、信仰している宗教がありますか。

	コード		ケース数	%
SSDORL	1	ある	206	9.8
	2	特に信仰していないが、家の宗教はある	498	23.7
	3	ない	1382	65.8
	9	無回答	14	0.7
		計	2100	100.0
	8	非該当	793	
		計	2893	

「1 ある」、または「2 特に信仰していないが、家の宗教はある」の場合

付問(1) それは何ですか。

(具体的に_____)

	コード		ケース数	%
SSXXRL	10	仏教	206	29.3
	11	禅宗（曹洞宗・臨済宗）	59	8.4
	12	天台宗	6	0.9
	13	浄土宗	38	5.4
	14	浄土真宗（本願寺・門徒宗・南無阿弥陀仏）	144	20.5
	15	真言宗	37	5.3
	16	日蓮宗	40	5.7
	20	神道	12	1.7
	22	大山ねずの命神示教会	3	0.4
	29	仏教＋神道	3	0.4
	30	キリスト教	12	1.7
	31	カトリック	3	0.4
	32	プロテスタント	3	0.4
	35	エホバの証人	1	0.1
	41	創価学会	45	6.4
	42	立正佼成会	3	0.4
	43	霊友会	3	0.4
	45	幸福の科学	1	0.1
	51	崇教真光・真光	3	0.4
	52	天理教	9	1.3
	53	真如苑	4	0.6
	55	PL 教団	1	0.1
	57	白光	1	0.1

58	生長の家	4	0.6
59	金光教	2	0.3
61	御獄教	2	0.3
80	先祖供養	2	0.3
85	その他	11	1.6
87	わからない	9	1.3
99	無回答	37	5.3
		計	704 100.0
88	非該当	2189	
		計	2893

付問(2) あなたの配偶者は、熱心な信者だと思いますか。

	コード		ケース数	%
SS3PIOUS	1	熱心である	70	9.9
	2	まあまあ熱心である	207	29.4
	3	そんなに熱心ではない	408	58.0
	9	無回答	19	2.7
			計	704 100.0
	8	非該当	2189	
		計	2893	

Q64 あなたの結婚生活は、幸せですか。



	コード		ケース数	%
FF5HAPPZ	1	幸せ	747	35.6
	2	・	641	30.5
	3	・	598	28.5
	4	・	64	3.0
	5	不幸せ	20	1.0
	9	無回答	30	1.4
		計	2100 100.0	
	8	非該当	793	
		計	2893	

Q65 あなたの配偶者の現在の健康状態は、いかがですか。



	コード		ケース数	%
SS5HLTHZ	1	良い	610	29.0
	2	・	591	28.1
	3	・	590	28.1
	4	・	207	9.9
	5	悪い	88	4.2
	9	無回答	14	0.7
			2100	100.0
	8	非該当	793	
			計	2893

Q66 あなたの配偶者は、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

	ほとんど 毎日	週に 数回	週に1 回程度	月に1 回程度	年に 数回	年に1 回程度	全く なし
A 夕食の用意-----	1	2	3	4	5	6	7
B 洗濯-----	1	2	3	4	5	6	7
C 買い物(日用品や食料品の買い物)	1	2	3	4	5	6	7
D 家の掃除-----	1	2	3	4	5	6	7

A 夕食の用意

	コード		ケース数	%
SSFQ7CK	1	ほとんど毎日	925	44.0
	2	週に数回	151	7.2
	3	週に1回程度	81	3.9
	4	月に1回程度	75	3.6
	5	年に数回	149	7.1
	6	年に1回程度	55	2.6
	7	全くなし	647	30.8
	9	無回答	17	0.8
			2100	100.0
	8	非該当	793	
			計	2893

B 洗濯

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SSFQ7WSH	1	ほとんど毎日	837	39.9
	2	週に数回	219	10.4
	3	週に1回程度	76	3.6
	4	月に1回程度	63	3.0
	5	年に数回	113	5.4
	6	年に1回程度	46	2.2
	7	全くなし	728	34.7
	9	無回答	18	0.9
				2100
	8	非該当	793	
			計	2893

C 買い物（日用品や食料品の買い物）

	<u>コード</u>		<u>ケース数</u>	<u>%</u>
SSFQ7SHP	1	ほとんど毎日	564	26.9
	2	週に数回	481	22.9
	3	週に1回程度	325	15.5
	4	月に1回程度	166	7.9
	5	年に数回	164	7.8
	6	年に1回程度	31	1.5
	7	全くなし	354	16.9
	9	無回答	15	0.7
				2100
	8	非該当	793	
			計	2893

D 家の掃除

	コード		ケース数	%
SSFQ7CLN	1	ほとんど毎日	581	27.7
	2	週に数回	386	18.4
	3	週に1回程度	244	11.6
	4	月に1回程度	131	6.2
	5	年に数回	190	9.0
	6	年に1回程度	83	4.0
	7	全くなし	468	22.3
	9	無回答	17	0.8
				2100
	8	非該当	793	
			計	2893

Q67 家計の管理のことについておたずねします。あなた方ご夫婦の場合は、収入をどのように管理していますか。

	コード		ケース数	%	
RR6ACCT	1	夫のこづかい以外は、妻がすべて管理している	1263	60.1	
	2	妻のこづかい以外は、夫がすべて管理している	44	2.1	
	3	日常の支出以外は、夫が管理している	220	10.5	
	4	すべての収入をひとつにまとめていて、夫と妻はそれぞれ必要な額をそこから支出している	293	14.0	
	5	夫と妻の収入を一部は一緒にしているが、大部分は夫と妻が別々に管理している	144	6.9	
	6	夫と妻は、それぞれの収入を別々に管理している	98	4.7	
	9	無回答	38	1.8	
				2100	100.0
		8	非該当	793	
			計	2893	

WEIGHT: ウェイト

この変数の単純集計は記載していません。



事項索引

〔略号・記号〕

調査票 ... 面:面接調査票, 留:留置調査票, 調:調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ... *:調査票冒頭欄, S:付問, F:調査員記入欄, ◇:抽出関連などの変数で質問番号なし

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
安楽死	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q46
医療	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q46
医療	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q20 B
医療	信頼度	病院	TR3HSPLZ	留	Q29 G
医療	臓器移植:ドナーカード(本人)	所持の有無	DOCARD	留	Q56
医療	臓器移植:ドナーカード(本人)	署名の有無	DO3SIGN	留	Q56 S
飲酒	飲酒(本人)	頻度	DO7DRINK	留	Q55
親子関係	女性と仕事	親子関係	Q4JBMMFM	留	Q43 C
親子関係	体罰:親による	賛否	Q5PMSPNK	留	Q44
外国人	外国人:接触経験(本人)	挨拶	XFNHLLLO	留	Q38 1
外国人	外国人:接触経験(本人)	いずれも選択していない	XFNNOMK	留	Q38
外国人	外国人:接触経験(本人)	学校にて	XFNSTDY	留	Q38 3
外国人	外国人:接触経験(本人)	宿泊招待	XFNSTAY	留	Q38 6
外国人	外国人:接触経験(本人)	食事招待	XFNMEAL	留	Q38 5
外国人	外国人:接触経験(本人)	職場にて	XFNWORK	留	Q38 2
外国人	外国人:接触経験(本人)	親族の婚姻	FFXFNMG	留	Q38 7
外国人	外国人:接触経験(本人)	地域活動	XFNACT	留	Q38 4
外国人	外国人居住者	増加の賛否	QFNINCR	留	Q37
階層帰属	帰属意識(本人)	階層	OP5LEVK	留	Q11
階層帰属	帰属意識(本人)	階層:スケール	OP10LVL	面	問13
学業	本人	成績	OP5SCHPF	面	問30
学歴	学歴(父親)	最終学歴	PPLSTSCH	面	問27
学歴	学歴(配偶者)	最終学歴	SSLSTSCH	面	問27
学歴	学歴(母親)	最終学歴	MMLSTSCH	面	問27
学歴	学歴(本人)	各種学校	XKAKUSHU	面	問29
学歴	学歴(本人)	最終学歴	XXLSTSCH	面	問27
学歴	学歴(本人)	最終学歴:修了	DOLSTSCH	面	問28
学歴	学歴(本人)	職業訓練校	XOCGUP	面	問29
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:いずれも選択していない	XNOMARK	面	問29
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:いずれもない	XNOSCH	面	問29
学歴	学歴(本人)	専修・各種・職業学校:わからない	XNOKNOW	面	問29
学歴	学歴(本人)	専修学校	XSENSHU	面	問29
家計	収入(世帯)	管理方法	RR6ACCT	留	Q67
家計	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q43 A
家計	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q8 D
家事	家事:頻度(配偶者)	買い物	SSFQ7SHP	留	Q66 C
家事	家事:頻度(配偶者)	洗濯	SSFQ7WSH	留	Q66 B
家事	家事:頻度(配偶者)	掃除	SSFQ7CLN	留	Q66 D
家事	家事:頻度(配偶者)	夕食の用意	SSFQ7CK	留	Q66 A
家事	家事:頻度(本人)	買い物	FQ7SHOP	留	Q19 E
家事	家事:頻度(本人)	洗濯	FQ7WASH	留	Q19 D
家事	家事:頻度(本人)	掃除	FQ7CLEAN	留	Q19 F
家事	家事:頻度(本人)	夕食の用意	FQ7CKDNR	留	Q19 C
家事	家事分担:全般	全般	WH3HSWK	面	問11(10)
家事	家事分担:全般	男性の家事技術の習得	Q4MNCKY	留	Q13 D

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
家事	家事分担:全般	男性の家事従事の是非	Q4MNCOOK	留	Q43 D
家事	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問4(1)
家事	満足度	家事	ST5HSWK	面	問4(2)
家族	家族:リスト(01番目):本人	有無	FF01MARK	面	問19
家族	家族:リスト(01番目):本人	性別	FF01SEX	面	問19
家族	家族:リスト(01番目):本人	世帯主	FF01HEAD	面	問20
家族	家族:リスト(01番目):本人	続柄	FF01REL	面	問19
家族	家族:リスト(01番目):本人	同居有無	FF01HERE	面	問19
家族	家族:リスト(01番目):本人	年齢	FF01AGE	面	問19
家族	家族:リスト(01番目):本人	別居理由	FF01WHY	面	問19
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	有無	FF02MARK~ FF10MARK	面	問19
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	性別	FF02SEX~ FF10SEX	面	問19
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	世帯主	FF02HEAD~ FF10HEAD	面	問20
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	続柄	FF02REL~ FF10REL	面	問19
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	同居有無	FF02HERE~ FF10HERE	面	問19
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	年齢	FF02AGE~ FF10AGE	面	問19
家族	家族:リスト(02番目~10番目)	別居理由	FF02WHY~ FF10WHY	面	問19
家族	世帯員コード	兄	FFBEX	面	問19
家族	世帯員コード	姉	FFSISEX	面	問19
家族	世帯員コード	いずれも選択していない	FFNOMARK	面	問19
家族	世帯員コード	妹	FFSISYX	面	問19
家族	世帯員コード	夫	FFHH	面	問19
家族	世帯員コード	弟	FFBRYX	面	問19
家族	世帯員コード	義父(配偶者の父)	FFPPLAW	面	問19
家族	世帯員コード	義母(配偶者の母)	FFMMLAW	面	問19
家族	世帯員コード	義理の祖父(配偶者の祖父)	FFSPPPGX	面	問19
家族	世帯員コード	義理の祖母(配偶者の祖母)	FFSPMMGX	面	問19
家族	世帯員コード	三女	FFCCF3	面	問19
家族	世帯員コード	三女の夫	FFCCF3HH	面	問19
家族	世帯員コード	三男	FFCCM3	面	問19
家族	世帯員コード	三男の妻	FFCCM3WW	面	問19
家族	世帯員コード	次女	FFCCF2	面	問19
家族	世帯員コード	次女の夫	FFCCF2HH	面	問19
家族	世帯員コード	次男	FFCCM2	面	問19
家族	世帯員コード	次男の妻	FFCCM2WW	面	問19
家族	世帯員コード	その他	FFETC	面	問19
家族	世帯員コード	祖父	FFPPGX	面	問19
家族	世帯員コード	祖母	FFMMGX	面	問19
家族	世帯員コード	父	FFPP	面	問19
家族	世帯員コード	長女	FFCCF1	面	問19
家族	世帯員コード	長女の夫	FFCCF1HH	面	問19
家族	世帯員コード	長男	FFCCM1	面	問19
家族	世帯員コード	長男の妻	FFCCM1WW	面	問19
家族	世帯員コード	妻	FFWW	面	問19
家族	世帯員コード	配偶者の兄	FFSPBEX	面	問19
家族	世帯員コード	配偶者の姉	FFSPSEX	面	問19
家族	世帯員コード	配偶者の妹	FFSPSYX	面	問19
家族	世帯員コード	配偶者の弟	FFSPBRYX	面	問19
家族	世帯員コード	母	FFMM	面	問19
家族	世帯員コード	本人	FFSELF	面	問19
家族	世帯員コード	孫(男)	FFCCGMX	面	問19

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
家族	世帯員コード	孫(女)	FFCCGFX	面	問19
家族	世帯員コード	孫の配偶者	FFCCGSPX	面	問19
家族	同居家族	人数	SZFFHERE	面	問18(1)
家族	別居家族	人数	SZFFAWAY	面	問18(2)
家庭生活	家庭生活(本人の家庭)	そろっての夕食	FQ7FFDNR	留	Q19 A
家庭生活	仕事意識	重要度:家庭との両立	IM5FAMIL	面	問12(i)
家庭生活	満足度	家庭生活	ST5LIFEY	留	Q8 C
環境	政府:支出	環境	BD3ENVA	留	Q23 A
企業	信頼度	大企業	TR3CORPZ	留	Q29 A
喫煙	喫煙(本人)	禁煙努力の有無	XQTSMOKE	留	Q54 S
喫煙	喫煙(本人)	習慣の有無	DOSMOKE	留	Q54
教育	受講経験	教養講座	XLRNCLTR	留	Q9 B
教育	信頼度	学校	TR3SCHLZ	留	Q29 C
教育	政府:支出	教育	BD3EDUC	留	Q23 C
教育	体罰:教師による	賛否	Q5TTSPNK	留	Q45
教育	本人	成績	OP5SCHPF	面	問30
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	兄の数	XNUMBROE	面	問23
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	姉の数	XNUMSISE	面	問23
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	妹の数	XNUMSISY	面	問23
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	弟の数	XNUMBROY	面	問23
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	合計	XNUMSBLG	面	問23
兄弟姉妹	兄弟姉妹(本人)	本人	XNUMSELF	面	問23
居住地	外国人居住者	増加の賛否	QFNRIOCR	留	Q37
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	国内・外国	TP5LOC15	面	問24(1)
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	地域	REMOTE15	面	問24(2)
居住地	居住地:15歳の頃(本人)	都道府県名	PREF15	面	問24(1)
居住地	犯罪・治安	近隣地域の治安	FEARWALK	留	Q33
居住地	満足度	居住地域	ST5AREAY	留	Q8 A
金融機関	信頼度	金融機関	TR3FINZ	留	Q29 O
経済	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q47
経済状態	経済状態	最近の変化	OP3ECN3A	留	Q4
警察	信頼度	警察	TR3COPZ	留	Q29 N
結婚・結婚観	結婚観	幸福度の比較	Q4MGHAPP	留	Q43 K
結婚・結婚観	結婚観	子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	留	Q43 H
結婚・結婚観	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q43 B
結婚・結婚観	結婚観	性役割分担	Q4WWHHX	留	Q43 E
結婚・結婚観	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q43 F
結婚・結婚観	結婚観	夫婦別姓について	OP4NAME	留	Q41
結婚・結婚観	結婚観:離婚	夫にとっての賛否	Q4HHDVY	留	Q13 C
結婚・結婚観	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
結婚・結婚観	結婚観:離婚	妻にとっての賛否	Q4WWDVY	留	Q13 B
結婚・結婚観	幸福度(本人)	結婚生活	FF5HAPPZ	留	Q64
健康	健康状態(配偶者)	全般	SS5HLTHZ	留	Q65
健康	健康状態(本人)	全般	OP5HLTHZ	留	Q10
健康	満足度	健康	ST5HLTHY	留	Q8 F
幸福	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q43 B
幸福	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q43 F
幸福	結婚観:離婚	夫にとっての賛否	Q4HHDVY	留	Q13 C
幸福	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
幸福	結婚観:離婚	妻にとっての賛否	Q4WWDVY	留	Q13 B
幸福	幸福度(本人)	結婚生活	FF5HAPPZ	留	Q64
幸福	幸福度(本人)	全般	OP5HAPPZ	留	Q61
交友	満足度	友人関係	ST5FRIY	留	Q8 E
交友	友人交際	頻度	FQ7FRSEE	留	Q19 B
高齢者	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q20 B
高齢者	高齢者	生活保障の責任	OP5SRWFY	留	Q20 A
高齢者	三世代同居	賛否	OP2GNR	留	Q12
子ども	結婚観	子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	留	Q43 H

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
子ども	結婚観:離婚	子どもにとっての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
子ども	子ども:一般	総数	CCNUMTTL	面	問21
子ども	子ども:一般	理想数	APPCCNUM	留	Q39
子ども	子ども:数と性別	理想数	APPCCNMX	留	Q39 S
子ども	子ども:数と性別	理想性別	APPCCSXB	留	Q40
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	有無	CC01MARK~ CC08MARK	面	問22
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	生死	CC01LIVE~ CC08LIVE	面	問22
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	生年	CC01BORN~ CC08BORN	面	問22
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	生年	CC01EOB~ CC08EOB	面	問22
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	生年	CC01YOB~ CC08YOB	面	問22
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	性別	CC01SEX~ CC08SEX	面	問22
子ども	子ども:リスト(01番目~08番目)	年齢	CC01AGE~ CC08AGE	面	問22
子ども	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q43 G
子ども	体罰:親による	賛否	Q5PMPNK	留	Q44
子ども	体罰:教師による	賛否	Q5TTPNK	留	Q45
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	婚姻状況	DOMARRY	面	問10
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	婚姻状況	XMARRY	面	問31(1)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(死別後:1回目)	XMGA1WD	面	問31(5)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(死別後:2回目)	XMGA2WD	面	問31(5)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:1回目)	XMGA1DV	面	問31(3)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:2回目)	XMGA2DV	面	問31(3)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(死別後:1回目)	AGEM1WD	面	問31(5)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(死別後:2回目)	AGEM2WD	面	問31(5)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:1回目)	AGEM1DV	面	問31(3)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:2回目)	AGEM2DV	面	問31(3)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別回数	FQWDW	面	問31(4)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別経験	XWIDOW	面	問31(4)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別年齢:1回目	AGE1WDW	面	問31(5)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	死別年齢:2回目	AGE2WDW	面	問31(5)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	初婚年齢	AGE1MG	面	問31(1)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	DOMARRYの転記	MARC	面・留	*
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚回数	FQXDIV	面	問31(2)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚経験	XDIV	面	問31(2)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚年齢:1回目	AGE1DIV	面	問31(3)
婚姻状況・婚姻歴	婚姻歴(本人)	離婚年齢:2回目	AGE2DIV	面	問31(3)
三世同居	三世同居	賛否	OP2GNR	留	Q12
自衛隊	信頼度	自衛隊	TR3DEFZ	留	Q29 M
ジェンダー	家事分担:全般	男性の家事従事の是非	Q4MNCOOK	留	Q43 D
ジェンダー	結婚観	幸福度の比較	Q4MGHAPP	留	Q43 K
ジェンダー	結婚観	女性の幸福	Q4WNMGA	留	Q43 B
ジェンダー	結婚観	性別役割分担	Q4WWHHX	留	Q43 E
ジェンダー	結婚観	男性の幸福	Q4MNMGA	留	Q43 F
ジェンダー	結婚観	夫婦別姓について	OP4NAME	留	Q41
ジェンダー	職場(本人)	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問1(8)
ジェンダー	女性知事	候補への投票	ELWNGVNR	留	Q24
ジェンダー	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q43 A
ジェンダー	女性と仕事	親子関係	Q4JBMFM	留	Q43 C
ジェンダー	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMCC	留	Q43 G
ジェンダー	女性と仕事	女性の自立	Q4WNJB2L	留	Q43 I
ジェンダー	女性と仕事	妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	留	Q43 J
死刑制度	死刑制度	賛否	Q2DTHPY	留	Q16

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
仕事意識	仕事意識	重要度:家庭との両立	IM5FAMIL	面	問12(i)
仕事意識	仕事意識	重要度:興味ある仕事	IM5INTRG	面	問12(d)
仕事意識	仕事意識	重要度:訓練の機会	IM5TRG	面	問12(j)
仕事意識	仕事意識	重要度:雇用の安定	IM5SECUR	面	問12(a)
仕事意識	仕事意識	重要度:時間的自由	IM5FREE	面	問12(h)
仕事意識	仕事意識	重要度:社会的有益性	IM5SOCTY	面	問12(g)
仕事意識	仕事意識	重要度:収入	IM5HIPAY	面	問12(b)
仕事意識	仕事意識	重要度:昇進機会	IM5PROMO	面	問12(c)
仕事意識	仕事意識	重要度:独立性	IM5INDEP	面	問12(e)
仕事意識	仕事意識	重要度:人のためになる仕事	IM5OTHER	面	問12(f)
死生観	死生観	死後の世界	QAFTRDTH	留	Q14
死生観	墓(本人)	意向	OP7CMTRA	留	Q42
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMCARE	留	Q42 S
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMETC	留	Q42 S
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMNATR	留	Q42 S
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMNONE	留	Q42 S
死生観	墓(本人)	意向の理由	XCMSSENS	留	Q42 S
死生観	墓(本人)	意向の理由:いずれも選択していない	XCMNOMK	留	Q42 S
失業	就労(本人)	失業の可能性	OP4UNEMP	面	問1(18)
失業	政府:支出	雇用・失業対策	BD3EMPLY	留	Q23 H
失業	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q36
社会的流動性	社会的流動性	生活水準向上の機会	OP5CHNCA	留	Q7
住居	住居(本人)	形態	TP8DWEL	面	問16
住居	住居(本人)	床面積	SZDWEL	面	問17
宗教	宗教(配偶者)	信仰する宗教	SSXXRL	留	Q63 S1
宗教	宗教(配偶者)	信仰する宗教の有無	SSDORL	留	Q63
宗教	宗教(配偶者)	信仰の度合い	SS3PIOUS	留	Q63 S2
宗教	宗教(本人)	信仰する宗教	XXRL	留	Q57 S1
宗教	宗教(本人)	信仰する宗教の有無	DORL	留	Q57
宗教	宗教(本人)	信仰の度合い	DO3PIOUS	留	Q57 S2
宗教	所属(本人)	宗教の団体	MEMRL	留	Q30 E
宗教	信頼度	宗教団体	TR3RLGPZ	留	Q29 B
収入	仕事意識	重要度:収入	IM5HIPAY	面	問12(b)
収入	収入(世帯)	一般との比較	OP5FFINX	留	Q5
収入	収入(世帯)	15歳の頃との比較	OPFFIX15	留	Q6
収入	収入(世帯)	年収額	SZSHINC	面	問32
収入	収入(世帯)	年収額	SZHSINCM	面	問32
収入	収入(配偶者)	年収	SSHIINCX	面	問11(9)
収入	収入(配偶者)	年収額	SSSZINCM	面	問11(9)
収入	収入(本人)	給料形態	TP5PAY	面	問1(24)
収入	収入(本人)	月給	SZPAYMOX	面	問1(24)4
収入	収入(本人)	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
収入	収入(本人)	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
収入	収入(本人)	時間給	SZPAYHRX	面	問1(24)1
収入	収入(本人)	週給	SZPAYWKX	面	問1(24)3
収入	収入(本人)	日給	SZPAYDYX	面	問1(24)2
収入	収入(本人)	年収	SZHIINCX	面	問1(23)
収入	収入(本人)	年収	SZINCOMX	面	問1(23)
収入	収入(本人)	年俸	SZPAYYRX	面	問1(24)5
収入	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q47
収入	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q8 D
就労	就労(父親):15歳の頃	就労形態	PPJBTP15	面	問25(1)
就労	就労(父親):15歳の頃	職種	PPJBXX15	面	問25(2)
就労	就労(配偶者)	就労形態	SSTP12JB	面	問11(4)
就労	就労(配偶者)	就労時間数/週	SSJBHRWK	面	問11(2)(3)
就労	就労(配偶者)	就労日数/週	SSJBDWK	面	問11(2)(3)
就労	就労(配偶者)	就労年数	SSSZWKYR	面	問11(8)
就労	就労(配偶者)	就労の有無	SSJB1WK	面	問11(1)

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
就労	就労(配偶者)	職種	SSXXJOB	面	問11(6)
就労	就労(母親):15歳の頃	就労形態	MMJBTP15	面	問26
就労	就労(本人)	雇用期間	DOCNTRCT	面	問1(17)
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTMO	面	問1(17)
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTRCT	面	問1(17)
就労	就労(本人)	雇用期限	SZCNTYR	面	問1(17)
就労	就労(本人)	再就職の容易度	OP3NEWJB	面	問1(19)
就労	就労(本人)	残業時間数/週	XOTHWK	面	問1(2)(3)
就労	就労(本人)	失業の可能性	OP4UNEMP	面	問1(18)
就労	就労(本人)	就労継続の意向	WLSTOPWK	面	問1(20)
就労	就労(本人)	就労継続の意向	WLKEEPJA	面	問1(22)
就労	就労(本人)	就労形態	TP12JOB	面	問1(4)
就労	就労(本人)	就労時間数/週	XJOBHWK	面	問1(2)(3)
就労	就労(本人)	就労日数/週	XJOBDWK	面	問1(2)(3)
就労	就労(本人)	就労年数	XJOBYR	面	問1(12)
就労	就労(本人)	就労の有無	XJOB1WK	面	問1(1)
就労	就労(本人)	上司	DOBOSS	面	問1(14)a
就労	就労(本人)	上司の上司	BSDOBOSS	面	問1(14)b
就労	就労(本人)	職種	XXJOB	面	問1(6)
就労	就労(本人)	転職経験	XNUMCOWK	面	問3
就労	就労(本人)	部下	DOSTAFF	面	問1(15)a
就労	就労(本人)	部下の部下	STFDOSTF	面	問1(15)b
就労	就労(本人)	副業	XSJB1WK	面	問1(25)
就労	就労(本人)	副業	SZSJBHWK	面	問1(26)
就労	就労(本人)	不就労経験	XNOWORK	面	問2(1)
就労	就労(本人)	不就労経験	SZNOWORK	面	問2(2)a
就労	就労(本人)	不就労経験	SZFINDJB	面	問2(2)b
就労	就労(本人):初職	就労形態	TP12FSTJ	面	問9(1)
就労	就労(本人):初職	職種	XXFSTJB	面	問9(3)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
就労	就労(本人:不就労の場合)	求職の有無	DOFINDJB	面	問7
就労	就労(本人:不就労の場合)	経験	XWORK	面	問5(1)
就労	就労(本人:不就労の場合)	経験	XWORK1Y	面	問5(2)
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:いずれも選択していない	INNOMARK	面	問8
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:親の収入	INPARENT	面	問8 5
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:失業保険	INUEB	面	問8 2
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:社会福祉	INSOCSEC	面	問8 7
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:その他	INOTHER	面	問8 9
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:貯蓄	INSAVING	面	問8 3
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:年金	INPEN	面	問8 1
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:配偶者の収入	INPOUSE	面	問8 4
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:不定期な仕事	INIRREG	面	問8 8
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:他の家族の収入	INFAMILY	面	問8 6
就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:わからない	INNOKNOW	面	問8 10
就労	就労(本人:不就労の場合)	就労意向	WLWANTJB	面	問6
就労	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問4(1)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問5(7)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問5(4)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問5(5)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問5(3)
就労	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PPJBSZ15	面	問25(3)
就労	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問11(5)
就労	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問11(7)
就労	職場(本人)	業種(事業所)	XXWPL	面	問1(5)
就労	職場(本人)	業種(本社)	XXWPHQ	面	問1(10)
就労	職場(本人)	事業所形態	TP4WPLA	面	問1(9)
就労	職場(本人)	就労先の規模	SZSTFA	面	問1(7)

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
就労	職場（本人）	就労先の規模:全体	SZTTLSTA	面	問1(11)
就労	職場（本人）	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問1(8)
就労	女性と仕事	夫の収入	Q4WWJBIA	留	Q43 A
就労	女性と仕事	親子関係	Q4JBMMFM	留	Q43 C
就労	女性と仕事	子どもへの影響	Q4JBMMCC	留	Q43 G
就労	女性と仕事	女性の自立	Q4WNJB2L	留	Q43 I
就労	女性と仕事	妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	留	Q43 J
就労	満足度	仕事	ST5JOB	面	問1(21)
受講経験	受講経験	教養講座	XLRNCLTR	留	Q9 B
受講経験	受講経験	実務講座	XLRNJB	留	Q9 A
趣味	所属（本人）	趣味の会	MEMHOBBY	留	Q30 G
趣味	所属（本人）	趣味の会（具体的記述）	XXMEMHOB	留	Q30 GS
少年法改正	少年法改正	賛否	OP3JVLWY	留	Q15
職場	就労（本人）	上司	DOBOSS	面	問1(14)a
職場	就労（本人）	上司の上司	BSDOBOSS	面	問1(14)b
職場	就労（本人）	部下	DOSTAFF	面	問1(15)a
職場	就労（本人）	部下の部下	STFDOSTF	面	問1(15)b
職場	職場（本人:不就労の場合）:前職	業種（事業所）	XXLSTWPL	面	問5(6)
職場	職場（本人:不就労の場合）:前職	就労先の規模:全体	SZSTFLSA	面	問5(8)
職場	職場（父親）:15歳の頃	就労先の規模:全体	PPJBSZ15	面	問25(3)
職場	職場（配偶者）	業種（事業所）	SSXXHQX	面	問11(5)
職場	職場（配偶者）	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問11(7)
職場	職場（本人）	業種（事業所）	XXWPL	面	問1(5)
職場	職場（本人）	業種（本社）	XXWPHQ	面	問1(10)
職場	職場（本人）	事業所形態	TP4WPLA	面	問1(9)
職場	職場（本人）	就労先の規模	SZSTAFSA	面	問1(7)
職場	職場（本人）	就労先の規模:全体	SZTTLSTA	面	問1(11)
職場	職場（本人）	女性従業員の割合	SZWNSTF	面	問1(8)
職場	職場（本人）	労働組合:所属	JOINUNI	面	問1(16)b
職場	職場（本人）	労働組合の有無	DOUNION	面	問1(16)a
職場	職場（本人）:初職	就労先の規模:全体	SZSTFFST	面	問9(4)
職場	職場（本人）:初職	就労先の業種	XXFSTWP	面	問9(2)
職場研修	仕事意識	重要度:訓練の機会	IM5TRG	面	問12(j)
職場研修	受講経験	実務講座	XLRNJB	留	Q9 A
職場研修	職場研修（本人）	期間	SZTRGA	面	問1(13)b
職場研修	職場研修（本人）	経験の有無	XTRG1YR	面	問1(13)
職場研修	職場研修（本人）	費用負担	WHPAYTRG	面	問1(13)a
職歴	就労（本人）	転職経験	XNUMCOWK	面	問3
職歴	就労（本人）:初職	就労形態	TP12FSTJ	面	問9(1)
職歴	就労（本人）:初職	職種	XXFSTJB	面	問9(3)
職歴	就労（本人:不就労の場合）:前職	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
職歴	就労（本人:不就労の場合）:前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問5(5)
職歴	就労（本人:不就労の場合）:前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問5(7)
職歴	就労（本人:不就労の場合）:前職	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
職歴	就労（本人:不就労の場合）:前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問5(3)
職歴	就労（本人:不就労の場合）:前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問5(4)
職歴	職場（本人）:初職	業種（事業所）	XXFSTWP	面	問9(2)
職歴	職場（本人）:初職	就労先の規模:全体	SZSTFFST	面	問9(4)
職歴	職場（本人:不就労の場合）:前職	業種（事業所）	XXLSTWPL	面	問5(6)
職歴	職場（本人:不就労の場合）:前職	就労先の規模:全体	SZSTFLSA	面	問5(8)
所属	職場（本人）	労働組合:所属	JOINUNI	面	問1(16)b
所属	所属（本人）	業界団体	MEMIND	留	Q30 B
所属	所属（本人）	市民運動	MEMCIVIL	留	Q30 D
所属	所属（本人）	宗教の団体	MEMRL	留	Q30 E
所属	所属（本人）	趣味の会	MEMHOBBY	留	Q30 G
所属	所属（本人）	趣味の会（具体的記述）	XXMEMHOB	留	Q30 GS
所属	所属（本人）	スポーツクラブ	MEMSPORT	留	Q30 F
所属	所属（本人）	スポーツクラブ（具体的記述）	XXMEMSP	留	Q30 FS

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
所属	所属(本人)	政治関係団体	MEMPLTGP	留	Q30 A
所属	所属(本人)	ボランティアグループ	MEMVLNTR	留	Q30 C
新聞	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q29 F
新聞	メディア:閲覧(本人)	新聞閲読頻度	FQ5NEWSP	留	Q1
信頼度	信頼度	学者・研究者	TR3ACDAZ	留	Q29 J
信頼度	信頼度	学校	TR3SCHLZ	留	Q29 C
信頼度	信頼度	金融機関	TR3FINZ	留	Q29 O
信頼度	信頼度	警察	TR3COPZ	留	Q29 N
信頼度	信頼度	国会議員	TR3CGMNZ	留	Q29 K
信頼度	信頼度	裁判所	TR3SPCAZ	留	Q29 I
信頼度	信頼度	自衛隊	TR3DEFZ	留	Q29 M
信頼度	信頼度	市区町村議会議員	TR3CITYZ	留	Q29 L
信頼度	信頼度	宗教団体	TR3RLGPZ	留	Q29 B
信頼度	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q29 F
信頼度	信頼度	大企業	TR3CORPZ	留	Q29 A
信頼度	信頼度	中央官庁	TR3BCRAZ	留	Q29 D
信頼度	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q29 H
信頼度	信頼度	病院	TR3HSPLZ	留	Q29 G
信頼度	信頼度	労働組合	TR3UNNZ	留	Q29 E
スポーツ	所属(本人)	スポーツクラブ	MEMSPORT	留	Q30 F
スポーツ	所属(本人)	スポーツクラブ(具体的記述)	XXMEMSP	留	Q30 FS
スポーツ	余暇活動:頻度	ジョギング・テニス	FQ4JOG	留	Q31 J
スポーツ	余暇活動:頻度	釣り	FQ4FISH	留	Q31 I
性	性行動(本人)	セックスの頻度	FQ7SEX	留	Q53
性	性行動:一般	婚外交渉の是非	Q4ADLTRY	留	Q48
性	性行動:一般	10代の売春の是非	Q4PROS19	留	Q49
性	性行動:一般	同性愛の是非	Q4HOMSEA	留	Q50
性	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
性	ポルノ	社会道徳	OPPORNK	留	Q51
税金	税金	所得税:負担感	OP6TAXHI	留	Q25
政策	政策:一般	政府の役割範囲	OP5LGGOZ	留	Q21
政策	政策:経済	格差縮小の賛否	Q5GVEQAA	留	Q47
政治意識	政治意識	国会議員について	Q4MDIET	留	Q22 D
政治意識	政治意識	市民の影響力	Q4NOPWR	留	Q22 A
政治意識	政治意識	選挙と投票	Q4VOTE	留	Q22 C
政治意識	政治意識	保守革新	OP5RADCA	留	Q59
政治意識	政治意識	理解度	Q4GVC MPL	留	Q22 B
政治活動	所属(本人)	政治関係団体	MEMPLTGP	留	Q30 A
青少年	少年法改正	賛否	OP3JVLWY	留	Q15
青少年	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
政党・政治家	信頼度	国会議員	TR3CGMNZ	留	Q29 K
政党・政治家	政治意識	国会議員について	Q4MDIET	留	Q22 D
政党・政治家	政党	好感度	XX9PLPFV	面	問14S
政党・政治家	政党	支持する政党	XX8PLPTY	面	問14
政党・政治家	政党	政権担当能力:いずれも選択していない	OPLPNOMK	面	問15
政党・政治家	政党	政権担当能力:共産党	OCOMMPOK	面	問15 5
政党・政治家	政党	政権担当能力:公明党	OKOMEIOK	面	問15 3
政党・政治家	政党	政権担当能力:自民党	OLDPOK	面	問15 1
政党・政治家	政党	政権担当能力:社民党	OSDPOK	面	問15 6
政党・政治家	政党	政権担当能力:自由党	OLPOK	面	問15 4
政党・政治家	政党	政権担当能力:その他	OOTHEROK	面	問15 8
政党・政治家	政党	政権担当能力:ない	ONOPLOK	面	問15 9
政党・政治家	政党	政権担当能力:保守党	OHOSHUOK	面	問15 7
政党・政治家	政党	政権担当能力:民主党	ODPOK	面	問15 2
政党・政治家	政党	政権担当能力:わからない	OPLPDONT	面	問15 10
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOB	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBD	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBE	面	*

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBМ	面	*
生年月日	生年月日(本人)	生年月日	DOBY	面	*
政府	信頼度	中央官庁	TR3BCRAZ	留	Q29 D
政府	政府:支出	安全保障	BD3SAFTY	留	Q23 D
政府	政府:支出	海外援助	BD3ODA	留	Q23 E
政府	政府:支出	環境	BD3ENVA	留	Q23 A
政府	政府:支出	教育	BD3EDUC	留	Q23 C
政府	政府:支出	雇用・失業対策	BD3EMPLY	留	Q23 H
政府	政府:支出	社会保障・年金	BD3WFR	留	Q23 G
政府	政府:支出	土木事業	BD3CNSTR	留	Q23 F
政府	政府:支出	犯罪取締	BD3CRIME	留	Q23 B
性別	性別(本人)	性別	SEXA	面・留	*
性別	性別(本人)	性別	FF01SEX	面	問19
選挙	女性知事	候補への投票	ELWNGVNR	留	Q24
選挙	政治意識	選挙と投票	Q4VOTE	留	Q22 C
体罰	体罰:親による	賛否	Q5PMSPNK	留	Q44
体罰	体罰:教師による	賛否	Q5TTSPNK	留	Q45
抽出	ウエイト	ウエイト(データ)	WEIGHT		◇
抽出	抽出地域	市郡規模	SIZE		◇
抽出	抽出地域	地域ブロック	BLOCK		◇
抽出	抽出地域	都道府県名	PREF		◇
調査実施状況	回答者	協力度	COOP	調	F1
調査実施状況	回答者	理解度	USTAND	調	F2
調査実施状況	調査	アタック状況	DRAN	面・留	*
調査実施状況	調査	所要時間	DURATION	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日	DATE	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日(月)	MONTH	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査月日(日)	DAY	調	F末尾
調査実施状況	調査	調査手順	PROC	調	F末尾
テレビ	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q29 H
テレビ	メディア:視聴(本人)	テレビ視聴時間数	HRTV	留	Q3
同居家族	三世代同居	賛否	OP2GNR	留	Q12
読書	読書(本人)	冊数	FQ5READ	留	Q2
トラウマ	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q36
人間観	人間観:一般	信用	OP3TRUST	留	Q27
人間観	人間観:一般	他人の利用	OP3UTILS	留	Q26
人間観	人間観:一般	人の本性	OP7GDEVO	留	Q28
年金	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:年金	INPEN	面	問8 1
年金	政府:支出	社会保障・年金	BD3WFR	留	Q23 G
年金	年金(本人)	予想額	OP5PENSN	留	Q58
年齢	年齢(本人)	年齢	AGEB	面・留	*
年齢	年齢(本人)	年齢	FF01AGE	面	問19
配偶者	学歴(配偶者)	最終学歴	SSLSTSCH	面	問27
配偶者	家事:頻度(配偶者)	買い物	SSFQ7SHP	留	Q66 C
配偶者	家事:頻度(配偶者)	洗濯	SSFQ7WSH	留	Q66 B
配偶者	家事:頻度(配偶者)	掃除	SSFQ7CLN	留	Q66 D
配偶者	家事:頻度(配偶者)	夕食の用意	SSFQ7CK	留	Q66 A
配偶者	健康状態(配偶者)	全般	SS5HLTHZ	留	Q65
配偶者	宗教(配偶者)	信仰する宗教	SSXXRL	留	Q63 S1
配偶者	宗教(配偶者)	信仰する宗教の有無	SSDORL	留	Q63
配偶者	宗教(配偶者)	信仰の度合い	SS3PIOUS	留	Q63 S2
配偶者	収入(配偶者)	年収	SSHINCX	面	問11(9)
配偶者	収入(配偶者)	年収額	SSSZINCM	面	問11(9)
配偶者	就労(配偶者)	就労形態	SSTP12JB	面	問11(4)
配偶者	就労(配偶者)	就労時間数/週	SSJBHRWK	面	問11(2)(3)
配偶者	就労(配偶者)	就労日数/週	SSJBDWK	面	問11(2)(3)
配偶者	就労(配偶者)	就労の有無	SSJB1WK	面	問11(1)
配偶者	就労(配偶者)	職種	SSXXJOB	面	問11(6)

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
配偶者	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:配偶者の収入	INSCOUSE	面	問8 4
配偶者	職場(配偶者)	業種(事業所)	SSXXHQX	面	問11(5)
配偶者	職場(配偶者)	就労先の規模:全体	SSSZSTFA	面	問11(7)
配偶者	年齢(配偶者)	年齢	SPAGEX	面	問20
墓	墓(本人)	意向	OP7CMTRA	留	Q42
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMCARE	留	Q42 S
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMETC	留	Q42 S
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMNATR	留	Q42 S
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMNONE	留	Q42 S
墓	墓(本人)	意向の理由	XCMSSENS	留	Q42 S
墓	墓(本人)	意向の理由:いずれも選択していない	XCMNOMK	留	Q42 S
犯罪・治安	裁判所	判決について	OP5JUDGE	留	Q17
犯罪・治安	政府:支出	犯罪取締	BD3CRIME	留	Q23 B
犯罪・治安	犯罪・治安	近隣地域の治安	FEARWALK	留	Q33
犯罪被害	犯罪被害(本人)	経験:空き巣	XSTOLN1Y	留	Q34
犯罪被害	犯罪被害(本人)	経験:強盗・恐喝	XROBBD1Y	留	Q35
福祉	高齢者	医療・介護の責任	OP5SRMDY	留	Q20 B
福祉	高齢者	生活保障の責任	OP5SRWFY	留	Q20 A
福祉	政府:支出	社会保障・年金	BD3WFR	留	Q23 G
福祉	年金(本人)	予想額	OP5PENSN	留	Q58
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZHILST	面	問5(9)
不就労	就労(本人:不就労の場合)	求職の有無	DOFINDJB	面	問7
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:いずれも選択していない	INNOMARK	面	問8
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:親の収入	INPARENT	面	問8 5
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:失業保険	INUEB	面	問8 2
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:社会福祉	INSOCSEC	面	問8 7
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:その他	INOTHER	面	問8 9
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:貯蓄	INSAVING	面	問8 3
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:年金	INPEN	面	問8 1
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:配偶者の収入	INSCOUSE	面	問8 4
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:不定期な仕事	INIRREG	面	問8 8
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:他の家族の収入	INFAMILY	面	問8 6
不就労	就労(本人:不就労の場合)	現在の収入源:わからない	INNOKNOW	面	問8 10
不就労	就労(本人:不就労の場合)	就労意向	WLWANTJB	面	問6
不就労	就労(本人:不就労の場合)	不就労の理由	TP5UNEMP	面	問4(1)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職時期	WHNSTPWK	面	問5(3)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:就労形態	TP12LSTJ	面	問5(5)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:職種	XXLSTJB	面	問5(7)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:年収	SZINLST	面	問5(9)
不就労	就労(本人:不就労の場合):前職	最終職:離職理由	XXSTPJB	面	問5(4)
ペット	ペット	いずれも選択していない	DOPNOMK	留	Q62 S1
ペット	ペット	犬(室外)	DODOGE	留	Q62 S1
ペット	ペット	犬(室内)	DODOGI	留	Q62 S1
ペット	ペット	魚類	DOFISHA	留	Q62 S1
ペット	ペット	小型ほ乳類	DOMAMMAL	留	Q62 S1
ペット	ペット	所持の有無	DOPET	留	Q62
ペット	ペット	世話	PTCARE	留	Q62 S3
ペット	ペット	世話	PTHOUR	留	Q62 S3
ペット	ペット	世話	PTMIN	留	Q62 S3
ペット	ペット	その他	DOOTHER	留	Q62 S1
ペット	ペット	存在の意味:生きがい	PT4BEINA	留	Q62 S2G
ペット	ペット	存在の意味:いやし	PT4ALONA	留	Q62 S2C
ペット	ペット	存在の意味:コミュニケーション	PT4FFCOA	留	Q62 S2F
ペット	ペット	存在の意味:生活リズム	PT4REGUA	留	Q62 S2D
ペット	ペット	存在の意味:なごむ	PT4RELAA	留	Q62 S2A
ペット	ペット	存在の意味:人間関係	PT4NETWA	留	Q62 S2H
ペット	ペット	存在の意味:はりあい	PT4WORTH	留	Q62 S2B
ペット	ペット	存在の意味:必要	PT4NEEDA	留	Q62 S2E

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
ペット	ペット	鳥類	DOBIRDA	留	Q62 S1
ペット	ペット	猫	DOCAT	留	Q62 S1
ペット	ペット	両生類 / は虫類	DOREPTL	留	Q62 S1
暴行被害	暴行被害(本人)	加害者	WHOMBEAT	留	Q32 S2
暴行被害	暴行被害(本人)	経験時期	WHENBEAT	留	Q32 S1
暴行被害	暴行被害(本人)	経験の有無	XBEATEN	留	Q32
法制度	安楽死	法制化の是非	QDDKILLA	留	Q46
法制度	裁判所	判決について	OP5JUDGE	留	Q17
法制度	死刑制度	賛否	Q2DTHPY	留	Q16
法制度	少年法改正	賛否	OP3JVLWY	留	Q15
法制度	信頼度	裁判所	TR3SPCAZ	留	Q29 I
ポルノグラフィ	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
ポルノグラフィ	ポルノ	社会道徳	OPPORNK	留	Q51
満足度	満足度	家計状態	ST5ECNY	留	Q8 D
満足度	満足度	家事	ST5HSWK	面	問4(2)
満足度	満足度	家庭生活	ST5LIFEY	留	Q8 C
満足度	満足度	居住地域	ST5AREAY	留	Q8 A
満足度	満足度	健康	ST5HLTHY	留	Q8 F
満足度	満足度	仕事	ST5JOB	面	問1(21)
満足度	満足度	友人関係	ST5FRYI	留	Q8 E
満足度	満足度	余暇利用	ST5LEISY	留	Q8 B
メディア	信頼度	新聞	TR3NWSPZ	留	Q29 F
メディア	信頼度	テレビ	TR3TVZ	留	Q29 H
メディア	読書(本人)	冊数	FQ5READ	留	Q2
メディア	ポルノ	規制について	Q3PORNNO	留	Q52
メディア	ポルノ	社会道徳	OPPORNK	留	Q51
メディア	メディア:閲覧(本人)	新聞閲読頻度	FQ5NEWSP	留	Q1
メディア	メディア:視聴(本人)	テレビ視聴時間数	HRTV	留	Q3
メディア	メディア:利用(本人)	いずれも選択していない	DONONE	留	Q60
メディア	メディア:利用(本人)	インターネット株取引	DONETSTK	留	Q60 6
メディア	メディア:利用(本人)	インターネットショッピング・バンキング	DONETSB	留	Q60 5
メディア	メディア:利用(本人)	携帯 / PHS	DOPHS	留	Q60 7
メディア	メディア:利用(本人)	電子メール(仕事)	DOEMAILJ	留	Q60 1
メディア	メディア:利用(本人)	電子メール(私用)	DOEMAILP	留	Q60 2
メディア	メディア:利用(本人)	パソコン(自宅)	DOCOMPJ	留	Q60 4
メディア	メディア:利用(本人)	パソコン(職場)	DOCOMPJ	留	Q60 3
メディア	メディア:利用(本人)	ファックス	DOFAX	留	Q60 8
余暇活動	宿泊旅行(本人)	頻度	FQ5TRIP	留	Q18
余暇活動	満足度	余暇利用	ST5LEISY	留	Q8 B
余暇活動	余暇活動:頻度	囲碁	FQ4IGO	留	Q31 B
余暇活動	余暇活動:頻度	カラオケ	FQ4KARA	留	Q31 H
余暇活動	余暇活動:頻度	競馬	FQ4HORSE	留	Q31 F
余暇活動	余暇活動:頻度	将棋	FQ4SHOGI	留	Q31 A
余暇活動	余暇活動:頻度	ジョギング・テニス	FQ4JOG	留	Q31 J
余暇活動	余暇活動:頻度	宝くじ	FQ4LOTTO	留	Q31 E
余暇活動	余暇活動:頻度	釣り	FQ4FISH	留	Q31 I
余暇活動	余暇活動:頻度	ナンパズ	FQ4NBS	留	Q31 D
余暇活動	余暇活動:頻度	パチンコ	FQ4PACHI	留	Q31 G
余暇活動	余暇活動:頻度	麻雀	FQ4MAJON	留	Q31 C
離婚	結婚観:離婚	夫にとつての賛否	Q4HHDVY	留	Q13 C
離婚	結婚観:離婚	子どもにとつての賛否	Q4CCDVY	留	Q13 A
離婚	結婚観:離婚	妻にとつての賛否	Q4WWDVY	留	Q13 B
離婚	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:1回目)	XMGA1DV	面	問31(3)
離婚	婚姻歴(本人)	再婚経験(離婚後:2回目)	XMGA2DV	面	問31(3)
離婚	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:1回目)	AGEMG1DV	面	問31(3)
離婚	婚姻歴(本人)	再婚年齢(離婚後:2回目)	AGEMG2DV	面	問31(3)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚回数	FQXDIV	面	問31(2)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚経験	XDIV	面	問31(2)

大見出し	中見出し	小見出し	変数名	JGSS-2000	
				調査票	質問番号
離婚	婚姻歴(本人)	離婚年齢 : 1 回目	AGE1DIV	面	問31(3)
離婚	婚姻歴(本人)	離婚年齢 : 2 回目	AGE2DIV	面	問31(3)
離婚	トラウマ(本人)	経験回数	XTRAUM5Y	留	Q36
両親	学歴(父親)	最終学歴	PPLSTSCH	面	問27
両親	学歴(母親)	最終学歴	MMLSTSCH	面	問27
両親	就労(父親):15歳の頃	就労形態	PPJBTP15	面	問25(1)
両親	就労(父親):15歳の頃	職種	PPJBXX15	面	問25(2)
両親	就労(母親):15歳の頃	就労形態	MMJBTP15	面	問26
両親	職場(父親):15歳の頃	就労先の規模:全体	PPJBSZ15	面	問25(3)
労働組合	職場(本人)	労働組合:所属	JOINUNI	面	問1(16)b
労働組合	職場(本人)	労働組合の有無	DOUNION	面	問1(16)a
労働組合	信頼度	労働組合	TR3UNNZ	留	Q29 E



変数名索引

(アルファベット順)

〔略号・記号〕

調査票 ...面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票(面接調査票末尾)

質問番号 ...*：調査票冒頭欄，S：付問，F：調査員記入欄

◇：抽出関連などの変数で質問番号なし

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
AGE1DIV	1回目離婚年齢	面	問31(3)
AGE1MG	初婚年齢	面	問31(1)
AGE1WDW	配偶者との1回目死別年齢	面	問31(5)
AGE2DIV	2回目離婚年齢	面	問31(3)
AGE2WDW	配偶者との2回目死別年齢	面	問31(5)
AGEB	年齢	面・留	*
AGEMG1DV	1回目離婚後、再婚年齢	面	問31(3)
AGEMG1WD	配偶者との1回目死別後、再婚年齢	面	問31(5)
AGEMG2DV	2回目離婚後、再婚年齢	面	問31(3)
AGEMG2WD	配偶者との2回目死別後、再婚年齢	面	問31(5)
APPCCNMX	理想的子ども人数(5人以上の場合の具体的人数)	留	Q39 S
APPCCNUM	理想的子ども人数(一般論)	留	Q39
APPCCSXB	子どもの性別希望	留	Q40
BD3CNSTR	政府の支出観：土木事業	留	Q23 F
BD3CRIME	政府の支出観：犯罪取締	留	Q23 B
BD3EDUC	政府の支出観：教育	留	Q23 C
BD3EMPLY	政府の支出観：雇用対策	留	Q23 H
BD3ENVA	政府の支出観：環境問題	留	Q23 A
BD3ODA	政府の支出観：海外援助	留	Q23 E
BD3SAFTY	政府の支出観：安全保障	留	Q23 D
BD3WFR	政府の支出観：社会保障	留	Q23 G
BLOCK	地域ブロック		◇
BSDOBOSS	上司の上司の有無	面	問1(14)b
CC01AGE~CC08AGE	子ども：年齢	面	問22
CC01BORN~CC08BORN	子ども：生年	面	問22
CC01EOB~CC08EOB	子ども：生死	面	問22
CC01LIVE~CC08LIVE	子ども：生死	面	問22
CC01MARK~CC08MARK	子ども：有無	面	問22
CC01SEX~CC08SEX	子ども：性別	面	問22
CC01YOB~CC08YOB	子ども：生年	面	問22
CCNUMTTL	子ども：人数	面	問21
COOP	調査員への質問：回答者の協力度	調	F1
DATE	調査月日	調	F末尾
DAY	調査月日：日	調	F末尾
DO3PIOUS	信仰の度合い(本人)	留	Q57 S2
DO3SIGN	ドナーカードへの署名	留	Q56 S
DO7DRINK	飲酒頻度	留	Q55
DOB	生年月日	面	*
DOBD	生年月日：日	面	*
DOBE	生年月日：元号	面	*
DOBIRDA	ペットの種類：鳥類	留	Q62 S1
DOBM	生年月日：月	面	*
DOBOSS	上司の有無	面	問1(14)a
DOBY	生年月日：年	面	*
DOCARD	ドナーカードの所持	留	Q56

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
DOCAT	ペットの種類：猫	留	Q62 S1
DOCNTRCT	雇用期間の有無	面	問1(17)
DOCOMPJ	利用通信媒体：パソコン（職場）	留	Q60 3
DOCOMPP	利用通信媒体：パソコン（自宅）	留	Q60 4
DODOGE	ペットの種類：犬（室外で）	留	Q62 S1
DODOGI	ペットの種類：犬（室内で）	留	Q62 S1
DOEMAILJ	利用通信媒体：電子メール（仕事）	留	Q60 1
DOEMAILP	利用通信媒体：電子メール（私用）	留	Q60 2
DOFAX	利用通信媒体：ファックス	留	Q60 8
DOFINDJB	不就業者に：求職の有無	面	問7
DOFISHA	ペットの種類：魚類	留	Q62 S1
DOLSTSCH	本人最終学校卒業・中退	面	問28
DOMAMMAL	ペットの種類：小型ほ乳類	留	Q62 S1
DOMARRY	結婚状況	面	問10
DONETSB	利用通信媒体：インターネットショッピング・パソコン	留	Q60 5
DONETSTK	利用通信媒体：インターネット株取引	留	Q60 6
DONONE	利用通信媒体：いずれも選択していない	留	Q60
DOOTHER	ペットの種類：その他	留	Q62 S1
DOPET	ペットの有無	留	Q62
DOPHS	利用通信媒体：携帯電話 / PHS	留	Q60 7
DOPNOMK	ペットの種類：いずれも選択していない	留	Q62 S1
DOREPTL	ペットの種類：両生類 / は虫類	留	Q62 S1
DORL	信仰する宗教の有無（本人）	留	Q57
DOSMOKE	喫煙習慣	留	Q54
DOSTAFF	部下の有無	面	問1(15)a
DOUNION	労働組合の有無	面	問1(16)a
DRAN	アタック状況番号	面・留	*
DURATION	調査所要時間（分）	調	F末尾
ELWNGVNR	女性知事候補への投票	留	Q24
FEARWALK	危険場所の有無	留	Q33
FF01AGE~FF10AGE	家族：年齢	面	問19
FF01HEAD~FF10HEAD	家族：世帯主	面	問20
FF01HERE~FF10HERE	家族：同居の有無	面	問19
FF01MARK~FF10MARK	家族：有無	面	問19
FF01REL~FF10REL	家族：続柄（アフターコード）	面	問19
FF01SEX~FF10SEX	家族：性別	面	問19
FF01WHY~FF10WHY	家族：別居理由	面	問19
FF5HAPPZ	結婚生活の幸福度	留	Q64
FFBREX	家族：世帯員コード：兄	面	問19
FFBRYX	家族：世帯員コード：弟	面	問19
FFCCF1	家族：世帯員コード：長女	面	問19
FFCCF1HH	家族：世帯員コード：長女の夫	面	問19
FFCCF2	家族：世帯員コード：次女	面	問19
FFCCF2HH	家族：世帯員コード：次女の夫	面	問19
FFCCF3	家族：世帯員コード：三女	面	問19
FFCCF3HH	家族：世帯員コード：三女の夫	面	問19
FFCCGFX	家族：世帯員コード：孫（女）	面	問19
FFCCGMX	家族：世帯員コード：孫（男）	面	問19
FFCCGSPX	家族：世帯員コード：孫の配偶者	面	問19
FFCCM1	家族：世帯員コード：長男	面	問19
FFCCM1WW	家族：世帯員コード：長男の妻	面	問19
FFCCM2	家族：世帯員コード：次男	面	問19
FFCCM2WW	家族：世帯員コード：次男の妻	面	問19
FFCCM3	家族：世帯員コード：三男	面	問19
FFCCM3WW	家族：世帯員コード：三男の妻	面	問19
FFETC	家族：世帯員コード：その他	面	問19
FFHH	家族：世帯員コード：夫	面	問19
FFMM	家族：世帯員コード：母	面	問19

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
FFMMGX	家族：世帯員コード：祖母	面	問19
FFMMLAW	家族：世帯員コード：義母（配偶者の母）	面	問19
FFNOMARK	家族：世帯員コード：いずれも選択していない	面	問19
FFPP	家族：世帯員コード：父	面	問19
FFPPGX	家族：世帯員コード：祖父	面	問19
FFPPLAW	家族：世帯員コード：義父（配偶者の父）	面	問19
FFSELF	家族：世帯員コード：本人	面	問19
FFSiSEX	家族：世帯員コード：姉	面	問19
FFSiSYX	家族：世帯員コード：妹	面	問19
FFSPBEX	家族：世帯員コード：配偶者の兄	面	問19
FFSPBRYX	家族：世帯員コード：配偶者の弟	面	問19
FFSPMMGX	家族：世帯員コード：義理の祖母（配偶者の祖母）	面	問19
FFSPPPGX	家族：世帯員コード：義理の祖父（配偶者の祖父）	面	問19
FFSPSEX	家族：世帯員コード：配偶者の姉	面	問19
FFSPSYX	家族：世帯員コード：配偶者の妹	面	問19
FFWW	家族：世帯員コード：妻	面	問19
FFXFNMG	外国人との接触経験：親族の婚姻	留	Q38 7
FQ4FISH	娯楽の頻度：釣り	留	Q31 I
FQ4HORSE	娯楽の頻度：競馬	留	Q31 F
FQ4IGO	娯楽の頻度：囲碁	留	Q31 B
FQ4JOG	娯楽の頻度：スポーツ	留	Q31 J
FQ4KARA	娯楽の頻度：カラオケ	留	Q31 H
FQ4LOTTO	娯楽の頻度：宝くじ	留	Q31 E
FQ4MAJON	娯楽の頻度：麻雀	留	Q31 C
FQ4NBS	娯楽の頻度：ナンバーズ・ミニロト	留	Q31 D
FQ4PACHI	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	留	Q31 G
FQ4SHOGI	娯楽の頻度：将棋	留	Q31 A
FQ5NEWSP	新聞閲読頻度	留	Q1
FQ5READ	1ヶ月の読書冊数	留	Q2
FQ5TRIP	宿泊旅行頻度	留	Q18
FQ7CKDNR	夕食の用意（頻度）	留	Q19 C
FQ7CLEAN	家の掃除（頻度）	留	Q19 F
FQ7FFDNR	家族での夕食（頻度）	留	Q19 A
FQ7FRSEE	友人との会食（頻度）	留	Q19 B
FQ7SEX	セックスの頻度	留	Q53
FQ7SHOP	買い物（頻度）	留	Q19 E
FQ7WASH	洗濯（頻度）	留	Q19 D
FQWDW	配偶者との死別回数	面	問31(4)
FQXDIV	離婚回数	面	問31(2)
HRTV	テレビ視聴時間	留	Q3
IM5FAMIL	仕事に関する意識：家庭との両立	面	問12(i)
IM5FREE	仕事に関する意識：時間的自由	面	問12(h)
IM5HIPAY	仕事に関する意識：収入	面	問12(b)
IM5INDEP	仕事に関する意識：仕事の独立性	面	問12(e)
IM5INTRG	仕事に関する意識：興味ある仕事	面	問12(d)
IM5OTHER	仕事に関する意識：人のためになる仕事	面	問12(f)
IM5PROMO	仕事に関する意識：昇進機会	面	問12(c)
IM5SECUR	仕事に関する意識：雇用の安定	面	問12(a)
IM5SOCTY	仕事に関する意識：社会的有益性	面	問12(g)
IM5TRG	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	面	問12(j)
INFAMILY	現在の収入源：他の家族の収入	面	問8 6
INIRREG	現在の収入源：不定期的な仕事	面	問8 8
INNOKNOW	現在の収入源：わからない	面	問8 10
INNOMARK	現在の収入源：いずれも選択していない	面	問8
INOTHER	現在の収入源：その他	面	問8 9
INPARENT	現在の収入源：親の収入	面	問8 5
INPEN	現在の収入源：年金	面	問8 1
INSAVING	現在の収入源：貯蓄	面	問8 3

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
INSOCSEC	現在の収入源：社会福祉	面	問8 7
INPOUSE	現在の収入源：配偶者の収入	面	問8 4
INUEB	現在の収入源：失業保険	面	問8 2
JOINUNI	労働組合加入の有無	面	問1(16)b
MARC	DOMARRYの転記	面・留	*
MEMCIVIL	組織への所属：市民運動のグループ	留	Q30 D
MEMHOBBY	組織への所属：趣味の会	留	Q30 G
MEMIND	組織への所属：業界団体	留	Q30 B
MEMPLTGP	組織への所属：政治団体	留	Q30 A
MEMRL	組織への所属：宗教の団体	留	Q30 E
MEMSPORT	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	留	Q30 F
MEMVLNTR	組織への所属：ボランティアグループ	留	Q30 C
MMJBTP15	15歳の頃の母：就労地位	面	問26
MMLSTSCH	母親最終学校	面	問27
MONTH	調査日	調	F末尾
OCOMMPOK	政権担当能力政党：共産党	面	問15 5
ODPOK	政権担当能力政党：民主党	面	問15 2
OHOSHUOK	政権担当能力政党：保守党	面	問15 7
OKOMEIOK	政権担当能力政党：公明党	面	問15 3
OLDPOK	政権担当能力政党：自民党	面	問15 1
OLPOK	政権担当能力政党：自由党	面	問15 4
ONOPLPOK	政権担当能力政党：ない	面	問15 9
OOTHEROK	政権担当能力政党：その他の政党	面	問15 8
OP10LVL	主観的階層	面	問13
OP2GNR	三世同居観	留	Q12
OP3ECN3A	家計状態の変化	留	Q4
OP3JVLWY	少年法改正賛否	留	Q15
OP3NEWJB	再就労の容易さ	面	問1(19)
OP3TRUST	人間観（一般）：信用	留	Q27
OP3UTILS	人間観（一般）：他人の利用	留	Q26
OP4NAME	夫婦別姓意識	留	Q41
OP4UNEMP	失業の可能性	面	問1(18)
OP5CHNCA	生活水準向上機会の有無	留	Q7
OP5FFINX	世帯収入のレベル	留	Q5
OP5HAPPZ	幸福度	留	Q61
OP5HLTHZ	健康状態（本人）	留	Q10
OP5JUDGE	最近の判決について	留	Q17
OP5LEVK	階層帰属意識	留	Q11
OP5LGGOZ	政府の役割範囲	留	Q21
OP5PENSN	自分の年金額予想	留	Q58
OP5RADCA	政治意識（保革5段階）	留	Q59
OP5SCHPF	中学3年生の頃の成績	面	問30
OP5SRMDY	国か個人か：高齢者医療・介護	留	Q20 B
OP5SRWFY	国か個人か：高齢者生活保障	留	Q20 A
OP6TAXHI	所得税の負担感	留	Q25
OP7CMTRA	自分の墓について	留	Q42
OP7GDEVO	人間観（一般）：人の本性	留	Q28
OPFFIX15	15歳の頃の世帯収入レベル	留	Q6
OPLPDONT	政権担当能力政党：わからない	面	問15 10
OPLPNOMK	政権担当能力政党：いずれも選択していない	面	問15
OPPORNK	ボルノ：社会道徳	留	Q51
OSDPOK	政権担当能力政党：社民党	面	問15 6
PPJBSZ15	15歳の頃の父：企業規模	面	問25(3)
PPJBTP15	15歳の頃の父：就労地位	面	問25(1)
PPJBXX15	15歳の頃の父：職種	面	問25(2)
PPLSTSCH	父親最終学校	面	問27
PREF	都道府県名		◇
PREF15	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	面	問24(1)

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
PROC	調査手順（留置/面接の順序）	調	F末尾
PT4ALONA	ペットの存在：癒してくれる	留	Q62 S2C
PT4BEINA	ペットの存在：生きがいである	留	Q62 S2G
PT4FFCOA	ペットの存在：コミュニケーションに役立つ	留	Q62 S2F
PT4NEEDA	ペットの存在：自分を必要としてくれる	留	Q62 S2E
PT4NETWA	ペットの存在：人間関係が広がる	留	Q62 S2H
PT4REGUA	ペットの存在：規則正しい生活ができる	留	Q62 S2D
PT4RELAA	ペットの存在：なごませてくれる	留	Q62 S2A
PT4WORTH	ペットの存在：はりあいを与えてくれる	留	Q62 S2B
PTCARE	ペットと過ごす時間	留	Q62 S3
PTHOUR	ペットと過ごす時間（時間）	留	Q62 S3
PTMIN	ペットと過ごす時間（分）	留	Q62 S3
Q2DTHPY	死刑制度賛否	留	Q16
Q3PORNNO	ポルノ：規制について	留	Q52
Q4ADLTRY	婚外交渉の是非	留	Q48
Q4CGDVY	結婚生活観：子どもにとっての親の離婚	留	Q13 A
Q4GVCMPL	国民と政治のかかわり：理解度	留	Q22 B
Q4HHDVY	結婚生活観：夫にとっての離婚	留	Q13 C
Q4HOMSEA	同性愛について	留	Q50
Q4JBMCC	意見についての賛否：子どもへの影響	留	Q43 G
Q4JBMFM	意見についての賛否：親子関係	留	Q43 C
Q4MDIET	国民と政治のかかわり：国会議員	留	Q22 D
Q4MGHAPP	意見についての賛否：結婚観	留	Q43 K
Q4MNCKY	結婚生活観：男性の家事の賛否	留	Q13 D
Q4MNCOOK	意見についての賛否：男性の家事	留	Q43 D
Q4MNMGA	意見についての賛否：男性の幸福	留	Q43 F
Q4NOCCMG	意見についての賛否：子どもをもつ必要	留	Q43 H
Q4NOPWR	国民と政治のかかわり：市民の影響力	留	Q22 A
Q4PROS19	10代の売春について	留	Q49
Q4VOTE	国民と政治のかかわり：投票	留	Q22 C
Q4WNJB2L	意見についての賛否：女性の自立	留	Q43 I
Q4WNMGA	意見についての賛否：女性の幸福	留	Q43 B
Q4WWDVY	結婚生活観：妻にとっての離婚	留	Q13 B
Q4WWHHX	意見についての賛否：性役割分担	留	Q43 E
Q4WWHPHH	意見についての賛否：妻は夫の手助け	留	Q43 J
Q4WWWBIA	意見についての賛否：妻の仕事	留	Q43 A
Q5GVEQAA	貧富解消政策への賛否	留	Q47
Q5PMSPNK	親の体罰の賛否	留	Q44
Q5TTSPNK	教師の体罰の賛否	留	Q45
QAFTRDTH	死後の世界	留	Q14
QDDKILLA	安楽死の賛否	留	Q46
QFNRINCR	外国人増加の賛否	留	Q37
REMOTE15	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	面	問24(2)
RR6ACCT	家計管理	留	Q67
SEXA	性別	面・留	*
SIZE	市郡規模		◇
SPAGEX	家族：配偶者の年齢	面	問19
SS3PIOUS	配偶者：信仰の度合い	留	Q63 S2
SS5HLTHZ	配偶者：健康状態	留	Q65
SSDORL	配偶者：信仰する宗教の有無	留	Q63
SSFQ7CK	配偶者：夕食の用意（頻度）	留	Q66 A
SSFQ7CLN	配偶者：家の掃除（頻度）	留	Q66 D
SSFQ7SHP	配偶者：買い物（頻度）	留	Q66 C
SSFQ7WSH	配偶者：洗濯（頻度）	留	Q66 B
SSHIINCX	配偶者：年収	面	問11(9)
SSJB1WK	配偶者：先週の就労経験	面	問11(1)
SSJBDWK	配偶者：週労働日数	面	問11(2)(3)
SSJBHRWK	配偶者：週労働時間	面	問11(2)(3)

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
SSLSTSCH	配偶者最終学校	面	問27
SSSZINCM	配偶者：年収	面	問11(9)
SSSZSTFA	配偶者：企業規模	面	問11(7)
SSSZWKYR	配偶者：就労年数	面	問11(8)
SSTP12JB	配偶者：就労地位	面	問11(4)
SSXXHQX	配偶者：業種	面	問11(5)
SSXXJOB	配偶者：職種	面	問11(6)
SSXXRL	配偶者：信仰する宗教	留	Q63 S1
ST5AREAY	生活満足度：居住地域	留	Q8 A
ST5ECNY	生活満足度：家計状態	留	Q8 D
ST5FRIY	生活満足度：友人関係	留	Q8 E
ST5HLTHY	生活満足度：健康	留	Q8 F
ST5HSWK	家事の仕事の満足度	面	問4(2)
ST5JOB	現在の仕事の満足度	面	問1(21)
ST5LEISY	生活満足度：余暇利用	留	Q8 B
ST5LIFEY	生活満足度：家庭生活	留	Q8 C
STFDOSTF	部下の部下の有無	面	問1(15)b
SZCNTMO	雇用期限	面	問1(17)
SZCNTRCT	雇用期限	面	問1(17)
SZCNTYR	雇用期限	面	問1(17)
SZDWEL	住宅床面積	面	問17
SZFFAWAY	別居家族人数	面	問18(2)
SZFFHERE	同居家族人数	面	問18(1)
SZFINDJB	求職期間	面	問2(2)b
SZHIINCX	本人年収	面	問1(23)
SZHILST	前職の年収	面	問5(9)
SZSHSHINC	世帯年収	面	問32
SZHSINCM	世帯年収	面	問32
SZINCOMX	本人年収	面	問1(23)
SZINLST	前職の年収	面	問5(9)
SZNOWORK	卒業後の未就労年数	面	問2(2)a
SZPAYDYX	日給	面	問1(24)2
SZPAYHRX	時間給	面	問1(24)1
SZPAYMOX	月給	面	問1(24)4
SZPAYWKX	週給	面	問1(24)3
SZPAYYRX	年俸	面	問1(24)5
SZSJBHVK	副業就労時間	面	問1(26)
SZSTAFSA	従業員規模（就労事業所）	面	問1(7)
SZSTFFST	初職の企業規模	面	問9(4)
SZSTFLSA	前職の企業規模	面	問5(8)
SZTRGA	研修期間	面	問1(13)b
SZTTLSTA	企業規模	面	問1(11)
SZWNSTF	女子従業員比	面	問1(8)
TP12FSTJ	初職の就労地位	面	問9(1)
TP12JOB	就労地位	面	問1(4)
TP12LSTJ	前職の就労地位	面	問5(5)
TP4WPLA	事業所形態	面	問1(9)
TP5LOC15	15歳の頃の居住地（本人）	面	問24(1)
TP5PAY	給料形態	面	問1(24)
TP5UNEMP	未就労の理由	面	問4(1)
TP8DWEL	住居形態	面	問16
TR3ACDAZ	組織への信頼：学者・研究者	留	Q29 J
TR3BCRAZ	組織への信頼：中央官庁	留	Q29 D
TR3CGMNZ	組織への信頼：国会議員	留	Q29 K
TR3CITYZ	組織への信頼：市区町村議会議員	留	Q29 L
TR3COPZ	組織への信頼：警察	留	Q29 N
TR3CORPZ	組織への信頼：大企業	留	Q29 A
TR3DEFZ	組織への信頼：自衛隊	留	Q29 M

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
TR3FINZ	組織への信頼：金融機関	留	Q29 O
TR3HSPLZ	組織への信頼：病院	留	Q29 G
TR3NWSPZ	組織への信頼：新聞	留	Q29 F
TR3RLGPZ	組織への信頼：宗教団体	留	Q29 B
TR3SCHLZ	組織への信頼：学校	留	Q29 C
TR3SPCAZ	組織への信頼：裁判所	留	Q29 I
TR3TVZ	組織への信頼：テレビ	留	Q29 H
TR3UNNZ	組織への信頼：労働組合	留	Q29 E
USTAND	調査員への質問：回答者の理解度	調	F2
WEIGHT	ウエイト		◇
WH3HSWK	家事分担	面	問11(10)
WHENBEAT	暴行被害時期	留	Q32 S1
WHNSTPWK	離職時期（西暦）	面	問5(3)
WHOMBEAT	暴行加害者	留	Q32 S2
WHPAYTRG	研修費用の負担	面	問1(13)a
WLKEEPJA	現在の会社・組織での就労継続意向	面	問1(22)
WLSTOPWK	労働継続意向	面	問1(20)
WLWANTJB	不就業者に：今後の就労意向	面	問6
XBEATEN	暴行被害経験	留	Q32
XCMCARE	共同墓または散骨希望の理由：子どもを煩わせたくない	留	Q42 S
XCMETC	共同墓または散骨希望の理由：その他	留	Q42 S
XCMNATR	共同墓または散骨希望の理由：自然にかえりたい	留	Q42 S
XCMNOMK	共同墓または散骨希望の理由：いずれも選択していない	留	Q42 S
XCMNONE	共同墓または散骨希望の理由：墓を守る人がいない	留	Q42 S
XCMSSENS	共同墓または散骨希望の理由：墓に意味を見出せない	留	Q42 S
XDIV	離婚経験	面	問31(2)
XFNACT	外国人との接触経験：地域活動	留	Q38 4
XFNHLLLO	外国人との接触経験：挨拶	留	Q38 1
XFNMEAL	外国人との接触経験：食事招待	留	Q38 5
XFNNOMK	外国人との接触経験：いずれも選択していない	留	Q38
XFNSTAY	外国人との接触経験：宿泊招待	留	Q38 6
XFNSTDY	外国人との接触経験：学校	留	Q38 3
XFNWORK	外国人との接触経験：職場	留	Q38 2
XJOB1WK	先週の就労経験	面	問1(1)
XJOBDWK	週労働日数	面	問1(2)(3)
XJOBHWK	週労働時間	面	問1(2)(3)
XJOBYR	就労年数	面	問1(12)
XKAKUSHU	各種学校通学経験	面	問29
XLRNCLTR	受講経験：教養講座	留	Q9 B
XLRNJB	受講経験：実務講座	留	Q9 A
XMARRY	結婚経験	面	問31(1)
XMGA1DV	1回目離婚後、再婚の有無	面	問31(3)
XMGA1WD	配偶者との1回目死別後、再婚の有無	面	問31(5)
XMGA2DV	2回目離婚後、再婚の有無	面	問31(3)
XMGA2WD	配偶者との2回目死別後、再婚の有無	面	問31(5)
XNOKNOW	各種学校などの通学経験：わからない	面	問29
XNOMARK	各種学校などの通学経験：いずれも選択していない	面	問29
XNOSCH	各種学校などの通学経験：いずれもない	面	問29
XNOWORK	卒業後の未就労期間の有無	面	問2(1)
XNUMBROE	兄弟姉妹人数（兄）	面	問23
XNUMBROY	兄弟姉妹人数（弟）	面	問23
XNUMCOWK	転職数	面	問3
XNUMSBLG	兄弟姉妹人数（計）	面	問23
XNUMSELF	兄弟姉妹人数（本人）	面	問23
XNUMSISE	兄弟姉妹人数（姉）	面	問23
XNUMSISY	兄弟姉妹人数（妹）	面	問23
XOCCUP	公共職業訓練校経験	面	問29
XOTHWK	週残業時間	面	問1(2)(3)

変数名	質問概要	JGSS-2000	
		調査票	質問番号
XQTSMOKE	禁煙努力	留	Q54 S
XROBD1Y	強盗等の被害経験	留	Q35
XSENSHU	専修学校経験	面	問29
XSJB1WK	副業の有無	面	問1(25)
XSTOLN1Y	空き巣被害経験	留	Q34
XTRAUM5Y	トラウマの回数	留	Q36
XTRG1YR	過去1年の研修経験	面	問1(13)
XWIDOW	配偶者との死別経験	面	問31(4)
XWORK	就労経験	面	問5(1)
XWORK1Y	1年間以上の就労経験	面	問5(2)
XX8PLPTY	政党支持	面	問14
XX9PLPFV	好ましい政党	面	問14S
XXFSTJB	初職の職種	面	問9(3)
XXFSTWP	初職の業種	面	問9(2)
XXJOB	職種	面	問1(6)
XXLSTJB	前職の職種	面	問5(7)
XXLSTSCH	本人最終学校	面	問27
XXLSTWPL	前職の業種	面	問5(6)
XXMEMHOB	組織への所属：趣味の会（具体的に）	留	Q30 GS
XXMEMSP	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ（具体的に）	留	Q30 FS
XXRL	信仰する宗教（本人）	留	Q57 S1
XXSTPJB	離職理由	面	問5(4)
XXWPHQ	業種（本社）	面	問1(10)
XXWPL	業種（就労事業所）	面	問1(5)

・ JGSS-2000 資料



抽出地点リスト

都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数
北海道	札幌市	60	4	山形県	飽海郡	15	1	埼玉県	春日部市	15	1
北海道	函館市	15	1	福島県	会津若松市	15	1	埼玉県	鴻巣市	15	1
北海道	旭川市	15	1	福島県	いわき市	15	1	埼玉県	与野市	15	1
北海道	釧路市	15	1	福島県	須賀川市	15	1	埼玉県	越谷市	15	1
北海道	網走市	15	1	福島県	大沼郡	15	1	埼玉県	入間市	15	1
北海道	江別市	15	1	茨城県	水戸市	15	1	埼玉県	新座市	15	1
北海道	登別市	15	1	茨城県	古河市	15	1	埼玉県	上福岡市	15	1
北海道	上磯郡	15	1	茨城県	北茨城市	15	1	埼玉県	鶴ヶ島市	15	1
北海道	夕張郡	15	1	茨城県	ひたちなか市	15	1	埼玉県	比企郡	15	1
北海道	紋別郡	15	1	茨城県	西茨城郡	15	1	埼玉県	南埼玉郡	15	1
北海道	厚岸郡	15	1	茨城県	行方郡	15	1	千葉県	千葉市	30	2
青森県	青森市	15	1	茨城県	真壁郡	15	1	千葉県	市川市	15	1
青森県	八戸市	15	1	栃木県	宇都宮市	15	1	千葉県	船橋市	15	1
青森県	上北郡	15	1	栃木県	栃木市	15	1	千葉県	館山市	15	1
岩手県	盛岡市	15	1	栃木県	小山市	15	1	千葉県	松戸市	15	1
岩手県	花巻市	15	1	栃木県	上都賀郡	15	1	千葉県	茂原市	15	1
岩手県	紫波郡	15	1	栃木県	那須郡	15	1	千葉県	旭市	15	1
宮城県	仙台市	30	2	群馬県	前橋市	15	1	千葉県	柏市	15	1
宮城県	石巻市	15	1	群馬県	桐生市	15	1	千葉県	流山市	15	1
宮城県	角田市	15	1	群馬県	館林市	15	1	千葉県	鎌ヶ谷市	15	1
宮城県	柴田郡	15	1	群馬県	多野郡	15	1	千葉県	袖ヶ浦市	15	1
宮城県	遠田郡	15	1	群馬県	邑楽郡	15	1	千葉県	印旛郡	15	1
秋田県	秋田市	15	1	埼玉県	川越市	15	1	千葉県	長生郡	15	1
秋田県	北秋田郡	15	1	埼玉県	川口市	15	1	東京都	区部	300	20
秋田県	平鹿郡	15	1	埼玉県	浦和市	15	1	東京都	八王子市	15	1
山形県	山形市	15	1	埼玉県	大宮市	15	1	東京都	武蔵野市	15	1
山形県	酒田市	15	1	埼玉県	行田市	15	1	東京都	青梅市	15	1
山形県	南陽市	15	1	埼玉県	飯能市	15	1	東京都	調布市	15	1

抽出地点リスト

都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数
東京都	町田市	15	1	山梨県	山梨市	15	1	愛知県	東海市	15	1
東京都	日野市	15	1	山梨県	東八代郡	15	1	愛知県	豊明市	15	1
東京都	国立市	15	1	長野県	長野市	15	1	愛知県	丹羽郡	15	1
東京都	東大和市	15	1	長野県	飯田市	15	1	愛知県	知多郡	15	1
東京都	稲城市	15	1	長野県	大町市	15	1	三重県	四日市市	15	1
神奈川県	横浜市	120	8	長野県	南佐久郡	15	1	三重県	桑名市	15	1
神奈川県	川崎市	45	3	長野県	東筑摩郡	15	1	三重県	鳥羽市	15	1
神奈川県	横須賀市	15	1	岐阜県	岐阜市	15	1	三重県	桑名郡	15	1
神奈川県	平塚市	15	1	岐阜県	高山市	15	1	三重県	度会郡	15	1
神奈川県	藤沢市	15	1	岐阜県	恵那市	15	1	滋賀県	大津市	15	1
神奈川県	茅ヶ崎市	15	1	岐阜県	養老郡	15	1	滋賀県	守山市	15	1
神奈川県	相模原市	15	1	岐阜県	加茂郡	15	1	滋賀県	甲賀郡	15	1
神奈川県	三浦市	15	1	静岡県	静岡市	15	1	京都府	京都市	60	4
神奈川県	大和市	15	1	静岡県	浜松市	30	2	京都府	京田辺市	15	1
神奈川県	座間市	15	1	静岡県	清水市	15	1	京都府	向日市	15	1
神奈川県	足柄上郡	15	1	静岡県	富士宮市	15	1	京都府	相楽郡	15	1
新潟県	新潟市	15	1	静岡県	磐田市	15	1	大阪府	大阪市	90	6
新潟県	柏崎市	15	1	静岡県	御殿場市	15	1	大阪府	堺市	30	2
新潟県	村上市	15	1	静岡県	駿東郡	15	1	大阪府	豊中市	15	1
新潟県	上越市	15	1	静岡県	磐田郡	15	1	大阪府	吹田市	15	1
新潟県	西蒲原郡	15	1	愛知県	名古屋市	75	5	大阪府	高槻市	15	1
新潟県	中頸城郡	15	1	愛知県	豊橋市	15	1	大阪府	守口市	15	1
富山県	高岡市	15	1	愛知県	岡崎市	15	1	大阪府	枚方市	15	1
富山県	射水郡	15	1	愛知県	瀬戸市	15	1	大阪府	八尾市	15	1
石川県	金沢市	30	2	愛知県	春日井市	15	1	大阪府	富田林市	15	1
石川県	鹿島郡	15	1	愛知県	豊田市	15	1	大阪府	松原市	15	1
福井県	福井市	15	1	愛知県	安城市	15	1	大阪府	箕面市	15	1
福井県	勝山市	15	1	愛知県	江南市	15	1	大阪府	門真市	15	1

抽出地点リスト

都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	都道府県	市・郡	標本数	地点数	
大阪府	東大阪市	15	1	広島県	三原市	15	1	長崎県	長崎市	15	1	
大阪府	泉南市	15	1	広島県	福山市	15	1	長崎県	佐世保市	15	1	
大阪府	泉北郡	15	1	広島県	安芸郡	15	1	長崎県	西彼杵郡	15	1	
兵庫県	神戸市	45	3	広島県	世羅郡	15	1	熊本県	熊本市	30	2	
兵庫県	姫路市	15	1	山口県	下関市	15	1	熊本県	玉名市	15	1	
兵庫県	尼崎市	15	1	山口県	山口市	15	1	熊本県	下益城郡	15	1	
兵庫県	明石市	15	1	山口県	下松市	15	1	熊本県	上益城郡	15	1	
兵庫県	西宮市	15	1	山口県	豊浦郡	15	1	大分県	大分市	15	1	
兵庫県	伊丹市	15	1	徳島県	徳島市	15	1	大分県	日田市	15	1	
兵庫県	加古川市	15	1	徳島県	美馬郡	15	1	大分県	大分郡	15	1	
兵庫県	宝塚市	15	1	香川県	高松市	15	1	宮崎県	宮崎市	15	1	
兵庫県	三田市	15	1	香川県	善通寺市	15	1	宮崎県	小林市	15	1	
兵庫県	神崎郡	15	1	香川県	綾歌郡	15	1	宮崎県	西諸県郡	15	1	
兵庫県	氷上郡	15	1	愛媛県	松山市	15	1	鹿児島県	鹿児島市	15	1	
奈良県	奈良市	15	1	愛媛県	新居浜市	15	1	鹿児島県	串木野市	15	1	
奈良県	橿原市	15	1	愛媛県	伊予郡	15	1	鹿児島県	薩摩郡	15	1	
奈良県	北葛城郡	15	1	高知県	高知市	15	1	鹿児島県	肝属郡	15	1	
和歌山県	和歌山市	15	1	高知県	高岡郡	15	1	沖縄県	那覇市	15	1	
和歌山県	橋本市	15	1	福岡県	北九州市	30	2	沖縄県	名護市	15	1	
和歌山県	有田郡	15	1	福岡県	福岡市	45	3			計	4500	300
鳥取県	鳥取市	15	1	福岡県	久留米市	15	1					
島根県	松江市	15	1	福岡県	八女市	15	1					
島根県	能義郡	15	1	福岡県	春日市	15	1					
岡山県	岡山市	30	2	福岡県	筑紫郡	15	1					
岡山県	倉敷市	15	1	福岡県	鞍手郡	15	1					
岡山県	総社市	15	1	福岡県	八女郡	15	1					
岡山県	児島郡	15	1	佐賀県	佐賀市	15	1					
広島県	広島市	45	3	佐賀県	神埼郡	15	1					



産業コード

10	農業
20	林業
30	漁業
40	鉱業
50	建設業
60	製造業
70	電気・ガス・熱供給・水道業
80	運輸業
91	卸売業
92	小売業
93	飲食店
100	金融・保険業
110	不動産業
120	新聞・放送・出版業、広告業、映画制作業
130	情報・通信サービス業
140	医療・福祉サービス業
150	教育・研究サービス業
160	法律・会計サービス業
170	その他のサービス業
180	公務
190	分類不能の産業
987	兵役
990	その他の生徒・学生
998	非該当
999	無回答

産業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用した。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。



職業コード

- 501 自然科学系研究者
- 502 人文科学系研究者
- 503 機械・電気・化学技術者
- 504 建築・土木技術者
- 505 農林技術者
- 506 情報処理技術者
- 507 その他の技師・技術者
- 508 医師
- 509 歯科医師
- 510 薬剤師
- 511 助産婦
- 512 保健婦
- 513 栄養士
- 514 看護婦、看護師
- 515 あん摩・はり・きゅう師、柔道整復師
- 516 その他の保健医療従事者
- 517 裁判官、検察官、弁護士
- 518 その他の法務従事者
- 519 公認会計士、税理士
- 520 幼稚園教員
- 521 小学校教員
- 522 中学校教員
- 523 高等学校教員
- 524 大学教員
- 525 盲・ろう・養護学校教員
- 526 その他の教員
- 527 宗教家
- 528 文芸家、著述家
- 529 記者、編集者
- 530 彫刻家、画家、工芸美術家
- 531 デザイナー
- 532 写真家、カメラマン
- 533 音楽家（個人に教授するものを除く）

- 534 俳優、舞踊家、演芸家（個人に教授するものを除く）
- 535 職業スポーツ家(個人に教授するものを除く)
- 536 獣医師
- 537 保母、保父
- 538 社会福祉事業専門職員
- 539 個人教師
- 540 不動産鑑定士
- 541 経営コンサルタント
- 542 アナウンサー(ラジオ・テレビ)
- 543 図書館司書
- 544 その他の専門的・技術的職業従事者
- 545 管理的公務員
- 546 国会議員
- 547 地方議員
- 548 会社役員
- 549 その他の法人・団体の役員
- 550 会社・団体等の管理職員
- 551 駅長、区長
- 552 郵便局長、電報・電話局長
- 553 その他の管理的職業従事者
- 554 総務・企画事務員
- 555 受付・案内事務員
- 556 出荷・受荷事務員
- 557 営業・販売事務員
- 558 その他の一般事務員
- 559 会計事務員
- 560 郵便・通信事務員
- 561 集金人
- 562 その他の外勤事務従事者
- 563 運輸事務員
- 564 速記者、タイピスト、キーパンチャー
- 565 電子計算機等操作員
- 566 小売店主
- 567 卸売店主
- 568 飲食店主
- 569 販売店員

- 570 行商人、呼売人、露天商
- 571 再生資源卸売人・回収人
- 572 商品仲立人
- 573 外交員(保険、不動産を除く)
- 574 保険代理人・外交員
- 575 不動産仲買人・売買人
- 576 質屋店主・店員
- 577 その他の販売類似職業従事者
- 578 女中、家政婦、家事サービス職業従事者
- 579 理容師、美容師
- 580 クリーニング職、洗張職
- 581 料理人
- 582 バーテンダー
- 583 給仕係
- 584 スチュワーデス、スチュワード
- 585 接客社交係
- 586 娯楽場等の接客員
- 587 旅行・観光案内人
- 588 その他の個人サービス職業従事者
- 589 旅館主人・番頭、ホテル支配人
- 590 下宿・アパートの管理人、舎監、寮母
- 591 ファッションモデル
- 592 その他のサービス職業従事者
- 593 自衛官
- 594 警察官、海上保安官、鉄道公安員
- 595 消防員
- 596 看守、守衛、監視員
- 597 その他の保安職業従事者
- 598 旧職業軍人
- 599 農耕・養蚕作業
- 600 植木職、造園師
- 601 畜産作業
- 602 林業作業
- 603 その他の農林業作業
- 604 漁業作業
- 605 漁船の船長・航海士・機関長・機関士

- 606 電車・機関車運転士
- 607 自動車運転者
- 608 船長・航海士（漁船を除く）、水先人
- 609 船舶機関長・機関士（漁船を除く）
- 610 航空機操縦士、航空士、航空機関士
- 611 車掌
- 612 鉄道員
- 613 船員
- 614 その他の運輸従事者
- 615 無線通信士、無線技術士
- 616 有線通信士
- 617 電話交換手
- 618 郵便・電報外務員
- 619 その他の通信従事者
- 620 採鉱員、採炭員
- 621 石切出作業者
- 622 その他の採掘作業者
- 623 陶磁器工、絵付作業者
- 624 石工
- 625 ガラス・セメント製品製造作業者
- 626 その他の窯業・土石製品製造作業者
- 627 製鉄工、製鋼工、精錬工
- 628 鋳物工、鍛造工、金属材料製造作業者
- 629 化学製品製造作業者
- 630 金属工作機械工、めっき工、金属加工作業者
- 631 鉄工、板金工
- 632 金属溶接工
- 633 一般機械組立工・修理工
- 634 電気機械器具組立工・修理工
- 635 自動車組立工・整備工
- 636 鉄道車両組立工・修理工
- 637 船舶ぎ装工(他に分類されない)
- 638 航空機組立工・整備工
- 639 自転車組立工・修理工
- 640 その他の輸送機械組立・修理作業者
- 641 時計組立工・修理工

- 642 光学機械・精密機械器具組立工・修理工
- 643 精穀工、製粉工
- 644 パン・菓子・めん類・豆腐製造工
- 645 味噌・醤油・缶詰食品・乳製品製造工、飲食料品製造作業
- 646 たばこ製造工
- 647 酒類製造工
- 648 製糸作業
- 649 織布工、紡織作業
- 650 漂白工、染色工
- 651 洋服・和服仕立職
- 652 縫製工、裁断工
- 653 製材工、木工
- 654 指物職、家具職、建具職
- 655 船大工
- 656 おけ職、木・竹・草・つる製品製造作業
- 657 製紙工、紙器製造工、パルプ・紙・紙製品製造作業
- 658 印刷・製本作業
- 659 ゴム・プラスチック製品製造作業
- 660 くつ製造工・修理工、かわ・かわ製品製造作業
- 661 塗装工、画工、看板工
- 662 漆塗師、まき絵師
- 663 表具師、内張工
- 664 和がさ・ちょうちん・うちわ職
- 665 貴金属・宝石・甲・角等細工工
- 666 印判師
- 667 洋傘組立工
- 668 かばん・袋物製造工
- 669 がん具製造工
- 670 製図工、現図工
- 671 映写技士
- 672 その他の技能工・生産工程作業
- 673 汽かん士、汽かん火夫
- 674 起重機・建設機械運転作業
- 675 その他の定置機関運転作業
- 676 発電員、変電員
- 677 電気工事・電話工事作業

678	土木・建築請負師
679	左官、とび職
680	れんが積工、配管工
681	畳職
682	土工、道路工夫
683	鉄道線路工夫
684	現場監督、その他の建設作業者
685	倉庫夫、仲仕
686	運搬労務者
687	清掃員
688	その他の労務作業者
689	分類不能の職業
690	旧地主
691	名目上の役員
701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー
702	大工
703	教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合
704	製品製造作業者：(特に父職で)作っている製品が明記されていない場合
705	会社員：(特に父職で)記入が「会社員」とあった場合
707	自営業：(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合
986	無職
987	兵役
988	大学生、短大生
989	大学院生
990	その他の生徒・学生
991	分類不能の生徒・学生
998	非該当
999	不明、無回答

職業カテゴリーの分類コードについては、原則として『SSM産業分類・職業分類(95年版)』(1995年SSM調査研究会)を利用し、下記の修正を加えた。1995年SSM分類の使用にあたっては、東北大学の原純輔教授の許可とアドバイスをいただいた。記して感謝したい。

701	スーパーなどのレジスター係員、キャッシャー：「559 会計事務員」から分離
702	大工：「679 大工・左官、とび職」から分離

- 703 教員：小学校・中学校・高校などが明記されていない場合に用いた
- 704 製品製造業者：(特に父職で)作っている製品が明記されていない場合に用いた
- 705 会社員：(特に父職で)記入が「会社員」とあった場合
- 707 自営業：(特に父職で)記入が「自営業」とあった場合



質問項目比較早見表 (質問番号順)

[略語・記号]

調査票 ... 面：面接調査票，留：留置調査票，調：調査員記入票（面接調査票末尾）
 質問番号 ... *：調査票冒頭欄，S：付問，F：調査員記入欄，◇：抽出関連などの変数で質問番号なし
 G S S（対応するG S S質問項目の有無） ... ：ある， -：なし
 世論調査（対応する世論調査の有無） ... ：ある， -：なし
 ※：主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものを意味する（例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など）。

JGSS-2000		質問概要	G S S	世論調査
調査票	質問番号			
◇		都道府県名	-	※
面・留	*	性別	○	※
面・留	*	年齢	○	※
面・留	*	DOMARRYの転記	○	※
面・留	*	アタック状況番号	-	-
面・留	*	生年月日	○	※
◇		地域ブロック	○	※
◇		市郡規模	○	※
◇		ウエイト	○	※
面	問1-1	先週の就労経験	○	※
面	問1-2/3	週労働日数	-	※
面	問1-2/3	週労働時間	○	※
面	問1-2/3	週残業時間	-	※
面	問1-4	就労地位	○	※
面	問1-5	業種(就労事業所)	○	※
面	問1-6	職種	○	※
面	問1-7	従業員規模(就労事業所)	○	※
面	問1-8	女子従業員比	○	※
面	問1-9	事業所形態	○	※
面	問1-10	業種(本社)	-	※
面	問1-11	企業規模	○	※
面	問1-12	就労年数	○	※
面	問1-13	過去1年の研修経験	○	※
面	問1-13	研修費用の負担	-	-
面	問1-13	研修期間	○	※
面	問1-14	上司の有無	○	-
面	問1-14	上司の上司の有無	○	-
面	問1-15	部下の有無	○	-
面	問1-15	部下の部下の有無	○	-
面	問1-16	労働組合の有無	-	※
面	問1-16	労働組合加入の有無	○	※
面	問1-17	雇用期間の有無	○	※
面	問1-17	雇用期限	-	※
面	問1-18	失業の可能性	○	○
面	問1-19	再就労の容易さ	○	○
面	問1-20	労働継続意向	○	※
面	問1-21	現在の仕事の満足度	○	※
面	問1-22	現在の会社・組織での就労継続意向	○	※
面	問1-23	本人年収	○	※
面	問1-24	給料形態	○	※
面	問1-24	時間給/日給/週給/月給/年俸	○	※
面	問1-25	副業の有無	○	※
面	問1-26	副業就労時間	○	※

JGSS-2000		質問概要	G S S	世論調査
調査票	質問番号			
面	問2-1	卒業後の未就労期間の有無	○	-
面	問2-2	卒業後の未就労年数	○	-
面	問2-2	求職期間	○	-
面	問3	転職数	○	※
面	問4-1	未就労の理由	○	※
面	問4-2	家事の仕事の満足度	○	-
面	問5-1	就労経験	○	-
面	問5-2	1年間以上の就労経験	○	※
面	問5-3	離職時期(西暦)	○	※
面	問5-4	離職理由	○	※
面	問5-5	前職の就労地位	-	※
面	問5-6	前職の業種	-	※
面	問5-7	前職の職種	○	※
面	問5-8	前職の企業規模	-	※
面	問5-9	前職の年収	-	-
面	問6	不就業者に:今後の就労意向	○	※
面	問7	不就業者に:求職の有無	○	※
面	問8	現在の収入源	○	※
面	問9-1	初職の就労地位	○	-
面	問9-2	初職の業種	○	-
面	問9-3	初職の職種	○	-
面	問9-4	初職の企業規模	-	-
面	問10	結婚状況	○	※
面	問11-1	配偶者:先週の就労経験	○	※
面	問	配偶者:週労働日数・時間	○	※
面	問11-4	配偶者:就労地位	○	※
面	問11-5	配偶者:業種	○	※
面	問11-6	配偶者:職種	○	※
面	問11-7	配偶者:企業規模	○	※
面	問11-8	配偶者:就労年数	-	-
面	問11-9	配偶者:年収	-	※
面	問11-10	家事分担	○	○
面	問12-a	仕事に関する意識:雇用の安定	○	○
面	問12-b	仕事に関する意識:収入	○	○
面	問12-c	仕事に関する意識:昇進機会	○	○
面	問12-d	仕事に関する意識:興味ある仕事	○	○
面	問12-e	仕事に関する意識:仕事の独立性	○	○
面	問12-f	仕事に関する意識:人のためになる仕	○	○
面	問12-g	仕事に関する意識:社会的有益性	○	○
面	問12-h	仕事に関する意識:時間的自由	○	○
面	問12-i	仕事に関する意識:家庭との両立	-	-
面	問12-j	仕事に関する意識:教育・訓練の機会	-	-
面	問13	主観的階層	○	○

JGSS-2000		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
面	問14	政党支持	○	○
面	問14S	好ましい政党	-	○
面	問15	政権担当能力政党	-	○
面	問16	住居形態	○	○
面	問17	住宅床面積	-	※
面	問18-1	同居家族人数	○	※
面	問18-2	別居家族人数	-	-
面	問19	家族:有無・続柄・性別・年齢・同居の有無・別居理由・世帯員コード・配偶	○	※
面	問20	家族:世帯主	-	※
面	問21	子ども:人数	○	-
面	問22	子ども:有無・生年・性別・生死・年齢	○	※
面	問23	兄弟姉妹人数	○	※
面	問24-1	15歳の頃の居住地(本人)	○	-
面	問24-1	15歳の頃の居住地(本人):都道府県	○	-
面	問24-2	15歳の頃の居住地(本人):農山村地	○	-
面	問25-1	15歳の頃の父:就労地位	○	-
面	問25-2	15歳の頃の父:職種	○	-
面	問25-3	15歳の頃の父:企業規模	-	-
面	問26	15歳の頃の母:就労地位	○	-
面	問27	本人・配偶者最終学校	○	※
面	問27	父親・母親最終学校	○	※
面	問28	本人最終学校卒業・中退	○	※
面	問29	専修学校・各種学校・職業訓練校経	○	※
面	問30	中学3年生の頃の成績	-	-
面	問31-1	結婚経験	○	※
面	問31-1	初婚年齢	○	※
面	問31-2	離婚経験・回数	○	※
面	問31-3	1回目離婚年齢	-	-
面	問31-3	1回目離婚後、再婚の有無	-	-
面	問31-3	1回目離婚後、再婚年齢	-	-
面	問31-3	2回目離婚年齢	-	-
面	問31-3	2回目離婚後、再婚の有無	-	-
面	問31-3	2回目離婚後、再婚年齢	-	-
面	問31-4	配偶者との死別経験・回数	○	-
面	問31-5	配偶者との1回目死別年齢	-	-
面	問31-5	配偶者との1回目死別後、再婚の有無	-	-
面	問31-5	配偶者との1回目死別後、再婚年齢	-	-
面	問31-5	配偶者との2回目死別年齢	-	-
面	問31-5	配偶者との2回目死別後、再婚の有無	-	-
面	問31-5	配偶者との2回目死別後、再婚年齢	-	-
面	問32	世帯年収	○	※
調	F1	調査員への質問:回答者の協力度	○	-
調	F2	調査員への質問:回答者の理解度	○	-
調	F末尾	調査手順	-	-
調	F末尾	調査日	○	-
調	F末尾	調査所要時間(分)	-	-
留	Q1	新聞閲読頻度	○	○
留	Q2	1ヶ月の読書冊数	-	○
留	Q3	テレビ視聴時間	○	○
留	Q4	家計状態の変化	○	○
留	Q5	世帯収入のレベル	○	○
留	Q6	15歳の頃の世帯収入レベル	○	-
留	Q7	生活水準向上機会の有無	○	○
留	Q8A	生活満足度:居住地域	○	○
留	Q8B	生活満足度:余暇利用	○	○
留	Q8C	生活満足度:家庭生活	○	○
留	Q8D	生活満足度:家計状態	○	○
留	Q8E	生活満足度:友人関係	○	○
留	Q8F	生活満足度:健康	○	○
留	Q9A	受講経験:実務講座	-	○
留	Q9B	受講経験:教養講座	-	○
留	Q10	健康状態(本人)	○	○
留	Q11	階層帰属意識	○	○
留	Q12	三世代同居観	○	○

JGSS-2000		質問概要	GSS	世論調査
調査票	質問番号			
留	Q13A	結婚生活観:子どもにとっての親の離	○	○
留	Q13B	結婚生活観:妻にとっての離婚	○	○
留	Q13C	結婚生活観:夫にとっての離婚	○	-
留	Q13D	結婚生活観:男性の家事の賛否	-	○
留	Q14	死後の世界	○	○
留	Q15	少年法改正賛否	-	-
留	Q16	死刑制度賛否	○	○
留	Q17	最近の判決について	○	-
留	Q18	宿泊旅行頻度	-	○
留	Q19A	家族での夕食(頻度)	-	○
留	Q19B	友人との会食(頻度)	○	-
留	Q19C	夕食の用意(頻度)	-	○
留	Q19D	洗濯(頻度)	-	○
留	Q19E	買い物(頻度)	-	○
留	Q19F	家の掃除(頻度)	-	○
留	Q20A	国か個人か:高齢者生活保障	○	○
留	Q20B	国か個人か:高齢者医療・介護	-	○
留	Q21	政府の役割範囲	○	○
留	Q22A	国民と政治のかかわり:市民の影響力	○	○
留	Q22B	国民と政治のかかわり:理解度	○	○
留	Q22C	国民と政治のかかわり:投票	-	-
留	Q22D	国民と政治のかかわり:国会議員	○	-
留	Q23A	政府の支出観:環境問題	○	○
留	Q23B	政府の支出観:犯罪取締	○	○
留	Q23C	政府の支出観:教育	○	○
留	Q23D	政府の支出観:安全保障	○	-
留	Q23E	政府の支出観:海外援助	○	○
留	Q23F	政府の支出観:土木事業	○	-
留	Q23G	政府の支出観:社会保障	○	○
留	Q23H	政府の支出観:雇用対策	○	○
留	Q24	女性知事候補への投票	○	○
留	Q25	所得税の負担感	○	○
留	Q26	人間観(一般):他人の利用	○	○
留	Q27	人間観(一般):信用	○	○
留	Q28	人間観(一般):人の本性	○	○
留	Q29A	組織への信頼:大企業	○	○
留	Q29B	組織への信頼:宗教団体	○	○
留	Q29C	組織への信頼:学校	○	○
留	Q29D	組織への信頼:中央官庁	○	○
留	Q29E	組織への信頼:労働組合	○	○
留	Q29F	組織への信頼:新聞	○	○
留	Q29G	組織への信頼:病院	○	○
留	Q29H	組織への信頼:テレビ	○	○
留	Q29I	組織への信頼:裁判所	○	○
留	Q29J	組織への信頼:学者・研究者	○	○
留	Q29K	組織への信頼:国会議員	○	○
留	Q29L	組織への信頼:市区町村議会議員	-	-
留	Q29M	組織への信頼:自衛隊	○	○
留	Q29N	組織への信頼:警察	-	○
留	Q29O	組織への信頼:金融機関	○	-
留	Q30A	組織への所属:政治団体	○	○
留	Q30B	組織への所属:業界団体	○	○
留	Q30C	組織への所属:ボランティアグループ	○	○
留	Q30D	組織への所属:市民運動のグループ	○	-
留	Q30E	組織への所属:宗教の団体	○	○
留	Q30F	組織への所属:スポーツ関係のグループや	○	○
留	Q30G	組織への所属:趣味の会	○	○
留	Q31A	娯楽の頻度:将棋	-	○
留	Q31B	娯楽の頻度:囲碁	-	○
留	Q31C	娯楽の頻度:麻雀	-	○
留	Q31D	娯楽の頻度:ナンバーズ・ミニロト	-	-
留	Q31E	娯楽の頻度:宝くじ	-	○
留	Q31F	娯楽の頻度:競馬	-	○
留	Q31G	娯楽の頻度:パチンコ・パチスロ	-	○

JGSS-2000		質問概要	G S S	世 論 調 査
調査票	質問番号			
留	Q31H	娯楽の頻度:カラオケ	-	○
留	Q31I	娯楽の頻度:釣り	○	○
留	Q31J	娯楽の頻度:スポーツ	○	○
留	Q32	暴行被害経験	○	○
留	Q32S1	暴行被害時期	○	-
留	Q32S2	暴行加害者	-	-
留	Q33	危険場所の有無	○	○
留	Q34	空き巣被害経験	○	○
留	Q35	強盗等の被害経験	○	○
留	Q36	トラウマの回数	○	○
留	Q37	外国人増加の賛否	-	○
留	Q38	外国人との接触経験	-	○
留	Q39	理想的子ども人数(一般論)	○	○
留	Q39S	理想的子ども人数(5人以上の場合の 具体的人数)	○	-
留	Q40	子どもの性別希望	-	○
留	Q41	夫婦別姓意識	-	○
留	Q42	自分の墓について	-	○
留	Q42S	共同墓または散骨希望の理由	-	○
留	Q43A	意見についての賛否:妻の仕事	○	○
留	Q43B	意見についての賛否:女性の幸福	-	○
留	Q43C	意見についての賛否:親子関係	○	○
留	Q43D	意見についての賛否:男性の家事	-	-
留	Q43E	意見についての賛否:性役割分担	○	○
留	Q43F	意見についての賛否:男性の幸福	-	○
留	Q43G	意見についての賛否:子どもへの影響	○	○
留	Q43H	意見についての賛否:子どもをもつ必	○	○
留	Q43I	意見についての賛否:女性の自立	○	-
留	Q43J	意見についての賛否:妻は夫の手助け	○	○
留	Q43K	意見についての賛否:結婚観	-	-
留	Q44	親の体罰の賛否	○	○
留	Q45	教師の体罰の賛否	○	-
留	Q46	安楽死の賛否	○	○
留	Q47	貧富解消政策への賛否	○	-
留	Q48	婚外交渉の是非	○	○
留	Q49	10代の売春について	-	○
留	Q50	同性愛について	○	○
留	Q51	ポルノ:社会道徳	○	○
留	Q52	ポルノ:規制について	○	-
留	Q53	セックスの頻度	○	○
留	Q54	喫煙習慣	○	○
留	Q54S	禁煙努力	○	○
留	Q55	飲酒頻度	○	○
留	Q56	ドナーカードの所持	-	○
留	Q56S	ドナーカードへの署名	-	○
留	Q57	信仰する宗教の有無(本人)	○	○
留	Q57S1	信仰する宗教(本人)	○	○
留	Q57S2	信仰の度合い(本人)	○	○
留	Q58	自分の年金額予想	○	○
留	Q59	政治意識(保革5段階)	○	○
留	Q60	利用通信媒体	-	○
留	Q61	幸福度	○	○
留	Q62	ペットの有無	-	○
留	Q62S1	ペットの種類	-	○
留	Q62S2	ペットの存在	-	○
留	Q62S3	ペットと過ごす時間	-	○
留	Q63	配偶者:信仰する宗教の有無	○	-
留	Q63S1	配偶者:信仰する宗教	○	-
留	Q63S2	配偶者:信仰の度合い	-	-
留	Q64	結婚生活の幸福度	○	○
留	Q65	配偶者:健康状態	-	○
留	Q66A	配偶者:夕食の用意(頻度)	○	○
留	Q66B	配偶者:洗濯(頻度)	○	○
留	Q66C	配偶者:買い物(頻度)	○	○
留	Q66D	配偶者:家の掃除(頻度)	○	○
留	Q67	家計管理	○	○



G S S ・世論調査と JGSS-2000 調査項目（面接調査票）の対応表

- 注：1) G S S ならびに各種世論調査における調査項目と設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
 2) G S S は 1998 年度の調査を中心として、世論調査についても比較的最近行なわれたものについて検討している。
 3) 質問番号... * : 調査票冒頭欄, F : 調査員記入欄, S : 付問, : 抽出関連などの変数で質問番号なし世論調査... : : 主として基本的な属性で、世論調査以外の官庁統計（個人調査だけでなく制度調査を含む）などに対応する設問があるものを意味する。（例えば、就業構造基本統計調査、労働組合基礎調査、賃金労働制度等調査など）

質問番号	質問概要	JGSS 変数名	G S S 変数名	最近の世論調査など
	都道府県名	PREF		
*	性別	SEXA	SEX	
*	年齢	AGEB	AGE	
*	DOMARRY の転記	MARC	MARITAL	
*	アタック状況番号	DRAN		
*	生年月日： 元号 年 月 日	DOB DOBE DOBY DOBM DOBD	COHORT BIRTHMO	
	地域ブロック	BLOCK	REGION	
	市郡規模	SIZE	XNORCSIZE SRCBELT SIZE	
	ウエイト	WEIGHT	FORMWT OVERSAMP	
問 1(1)	先週の就労経験	XJOB1WK	WRKSTAT	
問 1(2)(3)	週労働日数	XJOBDWK		
問 1(2)(3)	週労働時間	XJOBHWK	HRS1 HRS2	
問 1(2)(3)	週残業時間	XOTHWK		
問 1(4)	就労地位	TP12JOB	WRKSLF	
問 1(5)	業種（就労事業所）	XXWPL	INDUSTRY INDUS80	
問 1(6)	職種	XXJOB	OCC80 OCC PRESTG80 PRESTIGE ISCO681 ISCO68 ISCO88	
問 1(7)	従業員規模（就労事業所）	SZSTAF A	LOCALNUM	
問 1(8)	女子従業員比	SZWNSTF	GENDERWK	
問 1(9)	事業所形態	TP4WPLA	TYPEORG PARTORG	
問 1(10)	業種（本社）	XXWPHQ		
問 1(11)	企業規模	SZTTLSTA	ORGSIZE TOTALNUM	
問 1(12)	就労年数	XJOBYR	OTHYRS EMPYEARS	
問 1(13)	過去 1 年の研修経験	XTRG1YR	OCCTRAIN OTJTRAIN	
問 1(13)a	研修費用の負担	WHPAYTRG		
問 1(13)b	研修期間	SZTRGA	TRAINSCH FORMLDYS	
問 1(14)a	上司の有無	DOBOSS	WKSUB	
問 1(14)b	上司の上司の有無	BSDOBOSS	WKSUBS	
問 1(15)a	部下の有無	DOSTAFF	WKSUP SUPERVIS OFFSUP	

問 1(15)b	部下の部下の有無	STFDOSTF	WKSUPS SUPOTHR	
問 1(16)a	労働組合の有無	DOUNION		
問 1(16)b	労働組合加入の有無	JOINUNI	UNION MEMUNION	
問 1(17)	雇用期間の有無	DOCNTRCT	WKTENURE	
問 1(17)	雇用期限	SZCNTRCT SZCNTYR SZCNTMO		
問 1(18)	失業の可能性	OP4UNEMP	JOBLOSE	1999 NHK「不況と国民の生活実感調査」
問 1(19)	再就労の容易さ	OP3NEWJB	JOBFIND	1999 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査」
問 1(20)	労働継続意向	WLSTOPWK	RICHWORK	
問 1(21)	現在の仕事の満足度	ST5JOB	JOBSAT SATJOB	
問 1(22)	現在の会社・組織での就労継続意向	WLKEEPJA	LEAVEJOB CHNGEORG	
問 1(23)	本人年収	SZINCOMX SZHIINCX	RINCOME RINCOM98 REALRINC RINCOM77	RINCOM82 RINCOM86 RINCOM91
問 1(24)	給料形態	TP5PAY	HOWPAID	
問 1(24)1	時間給	SZPAYHRX	HOURLY	
問 1(24)2	日給	SZPAYDYX	DAILY	
問 1(24)3	週給	SZPAYWKX	WEEKLY	
問 1(24)4	月給	SZPAYMOX	MONTHLY	
問 1(24)5	年俸	SZPAYYRX	YEARLY	
問 1(25)	副業の有無	XSJB1WK	MOONLITE	
問 1(26)	副業就労時間	SZSJBHWK	OTHRS	
問 2(1)	卒業後の未就労期間の有無	XNOWORK	WOJOB	
問 2(2)a	卒業後の未就労年数	SZNOWORK	WOJOBYRS	
問 2(2)b	求職期間	SZFINDJB	TOTUNEMP	
問 3	転職数	XNUMCOWK	NUMEMP	
問 4(1)	未就労の理由	TP5UNEMP	WRKSTAT	
問 4(2)	家事の仕事の満足度	ST5HSWK	SATJOB	
問 5(1)	就労経験	XWORK	NEVERWK	
問 5(2)	1年間以上の就労経験	XWORK1Y	EVJOB EVWORK	
問 5(3)	離職時期(西暦)	WHNSTPWK	YRJOBEND	
問 5(4)	離職理由	XXSTPJB	WHYJBEND	
問 5(5)	前職の就労地位	TP12LSTJ		
問 5(6)	前職の業種	XXLSTWPL		
問 5(7)	前職の職種	XXLSTJB	(LASTJOB)	
問 5(8)	前職の企業規模	SZSTFLSA		
問 5(9)	前職の年収	SZINLST SZHILST		
問 6	不就業者に：今後の就労意向	WLWANTJB	WANTJOB2	
問 7	不就業者に：求職の有無	DOFINDJB	LOOKJOB	
問 8 1	現在の収入源：年金	INPEN	ECONSUP	
問 8 2	現在の収入源：失業保険	INUEB	ECONSUP	
問 8 3	現在の収入源：貯蓄	INSAVING		
問 8 4	現在の収入源：配偶者の収入	INPOUSE	ECONSUP	
問 8 5	現在の収入源：親の収入	INPARENT	ECONSUP	
問 8 6	現在の収入源：他の家族の収入	INFAMILY	ECONSUP	
問 8 7	現在の収入源：社会福祉	INSOCSEC	ECONSUP	
問 8 8	現在の収入源：不定期的な仕事	INIRREG	ECONSUP	
問 8 9	現在の収入源：その他	INOTHER	ECONSUP	
問 8 10	現在の収入源：わからない	INNOKNOW	ECONSUP	
問 8	現在の収入源：いずれも選択していない	INNOMARK	ECONSUP	
問 9(1)	初職の就労地位	TP12FSTJ	WRKSLFST FIRSTSLF	

問 9(2)	初職の業種	XXFSTWP	INDFIRST	
問 9(3)	初職の職種	XXFSTJB	OCCFIRST FIRSTJOB PRESFRST	
問 9(4)	初職の企業規模	SZSTFFST		
問 10	結婚状況	DOMARRY	MARITAL	
問 11(1)	配偶者：先週の就労経験	SSJB1WK	SPWRKSTA	
問 11(2)(3)	配偶者：週労働日数	SSJBDWK		
問 11(2)(3)	配偶者：週労働時間	SSJBHRWK	SPHRS1 SPHRS2	
問 11(4)	配偶者：就労地位	SSTP12JB	SPWRKSLF	
問 11(5)	配偶者：業種	SSXXHQX	SPIND80 SPIND	
問 11(6)	配偶者：職種	SSXXJOB	SPPRES80 SPOCC SPOCC80 SPPRES SPISC681 SPISCO68 SPISCO88	
問 11(7)	配偶者：企業規模	SSSZSTFA	SPLOCNUM	
問 11(8)	配偶者：就労年数	SSSZWKYR		
問 11(9)	配偶者：年収	SSSZINCM SSHIINCX		
問 11(10)	家事分担	WH3HSWK	HWDUTIES	1999 栃木県生活環境部「男女共同参画社会に関する意識調査」 1999 富山県生活環境部「男女協同社会に関する意識調査」 1999 福岡県生活労働部「男女共同参画社会に向けての意識調査」 1999 静岡県袋井市「男女共同参画社会づくりのための袋井市民意識調査」 2000 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
問 12(a)	仕事に関する意識：雇用の安定	IM5SECUR	SECJOB JOBKEEP	1993NHK 放送文化研究所「日本人の意識調査」 1995「世界価値観調査」：『世界 23 国価値観データブック』同友館 1999 年 1997 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」
問 12(b)	仕事に関する意識：収入	IM5HIPAY	HIINC JOBPAY	1995「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」
問 12(c)	仕事に関する意識：昇進機会	IM5PROMO	PROMOTN JOBRISE IMPPROMO	1995「世界価値観調査」
問 12(d)	仕事に関する意識：興味ある仕事	IM5INTRG	INTJOB JOBINTER	1995「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」
問 12(e)	仕事に関する意識：仕事の独立性	IM5INDEP	WRKINDP JOBINDEP	1995「世界価値観調査」
問 12(f)	仕事に関する意識：人のためになる仕事	IM5OTHER	HLPOTHS JOBHELP	1995「世界価値観調査」
問 12(g)	仕事に関する意識：社会的有益性	IM5SOCTY	HLPSOC JOBSOC	1995「世界価値観調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」
問 12(h)	仕事に関する意識：時間的自由	IM5FREE	FLEXHRS	1995「世界価値観調査」
問 12(i)	仕事に関する意識：家庭との両立	IM5FAMIL		
問 12(j)	仕事に関する意識：教育・訓練の機会	IM5TRG		

問 13	主観的階層	OP10LVL	RANK	1996NHK 放送文化研究所「ISSP 国際比較調査『社会的不平等』(小野寺典子「社会に対する強い不公平感」NHK 放送文化研究所『放送研究と調査』2000.10) 1999 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999 経済企画庁「国民生活選好度調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 山形県広報室「山形県政世論調査」 1999 埼玉県総務部「埼玉県政世論調査」 1999 東京都多摩市「多摩市政世論調査」
問 14	政党支持	XX8PLPTY	PARTYID	「日本人の選挙行動調査」(木鐸社からコードブック刊)「日本人の選挙行動調査」(「レヴァイアサン・データバンク」でデータ提供) 1983「明るい選挙推進協会調査」(「レヴァイアサン・データバンク」でデータ提供) 1993NHK「日本人の意識調査」 1999 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 1999 毎日新聞社「政治意識全国世論調査」 1999 読売新聞社「読売全国世論調査」 1999 時事通信社「時事世論調査」 1999NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 明るい選挙推進協会「第14回統一地方選挙の実態」 2000 朝日新聞社「政治意識に関する世論調査」 2000 読売新聞社「読売全国世論調査」 2000 時事通信社「時事世論調査」
問 14S	好ましい政党	XX9PLPFV		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」 1983「明るい選挙推進協会調査」
問 15 1	政権担当能力政党：自民党	OLDPOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 2	政権担当能力政党：民主党	ODPOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 3	政権担当能力政党：公明党	OKOMEIOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 4	政権担当能力政党：自由党	OLPOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 5	政権担当能力政党：共産党	OCOMMPOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 6	政権担当能力政党：社民党	OSDPOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 7	政権担当能力政党：保守党	OHOSHUOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 8	政権担当能力政党：その他の政党	OOTHEROK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 9	政権担当能力政党：ない	ONOPLPOK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15 10	政権担当能力政党：わからない	OPLPDONT		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」
問 15	政権担当能力政党：いずれも選択していない	OPLPNOMK		「日本人の選挙行動調査」 「日本人の選挙行動調査」

問 16	住居形態	TP8DWEL	DWELLING DWELOWN	1999 東京都文京区「文京区政に関する世論調査」 1999 東京都中野区「中野区政世論調査」 1999 東京都練馬区「練馬区民意意識意向調査」 1999NHK「不況と国民の生活実感調査」 1999 貯蓄広報中央委員会「貯蓄と消費に関する世論調査」
問 17	住宅床面積	SZDWEL		
問 18(1)	同居家族人数	SZFFHERE	HOMPOP	
問 18(2)	別居家族人数	SZFFAWAY		
問 19	家族：有無	FF01MARK ~ FF10MARK		
問 19	家族：続柄（アフターコード）	FF01REL ~ FF10REL	RELATE1 ~ RELATE14 RELHHD1 ~ RELHHD14	
問 19	家族：性別	FF01SEX ~ FF10SEX	GENDER1 ~ GENDER14	
問 19	家族：年齢	FF01AGE ~ FF10AGE	OLD1 ~ OLD14	
問 19	家族：同居の有無	FF01HERE ~ FF10HERE	AWAY1 ~ AWAY14	
問 19	家族：別居理由	FF01WHY ~ FF10WHY	WHERE1 ~ WHERE14	
問 19	家族：世帯員コード： 本人 夫 妻 長男 次男 三男 長男の妻 次男の妻 三男の妻 長女 次女 三女 長女の夫 次女の夫 三女の夫 孫（男） 孫（女） 孫の配偶者 父 母 義父（配偶者の父） 義母（配偶者の母） 兄 弟 姉 妹 配偶者の兄 配偶者の弟 配偶者の姉 配偶者の妹 祖父 祖母 義理の祖父（配偶者の祖父） 義理の祖母（配偶者の祖母） その他 いずれも選択していない	FFSELF FFHH FFWW FFCCM1 FFCCM2 FFCCM3 FFCCM1WW FFCCM2WW FFCCM3WW FFCCF1 FFCCF2 FFCCF3 FFCCF1HH FFCCF2HH FFCCF3HH FFCCGMX FFCCGFX FFCCGSPX FFPP FFMM FFPPLAW FFMMLAW FFBREX FFBRYX FFSISEX FFSISYX FFSPBREX FFSPBRYX FFSPSEX FFSPSYX FFPPGX FFMMGX FFSPPGX FFSPMMGX FFETC FFNOMARK		
問 19	家族：配偶者の年齢	SPAGEX	(SPYRBORN)	

問 20	家族：世帯主	FF01HEAD ~ FF10HEAD		
問 21	子ども：人数	CCNUMTTL	CHILDS	
問 22	子ども：有無	CC01MARK ~ CC08MARK		
問 22	子ども：生年	CC01BORN ~ CC08BORN CC01EOB ~ CC08EOB CC01YOB ~ CC08YOB	KDYRBRN1 ~ KDYRBRN9	
問 22	子ども：性別	CC01SEX ~ CC08SEX	KDSEX1 ~ KDSEX9	
問 22	子ども：生死	CC01LIVE ~ CC08LIVE	KDALIVE1 ~ KDALIVE9	
問 22	子ども：年齢	CC01AGE ~ CC08AGE		
問 23	兄弟姉妹人数（兄）	XNUMBROE	SIBS	
問 23	兄弟姉妹人数（姉）	XNUMSISE	SIBS	
問 23	兄弟姉妹人数（本人）	XNUMSELF	SIBS	
問 23	兄弟姉妹人数（弟）	XNUMBROY	SIBS	
問 23	兄弟姉妹人数（妹）	XNUMSISY	SIBS	
問 23	兄弟姉妹人数（計）	XNUMSBLG	SIBS	
問 24(1)	15歳の頃の居住地（本人）	TP5LOC15	RES16	
問 24(1)	15歳の頃の居住地（本人）：都道府県名	PREF15	REG16	
問 24(2)	15歳の頃の居住地（本人）：農山村地域	REMOTE15	RES16	
問 25(1)	15歳の頃の父：就労地位	PPJBTP15	PAWRKSLF PASELF	
問 25(2)	15歳の頃の父：職種	PPJBXX15	PAOCC80 PAPRES80 PAOCC16 PAPRES16 PAJOB	
問 25(3)	15歳の頃の父：企業規模	PPJBSZ15		
問 26	15歳の頃の母：就労地位	MMJBTP15	MAOCC80 MAPRES80 MAWRKSLF MAIND80	
問 27	本人最終学校	XXLSTSCH	EDUC DEGREE	
問 27	配偶者最終学校	SSLSTSCH	SPEDUC SPDEG	
問 27	父親最終学校	PPLSTSCH	PAEDUC PADEG	
問 27	母親最終学校	MMLSTSCH	MAEDUC MADEG	
問 28	本人最終学校卒業・中退	DOLSTSCH	EDUC DEGREE	
問 29	専修学校経験	XSENSHU	OCCTRAIN	
問 29	各種学校経験	XKAKUSHU	OCCTRAIN	
問 29	公共職業訓練校経験	XOCCUP	OCCTRAIN	
問 29	各種学校などの通学経験：いずれもない	XNOSCH	OCCTRAIN	
問 29	各種学校などの通学経験：わからない	XNOKNOW	OCCTRAIN	
問 29	各種学校などの通学経験：いずれも選択していない	XNOMARK	OCCTRAIN	
問 30	中学3年生の頃の成績	OP5SCHPF		
問 31(1)	結婚経験	XMARRY	(MARITAL)	
問 31(1)	初婚年齢	AGE1MG	AGEWED	
問 31(2)	離婚経験	XDIV	DIVORCE	
問 31(2)	離婚回数	FQXDIV		
問 31(3)	1回目離婚年齢	AGE1DIV		

問 31(3)	1 回目離婚後、再婚の有無	XMGA1DV		
問 31(3)	1 回目離婚後、再婚年齢	AGEMG1DV		
問 31(3)	2 回目離婚年齢	AGE2DIV		
問 31(3)	2 回目離婚後、再婚の有無	XMGA2DV		
問 31(3)	2 回目離婚後、再婚年齢	AGEMG2DV		
問 31(4)	配偶者との死別経験	XWIDOW	WIDOWED	
問 31(4)	配偶者との死別回数	FQWDW		
問 31(5)	配偶者との 1 回目死別年齢	AGE1WDW		
問 31(5)	配偶者との 1 回目死別後、再婚の有無	XMGA1WD		
問 31(5)	配偶者との 1 回目死別後、再婚年齢	AGEMG1WD		
問 31(5)	配偶者との 2 回目死別年齢	AGE2WDW		
問 31(5)	配偶者との 2 回目死別後、再婚の有無	XMGA2WD		
問 31(5)	配偶者との 2 回目死別後、再婚年齢	AGEMG2WD		
問 32	世帯年収	SZHSINCM SZHSHINC	INCOME INCOME98 REALINC INCOME72	INCOME77 INCOME82 INCOME86 INCOME91
F1	調査員への質問：回答者の協力度	COOP	COOP	
F2	調査員への質問：回答者の理解度	USTAND	COMPREND	
F 末尾	調査手順（留置 / 面接の順序）	PROC		
F 末尾	調査日	DATE MONTH DAY	DATEINTV	
F 末尾	調査所要時間（分）	DURATION		

（上村 泰裕）



G S S ・世論調査と JGSS-2000 調査項目（留置調査票）の対応表

- 注：1）G S S ならびに各種世論調査における調査項目と、設問文や選択肢が完全に一致する場合だけでなく、類似しているケースも含まれている。
- 2）G S S は 1998 年度の調査を中心として、世論調査については日本において比較的最近行われたものについて検討している。ただし、継続して行われている世論調査については、最新ののもののみを取り上げている。
- 3）DK：わからない（Don't know）、NA：無回答（No answer）
- 4）G S S では、International Social Science Program (ISSP) のための追加の調査票（調査毎に設定するトピックに関連する項目）以外は、すべて面接調査で行なっている。面接では、“Don't know” は、選択肢のひとつとして回答者に呈示されておらず、回答者が自ら “Don't know” と答えた場合にのみ、調査員がこのコードにマークする。“Can't choose” や “Depends” についても同様である。一方、自己記入式である ISSP の調査票では、“Don't know” などは、選択肢のひとつとして呈示されている。
- 5）質問番号：S は付問

質問番号	質問概要	JGSS 変数名	回答選択肢	G S S 1998	G S S 変数名	最近の世論調査など
Q1	新聞閲読頻度	FQ5NEWSP	[1-5]ほぼ毎日 / 週数回 / 週1回程度 / それ以下 / 全く読まない	NA=1	NEWS	1995 経済企画庁国民生活局「国民生活選好度調査」 2000.10NHK 放送文化研究所「国民生活時間調査」(三矢恵子・中野佐知子「不況下で増加した有職者の仕事時間」『放送研究と調査』01.4)
Q2	1ヶ月の読書冊数	FQ5READ	[0-4]ほとんど読まない / 1冊程度 / 2冊程度 / 3冊程度 / 4冊以上			2000.10NHK「国民生活時間調査」
Q3	テレビ視聴時間	HRTV	[数を記入] 時間くらい	DK=6 NA=26	TVHOURS	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」(『世界23カ国価値観データブック99』) 1995.1 総理府広報室「暮らしと情報通信に関する世論調査」(『月刊世論調査』95.7) 1996.10 総務庁統計局「第5回社会生活基本調査」(日本統計協会『生活時間とライフスタイル』2000) 2000.10NHK「国民生活時間調査」 2001.3NHK 放送文化研究所「メディアと生活」調査(上村修一・井田美恵子「携帯電話とインターネットの利用状況」『放送研究と調査』01.8)
Q4	家計状態の変化	OP3ECN3A	[1-3]良くなった / 悪くなった / 変わらない	DK=14 NA=9	FINALTER	1998 統計数理研究所「日本人の国民性」第10次全国調査『国民性の研究 第10次全国調査』(統計数理研究所リポート83, 1999) 1999.12 総理府「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.8) 2000.12NHK 放送文化研究所「景気と暮らしの実感調査」(『放送研究と調査』01.4)

Q5	世帯収入のレベル	OP5FFINX	[1-5]平均よりかなり少ない/平均より少ない/ほぼ平均/平均より多い/平均よりかなり多い	DK=39 NA=5	FINRELA	1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査
Q6	15歳の頃の世帯収入レベル	OPFFIX15	同上	(1994) DK=16 NA=2	INCOM16	
Q7	生活水準向上機会の有無	OP5CHNCA	[1-5]充分にある/少しはある/どちらともいえない/あまりない/全くない	Can't choose=30 NA=1	GOODLIFE	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生命保険文化センター「日本人の生活価値観」第4回調査(『日本人の生活価値観』97) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q8 A	生活満足度：居住地域	ST5AREAY	[1-5]満足-不満	(1994) [1-7]A very great deal /A great deal /Quite a bit /A fair amount/Some /A little /None NA=1	SATCITY	1994.6 総理府「住宅・居住に関する世論調査」(『月刊世論調査』94.11) 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」(『月刊世論調査』99.9) 1998NHK 放送文化研究所「日本人の意識」第6回調査(『現代日本人の意識構造』〔第5版〕00) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q8 B	生活満足度：余暇利用	ST5LEISY	同上	同上 NA=2	SATHOBBY	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1999.11 総理府「国民生活に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.8) 1999.11 日本リサーチ総合研究所「消費構造変動調査」(『現代消費者の意識と態度』00)
Q8 C	生活満足度：家庭生活	ST5LIFEY	同上	同上 NA=2	SATFAM	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」(『月刊世論調査』86.10) 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査 1998.12 総理府「社会意識に関する世論調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q8 D	生活満足度：家計状態	ST5ECNY	同上	[1-3]Pretty well satisfied /More or less satisfied /Not satisfied at all DK=5 NA=3	SATFIN	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.7 家計経済研究所「家族生活の共同性と個性に関する調査」(『新・現代核家族の風景』00) 1999.11 総理府「国民生活に関する世論調査」 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」

Q8 E	生活満足度：友人関係	ST5FRIY	同上	(1994) [1-7] NA=1	SATFRND	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活 価値観」第4回調査 1996 経企庁「国民生活選好度調査」 1998.12 総理府「社会意識に関する世 論調査」 1998NHK「日本人の意識」第6回調 査
Q8 F	生活満足度：健康	ST5HLTHY	同上	同上 DK=1 NA=1	SATHEALT	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活 価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10 次全国調査
Q9 A	受講経験：実務講座	XLRNJB	[1-3]現在受 講/現在は していない が、過去に受 講/受講し たことはな い			1995.11 国民生活センター「団塊世代 の生活実態調査」 1996.10 総務庁「社会生活基本調査」 1998 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.12 総理府「生涯学習に関する世 論調査」(『月刊世論調査』00.8)
Q9 B	受講経験：教養講座	XLRNCLTR	同上			1995.11 国民生活センター「団塊世代 の生活実態調査」 1996.10 総務庁「社会生活基本調査」 1999.12 総理府「生涯学習に関する世 論調査」
Q10	健康状態(本人)	OP5HLTHZ	[1-5]良い-悪 い	[1-4] Excellent/ Good/Fair/ Poor DK=2 NA=9	HEALTH	1995 電通総研・余暇開発センター「世 界価値観調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族 調査」 2000.2 総理府「生活習慣病に関する 世論調査」(『月刊世論調査』00.10)
Q11	階層帰属意識	OP5LEVK	[1-5]上/中 の上/中 の中/中 の下 /下	[1-4:逆転] Lower/ Working/ Middle/ Upper DK=4 NA=11 (1973) [逆転]Lower/ Working/ Middle/Upper middle/ Upper NA=6	CLASS CLASSY	1995.10「社会階層と社会移動(SSM) 調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世 界価値観調査」 1996 NHK 放送文化研究所「ISSP 国際 比較調査『社会的不平等』(小野寺 典子「社会に対する強い不公平感」 『放送研究と調査』00.10) 1998 統数研「日本人の国民性」第10 次全国調査 1999.12 総理府「国民生活に関する世 論調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q12	三世代同居観	OP2GNR	望ましい/ 望ましくな い	DK=23 NA=6	AGED	1994.6 総理府「住宅・居住に関する 世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q13 A	結婚生活観：子どもに とっての親の離婚	Q4CCDVY	[1-4]賛成/ どちらか といえば賛 成/ どちらか といえば反 対/反対	(1988) Much better/Better /Worse /Much worse Can't choose=315 NA=26	DIVKIDS	1986.3 総理府「家庭・家族に関する 世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活 価値観」第4回調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に 関する世論調査」(『月刊世論調査』 98.4) 1997 経企庁「国民生活選好度調査」 2000.4 野村総合研究所、社会・産業研 究本部「生活者一万人アンケート調 査」第2回調査(『統]変わりゆく日 本人』01)

Q13 B	結婚生活観：妻にとっての離婚	Q4WWDVY	同上	同上 Can't choose=326 NA=30	DIVWIFE	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」(『月刊世論調査』93.5)
Q13 C	結婚生活観：夫にとっての離婚	Q4HHDVY	同上	同上 Can't choose=322 NA=31	DIVHUBBY	
Q13 D	結婚生活観：男性の家事の賛否	Q4MNCKY	同上			1993.10 総理府「男性のライフスタイルに関する世論調査」(『月刊世論調査』94.6) 2000.8 内閣府大臣官房政府広報室「男女共同参画社会に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.2)
Q14	死後の世界	QAFTRDTH	はい/いいえ+わからない	Yes/No Undecided =281 NA=22 [1-4] Definitely/ Probably/ Probably not/ Definitely not Can't choose=110 NA=47	POSTLIFE AFTERLIF	1998NHK「日本人の意識」第6回調査
Q15	少年法改正賛否	OP3JVLWY	変え、今よりも厳罰にすべき/変えるべきだが、厳罰化は望ましくない/今のままでよい+わからない			
Q16	死刑制度賛否	Q2DTHPY	賛成/反対+わからない	DK=220 NA=13 (1991) [1-5]Strongly agree/Agree/ Neither/ Disagree/ Strongly disagree Can't choose=59 NA=2	CAPPUN DEATHPEN	1999.9 総理府「基本的法制度に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.4)
Q17	最近の判決について	OP5JUDGE	[1-5+DK] 厳しすぎる/少し厳しすぎる/適当である/もう少し厳しくすべき/もっと厳しくすべき+わからない	[1-3]Too harshly/Not harshly enough/ About right DK=179 NA=11	COURTS	

Q18	宿泊旅行頻度	FQ5TRIP	[1-5]月に数回/月に1回程度/年に数回/年に1回程度/全くなし			1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.5)
Q19 A	家族での夕食(頻度)	FQ7FFDNR	[1-7]ほとんど毎日/週に数回/週に1回程度/月に1回程度/年に数回/年に1回程度/全くなし			1987.9 総理府「食生活・農村の役割に関する世論調査」(『日本人の食生活と食糧問題』88) 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」
Q19 B	友人との会食(頻度)	FQ7FRSEE	同上	DK=10 NA=5	SOCFRIEND	
Q19 C	夕食の用意(頻度)	FQ7CKDNR	同上			1993.7 国立社会保障・人口問題研究所「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」
Q19 D	洗濯(頻度)	FQ7WASH	同上			1993.7 社会保障・人口研「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」
Q19 E	買い物(頻度)	FQ7SHOP	同上			1993.7 社会保障・人口研「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」
Q19 F	家の掃除(頻度)	FQ7CLEAN	同上			1993.7 社会保障・人口研「家庭動向調査」 1997.9 国民生活センター「国民生活動向調査」
Q20 A	国か個人か：高齢者生活保障	OP5SRWFY	[1-5]個人や家族の責任-国や自治体の責任	(1996) [1-4] Definitely/ Probably/ Probably not/ Definitely not Can't choose=19 NA=54	AIDOLD	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998.3 総理府「公的年金制度に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.9) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q20 B	国か個人か：高齢者医療・介護	OP5SRMDY	同上			1995.7 総理府「男女共同参画に関する世論調査」(『月刊世論調査』95.12)
Q21	政府の役割範囲	OP5LGGOZ	[1-5+DK]政府はもっと多くの役割を担うべきだ-政府は多くの役割を担いすぎている+わからない	DK=105 NA=3	HELPNOT	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査

Q23 B	政府の支出観：犯罪取締	BD3CRIME	同上	<p>“Halting the rising crime rate” [逆転] DK=47 NA=4</p> <p>(1996) “The police and law enforcement” [1-5：逆転] Can’t choose=19 NA=36</p> <p>(1983) “Reducing crime” [逆転] DK=14 NA=5</p>	<p>NATCRIME</p> <p>SPPOLICE</p> <p>NATCRIMZ</p>	<p>1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1996NHK「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」</p>
Q23 C	政府の支出観：教育	BD3EDUC	同上	<p>“Improving the nation’s education system” [逆転] DK=25 NA=1</p> <p>(1996) “Education” [1-5：逆転] Can’t choose=17 NA=33</p>	<p>NATEDUC</p> <p>SPSCHOOL</p>	<p>1996NHK「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」</p>
Q23 D	政府の支出観：安全保障	BD3SAFTY	同上	<p>“The military, armaments and defence” [逆転] DK=74 NA=8</p> <p>“National defense” [逆転] DK=85 NA=9</p> <p>(1996) “The military and defence” [1-5：逆転] Can’t choose=19 NA=35</p> <p>(1983) “Strengthening national defense” [逆転] DK=15 NA=3</p>	<p>NATARMS</p> <p>NATARMSY</p> <p>SPARMS</p> <p>NATARMSZ</p>	

Q23 E	政府の支出観：海外援助	BD3ODA	同上	<p>“Foreign aid” [逆転] DK=81 NA=3</p> <p>“Assistance to other countries” [逆転] DK=78 NA=15</p> <p>(1983) “Helping other countries” [逆転] DK=20 NA=5</p>	<p>NATAID</p> <p>NATAIDY</p> <p>NATAIDZ</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」2000.10 内閣府「外交に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.5)</p>
Q23 F	政府の支出観：土木事業	BD3CNSTR	同上	<p>“Highways and bridges” [逆転] DK=131 NA=14</p> <p>(1983) “Improving the condition of highways and bridges” [逆転] DK=13 NA=2</p>	<p>NATROAD</p> <p>NATROADZ</p>	
Q23 G	政府の支出観：社会保障	BD3WFR	同上	<p>“Social Security” [逆転] DK=161 NA=13</p> <p>“Welfare” [逆転] DK=62 NA=2</p> <p>“Assistance to the poor” [逆転] DK=53 NA=8</p> <p>(1996) “Retirement benefits” [1-5：逆転] Can't choose=33 NA=38</p>	<p>NATSOC</p> <p>NATFARE</p> <p>NATFAREY</p> <p>SPRETIRE</p>	<p>1993 統数研「日本人の国民性」第9次全国調査 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1996 NHK「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」</p>

Q23 H	政府の支出観：雇用対策	BD3EMPLY	同上	(1996) "Unemployment benefits" [1-5：逆転] Can't choose=34 NA=38	SPUNEMP	1996NHK「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」
Q24	女性知事候補への投票	ELWNGVNR	はい/いいえ+わからない	知事 =President DK=63 NA=5	FEPRES	1996NHK「ISSP 国際比較調査『政府の役割』」
Q26	人間観(一般): 他人の利用	OP3UTILS	はい/いいえ+場合による	いいえ= Would try to be fair Depends=167 DK=19 NA=3	FAIR	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q27	人間観(一般): 信用	OP3TRUST	はい/いいえ+場合による	いいえ=Can't be too careful Depends=137 DK=7 NA=5 [1-4] Can almost always be trusted /Can usually be trusted/ Usually can't be too careful /Almost always can't be too careful Can't choose=37 NA=31 (1983) Yes/No DK=21 NA=5	TRUST CANTRUST TRUSTY	1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q28	人間観(一般): 人の本性	OP7GDEVO	[1-7]悪-善	[1-7：逆転] Basically good -Perverse and corrupt DK=5 NA=14	WORLD4	1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査

Q29 A	組織への信頼：大企業	TR3CORPZ	[1-3+DK] とても信頼 /少しは信 頼/ほとん ど信頼して いない+わか らない	<p>“Major companies” DK=87 NA=3</p> <p>(1984) “Major companies” [1-7] Complete confidence /A great deal of confidence /Some confidence /Very little confidence /No confidence at all DK=20 NA=6</p> <p>“Business and industry” [1-5] Complete confidence/A great deal of confidence /Some confidence /Very little confidence /No confidence at all Can’t choose=45 NA=44</p>	<p>CONBUS</p> <p>CONBUSY</p> <p>CONBIZ</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 B	組織への信頼：宗教団体	TR3RLGPZ	同上	<p>“Organized religion” DK=61 NA=6</p> <p>(1984) “Organized religion” [1-7] DK=13 NA=7</p> <p>“Churches and religious organizations” [1-5] Can’t choose=41 NA=39</p>	<p>CONCLERG</p> <p>CONCLERY</p> <p>CONCHURH</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998.11 「ISSP 国際比較調査『宗教』」 (小野寺典子「日本人の宗教意識」『放送研究と調査』99.5) 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>

Q29 C	組織への信頼：学校	TR3SCHLZ	同上	<p>“Education” DK=23 NA=7</p> <p>(1984) “Education” [1-7] DK=6 NA=6</p> <p>“Schools and the educational system” [1-5] Can’t choose=23 NA=36</p>	<p>CONEDUC</p> <p>CONEDUCY</p> <p>CONSCHLS</p>	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q29 D	組織への信頼：中央官庁	TR3BCRAZ	同上	<p>“Executive branch of the federal government” DK=60 NA=6</p> <p>(1984) “Executive branch of the federal government” [1-7] DK=9 NA=6</p> <p>(1991) “Government departments” [1-5] Can’t choose=36 NA=47</p>	<p>CONFED</p> <p>CONFEDY</p> <p>CONGOVT</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 E	組織への信頼：労働組合	TR3UNNZ	同上	<p>“Organized labor” DK=155 NA=4</p> <p>(1984) “Organized labor” [1-7] DK=14 NA=6</p>	<p>CONLABOR</p> <p>CONLABOY</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 F	組織への信頼：新聞	TR3NWSPZ	同上	<p>“Press” DK=46 NA=3</p> <p>(1984) “Press” [1-7] DK=6 NA=6</p>	<p>CONPRESS</p> <p>CONPRESY</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>

Q29 G	組織への信頼：病院	TR3HSPLZ	同上	<p>“Medicine” DK=30 NA=6</p> <p>(1984) “Medicine” [1-7] DK=3 NA=9</p>	<p>CONMEDIC</p> <p>CONMEDIY</p>	2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査
Q29 H	組織への信頼：テレビ	TR3TVZ	同上	<p>“TV” DK=31 NA=4</p> <p>(1984) “TV” [1-7] DK=6 NA=6</p>	<p>CONTV</p> <p>CONTVY</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 I	組織への信頼：裁判所	TR3SPCAZ	同上	<p>“Courts and the legal system” [1-5] Can't choose=30 NA=37</p> <p>“U.S. Supreme Court” DK=96 NA=6</p> <p>(1984) “U.S. Supreme Court” [1-7] DK=20 NA=6</p>	<p>CONCOURT</p> <p>CONJUDGE</p> <p>CONJUDGY</p>	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q29 J	組織への信頼：学者・研究者	TR3ACDAZ	同上	<p>“Scientific community” DK=145 NA=6</p> <p>(1984) “Scientific community” [1-7] DK=30 NA=8</p>	<p>CONSCI</p> <p>CONSCIY</p>	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」

Q29 K	組織への信頼：国会議員	TR3CGMNZ	同上	<p>“Congress” DK=62 NA=7</p> <p>(1984) “Congress” [1-7] DK=10 NA=10</p> <p>“U.S. Congress” [1-5] Can’t choose=41 NA=35</p>	<p>CONLEGIS</p> <p>CONLEGIY</p> <p>CONCONG</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 L	組織への信頼：市区町村議会議員	TR3CITYZ	同上			
Q29 M	組織への信頼：自衛隊	TR3DEFZ	同上	<p>“Military” DK=53 NA=5</p> <p>(1984) “Military” [1-7] DK=13 NA=7</p>	<p>CONARMY</p> <p>CONARMYY</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>2000.1 総理府「自衛隊・防衛問題に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.9)</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 N	組織への信頼：警察	TR3COPZ	同上			<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p> <p>1999 経企庁「国民生活選好度調査」</p> <p>2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査</p>
Q29 O	組織への信頼：金融機関	TR3FINZ	同上	<p>“Banks and financial institutions” DK=43 NA=4</p> <p>(1984) “Banks and financial institutions” [1-7] DK=9 NA=8</p>	<p>CONFINAN</p> <p>CONFINAY</p>	
Q30 A	組織への所属：政治団体	MEMPLTGP	はい/いいえ	<p>(1994) “Political clubs” NA=2</p>	MEMPOLIT	<p>1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」</p> <p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p>
Q30 B	組織への所属：業界団体	MEMIND	同上	<p>(1994) “Farm organizations” NA=2</p> <p>(1994) “Professional or academic societies” NA=2</p>	<p>MEMFARM</p> <p>MEMPROF</p>	<p>1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」</p>

Q30 C	組織への所属：ボランティアグループ	MEMVLNTR	同上	(1994) “Service clubs” DK=4 NA=2	MEMSERV	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1993.11 総理府「生涯学習とボランティア活動に関する世論調査」(『月刊世論調査』94.5) 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000 経企庁「国民生活選好度調査」
Q30 D	組織への所属：市民運動のグループ	MEMCIVIL	同上	(1994) NA=25	GRNGROUP	
Q30 E	組織への所属：宗教の団体	MEMRL	同上	(1994) “Church-affiliated groups” NA=2	MEMCHURH	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q30 F	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ	MEMSPORT	同上	(1994) “Sports groups” NA=2	MEMSPORT	1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」(『月刊世論調査』01.4)
Q30 FS	組織への所属：スポーツ関係のグループやクラブ(具体的に)	XXMEMSP	(具体的に)			2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」
Q30 G	組織への所属：趣味の会	MEMHOBBY	はい/いいえ	(1994) “Hobby or garden club s” NA=2 “Literary, art, discussion or study groups” NA=3	MEMHOBBY MEMLIT	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q30 GS	組織への所属：趣味の会(具体的に)	XXMEMHOB	(具体的に)			
Q31 A	娯楽の頻度：将棋	FQ4SHOGI	[1-4]よくする/時々する/あまりしない/全くしない or 知らない			1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」(自由時間デザイン協会『レジャー白書』01)
Q31 B	娯楽の頻度：囲碁	FQ4IGO	同上			1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31 C	娯楽の頻度：麻雀	FQ4MAJON	同上			1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.5) 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31 D	娯楽の頻度：ナンバーズ・ミニロト	FQ4NBS	同上			
Q31 E	娯楽の頻度：宝くじ	FQ4LOTTO	同上			2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」

Q31 F	娯楽の頻度：競馬	FQ4HORSE	同上			1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31 G	娯楽の頻度：パチンコ・パチスロ	FQ4PACHI	同上			1995SSM 調査研究会「社会階層と社会移動（SSM）調査」 1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31 H	娯楽の頻度：カラオケ	FQ4KARA	同上			1995SSM 調査研究会「社会階層と社会移動（SSM）調査」 1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31 I	娯楽の頻度：釣り	FQ4FISH	同上	(1993) “Go hunting and fishing” Yes/No DK=1 NA=14	HUNTFISH	1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q31 J	娯楽の頻度：スポーツ	FQ4JOG	同上	(1993) Yes/No DK=1 NA=11	DOSPORTS	1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」 1999.8 総理府「余暇時間の活用と旅行に関する世論調査」 2000.10 内閣府「体力・スポーツに関する世論調査」 2000.12 自由時間デザイン協会「余暇活動に関する調査」
Q32	暴行被害経験	XBEATEN	はい/いいえ	(1994) NA=1	HIT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q32 S1	暴行被害時期	WHENBEAT	子どもの時 / 大人になってから / 両方	(1994) NA=1	HITAGE	
Q32 S2	暴行加害者	WHOMBEAT	家族から / 他人から / 両方			
Q33	危険場所の有無	FEARWALK	はい/いいえ	1 キロ以内 =within a mile DK=28 NA=3	FEAR	1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q34	空き巣被害経験	XSTOLN1Y	はい/いいえ	(1994) NA=2 (1991) NA=4	BURGLR LAW3	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.3)
Q35	強盗等の被害経験	XROBBD1Y	はい/いいえ	(1994) NA=2 (1991) NA=4	ROBBRY LAW1	2000.9 内閣府「犯罪被害者に関する世論調査」

Q36	トラウマの回数	XTRAUM5Y	[0-4]なし / 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上	(1994) [出来事別に回数を尋ね、その総和] NA=26	TRAUMA5	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査
Q37	外国人増加の賛否	QFNINCR	賛成 / 反対			1996.8 総理府「社会意識に関する世論調査」 2000.11 内閣府「外国人労働者問題に関する世論調査」(『月刊世論調査』01.6)
Q38 1 2 3 4 5 6 7	外国人との接触経験 挨拶 職場 学校 地域活動 食事招待 宿泊招待 親族の婚姻 いずれも選択していない	XFNHLL0 XFNWORK XFNSTDY XFNACT XFNMEAL XFNSTAY FFXFNMG XFNOMK	on / off			1998NHK「日本人の意識」第6回調査 2000.11 内閣府「外国人労働者問題に関する世論調査」
Q39	理想的子ども人数(一般論)	APPCCNUM	[0-5]0人 / 1人 / 2人 / 3人 / 4人 / 5人以上	[0-7] as many as you want=157 DK=71 (1994) [数を記入] DK=18 NA=125	CHLDIDEL NUMKIDS	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1995.6 総理府「人口問題に関する意識調査」 1997 国立社会保障・人口問題研究所「第11回出生動向基本調査」(『日本人の結婚と出産』98) 1998NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」(『月刊世論調査』99.10)
Q39 S	理想的子ども人数(5人以上の場合の具体的な人数)	APPCCNMX	具体的に 一人	同上	CHLDIDEL NUMKIDS	
Q40	子どもの性別希望	APPCCSXB	男の子/ 女の子			1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1997 社会保障・人口研「第11回出生動向基本調査」 1998 統数研「日本人の国民性」第10次全国調査
Q41	夫婦別姓意識	OP4NAME	当然、妻が夫の名を名のべき / 現状では、妻が夫の名を / どちらが改めてもよい / 別々のままでよい			1990.9 総務庁「女性に関する世論調査」(『月刊世論調査』91.3) 1994NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.6 総理府「家族法に関する世論調査」(『月刊世論調査』97.1) 1998NHK「日本人の意識」第6回調査

Q42	自分の墓について	OP7CMTRA	私の家(実家)の墓/配偶者の家の墓/自分と配偶者の代からはじまる墓/自分と配偶者だけの墓/自分一人の墓/共同墓(家族以外の人を含む)/散骨			1990.7 総理府「墓地に関する世論調査」(『月刊世論調査』90.12) 1994NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1998.2 厚生省「墓地に関する意識調査」(『平成9年度厚生科学研究』)
Q42 S	共同墓または散骨希望の理由	XCMNONE XCMCARE XCMNATR XCMSSENS XCMETC XCMNOMK	on / off			1990.7 総理府「墓地に関する世論調査」 1998.2 厚生省「墓地に関する意識調査」
1	墓を守る人がいない					
2	子どもを煩わせたくない					
3	自然にかえりたい					
4	墓に意味を見出せない					
5	その他 いずれも選択していない					
Q43 A	意見についての賛否： 妻の仕事	Q4WWJBIA	[1-4]賛成 / どちらかといえば賛成 / どちらかといえば反対 / 反対	Approve/ Disapprove DK=27 NA=7 (1982) Approve/ Disapprove DK=30 NA=4	FEWORK FEWORKIF	1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個性に関する調査」
Q43 B	意見についての賛否： 女性の幸福	Q4WNMGA	同上			1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 C	意見についての賛否： 親子関係	Q4JBMFMF	同上	[1-4]Strongly agree/Agree /Disagree /Strongly disagree DK=26 NA=5 (1994) [1-5]Strongly agree/Agree /Neither /Disagree /Strongly disagree Can't choose=9 NA=13	FECHLD MAWRKWRM	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」

Q43 D	意見についての賛否： 男性の家事	Q4MNCOOK	同上			
Q43 E	意見についての賛否： 性役割分担	Q4WWHHX	同上	[1-5] Can't choose=23 NA=25 (1994) [1-5] Can't choose=8 NA=25 [1-4] DK=43 NA=10 (1996) [1-2] Man for providing the household income and woman for taking care of the family and home/Man and woman equally responsible DK=4 NA=5	HUBBYWRK HUBBYWK1 FEFAM TRADMOD	1990.9 総理府「女性に関する世論調査」 1992.11 総理府「男女平等に関する世論調査」 1995.10「社会階層と社会移動（SSM）調査」 1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1997 経企庁「国民生活選好度調査」 1998NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q43 F	意見についての賛否： 男性の幸福	Q4MNMGA	同上			1995 経企庁「国民生活選好度調査」 1998NHK「日本人の意識」第6回調査
Q43 G	意見についての賛否： 子どもへの影響	Q4JBMCC	同上	[1-4] DK=53 NA=9 (1994) [1-5] Can't choose=14 NA=16	FEPRESCH KIDSUFRR	1994 NHK 世論調査部「家庭と仕事についての国際比較調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」
Q43 H	意見についての賛否： 子どもをもつ必要	Q4NOCCMG	同上	(1994) [1-5] Can't choose=22 NA=22 (1991) [1-5] Can't choose=44 NA=16	MARKIDS KIDLESS	1994NHK「現代日本人のライフスタイル調査」 1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998NHK「日本人の意識」第6回調査 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」
Q43 I	意見についての賛否： 女性の自立	Q4WNJB2L	同上	(1994) [1-5] Can't choose=21 NA=18	FEJOBIND	

Q43 J	意見についての賛否： 妻は夫の手助け	Q4WWHPHH	同上	[1-4] DK=54 NA=12	FEHELP	1999.12 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q43 K	意見についての賛否： 結婚観	Q4MGHAPP	同上			
Q44	親の体罰の賛否	Q5PMSPNK	[1-5]賛成/ どちらかとい えば賛成 /どちらと もいえない /どちらか といえば反 対/反対	親/教師の区 別なし [1-4]Strongly agree/Agree/ Disagree/Stro ngly disagree DK=34 NA=2	SPANKING	1995 経企庁「国民生活選好度調査」
Q45	教師の体罰の賛否	Q5TTSPNK	同上	同上	SPANKING	
Q46	安楽死の賛否	QDDKILLA	はい/いい え+わからない	DK=106 NA=7	LETDIE1	1997.10 ライフデザイン研究所「生活設計における死の視点」(ライフデザイン研究所『生活者意識データ集'01』01)
Q47	貧富解消政策への賛否	Q5GVEQAA	[1-5]賛成/ どちらかとい えば賛成 /どちらと もいえない /どちらか といえば反 対/反対	[1-7] Government should- Government should not DK=35 NA=7 (1996) [1-5]Agree strongly /Agree/ Neither/ Disagree/ Disagree strongly DK=42 NA=26	EQWLTH EQINCOME	
Q48	婚外交渉の是非	Q4ADLTRY	[1-4]例外な く悪い/た いていの場 合悪い/必 ずしも悪 くない/悪 くない	DK=29 NA=5 Can't choose=26 NA=6	XMARSEX XMARSEX1	1998NHK「日本人の意識」第6回調査 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q49	10代の売春について	Q4PROS19	[1-4]買う方 が悪い/売 る方が悪い /両方悪い /どちらも 悪くない			1997.7 総理府「人権擁護に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.2) 1997.9 総理府「男女共同参画社会に関する世論調査」 1998.4 総理府「青少年の非行など問題行動に関する世論調査」(『月刊世論調査』98.8)
Q50	同性愛について	Q4HOMSEA	[1-4]例外な く悪い/た いていの場 合悪い/必 ずしも悪 くない/悪 くない	DK=121 NA=8 Can't choose=113 NA=22	HOMOSEX HOMOSEX1	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q51	ポルノ：社会道徳	OPPORNK	はい/いいえ +わからない	(1994) DK=71 NA=4	PORNMORL	2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」

Q52	ポルノ：規制について	Q3PORNNO	年齢に関わらず禁止されるべき / 18才未満に対しては禁止されるべき / 完全に自由化されるべき	DK=19 NA=5	PORNLAW	
Q53	セックスの頻度	FQ7SEX	[1-7+回答したくない] 全くなし / 年に1・2回 / 月に1回程度 / 月に2・3回 / 週1回程度 / 週に2・3回 / 週4回以上+回答したくない	DK=2 NA=129	SEXFREQ	1999.11NHK 世論調査部・教養番組制作部「性についての実態調査」(牧田徹雄「日本人の性意識とメディア」『放送研究と調査』00.7)
Q54	喫煙習慣	DOSMOKE	はい / いいえ	(1994)	SMOKE	1988.10 総理府「喫煙と健康に関する世論調査」(『日本人の酒とたばこ』89)
Q54 S	禁煙努力	XQTSMOKE	はい / いいえ	(1994)	QUITSMK	1988.10 総理府「喫煙と健康に関する世論調査」
Q55	飲酒頻度	DO7DRINK	[1-7]ほとんど毎日 / 週に数回 / 週に1回程度 / 月に1回程度 / 年に数回 / 年に1回程度 / 全くなし	(1994) Use alcoholic beverages / Total abstainer	DRINK	1987.9 総理府「酒類に関する世論調査」(『日本人の酒とたばこ』89)
Q56	ドナーカードの所持	DOCARD	持っている / 持っていない			2000.5 総理府「臓器移植に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.11)
Q56 S	ドナーカードへの署名	DO3SIGN	臓器提供の意思を表示し署名 / 臓器提供を希望しない意思を表示し署名 / 署名はしていない			2000.5 総理府「臓器移植に関する世論調査」
Q57	信仰する宗教の有無(本人)	DORL	ある / 特に信仰していないが、家の宗教はある / ない	Protestant, Catholic, Jewish, some other religion, or no religion DK=5 NA=30	RELIG	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998NHK「日本人の意識」第6回調査 1998 統数研「日本人の国民性」第10回調査 1998.11「ISSP 国際比較調査『宗教』」
Q57 S1	信仰する宗教(本人)	XXRL	具体的に	同上	RELIG	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998.11「ISSP 国際比較調査『宗教』」

Q57 S2	信仰の度合い(本人)	DO3PIOUS	[1-3]熱心/ まあまあ熱心/ そんなに熱心ではない	Strong/ Not very strong/ Some what strong/ No religion=401 DK=28 NA=138 [1-4]Very religious /Moderately /Slightly /Not at all DK=2 NA=16 [1-7] Extremely religious /Very /Somewhat /Neither /Somewhat non-religious /Very non-regious /Extremely non-religious Can't choose=40 NA=42	RELITEN RELPERSN FEELREL	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」 1998.11 「ISSP 国際比較調査『宗教』」
Q58	自分の年金額予想	OP5PENSN	[1-5+DK+現在年金を受けている] かなり良く/ 少し良く/ だいたい同じ/ 少し悪く/ かなり悪く+わからない+現在年金を受けている	[1-5]Much better /Somewhat better /About the same /Somewhat worse /Much worse DK=100 NA=71	SOCSECRT	1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 1998 『国民生活白書』の「貯蓄と消費に関する世論調査」(『国民生活白書』に引用) 1999 経企庁「国民生活選好度調査」
Q59	政治意識(保革5段階)	OP5RADCA	[1-5]保守的-革新的	[1-7:逆転] Extremely liberal /Liberal /Slightly liberal /Maderate /Slightly conservative /Extremely conservative DK=133 NA=8	POLVIEWS	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」

Q60 1	利用通信媒体：電子メール（仕事）	DOEMAILJ	on / off			1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.3NHK「メディアと生活」調査
Q60 2	利用通信媒体：電子メール（私用）	DOEMAILP	同上			1996.7 生保センター「日本人の生活価値観」第4回調査 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.3NHK「メディアと生活」調査
Q60 3	利用通信媒体：パソコン（職場）	DOCOMPJ	同上			2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2001.3NHK「メディアと生活」調査
Q60 4	利用通信媒体：パソコン（自宅）	DOCOMP	同上			1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.3NHK「メディアと生活」調査
Q60 5	利用通信媒体：インターネットショッピング・バンキング	DONETSB	同上			1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.3NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向調査」(『続]変わりゆく日本人』に引用)
Q60 6	利用通信媒体：インターネット株取引	DONETSTK	同上			
Q60 7	利用通信媒体：携帯電話 / PHS	DOPHS	同上			1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」第2回調査 2000.12NHK「景気と暮らしの実感調査」 2001.3NHK「メディアと生活」調査 2001.3 野村総研「情報通信利用者動向の調査」
Q60 8	利用通信媒体：ファックス	DOFAX	同上			1997.4 野村総研「生活者一万人アンケート調査」 1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」 2000.12NHK「景気と暮らしの実感調査」
Q60	利用通信媒体：いずれも選択していない	DONONE	同上			1999.11 日本リサーチ総研「消費構造変動調査」

Q61	幸福度	OP5HAPPZ	[1-5]幸せ-不幸せ	[1-3]Very happy/Pretty happy/Not too happy DK=2 NA=24	HAPPY	1995 電通総研・余暇開発センター「世界価値観調査」
Q62	ペットの有無	DOPET	はい/いいえ			1992.9 三和銀行「ペットの会計簿調査」 1996.2 味の素ゼネラルフーズ(株)アンケート調査「あなたとペットの”仲間柄”」 1996.6 旭化成 共稼家族研究所アンケート調査「わが家のペット事情」 2000.6 総理府「動物愛護に関する世論調査」(『月刊世論調査』00.11)
Q62 S1	ペットの種類 1 犬(室外で) 2 犬(室内で) 3 猫 4 小型ほ乳類 5 鳥類 6 魚類 7 両生類/は虫類 8 その他 いずれも選択していない	DODOGE DODOGI DOCAT DOMAMMAL DOBIRDA DOFISHA DOREPTL DOOTHER DOPTNMK	on/off			1992.9 三和銀行「ペットの会計簿調査」 1996.2 味の素ゼネラルフーズ「あなたとペットの”仲間柄”」 1996.6 旭化成「わが家のペット事情」 2000.6 総理府「動物愛護に関する世論調査」
Q62 S2	ペットの存在 A なごませてくれる B はりあいを与えてくれる C 癒してくれる D 規則正しい生活ができる E 自分を必要としてくれる F コミュニケーションに役立つ G 生きがいである H 人間関係が広がる	PT4RELAA PT4WORTH PT4ALONA PT4REGUA PT4NEEDA PT4FFCOA PT4BEINA PT4NETWA	[1-4]強くそう思う/そう思う/少しはそう思う/そうは思わない			1996.6 旭化成「わが家のペット事情」 2000.6 総理府「動物愛護に関する世論調査」
Q62 S3	ペットと過ごす時間	PTCARE PTHOUR PTMIN	[数を記入] 時間分			1996.10 総務庁「第5回社会生活基本調査」
Q63	配偶者：信仰する宗教の有無	SSDORL	ある/特に信仰していないが、家の宗教はある/ない	(1994) Protestant, Catholic, Jewish, some other religion, or no religion DK=1 NA=18	SPREL	
Q63 S1	配偶者：信仰する宗教	SSXXRL	具体的に	同上	SPREL	
Q63 S2	配偶者：信仰の度合い	SS3PIOUS	[1-3]熱心/まあまあ熱心/そんなに熱心ではない			
Q64	結婚生活の幸福度	FF5HAPPZ	[1-5]幸せ-不幸せ	[1-3]Very happy/Pretty happy/Not too happy DK=1 NA=8	HAPMAR	1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」

Q65	配偶者：健康状態	SS5HLTHZ	[1-5]良い-悪い			1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」
Q66 A	配偶者：夕食の用意(頻度)	SSFQ7CK	[1-7]ほとんど毎日/週に数回/週に1回/月に1回/年に数回/年に1回/全くなし	(1996) 夕食用意/洗濯/買い物/掃除の区別なし [1-5] All/Most /About half /Some /Very little or none NA=7	SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q66 B	配偶者：洗濯(頻度)	SSFQ7WSH	同上	(1996) 同上 (1994) 世帯内の男女間の分担 By a 3rd person=12 Can't choose=4 NA=30	SPHMEWRK LAUNDRY	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q66 C	配偶者：買い物(頻度)	SSFQ7SHP	同上	(1996) 同上 (1994) 同上 By a 3rd person=1 Can't choose=1 NA=30	SPHMEWRK SHOPFOOD	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q66 D	配偶者：家の掃除(頻度)	SSFQ7CLN	同上	(1996) 同上	SPHMEWRK	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」
Q67	家計管理	RR6ACCT	夫の小づかい以外は妻/妻の小づかい以外は夫/日常の支出以外は夫/ひとつにまとめている/一部は一緒、大部分は別々に/別々に	(1996) NA=5 (1996) 夫/妻の区別ではなく、回答者本人を基準としている DK=1 NA=38	FAMFINAN FAMBUDGT	1986.3 総理府「家庭・家族に関する世論調査」 1999.1 日本家族社会学会「全国家族調査」 1999.2 総理府「少子化に関する世論調査」 1999.7 家計経済研「家族生活の共同性と個別性に関する調査」 2000.8 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」

(木村 雅文・杉田陽出)

文部省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査 〔面接調査票〕

IDUSE		2000年10月
BLOCK	(調査企画)	大阪商業大学 比較地域研究所
PREF		東京大学 社会科学研究所
SIZE	(調査実施)	社団法人 中央調査社

		SEXA	AGEB	MARC	DRAN	DOBYEAR									
支局	地点	対象	A欄	B欄 年齢	C欄 配偶者	D欄	E欄 生年月日 (対象者名簿から生年月日を転記する)				調査員名	点検者			
			男=1 女=2				明治= 1 大正= 2 昭和= 3				年	月	日		

調査員注： B欄： 対象者名簿より、平成12年(2000年)6月25日現在の年齢を転記する。

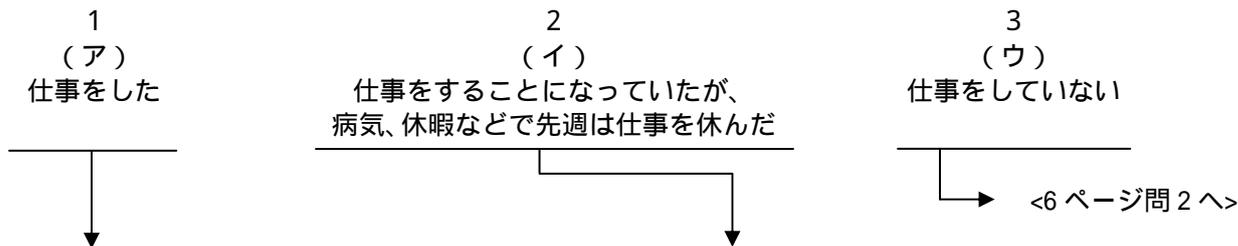
C欄： 面接票10ページ問10に対する回答を転記する。

D欄： 対象者名簿の「欠票になった具体的な状況」欄から「アタック状況番号」を転記する。

まずはじめに、あなたのお仕事について、おうかがいします。

問1(1)〔回答票1〕先週、あなたは収入をとまなう仕事をしましたか、または仕事をするようになっていましたか。この中からあげてください。

XJOB1WK



2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

(2)あなたは主な収入を得る仕事を先週何日しましたか。また、週合計何時間しましたか。そのうち、残業は何時間しましたか。
自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

2つ以上仕事をしている方は主な仕事について、おうかがいします。

(3)通常、あなたは主な収入を得る仕事を週何日していますか。また、通常週合計何時間していますか。そのうち残業時間はどれくらいですか。
自営業など残業時間があてはまらない方は残業時間の記入は不要です。

XJOB1WK 週 日

XJOBHWK 週 合 計 時間

XOTHWK (内) 残 業 時間

(以下、2つ以上の仕事をしている場合には、あなたの主な仕事についてうかがいます。)

問1(4)〔回答票2〕あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも問1(4)従業上の地位、(5)事業内容、(6)仕事内容、(7)組織規模、(8)女性割合を必ず尋ねる。1(ア)「経営者」と10(コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12JOB	1(ア) 経営者・役員	8(ク) 臨時雇用・パート・アルバイト
	2(イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし	9(ケ) 派遣社員
	3(ウ) " 職長、班長、組長	10(コ) 自営業主・自由業者
	4(エ) " 係長、係長相当職	11(サ) 家族従業者
	5(オ) " 課長、課長相当職	12(シ) 内職
	6(カ) " 部長、部長相当職	13 わからない
	7(キ) " 役職はわからない	

問1(5) あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXWPL

(具体的に)

問1(6) あなたは通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように)

XXJOB

(具体的に)

問1(7)〔回答票3〕あなたが働いている場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)では何人ぐらいの方が働いていますか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

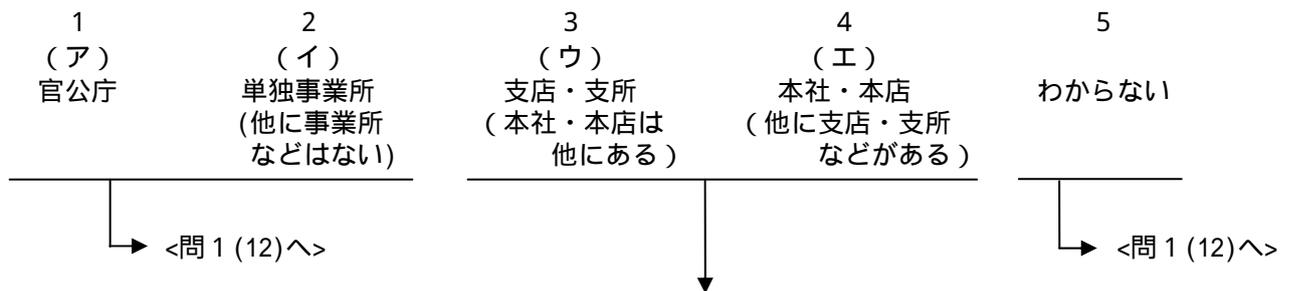
SZSTAF	1 (ア) 1人	5 (オ) 30~99人	9 (ケ) 1,000~1,999人
	2 (イ) 2~4人	6 (カ) 100~299人	10 (コ) 2,000~9,999人
	3 (ウ) 5~9人	7 (キ) 300~499人	11 (サ) 1万人以上
	4 (エ) 10~29人	8 (ク) 500~999人	12 わからない

問1(8)〔回答票4〕その事業所で働いている人のうち、女性の割合はどれくらいですか。

SZWNSTF	1 (ア) 0%	5 (オ) 31~40%	9 (ケ) 71~80%
	2 (イ) 1~10%	6 (カ) 41~50%	10 (コ) 81~90%
	3 (ウ) 11~20%	7 (キ) 51~60%	11 (サ) 91~100%
	4 (エ) 21~30%	8 (ク) 61~70%	12 わからない

問1(9)〔回答票5〕あなたが働く事業所はこの中のどれにあたりますか。

TP4WPLA



問 1 (22) [回答票 13] 今働いている会社をやめるつもりがありますか。(または)今の事業をやめるつもりがありますか。

WLKEEPJA	1 (ア)	2 (イ)	3 (ウ)	4
	近いうちにやめるつもり	当分やめるつもりはない	まったくやめるつもりはない	わからない

問 1 (23) [回答票 14] 昨年度のあなたの主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZINCOMX

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850～1,000 万円未満 |
| 2 (イ) 70 万円未満 | 14 (セ) 1,000～1,200 万円未満 |
| 3 (ウ) 70～100 万円未満 | 15 (ソ) 1,200～1,400 万円未満 |
| 4 (エ) 100～130 万円未満 | 16 (タ) 1,400～1,600 万円未満 |
| 5 (オ) 130～150 万円未満 | 17 (チ) 1,600～1,850 万円未満 |
| 6 (カ) 150～250 万円未満 | 18 (ツ) 1,850～2,300 万円未満 |
| 7 (キ) 250～350 万円未満 | 19 (テ) 2,300 万円以上 |
| 8 (ク) 350～450 万円未満 | |
| 9 (ケ) 450～550 万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550～650 万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650～750 万円未満 | |
| 12 (シ) 750～850 万円未満 | |

SZHIINCX

(19 の場合、具体的に)
約 _____ 万円

問 1 (24) [回答票 15] あなたの主な給料や収入の形態はこの中のどれに該当しますか。また、支払われ方とそのおおよその金額(税金、社会保険料、その他引かれる前の額)を教えてください。ただし残業手当は除きます。調査員注：選択肢 1～7 にも (マル) をつける。

TP5PAY

- SZPAYHRX** 1 (ア) 時間給 円
- SZPAYDYX** 2 (イ) 日給 円
- SZPAYWKX** 3 (ウ) 週給 円
- SZPAYMOX** 4 (エ) 月給 円
- SZPAYYRX** 5 (オ) 年俸 円
- 6 (カ) 他の支払い方法 具体的に
- 7 わからない

問 1 (25) 今お答えいただいた仕事以外に先週、収入をともなう仕事をしましたか、またはすることになっていましたか。

- XSJB1WK** 1 はい 2 いいえ
- <6 ページ問 2 へ>

問 1 (26) その他の収入の仕事を、先週合計何時間しましたか。またはすることになっていましたか。

- SZSJBHWK** 時間

(全員に)

問 2 (1) あなたが学校を卒業してから今まで、収入をとまなう仕事をしていなかった期間がありますか。現在働いていない方は現在働いていない期間も含めてお答えください。また、家業も就職と考えてください。

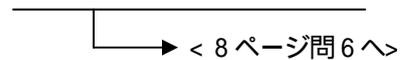
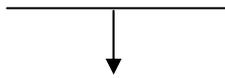
XNOWORK

1 「働いていなかった期間」は、
ある

2 「働いていなかった期間」は、
ない

3 在 学 中

調査員注：学校を卒業して就業した後、再度入学した人は除く



問 2 (2)(a)〔回答票 16〕働いていなかった期間は通算何年ですか。

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| SZNOWORK | 1 (ア) 1年未満 | 4 (エ) 5～10年未満 |
| | 2 (イ) 1～3年未満 | 5 (オ) 10年以上 |
| | 3 (ウ) 3～5年未満 | 6 わからない |

問 2 (2)(b)〔回答票 17〕そのうち、仕事を探していた期間はどのくらいありますか。

- | | | |
|-----------------|---------------------|---------------|
| SZFINDJB | 1 (ア) 仕事を探していたことはない | 5 (オ) 5～10年未満 |
| | 2 (イ) 1年未満 | 6 (カ) 10年以上 |
| | 3 (ウ) 1～3年未満 | 7 わからない |
| | 4 (エ) 3～5年未満 | |

問 3〔回答票 18〕あなたは、これまで正規の社員・職員としていくつの会社・組織で働きましたか。現在正規の社員・職員として働いている方は、それも含めてください。

XNUMCOWK

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 1 (ア) 0社(これまで正規の社員・職員として働いたことはない) | 5 (オ) 4社 |
| 2 (イ) 1社 | 6 (カ) 5社 |
| 3 (ウ) 2社 | 7 (キ) 6社以上 |
| 4 (エ) 3社 | 8 わからない |

調査員注：問 1 (1) で「1 (ア) 仕事をした」、「2 (イ) 仕事をするようになっていたが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ」と回答した人は、9 ページ問 9 へ。

(仕事をしていない人、つまり問 1 (1) で「3 (ウ) 仕事をしていない」を選択した人のみに)

問 4 (1)〔回答票 19〕先週のあなたはこの中のどれにあたりますか。

TP5UNEMP

- | | | | | | |
|----------------|-------------------|----------|-----------------|----------------|---------|
| 1 (ア) 失業中 | 2 (イ) 定年などで仕事をやめた | 3 (ウ) 学生 | 4 (エ) 主に家事をしている | 5 (オ) その他 () | 6 わからない |
| ↓ <7 ページ問 5 へ> | | | ↓ | ↓ <7 ページ問 5 へ> | |

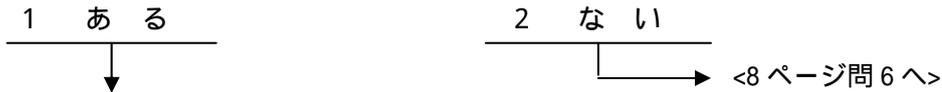
問 4 (2)〔回答票 20〕『家事という仕事についている』と考えた場合、あなたは現在の家事の仕事にどの程度満足していますか。

ST5HSWK

- | | | | | | |
|--------------|----------------------|-----------------|----------------------|--------------|---------|
| 1 (ア) 満足している | 2 (イ) どちらかといえば満足している | 3 (ウ) どちらともいえない | 4 (エ) どちらかといえば不満足である | 5 (オ) 不満足である | 6 わからない |
|--------------|----------------------|-----------------|----------------------|--------------|---------|

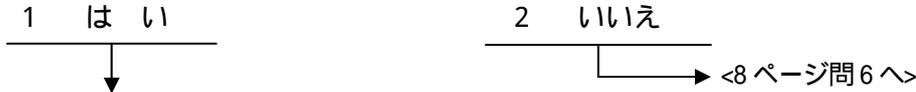
問5 (1) あなたは、これまでに収入をとまなう仕事をしたことがありますか。

XWORK



問5 (2) あなたは、その仕事を1年以上続けましたか。

XWORK1Y



問5 (3) 最後に収入をとまなう仕事をやめたのはいつですか。

WHNSTPWK

調査員注：
西暦に直す。

--	--	--	--

年

最後の主な収入の仕事についてお聞きします。

問5 (4)〔回答票 21〕あなたが、その仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

XXSTPJJB

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 (ア) 定年など退職(引退)する年齢になった | 8 (ク) 仕事や労働条件等が不満だったので |
| 2 (イ) 早期退職(引退)を選んだ | 9 (ケ) 開業や転職のため |
| 3 (ウ) 早期退職(引退)をさせられた | 10 (コ) 家族の介護のため |
| 4 (エ) 身体上の事情で働けなくなった | 11 (サ) 結婚したため |
| 5 (オ) 会社が倒産したり、職場が閉鎖された | 12 (シ) 出産・育児のため |
| 6 (カ) 解雇された | 13 (ス) その他() |
| 7 (キ) 雇用期間や契約期間が終了した | 14 わからない |

問5 (5)〔回答票 22〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも、問5(5)従業上の地位、(6)事業内容、(7)仕事内容を必ず尋ねる。

1 (ア)「経営者」と10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12LSTJ

- | | |
|--|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内 職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) " 役職はわからない | |

問5 (6)あなたが働いていた場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)はどのような事業をしていましたか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXLSTWPL

(具体的に)

問5 (7)どのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。

(例えば小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように)

XXLSTJB

(具体的に)

(全員に)

あなたが学校教育終了後、最初についた職業についておうかがいします。

問9(1)〔回答票 26〕その仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも、問9(1)従業上の地位、(2)事業内容、(3)仕事内容を必ず尋ねる。

1(ア)「経営者」と10(コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

TP12FSTJ

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) " 役職はわからない | |
- (13(ス)の場合) <10 ページ問 10 へ>

問9(2) あなたが最初についた職業で働いていた場所(工場、事務所、商店、病院などの事業所)は、どのような事業をしていましたか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

XXFSTWP

(具体的に)

問9(3) あなたが最初についた職業では、どのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校の教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように)

XXFSTJB

(具体的に)

問9(4)〔回答票 27〕あなたが最初についた職業では、会社・組織全体で従業員(働いていた人)は何人くらいでしたか。あなた自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

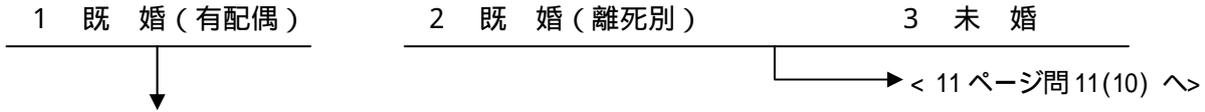
SZSTFFST

- | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|
| 1 (ア) 1 人 | 5 (オ) 30~99 人 | 9 (ケ) 1,000~1,999 人 |
| 2 (イ) 2~4 人 | 6 (カ) 100~299 人 | 10 (コ) 2,000~9,999 人 |
| 3 (ウ) 5~9 人 | 7 (キ) 300~499 人 | 11 (サ) 1 万人以上 |
| 4 (エ) 10~29 人 | 8 (ク) 500~999 人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

ここからはあなたの配偶者（つれ合い）のことについておうかがいします。

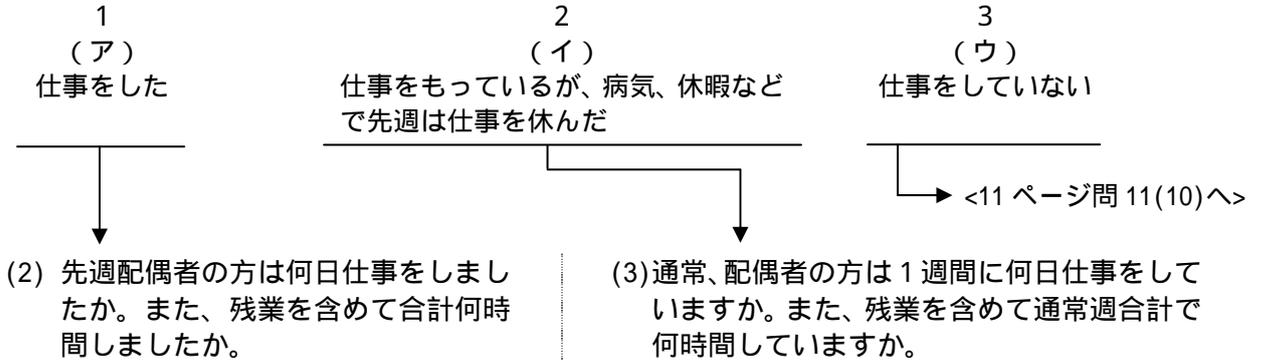
問 10 まず、あなたは結婚していますか。 **調査員注：婚姻届を出していない内縁の関係も含む。**

DOMARRY



問 11(1)〔回答票 28〕配偶者の方は先週、収入をとまなう仕事をしましたか。この中からあげてください。

SSJB1WK



SSJBDWK

週 日

SSJBHRWK

週 時間

問 11(4)〔回答票 29〕配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

調査員注：官公庁に該当する回答者にも、問 11(4) 従業上の地位、(5) 事業内容、(6) 仕事内容を必ず尋ねる。

1 (ア)「経営者」と 10 (コ)「自営業主」のどちらを選択するかは、回答者自身の判断に任せる。

SSTP12JB

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用の一般従事者 役職なし | 9 (ケ) 派遣社員 |
| 3 (ウ) " 職長、班長、組長 | 10 (コ) 自営業主・自由業者 |
| 4 (エ) " 係長、係長相当職 | 11 (サ) 家族従業者 |
| 5 (オ) " 課長、課長相当職 | 12 (シ) 内 職 |
| 6 (カ) " 部長、部長相当職 | 13 わからない |
| 7 (キ) " 役職はわからない | (13 (ス) の場合) <11 ページ問 11(10) へ > |

問 11(5) 配偶者の方が働いている場所（工場、事務所、商店などの事業所）は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。

SSXXHQX

(具体的に)

問 11 (6) 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。主な収入の仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように)

SSXXJOB

(具体的に)

問 11(7) [回答票 30] 配偶者の方が働いている会社・組織全体で、従業員(働いている人)は何人くらいですか。配偶者自身、家族従業者、パートタイムの方も含めてお答えください。

SSSZSTFA

- | | | |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人 | 5 (オ) 30~99人 | 9 (ケ) 1,000~1,999人 |
| 2 (イ) 2~4人 | 6 (カ) 100~299人 | 10 (コ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人 | 7 (キ) 300~499人 | 11 (サ) 1万人以上 |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (シ) 官公庁 |
| | | 13 わからない |

問 11(8) 配偶者の方は現在の会社・組織に通算何年働いていますか。(自営業者は自営業を行っている期間)

SSSZWKYR

--	--

年間

調査員注：1年未満の場合は0(ゼロ)と記入。

問 11(9) [回答票 31] 昨年度の配偶者の方の主な仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険料その他が引かれる前の額をお答えください。

調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SSSZINCM

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850~1,000万円未満 |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000~1,200万円未満 |
| 3 (ウ) 70~100万円未満 | 15 (ソ) 1,200~1,400万円未満 |
| 4 (エ) 100~130万円未満 | 16 (タ) 1,400~1,600万円未満 |
| 5 (オ) 130~150万円未満 | 17 (チ) 1,600~1,850万円未満 |
| 6 (カ) 150~250万円未満 | 18 (ツ) 1,850~2,300万円未満 |
| 7 (キ) 250~350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 |
| 8 (ク) 350~450万円未満 | 20 回答したくない |
| 9 (ケ) 450~550万円未満 | 21 わからない |
| 10 (コ) 550~650万円未満 | |
| 11 (サ) 650~750万円未満 | |
| 12 (シ) 750~850万円未満 | |

SSHIINCX

(19の場合、具体的に)
約_____万円

(全員に)

ここからは、あなた自身についておうかがいします。

問 11(10) [回答票 32] あなたのご家庭では、掃除・料理・洗濯などの家事を中心になって行うのは誰ですか。

WH3HSWK

- 1 (ア) 私自身が主に行う
- 2 (イ) 私と私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が同じくらい行う
- 3 (ウ) 私以外の者(配偶者・親・お手伝いさん・ヘルパーなど)が主に行う
- 4 わからない

問 12〔回答票 33〕ここにあげる仕事に関する項目は、あなたにとってどの程度重要であると考えますか。

調査員注：現在仕事をしていない回答者については、「もし働くとしたら、一般的にどの程度重要であると考えますか」と尋ねる。

(a)~(j)すべてについて		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	
		非常に重要である	重要である	どちらでもない	重要でない	まったく重要でない	わからない
IM5SECUR	(a) 雇用が安定していること	1	2	3	4	5	6
IM5HIPAY	(b) 高収入であること	1	2	3	4	5	6
IM5PROMO	(c) 昇進の機会が多いこと	1	2	3	4	5	6
IM5INTRG	(d) 興味のある仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5INDEP	(e) 干渉されず、独立した仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5OTHER	(f) 他の人のためになる仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5SOCTY	(g) 社会にとって有益な仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5FREE	(h) 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること	1	2	3	4	5	6
IM5FAMIL	(i) 仕事と家庭生活を両立できること	1	2	3	4	5	6
IM5TRG	(j) 教育・訓練の機会が提供されること	1	2	3	4	5	6

問 13〔回答票 34〕わたしたちの社会には上層に位置するグループや下層に位置するグループがあります。次のような上から下までのスケール(尺度)で、あなたはどこに位置すると思いますか。

OP10LVL
一番上 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 一番下

次に政党支持についておうかがいします。

問 14〔回答票 35〕現在、あなたはどの政党を支持していますか。

XX8PLPTY

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	
自民党	民主党	公明党	自由党	共産党	社民党	保守党	その他 ()	特に支持する政党はない	わからない

→ <問 15 へ> (from 1-8)

↓ <問 15 へ> (from 9)

↓ <問 15 へ> (from 10)

付問 1〔回答票 36〕ふだん好ましいと思っている政党はありますか。

XX9PLPFV

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1 (ア) 自民党 | 6 (カ) 社民党 |
| 2 (イ) 民主党 | 7 (キ) 保守党 |
| 3 (ウ) 公明党 | 8 (ク) その他の政党 () |
| 4 (エ) 自由党 | 9 (ケ) 特に好ましく感じる政党はない |
| 5 (オ) 共産党 | 10 わからない |

問 15〔回答票 37〕政権を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。(はいくつでも)

OLDPOK	1 (ア) 自民党	6 (カ) 社民党	OSDPOK
ODPOK	2 (イ) 民主党	7 (キ) 保守党	OHOSHUOK
OKOMEIOK	3 (ウ) 公明党	8 (ク) その他の政党 ()	OOTHEROK
OLPOK	4 (エ) 自由党	9 (ケ) そのような政党はない	ONOPLPOK
OCOMMPOK	5 (オ) 共産党	10 わからない (いずれも選択していない)	OPLPDONT
			OPLPNOMK

次に、あなたのお住まいについておうかがいします。

問 16〔回答票 38〕あなたのお住まいはこの中のどれに該当しますか。

TP8DWEL

- 1 (ア) 持ち家 (一戸建て)
- 2 (イ) 持ち家 (集合住宅)
- 3 (ウ) 民間賃貸住宅 (一戸建て)
- 4 (エ) 民間賃貸住宅 (集合住宅)
- 5 (オ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (一戸建て)
- 6 (カ) 社宅・公務員住宅等の給与住宅 (集合住宅)
- 7 (キ) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (一戸建て)
- 8 (ク) 公社・公団等の賃貸公営住宅 (集合住宅)
- 9 (ケ) その他 ()

問 17 お住まいの広さは、どれくらいですか。居室だけでなく住宅全体の床面積をお答えください。畳数、坪数、㎡のいずれでも結構です。
 (店舗併用住宅のときは、営業用の部分も含めてください。アパート、マンションなどの場合は、専用部分の床面積を教えてください。)

SZDWEL

平方メートル

調査員注：㎡に換算して記入すること。

(_____ 畳, _____ 坪)

次に、あなたのご家族についてうかがいます。

問 18(1) あなたがご一緒に住んでいるご家族の方は、あなたを含めて何人ですか。

SZFFHERE 人

問 18(2) 単身赴任、学業、入院、福祉施設などに入所しているなどの理由で、一時的に別居しているご家族の方はいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、その人数をお教えてください。

SZFFAWAY 人 調査員注:いない場合は0(ゼロ)と記入する。

問 19 [回答票 39] 今あげていただいた同居あるいは別居しているご家族について、おうかがいします。あなたとの続き柄、性別、年齢、一緒に住んでいるかどうかを順におっしゃってください。

- 〔一緒に住んでいない(同居していない)理由〕
- | | |
|------------|------------------------|
| 1 (ア) 単身赴任 | 4 (エ) 老人福祉施設・社会福祉施設に入所 |
| 2 (イ) 学業 | 5 その他の理由・わからない |
| 3 (ウ) 入院 | 6 回答拒否 |

調査員注:回答者との続き柄の番号(01~10)は、家族の人数分すべてにをつけること。
問 18(1)と(2)の合計人数と数があわない場合は、確認をする。
続き柄はアフターコードできるように質問すること。
「同居の有無」は本人から見た同・別居。
家族が10人より多い場合は(補助用紙1)に記入し、このページにはさんでおく。
年齢は、回答者から質問があった場合は、「平成12年10月1日現在」で願います。

FF**MARK	FF**REL	FF**SEX	FF**AGE	FF**HERE	FF**WHY	FF**HEAD
回答者との続き柄	アフターコード	性別	年 齢	同居の有無	別居の理由	世帯主
01 本人	00	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1		1
02	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
03	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
04	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
05	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
06	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
07	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
08	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
09	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1
10	<input type="text" value=""/>	男=1 女=2	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳	同居=1 別居=2	1 2 3 4 5 6 (ア) (イ) (ウ) (エ)	1

SPAGEX 配偶者(同居・別居にかかわらず)の年齢

問 23 あなたの兄弟姉妹は何人ですか。調査者注：いない場合は0(ゼロ)を記入する。義理の兄弟姉妹は除く。

兄	姉	本人	弟	妹	合計
____人	____人	1 人	____人	____人	____人
XNUMBROE	XNUMSISE	XNUMSELF	XNUMBROY	XNUMSISY	XNUMSBLG

問 24(1)〔回答票 40〕あなたが 15 歳のころ、どのような地域にお住まいでしたか。この中の地域を選び、日本に住んでいた場合は都道府県名をお答えください。

TP5LOC15

	1 (ア) 大都市	2 (イ) 中都市	3 (ウ) その他の市	4 (エ) 町・村	5 (オ) 外国
	↓				↓
PREF15	都道府県名	<input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	(調査員 記入不要)	

問 24(2) それは農山村地域でしたか。

REMOTE15 1 は い 2 いいえ

問 25(1)〔回答票 41〕あなたが 15 歳のころのお父さんの仕事についておうかがいします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。

PPJBTP15

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1 (ア) 経営者・役員 | 8 (ク) 臨時雇用・パート・アルバイト |
| 2 (イ) 常時雇用一般従事者 | 9 (ケ) 自営業主・自由業者 |
| 3 (ウ) " | 10 (コ) 家族従業者 |
| 4 (エ) " | 11 (サ) 内 職 |
| 5 (オ) " | 12 (シ) 働いていなかった <問 26 へ> |
| 6 (カ) " | 13 (ス) 父はいなかった <問 26 へ> |
| 7 (キ) " | 14 わからない |

問 25(2) お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理の仕事、塾の教師、コンピュータのプログラマー、.....というように)

PPJBXX15

(具体的に)

問 25(3)〔回答票 42〕お父さんが働いていた会社、組織全体で従業員(働いていた人)は何人くらいでしたか。

PPJBSZ15

- | | | | | | |
|-----------------|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------|------------|
| 1
(ア)
1 人 | 2
(イ)
小企業
(2 ~ 29 人) | 3
(ウ)
中企業
(30 ~ 299 人) | 4
(エ)
大企業
(300 人以上) | 5
(オ)
官公庁 | 6
わからない |
|-----------------|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------|------------|

問 26〔回答票 43〕あなたが 15 歳のころ、お母さんは仕事をもって働いていらっしゃいましたか。
働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

MMJBTP15

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 (ア) 仕事はもっていなかった | 7 (キ) 自営業・家族従業者 農林漁業 |
| 2 (イ) 臨時雇用・パート・アルバイト | 8 (ク) " 農林漁業以外 |
| 3 (ウ) 常時雇用 一般職 役職なし | 9 (ケ) 内 職 |
| 4 (エ) " 管理職 | 10 (コ) 経営者・役員 |
| 5 (オ) " 専門的な仕事(看護婦、教師など) | 11 (サ) 母はいなかった |
| 6 (カ) " わからない | 12 わからない |

問 27〔回答票 44〕あなたが最後に通学した(または現在通学している)学校は次のどれにあたりますか。
あなたの配偶者やご両親についてもおわかりであればご回答ください。なお、中退も卒業と同じ扱い
でお答えください。

	XXLSTSCH	SSLSTSCH	PPLSTSCH	MMLSTSCH	
	本	配	父	母	
	人	偶	親	親	
	↓	者	↓	↓	
(ア) 旧制尋常小学校 -----	1	...	1	...	1
(イ) 旧制高等小学校 -----	2	...	2	...	2
戦 (ウ) 旧制中学校・高等女学校 -----	3	...	3	...	3
(エ) 旧制実業学校 -----	4	...	4	...	4
前 (オ) 旧制師範学校 -----	5	...	5	...	5
(カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校 -----	6	...	6	...	6
(キ) 旧制大学・旧制大学院 -----	7	...	7	...	7
(ク) 新制中学校 -----	8	...	8	...	8
(ケ) 新制高校 -----	9	...	9	...	9
戦 (コ) 新制短大・高専 -----	10	...	10	...	10
(サ) 新制大学 -----	11	...	11	...	11
後 (シ) 新制大学院 -----	12	...	12	...	12
わからない -----	13	...	13	...	13
配偶者はいない -----	...	14

問 28 あなたは最後に行った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

DOLSTSCH

- 1 卒業 2 中退 3 在学中

問 29〔回答票 45〕あなたはここにあげた学校へ通ったことがありますか。ただし、予備校は除きます。

1	2	3	4	5
(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	
専修学校・専門学校	各種学校	公共職業訓練校	いずれもない	わからない
XSENSHU	XKAKUSHU	XOCCUP	XNOSCH	XNOKNOW
			(いずれも選択していない)	XNOMARK

問 30〔回答票 46〕中学 3 年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思われますか。
次の中から当てはまるものを選んでください。

調査員注：戦前の学校の場合は、尋常小学校(国民学校を含む)の成績を聞く。

OP5SCHPF

- | | | | | | | |
|-----|-------|---------|-------|-----|---------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) | (オ) | | |
| 下の方 | やや下の方 | 真ん中のあたり | やや上の方 | 上の方 | 回答したくない | わからない |

あなたの結婚歴についておうかがいします。

問 31(1) あなたが最初に結婚した時の年齢はいくつでしたか。

XMARRY

<p>AGE1MG 1</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時に結婚した</p>	<p>2</p> <p>これまで一度も結婚していない</p>	<p>3</p> <p>わからない</p>
↓	↓	→ <問 32 へ>

問 31(2) あなたは、これまでに離婚の経験がありますか。(あると答えた者に) 何回ありましたか。

XDIV

<p>1</p> <p>ある</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>回</p>	<p>2</p> <p>ない</p>	<p>3</p> <p>わからない</p>
↓	↓	→ <問 31(4) へ>

問 31(3) 離婚した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に) それは何歳の時でしたか。

<p>(1 回目)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時に離婚した</p>	<p>再婚</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>1 した</p> <p>2 しない</p> </div>	<p>XMGA1DV AGEMG1DV</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時</p>
<p>(2 回目)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時に離婚した</p>	<p>再婚</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>1 した</p> <p>2 しない</p> </div>	<p>XMGA2DV AGEMG2DV</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時</p>

問 31(4) あなたは、これまでに配偶者の方と死別した経験がありますか。(あると答えた者に) 何回ありましたか。

XWIDOW

<p>1</p> <p>ある</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>回</p>	<p>2</p> <p>ない</p>	<p>3</p> <p>わからない</p>
↓	↓	→ <問 32 へ>

問 31(5) 死別した時の年齢はいくつでしたか。その後、再婚しましたか。

(再婚した者に) それは何歳の時でしたか。

<p>(1 回目)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時に死別した</p>	<p>再婚</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>1 した</p> <p>2 しない</p> </div>	<p>XMGA1WD AGEMG1WD</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時</p>
<p>(2 回目)</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時に死別した</p>	<p>再婚</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>1 した</p> <p>2 しない</p> </div>	<p>XMGA2WD AGEMG2WD</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px auto; position: relative;"> </div> <p>歳の時</p>

問 32〔回答票 47〕あなたの世帯全体の昨年一年間の収入についておうかがいします。税金を差し引き前の収入でお答えください。株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合わせてください。この中のどれにあてはまりますか。

調査員注：尋ねられたら「残業額も含む」と答える。

SZHSINCM

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1 (ア) なし | 13 (ス) 850～1,000万円未満 |
| 2 (イ) 70万円未満 | 14 (セ) 1,000～1,200万円未満 |
| 3 (ウ) 70～100万円未満 | 15 (ソ) 1,200～1,400万円未満 |
| 4 (エ) 100～130万円未満 | 16 (タ) 1,400～1,600万円未満 |
| 5 (オ) 130～150万円未満 | 17 (チ) 1,600～1,850万円未満 |
| 6 (カ) 150～250万円未満 | 18 (ツ) 1,850～2,300万円未満 |
| 7 (キ) 250～350万円未満 | 19 (テ) 2,300万円以上 |
| 8 (ク) 350～450万円未満 | |
| 9 (ケ) 450～550万円未満 | 20 回答したくない |
| 10 (コ) 550～650万円未満 | 21 わからない |
| 11 (サ) 650～750万円未満 | |
| 12 (シ) 750～850万円未満 | |

SZSHINC
(19の場合、具体的に)
約 _____ 万円

これで終わりです。長時間ありがとうございました。

〔調査員記入〕

F1．回答者のインタビューへの態度はどれくらい協力的でしたか。

- | | | |
|-------------|---------------|-----------------|
| COOP | 1 とても協力的 | 3 それほど協力的ではなかった |
| | 2 どちらかといえば協力的 | 4 まったく協力的ではなかった |

F2．回答者の質問への理解度はどうでしたか。

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| USTAND | 1 非常に良い | 3 あまり良くない |
| | 2 どちらかといえば良い | 4 まったく良くない |

F3．質問内容が不明瞭（理解していない）と思われる質問はどれでしたか。

具体的に

F4．その他（どんなことでも結構ですから、気づいた点をご記入ください。）

・謝礼について
 ・面接、留置調査の順番について など

調査員注：調査所要時間は、インタビューの時間であり、調査依頼のための説明時間は含まない。

PROC 《調査手順》	DATE		DURATION	
	調査日	調査時刻	調査所要時間	
1 面接 留置	MONTH DAY	(開始) ___時___分	_____分	
2 留置 面接	___月___日	(終了) ___時___分		

補助用紙 1 (問 19 用)

問 19 (同居あるいは別居しているご家族について：ご家族の、あなたとの続き柄、性別、年齢、一緒に住んでいるかどうかを順におっしゃってください。)

家族が 10 人より多い場合に使用

支局	地点	対象

回答者との続き柄		アフターコード	性別	年 齢	同居の有無	別居の理由	世帯主
11	FF11MARK _____	FF11REL <input type="text"/>	FF11SEX 男=1 女=2	FF11AGE <input type="text"/> 歳	FF11HERE 同居= 1 別居= 2	FF11WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	1 FF11HEAD
12	FF12MARK _____	FF12REL <input type="text"/>	FF12SEX 男=1 女=2	FF12AGE <input type="text"/> 歳	FF12HERE 同居= 1 別居= 2	FF12WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	1 FF12HEAD
13	FF13MARK _____	FF13REL <input type="text"/>	FF13SEX 男=1 女=2	FF13AGE <input type="text"/> 歳	FF13HERE 同居= 1 別居= 2	FF13WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	1 FF13HEAD
14	FF14MARK _____	FF14REL <input type="text"/>	FF14SEX 男=1 女=2	FF14AGE <input type="text"/> 歳	FF14HERE 同居= 1 別居= 2	FF14WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	1 FF14HEAD
15	FF15MARK _____	FF15REL <input type="text"/>	FF15SEX 男=1 女=2	FF15AGE <input type="text"/> 歳	FF15HERE 同居= 1 別居= 2	FF15WHY 1 2 3 4 5 6 (ア)(イ)(ウ)(エ)	1 FF15HEAD

補助用紙 2 (問 2 2 用)

問 22 (お子様全員の生まれた年、性別、ご健在かどうかをお聞かせください。)

子供数が 7 人より多い場合に使用

支局	地点 No.	対象

		生 年	性 別	生 死	年 齢
CC08MARK	8	大正 = 1 CC08EOB CC08YOB 昭和 = 2 CC08BORN 平成 = 3 年生まれ	CC08SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC08AGE 死亡 = 2 CC08LIVE 不明 = 3	歳
CC09MARK	9	大正 = 1 CC09EOB CC09YOB 昭和 = 2 CC09BORN 平成 = 3 年生まれ	CC09SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC09AGE 死亡 = 2 CC09LIVE 不明 = 3	歳
CC10MARK	1 0	大正 = 1 CC10EOB CC10YOB 昭和 = 2 CC10BORN 平成 = 3 年生まれ	CC10SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC10AGE 死亡 = 2 CC10LIVE 不明 = 3	歳
CC11MARK	1 1	大正 = 1 CC11EOB CC11YOB 昭和 = 2 CC11BORN 平成 = 3 年生まれ	CC11SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC11AGE 死亡 = 2 CC11LIVE 不明 = 3	歳
CC12MARK	1 2	大正 = 1 CC12EOB CC12YOB 昭和 = 2 CC12BORN 平成 = 3 年生まれ	CC12SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC12AGE 死亡 = 2 CC12LIVE 不明 = 3	歳
CC13MARK	1 3	大正 = 1 CC13EOB CC13YOB 昭和 = 2 CC13BORN 平成 = 3 年生まれ	CC13SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC13AGE 死亡 = 2 CC13LIVE 不明 = 3	歳
CC14MARK	1 4	大正 = 1 CC14EOB CC14YOB 昭和 = 2 CC14BORN 平成 = 3 年生まれ	CC14SEX 男 = 1 女 = 2	存命 = 1 → CC14AGE 死亡 = 2 CC14LIVE 不明 = 3	歳

文部省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

生活と意識についての国際比較調査

この調査は、文部省からの研究助成を得て、現代の日本の社会や人びとの考え方についてさまざまな分野から研究するための共同学術調査です。どうかご協力をお願い申し上げます。

あなた様については、地域や性別、年代がかたよらないように、選挙人名簿から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。なお、この研究の目的やお名前などを漏らさないことなどを誓約書にして選挙人名簿の閲覧を申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました。

お答えは、けっして漏らしません。ご安心ください。

どうしても答えたくない箇所は「ノーコメント」などとお書きくださって構いません。しかしながら、多角的な研究のために、何とぞ極力ご回答をお願いします。

この調査票は、お預けしてご本人様に記入（留め置き記入）していただきます。これとは別に、調査員がご本人様に就労状況などを面接方式でお聞きします。お手数ですが、合わせてご協力をお願いします。

回 答 に つ い て

- ・ご記入は、鉛筆または黒や青のボールペンなどをお願いします。
- ・質問番号順にお答えください。
- ・お答えは、回答番号に 印をつけてください。
- ・「その他」にあてはまる場合は、() に具体的にご記入ください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度、回答漏れがないかどうかお確かめ願います。

ご回答いただきました調査票は

中央調査社の が 11月 日に

いただきに **うかがいます。** それまでにご記入くださいますようお願い申し上げます。

2000年10月

調査企画 : 文部省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

大阪商業大学 比較地域研究所 ・ 東京大学 社会科学研究所

調査実施 : 社団法人 中央調査社

			SEXA	AGEB	MARC	DRAN		
<調査員記入欄>			A 欄	B 欄	C 欄	D 欄	調査員名	点検者
支 局	地 点		対 象					
				1				
				2				

Q1 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。

FQ5NEWSP

1 2 3 4 5
 ほぼ毎日 週数回 週1回程度 それ以下 全く読まない

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)

FQ5READ

0 1 2 3 4
 ほとんど読まない 1冊程度 2冊程度 3冊程度 4冊以上

Q3 平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。

HRTV

		時間くらい
--	--	-------

Q4 この2～3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。

OP3ECN3A

1 良くなった 2 悪くなった 3 変わらない

Q5 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。

OP5FFINX

1 2 3 4 5
 平均より 平均より ほぼ平均 平均より 平均より
 かなり少ない 少ない 多い かなり多い

Q6 あなたが15歳の頃のあなたの世帯の収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。

OPFFIX15

1 2 3 4 5
 平均より 平均より ほぼ平均 平均より 平均より
 かなり少ない 少ない 多い かなり多い

Q7 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。

OP5CHNCA

1 2 3 4 5
 充分にある 少しはある どちらとも あまりない 全くない
 いえない

Q8 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。

満足 ←-----→ 不満

(回答例)

1 2 3 4 5

ST5AREAY	A 住んでいる地域	1	2	3	4	5
ST5LEISY	B 余暇の過ごし方	1	2	3	4	5
ST5LIFEY	C 家庭生活	1	2	3	4	5
ST5ECNY	D 現在の家計の状態	1	2	3	4	5
ST5FRIY	E 友人関係	1	2	3	4	5
ST5HLTHY	F 健康状態	1	2	3	4	5

Q9 あなたは、仕事とかかわりの深い実務講座（資格取得目的など）や仕事とかかわりの少ない教養講座（文化教室など）を受講したことがありますか。

		現在受講 している	現在 はしていないが 過去に受講したことがある	受講した ことはない
XLRNJB	A 実務講座(資格目的など)	1	2	3
XLRNCLTR	B 教養講座(文化教室など)	1	2	3

Q10 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OP5HLTHZ



Q11 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層にわけるとすれば、あなた自身は、どれに入るとお考えですか。

OP5LEVK	1	2	3	4	5
	上	中の上	中の中	中の下	下

Q12 あなたは一般に、三世代同居（親・子・孫の同居）は望ましいことだと考えますか。

OP2GNR	1	2
	望ましい	望ましくない

Q13 A～Dの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q4CCDVY A 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、子どもにとっては、両親が離婚に踏み切った方がよい。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対

Q4WWDVY B 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、妻にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対

Q4HHDVY C 一般に、結婚生活がうまくいかず幸せでない場合、夫にとっては、離婚に踏み切った方がよい。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対

Q4MNCKY D 男性も身の回りのことや炊事の仕方を身につけるべきだ。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対

Q14 あなたは、死後の世界を信じますか。

QAFTRDTH

1	2	3
はい	いいえ	わからない

Q15 現在、少年法の改正が議論されていますが、あなたはどうかお考えですか。

- OP3JVLWY
- 1 少年法を変え、今よりも厳罰にすべきだ
 - 2 少年法は変えるべきだが、厳罰化は望ましくない
 - 3 今のままでよい
 - 4 わからない

Q16 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

- Q2DTHPY
- 1 賛成
 - 2 反対
 - 3 わからない

Q17 犯罪者に対する、ここ数年の裁判所の判決について、あなたはどうかお考えですか。

- OP5JUDGE
- | | | | | | | |
|--|-----------|-------------|-----------|-----------------|----------------|-------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | 厳し
すぎる | 少し
厳しすぎる | 適当
である | もう少し厳し
くすべきだ | もっと厳しく
すべきだ | わからない |

Q18 あなたは、どのくらいの頻度で1泊以上の旅行（仕事以外）をしますか。

- FQ5TRIP
- | | | | | | |
|--|------|--------|------|--------|------|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | 月に数回 | 月に1回程度 | 年に数回 | 年に1回程度 | 全くなし |

Q19 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。

- | | | ほとんど
毎日 | 週に
数回 | 週に1
回程度 | 月に1
回程度 | 年に
数回 | 年に1
回程度 | 全く
なし |
|----------|-----------------------------|------------|----------|------------|------------|----------|------------|----------|
| FQ7FFDNR | A 家族そろった夕食... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FQ7FRSEE | B 友人との
会食や集まり..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FQ7CKDNR | C 夕食の用意..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FQ7WASH | D 洗濯..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FQ7SHOP | E 買い物.....
(日用品や食料品の買い物) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FQ7CLEAN | F 家の掃除..... | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

Q20 高齢者の生活保障や医療・介護は、個人や家族の責任でしょうか、国や自治体の責任でしょうか。
下記の尺度の上の番号（1～5）を1つ選んでください。

OP5SRWFY A 高齢者の生活保障（生活費）

- | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|----------|
| 個人や家族の責任 | | | | | 国や自治体の責任 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ←-----→ | | | | | |

OP5SRMDY B 高齢者の医療・介護

- | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|----------|
| 個人や家族の責任 | | | | | 国や自治体の責任 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ←-----→ | | | | | |

Q26 機会があれば、たいていの人は自分のために他の人を利用すると思いますか。

OP3UTILS

1 はい 2 いいえ 3 場合による

Q27 一般的に、人は信用できると思いますか。

OP3TRUST

1 はい 2 いいえ 3 場合による

Q28 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。下記の尺度の上の番号（1～7）を1つ選んでください。

OP7GDEVO

人間の本性は
本来「悪」である

人間の本性は
本来「善」である

1 2 3 4 5 6 7
←----->

Q29 次にあげるA～Oについて、あなたはどれくらい信頼していますか。

とても 少しは ほとんど わからない
信頼している 信頼している 信頼していない

TR3CORPZ	A 大企業.....	1	2	3	4
TR3RLGPZ	B 宗教団体.....	1	2	3	4
TR3SCHLZ	C 学校	1	2	3	4
TR3BCRAZ	D 中央官庁	1	2	3	4
TR3UNNZ	E 労働組合.....	1	2	3	4
TR3NWSPZ	F 新聞	1	2	3	4
TR3HSPLZ	G 病院	1	2	3	4
TR3TVZ	H テレビ	1	2	3	4
TR3SPCAZ	I 裁判所	1	2	3	4
TR3ACDAZ	J 学者・研究者	1	2	3	4
TR3CGMNZ	K 国会議員	1	2	3	4
TR3CITYZ	L 市区町村議会議員 ...	1	2	3	4
TR3DEFZ	M 自衛隊	1	2	3	4
TR3COPZ	N 警察	1	2	3	4
TR3FINZ	O 金融機関	1	2	3	4

Q30 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。

MEMPLTGP	A 政治関係の団体や会.....	1	はい	2	いいえ
MEMIND	B 業界団体・同業者団体.....	1	はい	2	いいえ
MEMVLNTR	C ボランティアのグループ.....	1	はい	2	いいえ
MEMCIVIL	D 市民運動・消費者運動のグループ.....	1	はい	2	いいえ
MEMRL	E 宗教団体や会.....	1	はい	2	いいえ
MEMSPORT	F スポーツ関係のグループやクラブ.....	1	はい	2	いいえ
						XXMEMSP
						→ (具体的に.....)
MEMHOBBY	G 趣味の会 (コーラス・写真・山歩きなど)	1	はい	2	いいえ
						XXMEMHOB
						→ (具体的に.....)

Q31 あなたは、以下の事項をどのくらい行いますか。

		よくする	時々する	あまりしない	全くしない /知らない
FQ4SHOGI	A 将棋.....	1	2	3	4
FQ4IGO	B 囲碁.....	1	2	3	4
FQ4MAJON	C 麻雀.....	1	2	3	4
FQ4NBS	D ナンバース・ミニロト.....	1	2	3	4
FQ4LOTTO	E 宝くじ.....	1	2	3	4
FQ4HORSE	F 競馬.....	1	2	3	4
FQ4PACHI	G パチンコ・パチスロ.....	1	2	3	4
FQ4KARA	H カラオケ.....	1	2	3	4
FQ4FISH	I 釣り.....	1	2	3	4
FQ4JOG	J ジョギングやテニスなどのスポーツ	1	2	3	4

Q32 あなたは、殴られたり暴行を受けた経験がありますか。

XBEATEN



付問(1) それは子どもの時ですか、大人になってからですか。

WHENBEAT 1 子どもの時 2 大人になってから 3 両方

付問(2) それは誰からですか。

WHOMBEAT 1 家族から 2 他人から 3 両方

Q33 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

FEARWALK

1 はい 2 いいえ

Q34 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLN1Y

1 はい 2 いいえ

Q35 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと（例えば、強盗、恐喝やひったくり）がありますか。

XROBBD1Y

- 1 はい 2 いいえ

Q36 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと（例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死）を何回経験しましたか。

XTRAUM5Y

- | | | | | |
|----|----|----|----|------|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| なし | 1回 | 2回 | 3回 | 4回以上 |

Q37 あなたの町に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRINCR

- 1 賛成 2 反対

Q38 あなたは外国人と、次のようなつき合いを、日本国内でしたことがありますか。あればいくつでも選んでください。

- | | | |
|---------|---|---------------------------------|
| XFNHLL0 | 1 | 近くに住んでいる外国人とあいさつをかわしたことがある |
| XFNWORK | 2 | 一緒に働いたことがある |
| XFNSTDY | 3 | 学校で一緒に勉強したことがある |
| XFNACT | 4 | サークルや地域で一緒に活動したことがある |
| XFNMEAL | 5 | 食事に招待したり、されたりしたことがある |
| XFNSTAY | 6 | 自分の家に泊めたり、泊まりにいったことがある |
| FFXFNMG | 7 | 自分または家族や親せきが、日本に住んでいる外国人と結婚している |
| XFNNOBK | | (いずれも選択していない) |

Q39 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思えますか。

APPCCNUM

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----|-----------------|
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 0人 | 1人 | 2人 | 3人 | 4人 | 5人以上(具体的に____人) |
- APPCCNMX

Q40 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますか、女の子を希望しますか。

APPCCSXB

- 1 男の子 2 女の子

Q41 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

OP4NAME

- 1 当然、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名のるべきだ
- 2 現状では、妻が名字を改めて、夫のほうの名字を名のったほうがよい
- 3 夫婦は同じ名字を名のるべきだが、どちらが名字を改めてもよい
- 4 わざわざ一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままでよい

Q42 最近、墓についていろいろな議論がなされていますが、あなた自身の墓について、どのようにお考えですか。一つだけ をつけて下さい。

OP7CMTRA

- 1 私の家（実家）の墓に入りたい
- 2 配偶者の家の墓に入りたい
- 3 自分と配偶者の代から始まる墓に入りたい
- 4 自分と配偶者だけの墓に入りたい（ロッカー式の納骨堂を含む）
- 5 自分一人の墓に入りたい（ロッカー式の納骨堂を含む）
- 6 合葬式の共同墓（家族以外の人々を含む）に入りたい
- 7 墓に入らず、海や山への散骨にしたい

付問 「共同墓に入りたい」あるいは「墓に入らず散骨にしたい」の理由はなぜですか。
あてはまるものすべてに をつけて下さい。

- XCMNONE 1 家または個人の墓に入りたいが、墓を守る人がいない
- XCMCARE 2 家または個人の墓に入りたいが、墓のことで子どもをわずらわせたくない
- XCMNATR 3 自然にかえりたい
- XCMSENS 4 家または個人の墓に意味が見いだせない
- XCMETC 5 その他（具体的に_____）
- XCMNOMK (いずれも選択していない)

Q43 次のA~Kの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q4WWJBIA A 夫に十分な収入がある場合には、妻は仕事をもたない方がよい。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4WNMGA B なんととっても女性の幸福は結婚にある。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4JBMMFM C 仕事をもつ母親も、専業主婦と同じように、暖かく安定した親子関係を築くことができる。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4MNCOOK D 男性も身の回りのことや炊事をすべきだ。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4WWHHX E 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ。

- | | | | |
|-----|----------------|----------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛 成 | どちらかと
いえば賛成 | どちらかと
いえば反対 | 反 対 |

Q4MNMGA F なんといいても男性の幸福は結婚にある。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4JBMMCC G 母親が仕事をもつと、小学校へあがる前の子どもによく影響を与える。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4NOCCMG H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4WNJB2L I 女性が自立した人間として生きるためには、仕事をもつことが最もよい。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4WWHPHH J 妻にとっては、自分の仕事をもつよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q4MGHAPP K 一般的にいて、結婚していない人よりも結婚している人の方が幸せである。

1	2	3	4
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対

Q44 「親による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5PMSPNK

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらとも いえない	どちらかといえ ば反対	反対

Q45 「教師による体罰は、時により必要である」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。

Q5TTSPNK

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらとも いえない	どちらかといえ ば反対	反対

Q55 あなたは、普段お酒を飲みますか。

DO7DRINK

- | | | | | | | |
|------|----|------|------|----|------|------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| ほとんど | 週に | 週に | 月に | 年に | 年に | 全くなし |
| 毎日 | 数回 | 1回程度 | 1回程度 | 数回 | 1回程度 | |

Q56 あなたは、「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）」を持っていますか。

DOCARD

- | | |
|---------|----------|
| 1 持っている | 2 持っていない |
|---------|----------|

付問 「臓器提供意思表示カード（ドナーカード）」に署名していますか。

DO3SIGN

- 1 臓器提供の意思（一部提供も含む）を表示して、署名している
- 2 臓器提供を希望しない意思を表示して、署名している
- 3 カードは持っているが、署名していない

Q57 あなたは、信仰している宗教がありますか。

DORL

- | | | |
|------|----------------------|------|
| 1 ある | 2 特に信仰していないが、家の宗教はある | 3 ない |
|------|----------------------|------|

付問(1) それは何ですか。

XXRL (具体的に_____)

付問(2) あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。

DO3PIOUS

- 1 熱心である
- 2 まあまあ熱心である
- 3 そんなに熱心ではない

Q58 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OP5PENSN

- | | | | | | | |
|------------|-----------|--------|-----------|------------|-------|------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| かなり良くなっている | 少し良くなっている | だいたい同じ | 少し悪くなっている | かなり悪くなっている | わからない | 現在年金を受けている |

Q59 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。

OP5RADCA



Q60 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに をしてください。

DOEMAILJ	1	電子メール（仕事）	5	インターネットによるショッピング・バンキング	DONETSB
DOEMAILP	2	電子メール（私用）	6	インターネットによる株取引	DONETSTK
DOCOMPJ	3	パソコン（職場で利用）	7	携帯電話またはPHS	DOPHS
DOCOMP	4	パソコン（自宅で利用）	8	ファックス	DOFAX
（いずれも選択していない）					DONONE

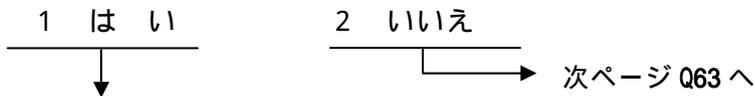
Q61 あなたは、現在幸せですか。

OP5HAPPZ



Q62 あなたの家には、現在ペットがいますか。

DOPET



付問(1) その種類は何ですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

DODOGE	1	犬(室外で)
DODOGI	2	犬(室内で)
DOCAT	3	猫
DOMAMMAL	4	ウサギやハムスターなどの小型ほ乳類
DOBIRDA	5	小鳥やニワトリなどの鳥類
DOFISHA	6	熱帯魚や金魚などの魚類
DOREPTL	7	カエル・カメ・トカゲなどの両生類 / は虫類
DOOTHER	8	その他 (具体的に_____)
DOPNOMK		(いずれも選択していない)

付問(2) ペットは、あなたにとってどのような存在ですか。

		強く そう思う	そう 思う	少しは そう思う	そうは 思わない				
PT4RELAA	A 気持ちをなごませてくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4WORTH	B 生活に、はりあいを与えてくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4ALONA	C 孤独感や寂しさを癒してくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4REGUA	D 世話をすることで、規則正しい生活ができる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4NEEDA	E ペットは自分を必要としてくれる	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4FFCOA	F 家族とのコミュニケーションに役立つ	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4BEINA	G 生きがいである	...	1	...	2	...	3	...	4
PT4NETWA	H ペットを通じて人間関係が広がる	...	1	...	2	...	3	...	4

付問(3) あなたがペットと過ごすのは、平均して1日にどれくらいですか。(世話を含む)

PTCARE

PTHOUR 時間 分 PTMIN

Q67 家計の管理のことについておたずねします。あなた方ご夫婦の場合は、収入をどのように管理していますか。

RR6ACCT

- 1 夫のこづかい以外は、妻がすべて管理している
- 2 妻のこづかい以外は、夫がすべて管理している
- 3 日常の支出以外は、夫が管理している
- 4 すべての収入をひとつにまとめていて、夫と妻はそれぞれ必要な額をそこから支出している
- 5 夫と妻の収入の一部は一緒にしているが、大部分は夫と妻が別々に管理している
- 6 夫と妻は、それぞれの収入を別々に管理している

ご協力ありがとうございました。担当の調査員にお渡しください。

WEIGHT

「生活と意識についての国際比較調査」へのご協力をお願い

文部省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

このたび大阪商業大学比較地域研究所と東京大学社会科学研究所が共同で、日本人の生活と意識についての国際比較調査を実施することになりました。アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、同様の調査が毎年実施され、国民の生活や意識の変化を総合的に把握することが可能となっています。日本では、海外と比較できる形での調査が実施されておらず、生活や意識の変化を正確に把握することが難しい状況にあります。そこで今般、文部省の助成を受け、急速に変化している日本人の生活や意識の実態を海外と比較できる形で正確に把握するため、この調査を実施することになりました。

この調査の結果は、日本人の生活や意識について研究をすすめている日本および海外の研究者に、回答者が識別できない形で無料で公開、提供されます。また本調査の分析は、学術論文、両大学のホームページ、さらには新聞などを通じて公表する予定です。

設問数が多く、また国際比較のために回答しにくい質問があるかと存じますが、なにとぞ調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理されますので、結果が、回答者個人を特定化できる形で利用されることは決してございません。

また、粗品（図書券千円）を同封いたしましたので、ご笑納ください。

なお、本調査の実施は、専門機関である 社団法人 中央調査社に委託しましたので、中央調査社から調査員が、調査へのご協力の依頼に伺います。中央調査社は、政府が実施する意識調査の実査を数多く手がけるなど信頼のおける調査機関です。調査へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

2000年10月

研究プロジェクト代表

谷岡 一郎（大阪商業大学 教授・学長）

仁田 道夫（東京大学 社会科学研究所 教授）

この調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

調査委託先（本 社） 東京都品川区西五反田7-1-1

社団法人 中央調査社 電話 03-5487-2314

生活と意識についての国際比較調査

(調査要領)

2000年10月
社団法人 中央調査社

1. 主な調査書類の種類 種類を確認すること

調査要領	
対象者名簿	通常と異なる用紙を使っている
面接調査票	すべての対象者に行う
回答票(面接用)	
留置調査票(青色)	すべての対象者に行う
欠票調査票(1ページ、桃色)	欠票対象の記録用。すべての欠票対象を記録する
挨拶状	持参配布用
正規対象宛お願い状(謝礼入り)	調査員自身が必ず郵送する。(投函時期は適宜)
予備対象宛お願い状(謝礼入り)	予備対象に調査する場合に使用。(使用時には郵送する)
謝礼品(図書券1000円分)	緊急用
その他必要な書類	調査員記入票(精算用紙)、調査員証明書

2. この調査の特徴

(1) 共同学術・国際比較研究調査

就業状況や家族関係、生活意識など生活に関する項目を網羅した調査で、社会科学の諸分野の大学研究者の共同学術調査であり、時系列研究や国際比較を行い、現代の社会構造や意識構造の解明を目的としている。(対象者への説明は別項参照)

(2) 面接票と留置票のセット完了が必須

面接票と留置票に分けているので、同一対象者に面接調査と留置調査をし、両方完了しなければならない。

(3) 正規対象全員に挨拶状と謝礼品を事前に調査員が郵送する

全正規対象に、挨拶状と謝礼品(図書券1000円分)を入れた封書を調査員が実施前に郵送する。事前挨拶状の効果が高めるため、調査員が実施時期の頃合いを見計らって投函する。必ず郵送すること。

(4) 予備対象は、正規対象が「住所不明」「転居」「死亡」のみに使用

正規対象が「住所不明」「転居」「死亡」の場合のみ予備対象を使用する。

なお、単身赴任や遠隔地での下宿など一時的に離れて住んでいる場合は「長期不在」で、予備対象を使用してはいけない。

(5) 予備対象は番号順に使用する

予備の対象番号は「21」「22」「23」「24」「25」となっており、番号順に使用する。

(6) 予備対象も「住所不明」「転居」「死亡」なら次の予備を使用

その予備も「住所不明」「転居」「死亡」の場合、さらに次の予備対象を使用する。

これらのケースでは、対象者名簿の「欠票になった具体的な状況」欄に理由を書いた余白に「次の予備へ」と書き、さらに「アタック状況番号」も同欄に記入する。

アタック状況番号	対象者(正規・予備)アタック状況
「0」	正規
「1」	予備(1番目の予備)
「2」	予備の予備
「3」	予備の予備の予備
「4」	予備の予備の予備の予備
「5」	予備の予備の予備の予備の予備

この「アタック状況番号」は、調査票(面接票、留置票、欠票調査票)の1ページの「支局・地点・対象番号」欄の「D欄」に転記する。

予備対象については、対象者へのアタックの順序や流れを見るために、対象者名簿の「元対

象 No.」欄に、それぞれの予備をアタックするきっかけとなった欠票対象の対象番号を記入する。正規が欠票になり、予備にアタックした場合は、その前のアタックのきっかけとなった正規対象番号を記入する。予備の予備にアタックした場合、そのアタックのきっかけとなった予備の対象番号を記入する。

(7)完了しても予備対象の対象番号は変えない

完了した予備対象の番号は、「21」「22」「23」「24」「25」の予備番号をそのまま使う。

(8)すべての欠票に欠票調査票を作成

正規対象であっても予備対象であっても、欠票はすべて、欠票調査票を作成する。

アタック前に本社や支社局に転居や拒否の連絡があったものについても、欠票調査票を作成する。

(9)使用する予備対象には調査員が事前に挨拶状と謝礼品を郵送する

予備対象を調査することになったら、調査員が予備対象宛の謝礼入りお願い状の封筒に宛名を書いて投函すること。

必ず郵送すること。

(10)現地リスティングはしない

現地リスティングは一切しない。

(11)回収率を上げるため最低4回訪問

欠票をなくすため、対象者に不信感や不安感、ずさんな印象を持たれないように言動・態度に気をつけ、調査の趣旨を理解してもらうために、わかりやすい説明や説得をすること。

「一時不在」を少なくするため、相手に応じて日時を変えて最低4回は訪問すること。

3. 調査の概要

この調査に関する質問があった場合の説明例

Q. この調査の目的は？

「この調査は、世の中や日常生活に対する人びとの考え方や仕事についての実態などをアンケート調査して、人びとの考え方や行動が年代や立場・環境によってどのように違うのかを統計的に研究しようとするものです。

さらに、この調査を続けることにより（同じ人に繰り返して調査をすることはありません）、人びとの意識が時代とともにどう変わっていくのか時系列分析をしたり、外国で実施した調査と比較研究をする国際的な学術研究です」

Q. 協力をお願い状に書いてある一文部省指定・学術フロンティア推進拠点・研究プロジェクトとは？

「大阪商業大学の比較地域研究所と東京大学の社会科学研究所が、文部省の助成を受け日本人の生活や意識について共同で調査・研究をして、多角的な分析をしようとする計画です」

Q. どうして私が選ばれたのか？

「いろいろな人びとの考えを聞くために、地域や性別、年代が偏らないように、選挙人名簿から何人おき、という具合にまったく無作為に選ばせていただきました。なお、この研究の目的やお名前などを漏らさないことなどを誓約書にして有権者名簿の閲覧を申請し、選挙管理委員会から許可をいただきました」

Q. どんな人が何人くらい選ばれたのか？

「全国から300地点を選び、各地点から満20歳～89歳までの方を15名ずつ、あわせて4500人を無作為に選びました」

Q. 家族や仕事のことを細かく聞くのはどうして？

「現代人の家庭の成り立ちや家族や仕事への思い、仕事の環境などを多角的に研究し、社会の問題点や改善点を探り出すことを目的にしています。私たちの子や孫たちに温かい家庭や暮らしやすい社会をつくる為に学術的に貢献しようとするものです」

Q. プライバシーは守られるのか？

「どんなことでもご本人にとっては大事なプライバシーですから、お答えを第三者に漏らしてはならないことを私たちの職業倫理で厳しく定められています。また、ほかに誰に答えていただいているかも言ってはならないと定められています」

Q. どうしても答えたくない項目は？

「どの質問も重要で、ぜひともお答え願いたいのですが、どうしても答えたくないところ

があってもやむを得ません。その質問には「答えたくない」（ノーコメント）とおっしゃってください」

Q. 調査の結果は発表するのか？

「全国規模で調査を継続し統計的にまとめた後、1年後には、研究参加者が論文や出版物にしたり、学会で発表したり、国内や外国の研究者とシンポジウムをする予定です」（特に求められたら）「調査に関する情報は、JGSS のホームページ（www.jgss.daishodai.ac.jp）または、東京大学社会科学研究所データアーカイブのホームページ（www.iss.u-tokyo.ac.jp/ssjda）でご覧になれます」

4. 実施の注意

(1) 調査方法、対象者限定の厳守

面接票を記入依頼してはならない。ただし、耳の不自由な人には記入依頼法でも構わない。面接調査では、質問の順序変更、省略、言い換え、勝手な説明などはしてはならない。留置票については記入依頼を原則とするが、目の不自由な人には面接聴取法でも構わない。同性・同年代の家族であっても、抽出された対象者を変えてはならない。

(2) 対象者のプライバシー保護には十分配慮すること

対象者名簿の記載内容が他人の目に触れないように気をつける。電話ボックスに対象者名簿などを置き忘れたり、記入済みの留置票を他の対象者に渡さないよう注意する。

(3) 調査員証明書などを忘れないように

調査の趣旨をようやく理解してくれても、調査員証明書を忘れると信用されない。

(4) 留置票には担当調査員名や回収約束日をきちんと書き入れたうえで依頼する

あらかじめ回収日時を約束し、留置票に記入して渡す。記入すべきことをしていないと、ずさんな印象を持たれる。対象者に完全な記入を求めるなら、まず調査員がきちんと記入しなければならない。

(5) 約束の日は必ず守る

(6) 対象者本人とコンタクトをとる努力をする

伝言が正確に伝わらない人（幼児など）に頼んではならない。家族の誰にも会わずにポストなどに調査票を入れて依頼してはならない。

5. 対象者名簿に関する注意

(1) 必要事項を漏れなく記入する。

(2) 年齢が6月25日現在になっているか確認する。

(3) 完了対象には、欠票には×をつける。

(4) 対象番号は正規も予備も元の番号を変えない。

(5) 「欠票 No.」欄には、対象者名簿下部の「欠票理由番号」を記入する。

(6) 「欠票になった具体的状況」欄には、以下を記入。

a. 詳細な状況

b. アタック状況番号

アタック状況番号	対象者(正規・予備)アタック状況
「0」	正規
「1」	予備(1番目の予備)
「2」	予備の予備
「3」	予備の予備の予備
「4」	予備の予備の予備の予備
「5」	予備の予備の予備の予備の予備

このアタック状況番号は、調査票(面接票、留置票、欠票調査票)の1ページの「支局・地点・対象番号」欄の「D欄」に転記する。

(7) 予備対象については、対象者へのアタックの順序や流れを見るために、対象者名簿の「元対象 No.」欄に、それぞれの予備をアタックするきっかけとなった欠票対象の対象番号を記入する。正規が欠票になり、予備にアタックした場合は、その前のアタックのきっかけとなった正規対象番号を記入する。予備の予備にアタックした場合、そのアタックのきっかけと

なった予備の対象番号を記入する。

(8)欠票理由について

調査期間中に、不在が4回以上続いた場合には、欠票理由は「一時不在」とするが、家族や近所の人から旅行中、長期出張中などと確認できた場合は「長期不在」とする。単身赴任や遠隔地での下宿など一時的に離れて住んでいる場合は「長期不在」とする。「一時不在」および「長期不在」の場合はいずれも、予備にはいかない。

6. 調査票に関する注意

(1)支局・地点・対象番号：対象者名簿の左上、「支局地点」および第1列目の「対象番号」を転記。（面接も留置も同じ）

(2)記入欄のA欄、B欄、C欄、D欄、E欄について

面接調査票1ページ上段 および留置票1ページ下段（E欄は面接票のみ）

A欄 性別（1=男、2=女）に をする。

B欄 年齢 対象者名簿から年齢を転記（6月25日現在）。

C欄 結婚状況を面接票10ページ問10の回答を見て、転記
1=既婚（有配偶）、2=既婚（離死別）、3=未婚

D欄 対象者名簿の「欠票になった具体的状況」欄の「アタック状況番号」を転記。

E欄 対象者名簿から生年月日を転記する。（面接票のみ）

(3)面接調査票について

2ページ問1(5)(6)など、働いている事業所の事業内容や仕事の内容を具体的に聞く質問が多いが、後で研究者が理解し分類できるように、できるだけ詳しく聞くこと。

2ページ問1(7)は、会社全体でなく、その事業所（店舗、工場、営業所など）の従業員規模を聞いている。単独事業所は会社全体の規模と同じになる。

5ページ問1(22)は、雇用期間の有無とは関係なく、就業希望をたずねる設問。

5ページ問1(24)は、給与でない自営業の場合は「6 他の支払い方法」が多い。ただし、自営業に分類されるフリーのカメラマンの報酬は日給の場合もあるので、機械的に判断してはならない。また、内職などで出来高払いの場合は「6 他の支払い方法」になる。

なお、この設問は、給与や報酬の決定方法をたずねるもので、支払い形態をたずねるものではない。日給の月払いは「2 日給」、時間給与の月払いは「1 時間給」となる。

9ページ問9の最初についた職業（初職）とは、学校教育終了後初めてついた職業を指す。定時制や夜間課程、通信制の学校に通いながら就業している場合は、その仕事を最初とする。ただし、その仕事を（初職）と認識するかしないかは対象者の判断にまかせる。

「兵役」は職業とみなさない。兵役の後について仕事について答えてもらうこと。

10ページ問10、問11では、有配偶には婚姻届を出していない内縁の関係を含む。

また、14ページ問19も内縁の関係を含む。ただし、18ページ問31は内縁の関係は含まない。これらは、特に婚姻届を出しているか聞かなくてよい。問10、問11と問31に矛盾があってもやむを得ない。

14ページ問18(1)は、2世帯住宅でも「一緒に住んでいる」と意識していれば同居に含めてよい。物理的なものより日頃の接触等による意識を大切にする。

15ページ問20の世帯主は、戸籍上でなく、世帯主と意識している人でよい。

15ページ問22は、問21で聞いたすべての子どもについて、現在の年齢などを聞く設問。養子で出た子や継子を含めるかは対象者判断でよい。

生年を覚えていなかったり答えられない場合があってもやむを得ない。

生年または現在の年齢のどちらかを記入する。亡くなった子の場合は、生年を聞く。

16ページ問23は、亡くなった兄弟姉妹、継父母の子どもも含めるが、対象者の認識にまかせる。義理の兄弟姉妹は含めない。

調査票の最後のページ：回答者の協力状況について、気がついたことはできるだけ詳しく書く。

面接調査を先に実施し留置調査を後から依頼したか（面接 留置）、留置を先に実施し

面接を後から実施（留置 面接）したか、調査票末尾の 調査手順 に つける。
調査票末尾の調査日、調査時刻、所要時間も記録する。

(4)留置調査票について

記入を依頼する相手を間違えないようにすること。

留置を依頼する時には、回収日時を約束し、調査票の表紙に「調査員の氏名」と「回収日」を記入して預けること。

7. 回収時の注意

できるかぎり、留置票を受け取った時に、その場で、次のようなチェックをする。

(1) 「様 ご本人のお答えですね」

(2) 「一応、パラパラと拝見します」

(3)回答欄が空欄の場合、回答漏れかノーコメントかを確認する。回答漏れの場合は、その場で記入してもらう。

(調査票を見られることを嫌がっているような場合)

(1) 「様 ご本人のお答えですね」と確認する。

(2)全ての質問に回答したかどうかを再確認してもらう。
回答漏れがある場合には、その場で記入してもらう。

8. 欠票調査票の記入の注意

(1)本社や支社局に転居や拒否の連絡があったものも含め、欠票はすべて欠票調査票に必要事項を記入する。

(2)「D欄」のアタック状況番号は対象者名簿より転記する。

9. 提出に関する注意

(1)対象者名簿には必要事項がすべて記入されているか確認する。

(2)欠票調査票は別にしない。

(3)面接票と留置票をセットにし、欠票調査票とともに対象番号順にそろえて提出する。

10. 年齢早見表(次ページ)

対象者名簿の年齢：誕生日が6月26日以降の人は、早見表より1を引いて算出。

B欄：対象者名簿の年齢を転記。

ただし、調査票の設問における年齢は10月1日現在を目安とするが、厳密でなくてよい。

年号	西暦	干支		年齢
明治43	1910	戌	いぬ	90
44	1911	亥	いのしし	89
45/元	1912	子	ねずみ	88
大正2	1913	丑	うし	87
3	1914	寅	とら	86
4	1915	卯	うさぎ	85
5	1916	辰	たつ	84
6	1917	巳	へび	83
7	1918	午	うま	82
8	1919	未	ひつじ	81
9	1920	申	さる	80
10	1921	酉	とり	79
11	1922	戌	いぬ	78
12	1923	亥	いのしし	77
13	1924	子	ねずみ	76
14	1925	丑	うし	75
15/元	1926	寅	とら	74
昭和2	1927	卯	うさぎ	73
3	1928	辰	たつ	72
4	1929	巳	へび	71
5	1930	午	うま	70
6	1931	未	ひつじ	69
7	1932	申	さる	68
8	1933	酉	とり	67
9	1934	戌	いぬ	66
10	1935	亥	いのしし	65
11	1936	子	ねずみ	64
12	1937	丑	うし	63
13	1938	寅	とら	62
14	1939	卯	うさぎ	61

年号	西暦	干支		年齢
昭和15	1940	辰	たつ	60
16	1941	巳	へび	59
17	1942	午	うま	58
18	1943	未	ひつじ	57
19	1944	申	さる	56
20	1945	酉	とり	55
21	1946	戌	いぬ	54
22	1947	亥	いのしし	53
23	1948	子	ねずみ	52
24	1949	丑	うし	51
25	1950	寅	とら	50
26	1951	卯	うさぎ	49
27	1952	辰	たつ	48
28	1953	巳	へび	47
29	1954	午	うま	46
30	1955	未	ひつじ	45
31	1956	申	さる	44
32	1957	酉	とり	43
33	1958	戌	いぬ	42
34	1959	亥	いのしし	41
35	1960	子	ねずみ	40
36	1961	丑	うし	39
37	1962	寅	とら	38
38	1963	卯	うさぎ	37
39	1964	辰	たつ	36
40	1965	巳	へび	35
41	1966	午	うま	34
42	1967	未	ひつじ	33
43	1968	申	さる	32
44	1969	酉	とり	31

年号	西暦	干支		年齢
昭和45	1970	戌	いぬ	30
46	1971	亥	いのしし	29
47	1972	子	ねずみ	28
48	1973	丑	うし	27
49	1974	寅	とら	26
50	1975	卯	うさぎ	25
51	1976	辰	たつ	24
52	1977	巳	へび	23
53	1978	午	うま	22
54	1979	未	ひつじ	21
55	1980	申	さる	20
56	1981	酉	とり	19
57	1982	戌	いぬ	18
58	1983	亥	いのしし	17
59	1984	子	ねずみ	16
60	1985	丑	うし	15
61	1986	寅	とら	14
62	1987	卯	うさぎ	13
63	1988	辰	たつ	12
64/元	1989	巳	へび	11
平成2	1990	午	うま	10
3	1991	未	ひつじ	9
4	1992	申	さる	8
5	1993	酉	とり	7
6	1994	戌	いぬ	6
7	1995	亥	いのしし	5
8	1996	子	ねずみ	4
9	1997	丑	うし	3
10	1998	寅	とら	2
11	1999	卯	うさぎ	1
12	2000	辰	たつ	0

以上

お願い

この基礎集計表・コードブックを利用して発表を行なった場合、
その掲載誌などを下記の JGSS 事務局宛に 1 部お送り下さい。

JGSS 事務局

〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 大阪商業大学内

Tel:06-6785-6013 Fax:06-6785-6011

E-mail:jgss@daishodai.ac.jp

<http://jgss.daishodai.ac.jp/>

2002 年 3 月 31 日 発行(非売品)

〔資料 第 19 集〕

文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点 研究プロジェクト

日本版 General Social Surveys

JGSS-2000

基礎集計表・コードブック

編 集 大阪商業大学 比較地域研究所
東 京 大 学 社会科学研究所

発 行 東京大学社会科学研究所
〒113-0033 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号

印 刷 ヨシダ印刷(株)両国工場

東京大学社会科学研究所 『資料』

第1集	大内 力	農業災害補償制度の実態	1957
第2集	大内 力 暉峻衆三	肥料消費構造の研究	1957
第3集	嘉治真三 鈴木圭介	1957年アメリカ合衆国農民経済階層に関する統計集	1960
第4集		ソ連邦の社会保障	1963
第5集		1791年憲法の資料的研究	1972
第6集		戦後危機における労働争議 - 読売新聞争議 -	1973
第7集		戦後危機における労働争議 [其の二] - 続・読売新聞争議 -	1974
第8集		戦後初期労働争議調査資料 - 東芝争議 (1949年) 調査資料 -	1978
第9集		電産十月闘争 (1946年) - 戦後初期労働争議資料 -	1979
第10集		戦後初期労働争議調査資料 [其の二] - 続・東芝争議 (1949年) 調査資料 -	1980
第11集		東宝争議 (1948年) 資料	1986
第12集		イギリス鉄鋼産業の労働協約	1987
第13集		イギリス自動車産業の労働協約	1988
第14集		東宝争議 (1948年) 資料 [其の二]	1989
第15集		地価バブルと土地政策 (1985-1995)	1996
第16集		6大企業集団・融資系列の株式持合い - 1974,1984,1994年の企業別データ -	1999
第17集		6大企業集団・融資系列の系列融資 - 1974,1984,1994年の企業別データ -	2000
第18集		日本版 General Social Surveys (JGSS) 第2回予備調査 基礎集計表・コードブック	2001

*1~4集は『調査資料』